W41SH

by SHARP

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、W41SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用の前に、W41SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

W41SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

W41SHのマニュアル

W41SHには、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

●各機能の詳しい使いかたを知りたい場合

このW41SH『取扱説明書』をお読みください。

●基本的な使いかたを知りたい場合

付属のW41SH『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。
・『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
(http://www.au.kddi.com/manual/index.html)
auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
〈アクセス方法〉
[EZトップメニュー]▶[auお客さまサポート]▶[調べる]▶[オンラインマニュアル]

▲バーコード（QRコード）を読み取ってauオンラインマニュアルにアクセス

簡易英語版／簡易中国語版の取扱説明書が必要な方へ
For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

『かんたんマニュアル』の簡易英語版／中国語版をauホームページからダウンロードすることができます。

You can download the English/Chinese version of the Simple Manual from the au website.
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

簡易英語版／中国語版は『かんたんマニュアル』の巻末でご覧いただけます。

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Simple Manual.

安全上のご注意

W41SHをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障かなと思ったら、まずは下記のホームページで症状をご確認ください。
・W41SHからはⓔ（1秒以上長押し）（シャープホームページ）
・パソコンからは　http://www.sharp.co.jp/k-tai/

■お知らせ

- 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

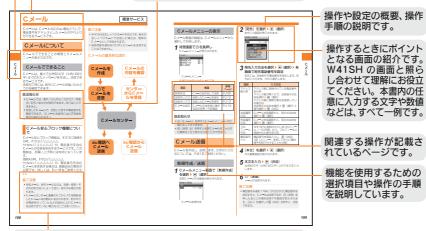
- サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- W41SHは国内でのご利用を前提としています。国外へ持ち出してのご利用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」、「稼働状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の故障・修理・その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書の使いかた

本書の見かた

本書の構成やマークの意味についてご紹介します。お読みになる前にご確認ください。

操作説明について

本書では、のいずれかを押す操作を、のいずれかを押す操作をと省略して表記しています。

■お知らせ

- 本文中は、「miniSD™メモリカード（市販品）」を「miniSDカード」と記載しています。
- 本文中は、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。
- 本書内の任意に入力する文字や数値などは、すべて一例です。

■ご注意

- 本書に掲載された説明画面は、基本的にW41SH発売当時の状態のものです。W41SH発売後にサービス変更や機種改良が行われるなどして、一部の画面や字体、形状が異なることがあります。ご了承ください。
- 本書に掲載した説明画面は、画面の一部を省略して、解説に必要な箇所のみを掲載している場合があります。ご注意ください。

機能の探しかた

本書で使いたい機能の説明や操作の方法を探す方法は次のとおりです。

表紙インデックスから（→表紙）

W41SHの代表的な機能の名称を、表紙に記載しています。この表紙インデックスから、お探しの説明が記載されているページを検索します。

目次から（→P.18）

機能別に分類された目次から、お探しの説明が記載されているページを検索します。

「W41SHでできること」から（→P.25）

W41SHの特徴的な機能や便利なサービスをまとめて記載しています。それぞれの機能やサービスについて、詳しい説明が記載されているページを検索します。

索引から（→P.375）

W41SHの機能名、サービス名、画面に表示されているメニュー名などのキーワードから、お探しの説明が記載されているページを検索します。

クイックガイドから（→クイックガイド）

代表的な機能の操作方法をまとめて記載しています。本書巻末から切り取って外出時などにもお役立てください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、W41SHを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示	表示の意味
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

● 図記号の意味は以下のとおりです。

図記号	図記号の意味
禁止 分解禁止 水濡れ禁止 濡れ手禁止	してはいけないこと（禁止）を表しています。
指示 電源プラグを抜く	しなければならないこと（指示）を表しています。

W41SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ平型ステレオイヤホン01、au ICカード、USBケーブル、miniSDカード共通

⚠危険

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- 電池パック（41SHUAA）
- 卓上ホルダ（41SHPUA）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

引火性ガスが発生する場所で使用しないでください。ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止

充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

禁止

共通ACアダプタ01（0202PQA）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷による感電などの原因となります。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。
携帯電話の改造は電波法違反になります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

miniSDカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、けがの原因となります。

miniSDカードを挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

水など液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

通電状態で充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

禁止

傾いた所やぐらついた台など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなどけがの原因となります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

miniSDカードの取り付け、取り外しの際にはご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

使用中に煙が出たり、異臭がする、異常な音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば充電用機器の共通ACアダプタ01（0202PQA）または共通DCアダプタ01（0201PEA）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認します。その後電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のW41SH本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物をのせたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードのIC部分に不用意に触れたり、金属などをあてて、ショートさせたりしないでください。静電気などにより、内部データの消失や故障の原因となります。

au ICカードのIC部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

au ICカードは乳幼児の手の届く場所にはおかないでください。
誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

W41SH本体について

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。（電波OFFモード含む）

- アラーム機能（→P.303）など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

植え込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

- 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、携帯電話をペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
- 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
  - ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
  - ・病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。（アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。）
  - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
  - ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

● 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカー以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例：ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

W41SHはモバイルライト（簡易ライト）を内蔵しています。モバイルライト（簡易ライト）をご使用になる場合、モバイルライト（簡易ライト）を目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト（簡易ライト）点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車などの運転者に向けてモバイルライト（簡易ライト）を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲームなどをするときやEZ・FMや音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作などの影響を与えることがあります。

ハンドストラップなどを持って振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

miniSDカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。miniSDカードを使用しないときは、カバーをはめてください。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

夏季に閉めきった車内に放置するなど、極端な高温になる環境には置かないようにしてください。W41SHのキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。また、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなったり、本体が変形し故障の原因となる場合があります。

人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人にあたり、思わぬけがをする場合があります。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなど磁気により情報を保持しているものを近づけたり、狭んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

通常は平型ステレオイヤホン端子カバー・外部接続端子カバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

本体を閉じるときには物を挟まないようご注意ください。LCD（液晶ディスプレイ）などの破損の原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

レシーバーにピンなどの金属片が吸着していないか確かめてからご使用ください。金属片が目に刺さるなどして、けがの原因となります。

本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）やLCDとヒンジ部の間に指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となります。

au電話を振り回さないでください。けがの原因となります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には以下の材料を使用し、表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
外装カバー縁部・ディスプレイ上部	マグネシウム	アクリル系焼付硬化処理
ヒンジ部左右	ポリアミド樹脂	アクリル系UV硬化処理
メインディスプレイ	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
サブディスプレイ	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理（下地アルミ蒸着）
赤外線ポート	ABS樹脂	なし
スピーカー穴部左右	ポリエステル樹脂	なし
ヒンジカバー	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理（下地すず蒸着）
カメラパネル	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理（下地すず蒸着）
カメラレンズ	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
モバイルライトレンズ	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
マクロスイッチ	POM樹脂	なし
外部接続端子カバー	エラストマー樹脂	なし
平型ステレオイヤホン端子カバー	エラストマー樹脂	なし
miniSDカードスロットカバー	PC樹脂 エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化処理
ビスカバー（ヒンジカバー下部）	PET樹脂	なし
センターキー	ABS樹脂	クロムメッキ
アプリキー アドレス帳キー メールキー EZキー 電源キー クリア／メモキー 発信キー ダイヤルキー Taskキー サイドキー	PC樹脂	なし
当たりカバー	ウレタン樹脂	なし
充電端子	銅合金	金メッキ
電池パックカバー	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
au ICカードトレー	POM樹脂	なし

電池パックについて

W41SHの電池パックはリチウムイオン電池です。

⚠危険

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などの恐れがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。

（+）と（−）をショートさせないでください。

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、（+）（−）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

分解禁止

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

禁止

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

指示

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

禁止

電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。

充電用機器について

⚠警告

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（0202PQA）はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、共通DCアダプタ01（0201PEA）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指示

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（0202PQA）・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

指示

共通DCアダプタ01（0201PEA）のヒューズが切れた場合は指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。

禁止

電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れをするときには、電源プラグや共通ACアダプタ01（0202PQA）・共通DCアダプタ01（0201PEA）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグや共通ACアダプタ01（0202PQA）・共通DCアダプタ01（0201PEA）のプラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

指示

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

禁止

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

禁止

通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

禁止

卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提とします。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

指示

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

禁止

濡れた電池パックを充電しないでください。

禁止

風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。感電の原因となります。

禁止

au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01（0202PQA）や共通DCアダプタ01（0201PEA）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

指示

電源プラグや共通ACアダプタ01（0202PQA）・共通DCアダプタ01（0201PEA）のプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

禁止

共通DCアダプタ01（0201PEA）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

指示

電池パックから漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

シャープ平型ステレオイヤホン01について

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車などの運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示

歩行中は音量を上げすぎないようにしてください。音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で交通事故の原因となることがあります。

指示

シャープ平型ステレオイヤホン01をau電話本体に装着し、ゲームや音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節をしてください。音量が大きすぎると難聴の原因となります。

指示

コードを強く引っ張らないでください。破損する恐れがあります。

指示

接続端子にゴミが付着しないように注意してください。故障の原因となります。

指示

シャープ平型ステレオイヤホン01のコネクタは、au電話本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には以下の材料を使用し、表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
イヤホン（ドライバー外装）	ABS樹脂	なし
イヤホン外装	ABS樹脂	なし

使用箇所	使用材料	表面処理
外装カバー	ABS樹脂	クロムメッキ
ケーブル（ステレオイヤホン）	エラストマー樹脂	なし
分岐ブッシュ	エラストマー樹脂	なし
プラグ（カバー）	エラストマー樹脂	なし
プラグ（先端）	真鍮	金メッキ
ケーブル（変換ケーブル）	エラストマー樹脂	なし
イヤホンジャック（カバー）	エラストマー樹脂	なし
イヤホンジャック（先端）	真鍮	金メッキ
平型プラグ（カバー）	エラストマー樹脂	なし
平型プラグ（先端）	ポリフタルアミド樹脂	なし

au ICカードについて

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

au ICカード（IC部分）を取り外す際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。
溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードのIC部分に不用意に触れたり、金属などをあてて、ショートさせたりしないでください。静電気などにより、内部データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物をのせないでください。故障の原因となります。

au ICカードを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。

au ICカードのIC部分を傷つけないでください。故障の原因となります。

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

W41SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ平型ステレオイヤホン01、au ICカード、miniSD™メモリカード共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度５℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- W41SHが高温となった場合、本体の保護のため一時的に一部機能を停止することがあります。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。
- このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出してのご利用はできません。This product is exclusively for use in Japan.
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。

W41SH本体について

- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容の変化・消失が生じても、損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W41SHで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- ディスプレイやダイヤルキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのサイドキー操作ができなくなることがあります。また、W41SH本体が損傷する恐れがあります。工場出荷時はディスプレイ（液晶表示画面）に透明の表面保護フイルムがついています。キズ、汚れがフイルムに付いて画面が見えにくくなりましたら、このフイルムを剥がしてご使用ください。
- カバンやポケットに入れているときにサイドキーが誤動作しないように、サイドキー操作が無効になる設定をしておくことをおすすめします。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- W41SHに磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。

- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W41SH内部に水滴が付くことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- W41SHは、盗難・紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。

電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W41SH本体から外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要な電池パックは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。また、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどに使用済み電池パック回収箱を設置しております。
- お買い上げ時には、十分に充電されていない場合もあります。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。）

充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）・共通DCアダプタ01（0201PEA）の電源コードをプラグに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）・共通DCアダプタ01（0201PEA）の電源コードを卓上ホルダに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

シャープ平型ステレオイヤホン01について

- コードを本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- シャープ平型ステレオイヤホン01は防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。
- 騒音のひどい所や強風下での使用は避けてください。
- 耳に刺激を与えすぎないように、適度な音量でご使用ください。イヤホンは開放型のため音が外に漏れますので、周囲の人の迷惑にならないようご注意ください。

カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けをおこすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権の侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- au電話のカメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。

miniSDカードについて

- miniSDカードをW41SHに挿入していないときは、miniSDカードに関する操作はできません。
- miniSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとminiSDカードを利用することができません。
- miniSDカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。
- ツメではじいたりするとminiSDカードが勢いよく飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- miniSDカードの端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- miniSDカードを曲げたり、折ったり、重い物をのせたりしないでください。
- miniSDカードによっては初期化しないと使えないものがあります。W41SHで初期化（→P.176）してからご使用ください。
- miniSDカードは当社が指定する動作確認品（→P.169）をご使用ください。動作確認品以外のものを利用した場合、データの消失や故障の原因となります。
- 長時間お使いになったあと、取り外した miniSDカードが温かくなっていることがありますが、異常ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- miniSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- データの書き込み・読み出し中に振動や衝撃を与えたり引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。故障、内部データ消失の原因となります。（著作権のあるデータをminiSDカードに移動中は、miniSDカード内に保存されている著作権のあるデータがすべて消失する可能性がありますのでご注意ください。）
- miniSDカードに保存したデータは、別のminiSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。
- W41SHの電池残量が少ない場合は、miniSDカード保存中に電源が切れ、正常に保存などができなくなる場合があります。データが破損・消失する場合がありますので、電池残量が十分なときに、ご利用することをおすすめします。
- miniSDカードのシークレットデータ（アドレス帳、スケジュールなど）は、パソコンなどから内容を確認することができますので、データの取り扱いには十分ご注意ください。
- miniSDカードを廃棄する場合、保存内容が流出する恐れがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にminiSDカードを破壊したうえで処分することをおすすめします。他人に譲渡する場合も含めて、miniSDカードの保存内容については、お客様の責任において管理してください。
- miniSDカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。miniSDカードを使用しないときは、カバーをはめてください。

音楽／ラジオ機能について

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽やEZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
- コードをW41SH本体に巻き付けて使用すると感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。

au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- 不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードを分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

各種暗証番号について

W41SHをご利用いただくときに、各種の暗証番号をご入力いただく場合があります。設定された暗証番号は各種操作やご契約を行うときに必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

暗証番号

お申し込み時にお客様が設定された番号です。主に、auの電話サービスやEZwebのサービスをご利用になるときに必要となります。

項目	概要
使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合 ③Eメール設定の［その他の設定］から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の番号（4桁）

ロックNo.

お買い上げ時は、「1234」に設定されていますが、必要に応じて、お客様のお好きな番号に変更できます。（設定できるのは、４～８桁の半角数字のみです。）主に、本体の設定を変更したり各種操作を行うときに必要となる番号です。
ロックNo.を変更した場合は、お忘れにならないよう、必ずメモなどに控えてください。

項目	概要
使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合（→P.17）
初期値	1234（4～8桁）

EZパスワード

項目	概要
使用例	EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）

※2006年9月以降に新規加入またはEZwebオプションを追加した場合のパスワードは申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号となります。

プレミアムEZパスワード

項目	概要
使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除する場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回「まとめてau支払い」をご利用時に設定（4～8桁）

※2006年9月以降に新規加入またはEZwebオプションを追加した場合のパスワードは申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号となります。

ナビパスワード

項目	概要
使用例	①いつでも位置確認の起動、au電話からの登録依頼の許可 ②位置確認メールの起動 ③安心ナビエリア通知の起動
初期値	安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知の初回起動時に設定（4桁）

※ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
※Cメールのご利用を停止している場合、「安心ナビ」は使用できません。

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコードの３つのPINコードがあります。PINコードは、３回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。

PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードを入力しないと使用できないように設定することができます。（→P.290）また、PIN1コードの必要／不要を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて４～８桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。PINコードは「PINコード変更〈M471〉」で、「入力必要／不要」は「入力要否設定〈M472〉」で設定できます。（→P.288、P.290）

セキュリティPINコード

EZwebやEZアプリ（BREW®）を利用するときに、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）が必要になる場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出するときに、セキュリティPINコードの入力が必要になるように設定できます。（→P.290）また、セキュリティPINコードの入力の必要／不要を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて４～８桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。PINコードは「PINコード変更〈M471〉」で、「入力必要／不要」は「入力要否設定〈M472〉」で設定できます。（→P.289、P.290）

署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて４～８桁のお好きな番号に変更できます。（→P.289）
- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティ PINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に、ロックを解除するために必要になります。（→P.291）

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられたプラスティックカード裏面に印字されている８桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められております。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください。（→P.291）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えると操作ができなくなります。その場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合にロックを解除するために必要となります。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください。（→P.291）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えるとデジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- PINロック解除コードは証明書によって異なります。

■お知らせ

- PIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコードは、リセット（→P.287）を行ってもリセットされません。

ロックNo.について

ロックNo.（→P.15）の入力が必要になる操作は次のとおりです。

機能		参照ページ
通話時間／料金目安のリセット		P.270
通話料金レート		P.270
PCサイトビューアー通信量のリセット		P.271
アドレス帳	全件削除	P.76
Eメール	受信フォルダ内の全削除／送信ボックス内の全削除	P.96
Cメール	送受信ボックス内の全件削除	－
	受信フォルダ削除	－
	受信フィルタ	P.117
データフォルダ	フォルダ内全削除	－
	全件削除	－
	プライベートフォルダの表示	P.157
miniSDカード	アドレス帳バックアップ	P.173
	スケジュールバックアップ	P.173
	タスクリストバックアップ	P.173
	お気に入りバックアップ	P.173
	全件削除	－
	miniSDカード初期化	P.176
EZナビパスワードのリセット		P.246
EZナビプライバシーフィルタ		P.247
ハロー着信制限	ON	P.287
	OFF	P.287
着信拒否設定		P.286
オートロック	ON	P.283
	OFF	P.283
遠隔オートロック	ON	P.283
	OFF	P.283
ロックNo.変更		P.284
ダイヤル発信制限	ON	P.285
	OFF	P.285
アドレス帳制限	ON	P.285
	OFF	P.285
メール制限	ON	P.285
	OFF	P.285
EZweb制限	ON	P.285
	OFF	P.285
EZアプリ制限	ON	P.285
	OFF	P.285

機能		参照ページ
PCサイトビューアー制限	ON	P.286
	OFF	P.286
ハロー制限	ON	P.285
	OFF	P.285
シークレット	表示する	P.285
	表示しない	P.285
シークレット一時解除		P.315
リセット	機能リセット	P.287
	メモリリセット	P.288
	EZアプリリセット	P.288
	オールリセット	P.288
	学習内容・単語リセット	P.288
ユーザー辞書	全件削除	－
赤外線通信	上書登録	－
お小遣い帳	全件削除	P.320
Myボイス	全件削除	－
スケジュール	全件削除	P.310
	祝日／記念日設定（リセット）	－
	Eメールへ添付（全件添付）	P.309
	データフォルダへコピー（全件コピー）	P.309
	miniSDへコピー（全件コピー）	P.309
	赤外線送信（全件送信）	P.310
タスクリスト	全件削除	P.315
ショートカットメニュー	全件削除	P.300
プロフィール	編集	P.298
ボイスメモ	留守／音声メモ（全件削除）	P.56
メモ帳	データフォルダへコピー（全件コピー）	－
	miniSDへコピー（全件コピー）	－
	全件削除	－
お気に入り	フォルダ削除	－
	全件削除	－

目次

アドレス帳 71

Eメール 79

Cメール 108

Hello Messenger 119

カメラ 128

データフォルダ 156

miniSD™メモリカード 168

au Music 179

EZweb 194

EZ「着うたフル®」 210

EZ・FM 212

EZチャンネル 216

EZナビ 224

EZアプリ（BREW®） 248

PCサイトビューアー 257

設定 268

便利な機能 299

auのネットワークサービス 328

付録 349

索引 375

利用許諾契約 381

クイックガイド 巻末

W41SHでできること

W41SHは、次のような使いかたができます。それぞれの機能やサービスについての詳しい説明は、「→」のあとに記載されているページをご参照ください。

電話をかける

いろいろな電話のかけかた

- **「国際電話をかける」→P.51**
  W41SHからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
- **「スピードダイヤル」→P.52**
  よくかける電話番号はアドレス帳のメモリNo.に登録すると、メモリNo.の下2桁を入力するだけで電話をかけることができます。
- **「アドレス帳から電話をかける」→P.52**
  アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して電話をかけます。
- **「発着信履歴から電話をかける」→P.52**
  かかってきた電話やかけた電話の番号リストを使って電話をかけます。

転送電話や留守番電話を使う

電話に出られないときのサービスが用意されています。

- **「着信転送サービス」→P.334**
  着信した電話をあらかじめ登録した電話番号へ転送します。
- **「お留守番サービス」→P.328**
  auのお留守番サービスで、メッセージをお預かりします。

文字を入力する

- **「文字入力」→P.59**
  アドレス帳に名前や住所を登録したり、メールを作成するときなどに、文字を入力する方法です。
- **「予測変換入力を使う」→P.63**
  近似予測変換と連携予測変換の2種類の入力支援機能を利用できます。
- **「定型文を編集する」→P.68**
  自分で作成した文章を定型文として利用できます。
- **「ダウンロード辞書」→P.69**
  EZwebからお好みの用途に合った辞書をダウンロードし、利用できます。

画面や音を変更する

W41SHの各種の画面や、着信音などをお好みで変更できます。

- **「ケータイアレンジ」→P.323**
  ウィンドウ枠やカラー、アイコン、着信音などをまとめて変更し、デザインの変更を手軽にお楽しみいただけます。
- **「音/バイブ/ランプ」→P.271**
  着信音や着信画像、バイブレータ、着信ランプの設定を行います。
- **「画面表示」→P.278**
  待受画面の壁紙や時計の表示方法、視野切替、画面表示時間などを設定します。
- **「個別設定を登録する」→P.73**
  電話やメールの着信をお知らせする着信音や着信画像、ランプの点滅方法を着信した相手により、変更できます。

本体を開けずに操作する

- **「サブディスプレイの見かた」→P.37**
  本体を閉じたままで、サブディスプレイとサイドキーにより、さまざまな操作ができます。
- **「着信時の画面表示」→P.54**
  サブディスプレイで着信した電話の確認ができます。
- **「サブディスプレイからのメール受信確認」→P.88**
  サブディスプレイとサイドキーを使って、着信したメールに返信できます。

マナーモードを使う

- **「マナーモード」→P.57**
  公共の乗り物や静かな場所に行くときのために、携帯電話の音や動作を手軽にコントロールできる設定が用意されています。

GPS機能を使う

▶▶「EZナビウォーク」→P.232

目的地までの本格的歩行者ナビゲーションです。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える、便利なサービスです。

▶▶「安心ナビ位置確認」→P.224

安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができます。「位置確認メール」と「いつでも位置確認」の２種類のサービスがあります。

▶▶「安心ナビエリア通知」→P.243

あらかじめ設定した時間帯に設定したエリアに入る（出る）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。

写真を撮る

▶▶「フォトの撮影」→P.134

W41SHには、200万画素（CMOS）のデジタルカメラが搭載されており、最大1600×1200ピクセルのフォト撮影が可能です。

▶▶「サブディスプレイで撮る」→P.129

カメラやムービー撮影時にモニター画面として使用するディスプレイを切り替え、本体を閉じたまま撮影することもできます。

▶▶「撮影モードの変更」→P.136

撮影するフォトの撮影サイズや画質、モバイルライト点灯や接写撮影、連写モードなどの機能を利用できます。

▶▶「ムービーを撮影する」→P.144

W41SHのカメラでは、ムービー（動画）撮影することができます。

メールを使いこなす

▶▶「Eメール」→P.79

auの携帯電話どうしだけでなく、他社の携帯電話やパソコンとEメール（電子メール）のやりとりができるサービスです。

▶▶「Cメール」→P.108

au電話どうしで使える、受信料無料のメールのやりとりができるサービスです。

撮影した写真を印刷する

▶▶「DPOFプリント設定」→P.174

撮影したフォトをminiSDカードを利用して、DPEショップや、DPOF対応のご家庭のプリンタなどから写真をプリントできます。また、印刷枚数や印刷するフォトを指定できます。

すばやく機能を呼び出す

▶▶「ショートカットメニューから機能を選択する」→P.299

メインメニューから起動しなければいけない機能を、待受画面からすばやく呼び出すことができます。

▶▶「Task barから機能を選択する」→P.42

別の機能を利用中に、よく使用する機能を直接呼び出すことができます。

▶▶「クイックメニュー」→P.42、P.301

待受画面でダイヤルキーを押して、関連機能をすばやく起動できます。

よく通話するグループで楽しむ

▶▶「ペア機能」→P.77

よく通話やメールをする相手を登録して、すばやく電話をかけたり、メールが出せるように設定できます。

▶▶「なかよしボックス」→P.88

頻繁にメールをやりとりする相手を登録すると、やりとりが確認しやすくなります。

▶▶「Hello Messenger」→P.119

Hello Messenger対応のau電話どうしで、アドレス帳やグループに登録している相手を最大４人まで選択して、リアルタイムで文字や音声、撮影したフォトをやりとりできるサービスです。

EZアプリ（BREW®）を楽しむ

▶▶「EZアプリ（BREW®）」→P.248

多彩なゲーム、待受などのアプリケーションをダウンロードして楽しめます。

▶▶「バーコードリーダー＆メーカー」→P.254

W41SHでバーコード（JANコード／QRコード）を撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳やメール作成に利用できます。さらに、プロフィールやアドレス帳の情報をバーコード化できます。

インターネット機能を楽しむ

▶▶「EZチャンネル」→P.216

EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。

▶▶「EZムービー」→P.207

EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。

▶▶「EZweb」→P.194

auのインターネットサービスで、au電話向けのインターネットサイトを閲覧したり、情報サービスを受けることができます。また、データをダウンロードすることもできます。

▶▶「PCサイトビューアー」→P.257

パソコン向けのサイトをCDMA 1X WINならではの下り最大2.4Mbpsの高速パケット通信で快適に閲覧できます。

迷惑電話や迷惑メールを拒否する

▶▶「メールフィルター」→P.105

迷惑メールを防止するための機能です。アドレスやドメインを指定して、受信を拒否するメールを設定します。

▶▶「Cメール安心ブロック機能」→P.116

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URL（http://、https://）や、電話番号を含むCメールの受信を拒否するサービスです。

▶▶「迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）」→P.342

迷惑電話やいたずら電話がかかってきたあとに「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

外部機器とデータをやりとりする

▶▶「miniSD™メモリカード」→P.168

W41SHでは、外部メモリとしてminiSDカードをご利用いただけます。miniSDカードには、W41SHで撮影したフォトやムービー、ダウンロードしたさまざまなデータ、データフォルダ内のデータやアドレス帳データなどを保存できます。

▶▶「赤外線通信」→P.317

赤外線通信に対応した他の機器へデータを送信したり、他の機器から情報を受信することができます。

▶▶「通信」→P.295

USBケーブルを使用して、外部機器とデータのやりとりができます。

音楽やラジオを楽しむ

▶▶「au Music」→P.179

ダウンロードした着うたフル®やau Music Portから取り込んだ楽曲データを再生したり、お好みのプレイリストを作成することができます。また、うたとも™や聴かせて検索の機能を利用してお楽しみいただくこともできます。

▶▶「EZ「着うたフル®」」→P.210

EZwebの情報サイトなどにある高音質の音楽データをダウンロードできるサービスです。CDを購入するように、CDジャケットや歌詞カードなどが入った音楽を1曲フルに入手し、聴く、着信音に設定するなどお楽しみいただけます。

▶▶「EZ・FM」→P.212

EZ・FMは、W41SHでFMラジオ放送を楽しむための、FMラジオチューナー機能です。

▶▶「BGM再生」→P.184、P.213

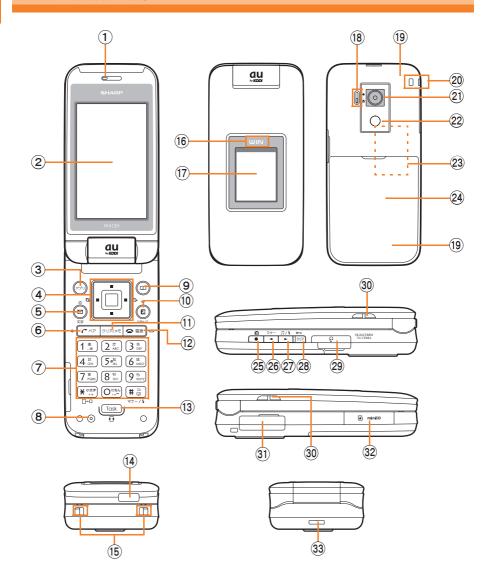
音楽やEZ・FMを聴きながらメール作成や送受信をしたり、EZwebを閲覧することができます。

画面デザインをお好みのものに

▶▶「ケータイアレンジ」→P.323

プリセット、またはSH@ez（シャープ携帯サイト）からダウンロードしたケータイアレンジファイルを使って、着信音や待受画面、メニューやウィンドウのデザインをまとめて変更できます。

各部の名称と働き

SHARP
W41SH
au by KDDI
WIN
アプリ
文字
ペア
クリア/メモ
電源
マナー
Task
QUALCOMM 3G CDMA
クリア
miniSD

① レシーバー（受話口）
通話中の相手の声やお留守番サービス、簡易留守メモ／通話音声メモ／Myボイスの録音内容が聞こえます。

② メインディスプレイ
本体を開いているときに、いろいろな設定や電話番号などを表示します。表示されるアイコンなどについての意味は、P.35をご参照ください。

③ アプリキー（→P.248）
EZアプリを呼び出します。また、メインディスプレイの左下に表示された項目を選択します。

④ センター／カーソルキー
次の5種類の操作があります。
- ：選択、決定などの動作をするときに押します。また、ディスプレイ下中央の項目を選択します。カメラ使用中はシャッターとして使用できます。
- ：音量を上げたり、項目が一覧表示されたとき、選択項目を上のものへ切り替えます。
- ：音量を下げたり、項目が一覧表示されたとき、選択項目を下のものへ切り替えます。
- ：項目が一覧表示されたとき、選択項目を左のものへ切り替えます。また、一部の操作で前の画面へ移動します。
- ：項目が一覧表示されたとき、選択項目を右のものへ切り替えます。また、一部の操作で次の画面へ移動します。

⑤ メール／文字キー（→P.59、P.79、P.108）
Eメール、Cメールを呼び出します。また、文字入力画面で、入力する文字の種類を切り替えます。

⑥ 発信／ペアキー（→P.77）
入力した電話番号へ電話をかけたり、着信した電話に応答します。また、ペアメニューを表示します。

⑦ ダイヤルキー
0～9、*、#をダイヤルします。また、0～9は文字入力画面で文字を入力します。*は、文字入力画面で大文字・小文字を切り替えます。濁点・半濁点もこのキーで入力します。#は、文字入力画面で改行を挿入します。
待受画面で#を長押しするとマナーモードの設定／解除を切り替えることができます。

⑧ マイク（送話口）
通話中やボイスメモ録音時にこちらの声を伝えます。

⑨ アドレス帳キー（→P.71）
アドレス帳を呼び出します。また、メインディスプレイの右下に表示された項目を選択します。

⑩ EZキー（→P.194）
EZwebを呼び出します。

⑪ クリア／メモキー
入力した文字や電話番号を消去したり、簡易留守メモを起動します。また、各種の操作中に1つ前の画面へ戻ります。

⑫ 電源／終話キー
電源のON／OFFを行います。また、通話中の電話を切ります。着信中の電話を応答保留にします。

⑬ Taskキー（→P.42）
Task barを表示します。待受画面ではサポートブックを表示します。また、長押しで視野角を切り替えることができます。
（→P.279）

⑭ 赤外線ポート（→P.317）
赤外線通信中にデータの送受信を行う部分です。

⑮ 充電端子
卓上ホルダを使用して充電するときに、ホルダとの接続部となる端子です。

⑯ 充電／着信ランプ
電話がかかってきたり、メールを受信した場合などに設定した色で点滅します。充電時は赤色に点灯します。

⑰ サブディスプレイ
本体を閉じているときに、いろいろな設定や電話番号などを表示します。表示されるアイコンなどについての意味は、P.37をご参照ください。

⑱ **マクロスイッチ（→P.138）**
カメラを使用しているときに、マクロ（接写）モードと標準モードを切り替えます。

⑲ **内蔵アンテナ**
通話やEZwebで通信するためのアンテナが、本体の上下部分に内蔵されています。手で覆わないようにしてご使用ください。また、内蔵アンテナ部分へシールなどを貼らないでください。通話品質が悪くなります。

⑳ **ストラップ取付穴**
ストラップを取り付けます。一方の穴から他方の穴へストラップひもを通して使用します。

㉑ **内蔵カメラレンズ（→P.129）**
カメラ機能で撮影するときに使用します。撮影時には、手で覆わないようにしてください。

㉒ **モバイルライト（→P.138、P.324）**
カメラ機能で撮影時に周辺を照らすために使用します。また、暗い場所で周囲を照らしたいときに使用します。

㉓ **au ICカード内蔵部（→P.46）**
内蔵電池パックの下部にau ICカードが収納されています。

㉔ **電池パック（内蔵）／カバー**
内蔵電池パックが収納されています。

㉕ **シャッターキー（→P.129）**
選択、決定動作時と、カメラの起動、撮影に使用します。

㉖ **サイドキー下／マナー（→P.57）**
と同じ役割をします。マナーモードの切り替え、設定を行うことができます。

㉗ **サイドキー上**
と同じ役割をします。また、モバイルライトを点灯したり、音楽機能を起動できます。

㉘ **サイドクリア／サイドロックキー**
本体を閉じている場合に、1つ前の画面に戻る、またはキーロックの設定／解除を切り替えることができます。また状態により、待受画面に戻る（→P.88）、au Music Playerの終了（→P.183）、アラームの停止（→P.322）の操作をすることもできます。

㉙ **平型ステレオイヤホン端子／カバー（→P.352）**
付属のシャープ平型ステレオイヤホン01や、市販の平型イヤホンマイクの端子を接続します。

㉚ **ステレオスピーカー**
着信音やau Music Playerで再生する音楽などが聴こえます。

㉛ **外部接続端子／カバー（→P.33）**
共通ACアダプタ01や、外部機器と接続するためのUSBケーブルなど、各種オプションを使用するときに接続する端子です。

㉜ **miniSDカードスロット／カバー（→P.169）**
miniSDカードを挿入します。

㉝ **卓上ホルダ取付ガイド穴**
卓上ホルダへ取り付けるときに使用します。

本体の開きかた

W41SHをお使いになるときは、本体を開きます。

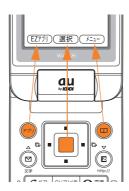
本体を両手で持ち、軽く開きます。

そのままディスプレイが動かなくなる所まで開きます。

ご注意

- 本体を閉じた状態では、サブディスプレイやサイドキーを使用して操作します。閉じた状態で利用できない機能については、本体を開いてご利用ください。

ディスプレイ下部に表示されるガイドとキー操作について

W41SH操作中には、メインディスプレイ下部に操作ガイドが表示されます。このガイドの操作を実行するには、対応するキーを押します。キーの対応は次のとおりです。

そのときにできるキー操作内容を表示します。

対応するキーを押して操作します。

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかった場合、また電池残量が少なくなっている場合は、共通ACアダプタ01（別売）で充電してからご使用ください。充電方法には、卓上ホルダを使う方法、共通ACアダプタ01を使う方法、共通DCアダプタ01（→P.350）を使う方法があります。

ご利用可能時間

連続通話時間	連続待受時間
約220分	約280時間

ご注意

- 通話時間が長くなるほど、待受時間が短くなります。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定および利用状況などによってご利用可能時間は半分以下になることがあります。
- 圏外アイコンが表示される場所で待受状態が長く続く場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- メール機能、EZweb機能、EZアプリ機能、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。
- 画面表示時間の待ち時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。
- 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。ただし、過剰に発熱している場合は直ちに使用を止め、auショップもしくはauお客様センターへご連絡ください。

卓上ホルダを使った充電

卓上ホルダへW41SHおよび共通ACアダプタ01（0202PQA）を接続し、充電を行います。

1 共通ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダの接続端子へ接続（図①）

卓上ホルダの接続端子は卓上ホルダ裏面にあります。コネクタ形状と向きをご確認のうえ、接続端子へ「カチッ」と音がするまでコネクタを平行に差し込みます。

2 共通ACアダプタ01のコードを卓上ホルダ裏面の接続端子へ取り付ける（図②）

卓上ホルダへのコネクタ取り付けや取り外しは、必ずコードを溝から外した状態で行ってください。

3 共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントへ接続（図③）

共通ACアダプタ01の電源プラグは、折畳み式になっています。プラグを起こして、コンセントへ差し込める状態にして接続します。

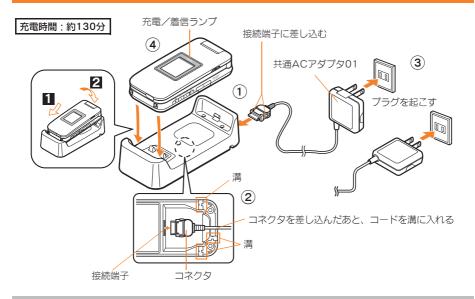
4 電池パックを取り付けたW41SHを卓上ホルダへ差し込む（図④）

卓上ホルダへ取り付ける際は、❶❷の順番で斜めに差し込みます。「カチッ」と音がして、充電／着信ランプが赤く点灯していることを確認してください。充電が開始されます。

5 充電完了後、卓上ホルダからW41SHを逆の手順で取り出す

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

6 充電完了後、共通ACアダプタ01のコネクタを、卓上ホルダから取り外す

卓上ホルダから共通ACアダプタ01のコネクタを取り外すときは、卓上ホルダの溝からコードを外したあと、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

共通ACアダプタ01のみを使った充電

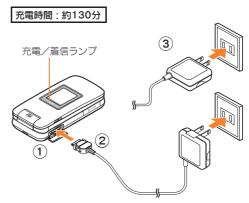
卓上ホルダを使用せず、共通ACアダプタ01（0202PQA）のみを本体へ接続して充電を行うこともできます。

1 **W41SH本体下部の外部接続端子カバーを開く（図①）**

2 **共通ACアダプタ01のコネクタをW41SH本体の外部接続端子へ接続（図②）**

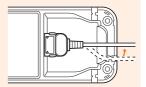
コネクタ形状と向きをご確認のうえ、「カチッ」と音がするまで、コネクタを平行に差し込みます。

3 **共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントへ接続（図③）**

共通ACアダプタ01の電源プラグは、折畳み式になっています。プラグを起こして、コンセントへ差し込める状態にして、接続します。充電が始まります。充電／着信ランプが赤く点灯していることを確認してください。

4 **充電完了後、共通ACアダプタ01のコネクタを、W41SH本体から取り外す**

充電が完了すると充電／着信ランプが消灯します。W41SH本体から共通ACアダプタのコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

■ご注意

- 卓上ホルダからW41SHを取り外すときは、卓上ホルダを押さえながら外してください。
- 卓上ホルダの電源端子に共通ACアダプタ01のコネクタを接続するときは、電源端子に対して共通ACアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- W41SHの外部接続端子をご使用にならないときは、端子保護のため、必ず外部接続端子カバーを閉じてください。
- 充電中は本体の充電／着信ランプが赤色に点灯します。赤色に点灯しない場合は、正しく充電のセットが行われていない可能性があります。再度接続を確認してください。
- W41SH ご使用中にアラームが鳴り、「充電してください」とディスプレイに表示されたときは、電池切れです。充電を行ってください。また、電池切れになると、電源が切れ、充電を行うまで電源を入れることができません。ご了承ください。
- 充電中、W41SH本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- お買い上げ時には、電池パックをW41SHの本体へ取り付けた状態でお引き渡ししています。まれに、電池パックカバーが正しく取り付けられていない場合に、電池パックが認識されない場合があります。P.351をご参照になり、カバーを取り付け直してください。
- 充電済みの状態で長時間ご使用にならないで放置した場合は、自己放電が行われて電池が減っていることがあります。ご使用になる前に、電池残量をご確認ください。
- 外部接続端子にはほこりなどが付着しないようにご注意ください。機器接続を正しく認識できなくなる場合があります。
- 卓上ホルダから共通ACアダプタ01のコネクタを取り外すときは、卓上ホルダの溝からコードを外したあと、コネクタを取り外してください。
  溝からコードを外すときは、無理に引っ張らないでください。破損の原因となります。

電源を入れる／切る

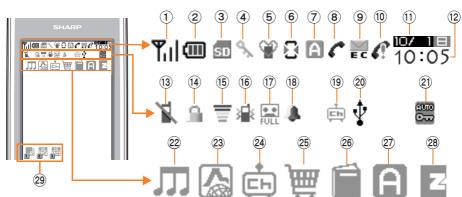
電源が入っていない状態で[電源]を1秒以上長押しすると、電源が入ります。電源を入れるとパワーオン画面が表示されたあとに、待受画面が表示されます。電源が入っている状態で[電源]を長押しすると、電源が切れます。

パワーオン画面

待受画面

画面の表示と働き

メインディスプレイの見かた

メインディスプレイ上部には、W41SHの状態を表すアイコンが表示されます。それぞれの場所に表示されるアイコンは、W41SHの状態や、ケータイアレンジの設定により絵柄が変わります。絵柄の意味は次のとおりです。ご利用になる際の目安として、お役立てください。

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
①	電波状態	強	P.44
		中	P.44
		弱	P.44
		微弱	P.44
		圏外 圏外	P.44
②	電池レベル	レベル3	P.44
		レベル2	P.44
		レベル1	P.44
		残量なし	P.44
③	miniSDカードの状態	miniSDカード挿入中	P.169
		miniSDカードに書き込み／読み込み中（点滅）	P.171
		閲覧中（色が付きます）	P.170
④	シークレット	シークレット表示中	P.285
⑤	マナーモード	通常マナー	P.57
		サイレントマナー	P.57
		ドライブモード	P.57
		アウトドアモード	P.57
		オリジナルマナー	P.57
⑥	視野角度切替	視野角制御ON	P.279

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
⑦	EZアプリ／EZweb／PCサイトビューアー／Task bar	EZアプリ起動中／通信中（点滅）	P.248
		EZアプリ中断中（グレー表示）	P.248
		EZweb接続中／通信中（点滅）	P.194
		EZwebSSL／TLS暗号化データ表示中	P.196
		PCサイトビューアー接続中／通信中（点滅）	P.257
		Task bar動作中	P.42
⑧	通話状態／EZ・FM／au Music Player／Hello Messenger	通話中（通常）	—
		通話中（スピーカー通話）	P.299
		EZ・FM起動中（BGM状態含む）	P.212
		au Music Player再生中（BGM状態含む）	P.179
		au Music Player一時停止中（グレー表示）	P.179
		Hello Messenger通話中（通常／スピーカー通話）	P.119
⑨	Eメール／Cメール	未読Eメールあり／Eメール受信中（点滅）	P.86
		未読Cメールあり／Cメール受信中（点滅）	P.110
		未読E・Cメールあり／E・Cメール受信中（点滅）	P.86、P.110
		メールサーバに未受信Eメールあり	P.86
⑩	不在着信お知らせ	未確認の不在着信／お留守番着信お知らせあり	P.55、P.330
⑪	日付	今日の日付と曜日を表示	—
⑫	時計	現在の時刻を表示	—
⑬	電波OFFモード	電波OFFモード　通話・メール停止中	P.294
⑭	サイドキーロック	サイドキーロック中	P.303
⑮	着信音量	サイレント	P.272
		着信音量1	P.272
		着信音量2	P.272
		着信音量3	P.272
		着信音量4	P.272
		着信音量5	P.272
		ステップアップ	P.272
		ステップダウン	P.272
⑯	バイブレータ	バイブレータON	P.272
⑰	簡易留守メモ	簡易留守メモ設定中で未聴なし（残量あり）	P.55
		簡易留守メモに未聴あり（1件）	P.55
		簡易留守メモに未聴あり（2件）	P.55
		簡易留守メモに未聴あり（3件、フル）	P.55
⑱	アラーム	アラームあり	P.303
⑲	EZチャンネル	EZチャンネル自動更新有効	P.221
		EZチャンネル自動更新無効	P.221
		EZチャンネル更新あり	P.221

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
⑳	USB接続	USBケーブル接続中	P.177
㉑	オートロック	オートロック中	P.283
㉒	au Music	（au Music関連）	P.181
㉓	EZナビ	（EZナビ関連）	P.232
㉔	EZチャンネル	（EZチャンネル関連）	P.218
㉕	ショッピング&オークション	（EZweb関連）	—
㉖	EZブック	（EZブック関連）	—
㉗	EZアプリ	（EZアプリ関連）	P.248
㉘	EZweb	（EZweb関連）	P.194
㉙	ショートカット	ショートカットに登録されている機能のアイコンを表示	P.299

サブディスプレイの見かた

本体外側にあるサブディスプレイ上部には、W41SHの状態を表すアイコンが表示されます。それぞれの場所に表示されるアイコンは、W41SHの状態や、ケータイアレンジの設定により絵柄が変わります。絵柄の意味は次のとおりです。ご利用になる際の目安として、お役立てください。また、W41SHのさまざまな機能をお使いになる際、メインディスプレイに表示されても、サブディスプレイでは操作ができなかったり、状態が表示されないときもあります。その場合は、本体を開いて、メインディスプレイでご確認ください。

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
①	電波状態	強	P.44
		中	P.44
		弱	P.44
		微弱	P.44
		圏外 圏外	P.44
②	電池レベル	レベル3	P.44
		レベル2	P.44
		レベル1	P.44
		残量なし	P.44

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
③	マナーモード	通常マナー	P.57
		サイレントマナー	P.57
		ドライブモード	P.57
		アウトドアモード	P.57
		オリジナルマナー	P.57
④	不在着信／未読メールなどのお知らせ	未確認の不在着信／お留守番着信お知らせ／メール受信あり	P.55、P.330
⑤	時計	現在の時刻を表示	―
⑥	電波OFFモード	電波OFFモード　通話・メール停止中	P.294
⑦	サイドキーロック	サイドキーロック中	P.303
⑧	miniSDカードの状態	miniSDカード挿入中	P.169
		miniSDカードに書き込み／読み込み中（点滅）	P.171
		閲覧中（色が付きます）	P.170
⑨	シークレット	シークレット表示中	P.285
⑩	EZアプリ／EZweb／PCサイトビューアー／Task bar	EZアプリ起動中／通信中（点滅）	P.248
		EZアプリ中断中（グレー表示）	P.248
		EZweb接続中／通信中（点滅）	P.194
		PCサイトビューアー接続中／通信中（点滅）	P.257
		Task bar動作中	P.42
⑪	通話状態／EZ・FM／au Music Player／Hello Messenger	通話中（通常）	―
		EZ・FM起動中（BGM状態含む）	P.212
		au Music Player再生中（BGM状態）	P.179
		au Music Player一時停止中（グレー表示）	P.179
		Hello Messenger通話中（通常／スピーカー通話）	P.119
⑫	USB接続	USBケーブル接続中	P.177

ディスプレイにこんな表示が出たら

ディスプレイ	現象	対処法
圏外	サービスエリア外や、サービスエリア内でも電波が届かない場所にいるため、通話や着信、EZwebの通信が行えません。	電波状態が良い場所（圏外アイコンが消え、Y.il Y.i Y.などが表示される場所）へ移動します。
電池切れ 充電してください	電池残量が少なくなっています。しばらくすると電源が切れ、電源が入れられなくなります。通話中に表示された場合は、途中で通話が切れることがあります。また、カメラ機能やEZwebの通信など、電池を多く消費する機能は起動できません。	電池パックの充電を行います。（→P.32、P.350）

ディスプレイ	現象	対処法
お知らせ 不在着信 1件	応答しなかった着信（不在着信）があります。	着信履歴を使って応答しなかった電話にかけ直します。電波状態が良い場所（圏外アイコンが消え、などが表示される場所）へ移動します。
	が表示されているときは、お留守番メッセージが蓄積されている場合があります。	お留守番メッセージの内容を確認します。（→P.330）
	が表示されている場合は、簡易留守メモが録音されています。	簡易留守メモの内容を確認します。（→P.55）
お知らせ 新着Eﾒｰﾙ 1件	が表示されている場合は、未読の受信Eメールがあります。	受信Eメールの内容を確認します。（→P.86）
	が表示されている場合は、メールサーバに未読の本文メールがあります。	Eメールの本文を受信します。（→P.87）
	が表示されている場合は未読Cメールがあります。	受信Cメールの内容を確認します。（→P.110）
ﾛｯｸNo. 入力 ｵｰﾄﾛｯｸ中 ﾛｯｸNo. ？	オートロック（→P.283）がかかっています。ロックを解除するまで、操作が行えません。	オートロック解除を行います。（→P.283）
	遠隔オートロック（→P.283）を行ったときは、次に使用する際に、遠隔オートロックを解除する必要があります。	遠隔オートロックをOFFに設定します。（→P.283）
	サイレントモードがONに設定されています。	マナーモードを解除します。（→P.57）

au ICカード（UIM）エラーが表示されたときは

「カードを挿入してください」と表示された場合は、お客様のau ICカードが挿入されていません。
「カードが異なるため利用できません」「このカードではご利用できません」と表示された場合は、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。
お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。

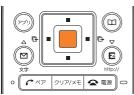
au ICカード（UIM）アクセスエラーが表示されたときは

落下などの衝撃が加わると、au ICカードのアクセスエラーが表示される場合がありますが、故障ではありません。電源を入れ直してください。

キー操作について

W41SHの基本的なキー操作の方法を説明します。

メインメニューの表示

待受画面で[■]を押すと、メインメニューが表示されます。

メインメニュー

メニューや項目の選択

[✥]を押すと、表示されたメニューやアイコンの選択項目を変更できます。[■]を押すと選択した項目を決定し、機能の有効／無効を切り替えたり、操作を実行することができます。
画面に1、2などが表示されている場合は、該当するダイヤルキーを押すことで、項目の選択と決定を一度に行うこともできます。

メニュー表示例

1つ前の画面に戻る

[クリア/メモ]を押すと、現在表示している画面の1つ前の画面に戻ります。

待受画面に戻る

[電源]を押すと、操作を中止して待受画面に戻ります。使用している機能によっては、終了を確認する画面が表示されるので、画面の指示に従って操作を行います。待受画面でさらに[電源]を押すと、壁紙だけが表示されます。(ただし、画面上部のアイコンは表示されます。)

画面表示の移動（スクロール）

Eメールや一覧画面など、1画面内で表示しきれない長さの内容を閲覧する場合は、画面の移動（スクロール）を利用します。[✉]を押すと1画面分上へ、[E]を押すと1画面分下へ移動できます。
[↕]を押すと、1行ごとに画面表示を上下に移動できます。

スクロール画面例

サブメニューの利用

画面右下に［メニュー］と表示されているときに[✉]（メニュー）を押すと、関連する操作項目がサブメニューとして表示されます。表示される項目は、キーを押したときの状態によって異なります。

サブメニュー例

メニュー一覧

W41SHで利用できるさまざまな機能の基本的な呼び出し方を説明します。W41SHでは、「メインメニュー」、「クイックメニュー」、「Task bar」、「ショートカットメニュー」、「EZキー」、「アプリキー」などから機能を呼び出すことができます。

メインメニューからの機能呼び出し

待受画面で■を押すと、メインメニューが表示されます。メインメニューには12個の機能アイコンが表示されます。
利用したい機能のアイコンを選択し、■（選択）を押して各機能を呼び出します。

1 待受画面で■

メインメニューが表示されます。

2 ◎でメニューからアイコンを選択

メインメニューのアイコンから、起動したい機能を選択します。

3 ■（選択）

選択したメニューアイコンに関連する機能一覧が表示されます。

4 機能一覧で■またはダイヤルキー

選択した機能が呼び出されます。
メインメニューを表示しているときや、各機能の選択画面に移動したときに[クリア/メモ]を押すと、1つ前の画面に戻ります。[電源]を押すと、操作を中止して待受画面へ戻ります。使用している機能によっては、終了を確認する画面が表示されるので、画面の指示に従って操作を行います。

メインメニューから呼び出すことができる機能一覧

アイコン	項目	参照ページ
アドレス帳	アドレス帳	P.71
au Music Player	au Music Player	P.180
mini SD	miniSD	P.170
カメラ	カメラ	P.134
データフォルダ	データフォルダ	P.156
EZサービスメニュー	EZサービスメニュー	P.194
ツール	ツール	P.302、P.311、P.317
設定	設定	P.268
カレンダー	カレンダー	P.304
Hello Messenger	Hello Messenger	P.119
EZ・FM	EZ・FM	P.213
PC サイトビューアー	PCサイトビューアー	P.258

メニューアイコンの並べ替え

メインメニューのアイコンは配置を変更することができます。

1 メインメニューで㊞（メニュー）

2 ［アイコン移動］を選択 ▶ ■（選択）

3 移動するアイコンを選択 ▶ ■（移動元）

4 移動先のアイコンを選択 ▶ ■（実行）
移動先のアイコンと配置が入れ替わります。お好みの配置になるまでこの操作を繰り返します。

5 ㊊（完了）

ご注意

- アイコンの移動はケータイアレンジ設定時には使用することができません。
- アイコンの配置をお買い上げ時の状態に戻すには、メインメニューで㊞（メニュー）▶［配置リセット］を選択 ▶ ■（選択）▶［はい］を選択 ▶ ■（決定）を押します。

クイックメニューからの機能呼び出し

待受画面でダイヤルキーを押して■を押すとクイックメニューが表示され、一覧から項目を選択して機能を呼び出せます。あらかじめ入力しておいた数字と連携した状態で機能を呼び出すことができるので、すばやく計算を行ったり、スケジュールを表示するなどの操作に便利です。クイックメニューから呼び出せる機能と、呼び出し時に入力できる数値の条件は次のとおりです。

呼び出す機能	入力数値
発信	1桁以上の数字（電話発信を開始）0～99はスピードダイヤルになります。（→P.52）
電卓	1～12 桁の数字（電卓画面に数字が入力済みの状態で起動）
お小遣い帳	1～6桁の数字（数字を入力済みの明細選択画面を起動）
タイマー設定	01～99の数字（タイマー設定画面を起動）
アラーム設定	0000～2359の４桁の数字（時：分とみなしスケジュールアラーム設定画面を起動）
カレンダー	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.305）
スケジュール登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.308）
タスクリスト登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.312）

例：電卓をクイックメニューから起動

1 待受画面で1 2 3 4を入力 ▶ ■（クイック）
クイックメニューが表示されます。

2 ［電卓］を選択 ▶ ■（選択）
電卓画面に「1234」が入力された状態で、電卓が呼び出されます。

Task barからの機能呼び出し

Task barを使用すると、他の機能の起動／設定中に、よく利用する機能を直接呼び出し、情報を参照したり、設定を変更できます。作業後は、Task barを表示させたときの機能へ戻ります。

1 機能を起動中の画面でTask
画面下にTask barが表示されます。

2 ◎でアイコンを選択
利用する機能のアイコンを選択します。

3 ■（起動）
選択した機能が呼び出されます。

4 作業完了後に[Task]または[クリア/メモ]

呼び出し元の機能画面へ戻ります。

■お知らせ

- 呼び出した機能によっては、機能設定後、自動的に呼び出し元の機能画面へ戻るものもあります。

Task barが利用可能な機能

「呼び出し元」機能利用中に「呼び出し先」に記載した機能をTask barを使用し呼び出すことができます。

呼び出し元＼呼び出し先	au Music Player	カレンダー	アドレス帳	プロフィール	シークレット設定	Eメール	Cメール	メモ帳	電卓	タスクリスト	データフォルダ	Myボイス	お小遣い帳	miniSD	マナー設定	サポートブック
アドレス帳	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発着信履歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
通話中	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
Eメール	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Cメール	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
データフォルダ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○
miniSD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○
EZweb	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
PCサイトビューアー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カレンダー	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
タスクリスト	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
メモ帳	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
アラーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電卓	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
お小遣い帳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
EZアプリ	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
EZチャンネル	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
EZナビウォーク	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○

■お知らせ

- Task barを呼び出すことができる機能であっても、操作の状況によっては起動できない場合もあります。
- Task barで呼び出した機能から連携して、さらに別の機能を呼び出すことはできません。
- カメラ／Hello Messenger／イメージ編集／au Music Player起動中／音声再生中／EZ・FM起動中／EZムービーのストリーミング再生中／ケータイアップデート中／EZwebの一部機能などが動作中は、Task barは表示されません。
- au Music PlayerをTask barで呼び出した時は、メインディスプレイ上部の「Task bar動作中」のアイコンは表示されません。

ショートカットメニューからの機能呼び出し

ショートカットメニューを登録すると、待受画面からすばやく10種類の機能を呼び出すことができます。登録する機能は変更できます。(→P.299)

1 **待受画面で**

ショートカットメニュー

2 **呼び出す機能を選択▶ （選択）**
ショートカットメニューから機能が呼び出されます。

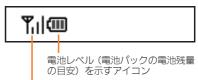
ダイヤルキー操作での機能呼び出し

W41SHでは、待受画面でを押したあとに、それぞれの画面に割り当てられた番号を入力することで、設定の各メニュー画面がすばやく表示されます。

例：プロフィール画面を表示

1 **待受画面で**
プロフィール画面が表示されます。

メインディスプレイを確認する

電池残量と電波の状態は、電源を入れた状態で、メインディスプレイ上部で確認できます。電源を入れ、メインディスプレイが下図のようになることを確認してください。

電池レベルの見かた

レベル3（十分）	レベル2（少ない）	レベル1（残り少ない）	レベル0（なし）

のときは、ディスプレイに「充電してください」と表示されます。
電池レベルの表示は電池残量の目安です。ご使用の状態により表示が変動する場合があります。
充電中は → → の順で繰り返し表示されます。

電波状態の見かた

				圏外
強	中	弱	微弱	圏外

現在いる場所での電波の強さを表します。の数が多いほど、良好な電波状態を表します。
サービスエリア内でも、電波の弱い場所では通話中に音声が聞き取りにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。

Eメール・EZwebの初期設定

Eメール・EZwebをご利用になるには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。お買い上げ時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用前に次の初期設定を行ってください。

1 **待受画面でⒺ**

「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。（30秒～3分程度かかります）」とお知らせする画面が表示されて、自動的にEZwebの初期設定が行われ、現在のEメールアドレスが表示されます。

2 **▣（OK）**

待受画面に戻ります。

ご注意

- 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。

お知らせ

- 初期設定の所要時間は時間帯によって30秒～3分程度かかります。（特に、機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に登録された［お気に入り］件数が多い場合は時間を要します。）
- 初期設定の途中で、何らかの理由により設定が失敗したときは、エラー発生をお知らせする画面が表示されます。その場合は再度初期設定を行ってください。

初期設定の必要なサービス

次のサービスをご利用いただくには、初期設定を行う必要があります。

サービス	参照ページ
Eメール	P.79
EZweb	P.194
EZムービー	P.207
EZ「着うたフル®」	P.210
EZチャンネル	P.216
EZナビ	P.224
EZアプリ（BREW®）	P.248
EZ・FM	P.212
PCサイトビューアー	P.257
EZ待ちうた（オプションサービス）	P.340

au ICカードについて

au ICカードは、お客様の電話番号などの情報が記載されているカードです。

au ICカードが本体に挿入されていなかったり、お客様のau ICカード以外が挿入されている場合

電波状態を表すアイコンが表示されず、次の操作を行うことができません。

項目	
電話の発着信※1	メールの送受信
EZweb契約が必要な機能	プロフィールの利用※4
著作権のあるデータの利用※2	PINコード設定
証明書設定	料金照会
各種お申し込み	EZアプリ（BREW®）※3

※1 警察・消防・救急・海上保安本部への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータや辞書データは利用できます。また、それ以外のデータも消去や並べ替えを行うことができます。
※3 EZアプリ（BREW®）によっては、一部利用できるものもあります。
※4 一部機能は利用できます。

PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、「PINコード設定〈M47〉」（→P.288）で、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限することができます。

お知らせ

- 待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権のあるデータを設定している場合は、お買い上げ時に設定されていた画像や音声に切り替わります。
- au ICカードのPINコード設定については、P.288をご参照ください。
- 落下などの衝撃が加わると、au ICカードのアクセスエラーが表示される場合がありますが、故障ではありません。電源を入れ直してください。

au ICカードの交換

本体の電源を切り、電池パックを外してから、次の手順でau ICカードを交換します。

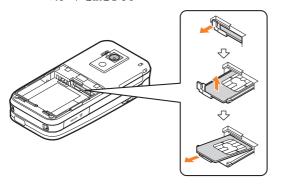
au ICカードを取り外す

1 電池パックカバーを取り外し、電池パックを取り外す

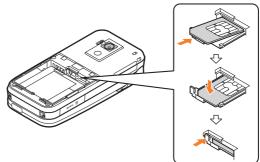
本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り外します。次に、電池を上方へ持ち上げて取り外します。

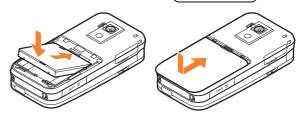
2 トレーを引き出し、au ICカードを抜く

au ICカード収納部のつまみを引き、トレーを引き出します。au ICカードを上方、続けて手前へ引き、au ICカードを抜きます。

トレーが抜けたときは、次のようにして入れてください。

au ICカードを取り付ける

1 au ICカードのIC面を上にして、右図の向きで、矢印の方向へ差し込む

取り外しとは逆にトレーの斜め下方向へau ICカードのIC面を上にして差し込みます。トレーを押し込んで収納します。

2 電池パックを取り付け、電池パックカバーを閉じる

電池パックを、軽く傾けるようにして差し込み、続いて電池パックカバーを取り付けたときとは逆の方向へスライドさせて、しっかりと閉じます。

ご注意

- au ICカードの取り付け、取り外しの際、IC部分に不用意に触れたり、金属などをあてて、ショートさせたりしないでください。静電気などにより、内部データの消失や故障の原因となります。
- au ICカードのIC部分が汚れていると接触が悪くなり操作できなくなることがありますので、ご注意ください。汚れたときは、乾いた布などで拭いてください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- au ICカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合や、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。（→P.354）
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。無理に取り付けようとしたり、取り外そうとするとau ICカードが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

GLOBAL EXPERT（グローバルエキスパート）について

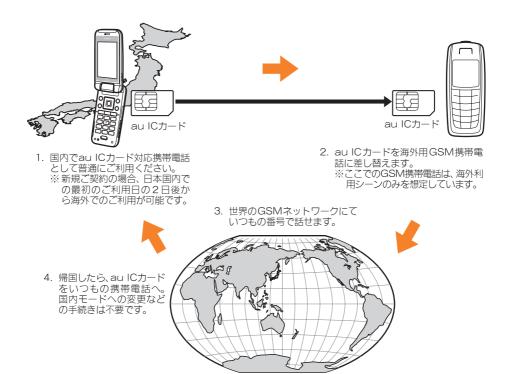
グローバルエキスパートとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

- au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま世界のGSMネットワークで話せます。
- 特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
- ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容等詳細につきましては、端末セット内の「グローバルエキスパートご利用ガイド」にてご確認ください。

※1 GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略です。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

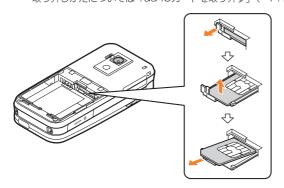
※2 GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数（GSM900MHz、1800MHz、1900MHz）のもとでの使用が可能です。

※3 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

ご利用イメージ

海外でご利用になるときは

ご利用前に必ずau ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 W41SHの電源を切り、電池パックを取り出し、au ICカードを抜き取る

取り外しかたについては「au ICカードを取り外す」（→P.46）をご参照ください。

2 海外用GSM携帯電話の電源を切った状態で、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを差し込む

設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。

海外用GSM携帯電話

- 以後、GSM携帯電話の取扱説明書に従いご利用ください。
- 「グローバルエキスパートご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損等により、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI（株）、沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 国内でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。詳しくは、「入力要否設定〈M472〉」（→P.290）をご参照ください。

ご注意

- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外旅行の際は「グローバルエキスパートご利用ガイド」をお持ちください。携帯電話もしくはauICカードを紛失・盗難された場合は、巻末のお問合せ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。
- グローバルエキスパートは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
- au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめいたします。設定方法については、「PINコード変更〈M471〉」（→P.288）をご参照ください。

電話をかける

W41SHで電話をかけます。アドレス帳や発着信履歴を使用してすばやくダイヤルすることもできます。

電話をかける

相手の電話番号を入力して、W41SHから電話をかけます。

1 待受画面で相手の電話番号を入力

電話番号を入力するには、ダイヤルキーを使用します。

電話番号入力画面

2 [ペア]

電話が発信されます。

ご注意

- 一般電話へかける場合は、市外局番からダイヤルしてください。
- 相手の方の携帯電話／PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいる場合は、接続できない旨のメッセージがアナウンスされる場合があります。
- 「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカード（別売）でご登録された残高から引かれます。

お知らせ

- 電話番号を入力する前に [ペア] を押すと、ペアメニュー（→P.77）が表示されます。
- 電話番号入力時に番号を修正したい場合は、[クリア/メモ]を使用します。[クリア/メモ]を押すたびに、最後に入力された番号が1桁ずつ消去されます。

電話を切る

1 通話中に[電源]

ご注意

- 通話中に本体を閉じると通話は切れます。本体を閉じても通話が切れないように設定する場合は、[■][5][7]を押して［通話中クローズ］（→P.295）を［ミュート］に変更します。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

au電話からご利用いただけるダイヤルサービスは次のとおりです。

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
- ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- 171（NTT災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（NTT電話番号案内）
- 110（警察への緊急通報）※
- 119（消防・救急への緊急通報）※
- 118（海上保安本部への緊急通報）※
- 船舶電話との通話

※警察・消防・救急・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

ご注意

- 次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

国際電話

W41SHからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

海外にかける（au国際電話サービス）

例：アメリカの「212−123−XXXX」にかける場合

1 待受画面で電話番号を入力

※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

2 [ペア]

■お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます。（→P.336）
- au国際電話サービスでは毎月のご利用限度額を設定させていただいています。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日から再度ご利用いただけます。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスをご利用いただけないようにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）

特別な番号

電話をかけるときに、「184」／「186」や、auのサービス特番を電話番号の前に付加することで、特別な機能を使用することができます。

これらの番号は電話番号の前に入力しますが、特番が不明な場合はサブメニューの機能を使用して入力できます。

1 電話番号を入力 ▶ [m]（メニュー）

メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面で使用する番号を選択

選択できる番号は次のとおりです。

特別な番号	概要
非通知184	発信者番号通知設定（→P.53）にかかわらず、相手に発信者番号を通知しない
通知186	発信者番号通知設定（→P.53）にかかわらず、相手に発信者番号を通知
ぷりペイド1401	通話料をauのぷりペイドカード（別売※）でご登録された残高から減算
割込禁止1452	通話中の割り込みを禁止（→P.337）
ボイスメール1612	相手を呼び出すことなく、お留守番サービスに直接伝言を録音（→P.333）（相手がau電話でお留守番サービスを利用している場合のみ）
分計131	通常の通話明細書に加えて、分計明細書に記載するよう分計ダイヤルで発信（→P.343）
特番付加解除	プレフィックス付加以外の特番付加を解除
プレフィックス付加	あらかじめ登録しておいた番号を付加（→P.294）

※ぷりペイド特番（1401）の付加機能をご利用になるには、auぷりペイドカードのご購入と登録が必要です。

3 [■]（選択）

電話番号入力画面に戻ると、入力した番号の前に特別な番号が付加された状態になっています。

4 [ペア]

それぞれの番号が付加された状態で発信されます。

■お知らせ

- 「184」／「186」を付加しない場合は、発信者番号通知の設定に従います。
- 発信者番号表示は、相手の電話機が発信者番号を表示可能な場合のみご利用いただけます。
- 「1612」／「131」／「1401」を同時に付加することはできません。

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳（→P.71）に登録した電話番号を呼び出して電話をかけます。

1 待受画面でⓜ

アドレス帳のリスト画面が表示されます。

2 [上下左右キー]で相手を選択 ▶ [発信キー]

通常使用として設定されている電話番号に発信します。

登録相手の別の電話番号にかける

アドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択して電話をかけます。

1 アドレス帳のリスト画面から[上下左右キー]で相手を選択 ▶ ■

１件表示に切り替わります。

2 [上下キー]で使用する番号を選択 ▶ [発信キー]

選択された番号宛に発信します。

スピードダイヤル

よくかける電話番号はアドレス帳のメモリNo.の000〜099に登録すると、メモリNo.の下２桁を入力するだけで電話をかけることができます。

1 待受画面でメモリNo.を入力 ▶ [発信キー]

通常使用として設定されている電話番号に発信します。

例：メモリNo.012の場合

[1][2][発信キー]

例：メモリNo.000の場合

[0][発信キー]

■お知らせ

- 入力したメモリ No. にアドレスが登録されていなかった場合は、発信できない旨のメッセージが表示されます。

発着信履歴から電話をかける

発信履歴（電話をかけた記録）および着信履歴（電話がかかってきた記録）が、それぞれ新しいものから最大で50件まで記憶されます。

発信履歴から電話をかける（リダイヤル）

発信履歴を使用して、以前電話をかけた相手に再度電話をかけます。

1 待受画面で[右キー]

発信履歴一覧が表示されます。

発信履歴一覧

2 [上下キー]で一覧から電話をかける履歴を選択 ▶ [発信キー]

選択した電話番号宛に発信します。履歴を選択して■（選択）を押し、詳細を確認してから、[発信キー]または■を押して発信することもできます。

着信履歴から電話をかける（コールバック）

着信した電話番号の履歴から相手を選択して電話をかけます。

1 待受画面で◘

着信履歴一覧が表示されます。

着信履歴一覧

2 ◘で一覧から電話をかける履歴を選択 ▶ ◘

選択した電話番号宛に発信します。履歴を選択して■（選択）を押し、詳細を確認してから、◘または■を押して発信することもできます。

■お知らせ

- 発着信履歴が50件を超えた場合は、それぞれ一番古い履歴から順に消去されます。

発着信履歴一覧画面で◘を押すとサブメニューが表示されます。

サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	機能
発信	電話を発信
特番付加	特別な番号を付加（→P.51）
アドレス帳へ登録	アドレス帳に［新規登録］／［追加登録］
1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
着信拒否登録	選択した履歴を着信拒否に指定
Cメール作成	選択した履歴へのCメール作成画面を起動
簡易留守メモ	録音された簡易留守メモがあるとき再生（着信履歴のみ）
アドレス帳参照	アドレス帳に登録されている場合は相手のアドレス画面を表示

市外局番メモリ

市外局番メモリによくかける地域の市外局番を登録しておくと、電話番号を入力するときに市外局番を省略することができます。

市外局番メモリが登録されている場合、市内局番から番号を入力して◘を押すと、登録された市外局番が自動的に付加されて発信します。

1 待受画面で■5 5 2

市外局番メモリ設定画面が表示されます。

2 ［ON］を選択 ▶ ■（決定）

市外局番登録画面が表示されます。

3 市外局番を入力 ▶ ■（決定）

市外局番が登録されます。

発信者番号通知

電話をかけたとき、お客様の電話番号を相手に通知する／しないを設定します。

1 待受画面で■4 6

発信者番号通知設定画面が表示されます。

待受画面で■ ▶ メインメニューで［設定］を選択 ▶ ■ ▶［プライバシー］を選択 ▶ ■ ▶［発信者番号通知］でも表示できます。

2 設定画面で［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の設定を変更するときは十分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されます。
- 発信番号表示サービス（→P.339）の契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知を［ON］に設定しても相手に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■お知らせ

- 電話番号の前に「184」や「186」を付けて電話をかけると、発信者番号通知の設定にかかわらず、電話番号を通知する（186）／しない（184）を設定して発信することができます。

■お知らせ

- 発信者番号通知を［OFF］に設定しても、Cメールを送信したときには発信者番号が通知されます。

電話を受ける

1 着信中に［ペア］またはダイヤルキー

お買い上げ時には、どのダイヤルキーを押しても電話に出ることができるように設定されています。（→P.294）

■ご注意

- 本体を閉じた状態で着信した場合、本体を開いただけでは電話に出ることはできません。

■お知らせ

- 着信中に［電源］を押すと、応答保留（→P.55）になります。
- メールの作成中やデータ編集時など、登録／編集中に着信した場合は、編集中の内容は一時的に保存され、通話終了後に続けて作業を行うことができます。

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

例：アメリカから日本国内のau電話090−0001−XXXXにかけてもらう場合

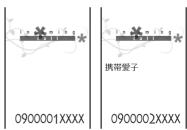
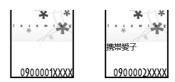
1 011−81−90−0001−XXXX へ発信

国際アクセス番号※
日本の国番号
お客様の電話番号（最初の0は除く）

011 − 81 − 90−0001− XXXX

※ アクセス番号は国によって異なります。

着信時の画面表示

着信時に、相手が電話番号を通知している場合は、メインディスプレイにその番号が表示されます。また、相手の電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、その登録名が表示されます。

メインディスプレイでの表示

サブディスプレイでの表示

また、相手が電話番号を通知していない場合は、非通知の理由が表示されます。非通知理由の内容は次のとおりです。

表示	非通知状況
非通知設定	相手が電話番号通知を拒否している
通知不可能	電話番号通知ができない電話からかけている
公衆電話	公衆電話から電話をかけている

■お知らせ

- アドレス帳に登録するときに、着信音（着メロ、着うた®など）や着信画像、着信音量を合わせて設定する（→P.73）と、設定に合わせて着信時の状態が変わります。

■ご注意

- 相手の電話番号がアドレス帳にシークレット登録されており、シークレットモードが［表示しない］に設定されている、またはアドレス帳制限が［ON］に設定されている場合は、名前は表示されません。

通話を終了する

1 通話中に[電源]

通話開始時間、通話時間が表示されたあと、待受画面に戻ります。お買い上げ時には通話中に本体を閉じても通話を終了できます。

不在着信の確認

かかってきた電話に出ることができなかったとき、本体が閉じているときはサブディスプレイに、開いているときにはメインディスプレイに、不在通知が表示されます。
また、着信履歴（→P.52）に着信情報が残り、内容を確認できます。

1 待受画面に不在通知が表示されている状態で［☎不在着信 ○件］を選択 ▶ ■

着信履歴画面が表示され、不在時にかかってきた相手の電話番号などが確認できます。
サブディスプレイに着信履歴が表示されている場合は、[●]で確認できます。

応答保留

着信時に応答を保留する

かかってきた電話にすぐに出られないときには、電話の応答を保留することができます。相手の電話には、電話に出られないことを自動アナウンスでお知らせします。

1 着信中に[電源]

保留状態になります。

2 保留状態で■（通話）

通話状態になります。

ご注意

- 保留中も相手に通話料がかかります。
- 保留中に[電源]を押すか、相手が電話を切ると、通話が終了します。

通話中にミュートする

相手に声を聞かれたくない場合に使用します。

1 通話中に■（ミュート）

電話がミュート状態になります。

2 ミュート中に■（解除）

通話状態になります。

ご注意

- ミュート中も通話料がかかります。
- ミュート中に[電源]を押すか、相手が電話を切ると、通話が終了します。

着信拒否

かかってきた電話に出ないで、電話を切ることができます。
電話の相手には、接続できなかったことを自動アナウンスでお知らせします。

1 着信中に[⊡]（拒否）

お知らせ

- お留守番サービスまたは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、着信を拒否してもお留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

簡易留守メモ

簡易留守メモを［ON］に設定すると、電話に出ることができないときに、１件あたり20秒まで、通話音声メモと合わせて最大３件のメッセージを録音できます。

1 着信時に■（留守録）

応答メッセージが流れ、録音終了後、待受画面に戻ります。待受画面には、不在着信通知とともに、留守メモが登録されている通知が表示されます。
簡易留守メモを［ON］に設定した場合で、一定時間以上電話に出ることができなかった場合も同様です。

お知らせ

- 簡易留守メモ応答時に■または[ペア]を押すと、通話を開始できます。
- [クリア/メモ]を長押しすると、簡易留守メモの［ON］／［OFF］を切り替えられます。

お知らせ

- 最大件数まで簡易留守メモが登録されている場合は再生済みのメモが消去されます。
- オート着信（→P.277）と簡易留守メモの設定時間が異なる場合は、設定時間の短いほうの機能が優先されます。また、設定時間が同じ場合は、簡易留守メモの機能が優先されます。

簡易留守メモの応答時間を設定する

簡易留守メモを使用する場合に、着信から何秒で留守応答にするかを設定します。

1 待受画面で［クリア/メモ］▶［留守／音声メモ］を選択▶［■］▶［簡易留守メモ］を選択▶［■］（選択）

簡易留守メモ画面が表示されます。

2 ［ON］を選択▶［■］（決定）

簡易留守メモ機能がONになり、応答時間画面が表示されます。

3 1～16秒の間で応答時間を設定▶［■］（決定）

着信してから簡易留守メモへ切り替えるまでの時間を設定します。

電話転送

かかってきた電話を、あらかじめ登録した電話番号へ転送します。

1 着信中に［アプリ］（転送）

お知らせ

- 転送先の電話番号登録については、「着信転送サービス」（→P.334）をご参照ください。

通話中の操作

受話音量調節

1 通話中に［上下］

［上］で音量が大きく、［下］で小さくなります。

お知らせ

- 通話中に変更した受話音量は、その通話が終了した時点で「受話音量〈M216〉」（→P.274）で設定した値に戻ります。

通話音声メモ録音

通話中の内容を、1件あたり20秒まで、簡易留守メモと合わせて、最大3件まで録音できます。

録音する

1 通話中に［メニュー］（録音）

録音を開始します。

2 録音中に［■］（通話）

録音を停止します。録音時間満了になると、自動的に録音が終了します。

簡易留守メモ・音声メモを再生する

1 待受画面で［クリア/メモ］▶［留守／音声メモ］を選択▶［■］▶［留守／音声メモ再生］を選択▶［■］（選択）

2 再生したいメモを選択▶［■］（再生）

選択したメモが再生されます。途中で再生を停止するには、［■］（停止）を押します。

簡易留守メモ・音声メモを消去する

1 留守／音声メモ画面で消去したい録音データを選択▶［メニュー］（メニュー）

2 ［削除］を選択▶［■］（選択）

3 ［1件削除］／［全件削除］を選択▶［■］（選択）

［全件削除］を選択した場合は、ロックNo.入力が必要です。

通話中にメニューを表示する

Task bar（→P.42、P.300）を使用すると通話中に他の機能を起動することができます。

1 通話中に［Task］

Task barが表示されます。

2 ［左右］で起動する機能を選択［■］（起動）

選択した機能が起動します。使用できる機能については、P.43をご参照ください。

電話

ポーズを使う

電話番号に続けてポーズを入力しておくと、ポーズのあとの番号は、ボタン操作があるまで発信されません。
銀行の残高照会などのプッシュホンサービスで、あらかじめ入力する番号がわかっている場合に、ガイダンスを開始する前に番号を入力できます。

ポーズを使って電話をかける

電話番号を入力するときに、一連の番号をポーズ「P」でつないで入力します。[ペア]を押すと、ポーズまでの番号に電話をかけます。

例：銀行プッシュホンサービス「03−0001−XXXX」を利用する（店番号「2XX」、口座番号「3XXXX」）

1 電話番号「03−0001−XXXX」を入力 ▶ [アプリ]（−／P）▶ [アプリ]（−／P）

電話番号とポーズ「P」が入力されます。

2 店番号「2XX」を入力 ▶ [アプリ]（−／P）▶ [アプリ]（−／P）

店番号とポーズ「P」が入力されます。

3 口座番号を「3XXXX」を入力

「P」でつないだ番号が入力されます。

030001XX
XXP2XXP3XXXX

4 [ペア]

「03−0001−XXXX」に電話をかけます。

5 [ペア]

店番号を送出します。

6 [ペア]

口座番号を送出します。

お知らせ

- アドレス帳へ電話番号を登録するときにも、ポーズを含むことができます。入力方法は手順1と同じです。

プッシュトーンの送信

プッシュトーンを発信し、チケット予約や銀行の残高照会など、各種のプッシュホンサービスをご利用いただけます。

通話中のプッシュトーン送信

チケットの予約通話などで、プッシュトーンを送信します。

1 通話中に[1]〜[9]、[0]もしくは[#]／[*]

マナーモード

公共の場などでは、マナーモードを設定します。

マナーモードの設定

マナーモードをONに設定します。

1 待受画面で[◀]

マナーモードメニューが表示されます。

2 使用するマナーモードを選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
通常マナー	着信音をOFFにし、バイブレータが動作
サイレントマナー	着信音、バイブレータをOFF
ドライブモード	着信音、バイブレータをOFFにし、ドライブ用留守録メッセージで応答
アウトドアモード	バイブレータをONにし、最大音量で呼び出し
オリジナルマナー	カスタマイズが可能
マナー解除	マナーモードを解除

3 [■]（決定）

選択したマナーモードが設定されます。

ご注意

- マナーモードを設定しても、設定によっては着信音が鳴ります。

オリジナルマナーの設定

オリジナルマナーの内容を設定します。

1 **待受画面で▶［オリジナルマナー］を選択▶（編集）**

［着信音量］／［バイブレータ］／［簡易留守メモ］の編集が行えます。

2 **各項目を選択▶■（選択）▶内容を設定▶■（決定）**

オリジナルマナーでカスタマイズできる項目は次のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="3">項目</th><th>概要</th></tr>
<tr><td colspan="3">着信音量</td><td>［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択</td></tr>
<tr><td colspan="3">バイブレータ</td><td>［ON］／［OFF］から選択</td></tr>
<tr><td rowspan="3">簡易留守メモ</td><td rowspan="2">ON</td><td>応答メッセージ</td><td>［標準］／［ドライブ］／［おやすみ］／［公共］／［オリジナル1］／［オリジナル2］から選択</td></tr>
<tr><td>応答時間</td><td>1～16秒で設定</td></tr>
<tr><td colspan="2">OFF</td><td>簡易留守メモをOFF</td></tr>
</table>

マナーモードの切り替え

マナーモードのON／OFFをすばやく切り替えます。

1 **待受画面でを長押し**

マナーモードがOFFのときは、前回設定したマナーモードがONに設定されます。マナーモードがONの状態では、マナーモードが解除されます。

お知らせ

- を長押ししても、マナーモードのON／OFFを切り替えることができます。
- マナーモードがONの状態の待受画面でを押し、マナーモードメニューで［マナー解除］を選択して■（決定）を押してもマナーモードが解除できます。

平型（スイッチ付）イヤホンを利用する

ステレオイヤホン端子に平型スイッチ付イヤホン（別売）を接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり、かかってきた電話を受けることができます。

スイッチで電話をかける

1 **平型イヤホンのスイッチを音がするまで押す**

アドレス帳No.999に登録された電話番号へ発信されます。
相手が電話に出ると、通話を開始します。

2 **通話中に平型イヤホンのスイッチを音がするまで押す**

通話が終了します。

スイッチで電話を受ける

1 **着信中に平型イヤホンのスイッチを押す**

通話状態になります。

2 **通話中に平型イヤホンのスイッチを押す**

通話が終了します。

お知らせ

- イヤホンと取り付け／取り外しについては「シャープ平型ステレオイヤホン01の取り付けかた」（→P.352）をご参照ください。

文字入力

アドレス帳に名前や住所を登録したり、メールを作成するときに、文字を入力する方法です。

入力画面について

ここでは、文字入力画面に表示されるアイコンの意味や、文字入力画面で使用できる機能をご説明します。

入力画面の見かた

文字入力画面の基本的な構成は次のとおりです。

文字入力の基本画面

① 画面タイトル：画面のタイトルです。起動中の機能によって、表示が異なります。
② カーソル：入力・選択位置を表します。
③ 入力文字数／最大文字数：「現在入力済みの文字数／入力可能な最大文字数」を表します。最大文字数は、文字入力を使用する機能ごとに異なります。
④ 入力モード：現在入力できる文字の種類を表します。
※ Eメール本文の場合、基本文字色・背景色も表します。

アイコン	入力モード
漢	かな漢字モード
ア	全角カタカナモード
ｱ	半角カタカナモード
Ａ	全角英大文字モード
A	半角英大文字モード
ａ	全角英小文字モード
a	半角英小文字モード
1	数字モード
区	区点コード

文字入力画面の機能について

文字入力画面で利用できる機能や設定は次のとおりです。

機能	参照ページ
コピー	P.67
切り取り	P.67
貼り付け	P.68
引用	P.66
顔文字	P.65
定型文	P.66
元に戻す	P.63
文字サイズ	P.68
近似予測変換	P.59
連携予測変換	P.59
入力方式切替	P.293
ダウンロード辞書	P.69
冒頭文を追加	P.94
署名を追加	P.102
装飾メニュー	P.84

※ 上記の各項目は、文字入力画面を使用している機能・状態によっては追加項目があったり、一部項目がグレー表示されます。

文字入力の基本

文字の入力は、かな漢字、英字など入力する文字の種類を切り替えながら行います。

変換機能の切り替え

W41SHでは、文字を入力するときに近似予測変換と連携予測変換の２種類の入力支援機能を利用できます。お買い上げ時にはどちらも［ON］に設定されています。すばやく文字を入力するためには、［ON］のままご利用いただくことをおすすめします。

機能	概要
近似予測変換	入力した文字から始まる変換候補を専用の辞書を使用して表示
連携予測変換	過去の入力履歴から、確定した文字の次に入力すると思われる文字を予測して、候補を表示

変換方法の設定は次の手順で変更します。

1 待受画面で■ 5 2 1

入力設定画面が表示されます。

2 入力設定画面で［入力予測］を選択 ▶ ■（選択）

入力予測方法の選択画面が表示されます。

3 ［近似予測変換］／［連携予測変換］を選択 ▶ ■（選択）

近似予測設定画面または連携予測設定画面が表示されます。

文字入力

4 [↕]で［ON］／［OFF］を選択 ▶ [■]（決定）

［ON］を選択した場合は手順３で選択した変換機能が使用できるようになり、［OFF］を選択した場合は使用できなくなります。

入力モードの切り替え

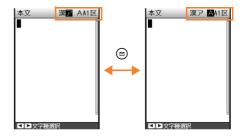
かな漢字、カタカナ、英字など、入力する文字の種類を切り替えます。

1 文字入力画面で[✉]（文字種）

キーを押すごとに画面右上の文字の種類を表す記号が切り替わります。

[↔]でも文字の種類を選択できます。

2 文字の種類を選択 ▶ [■]（決定）

文字の種類が切り替わり、文字入力画面へ戻ります。

お知らせ

- 使用している機能によって、選択できる文字の種類は異なります。
- 各入力モードで入力できる文字の割り当てについては、「入力モードとキーへの割り当て」をご参照ください。
- [↑]で文字の種類をワンタッチで一番左に、[↓]で文字の種類をワンタッチで一番右に移動できます。

入力モードとキーへの割り当て

入力モードごとに、キーを使用して入力できる文字の割り当ては次のとおりです。

キー	かな漢字モード	全角カタカナモード	半角カタカナモード	全角英字モード	半角英字モード	数字モード	区点コード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	．＠－＿／：～１	.@-_/:~1	1	1入力
2	かきくけこ	カキクケコ	ｶｷｸｹｺ	ＡＢＣａｂｃ２	ABCabc2	2	2入力
3	さしすせそ	サシスセソ	ｻｼｽｾｿ	ＤＥＦｄｅｆ３	DEFdef3	3	3入力
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	ＧＨＩｇｈｉ４	GHIghi4	4	4入力
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ﾅﾆﾇﾈﾉ	ＪＫＬｊｋｌ５	JKLjkl5	5	5入力
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	ＭＮＯｍｎｏ６	MNOmno6	6	6入力
7	まみむめも	マミムメモ	ﾏﾐﾑﾒﾓ	ＰＱＲＳｐｑｒｓ７	PQRSpqrs7	7	7入力
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	ＴＵＶｔｕｖ８	TUVtuv8	8	8入力
9	らりるれろ	ラリルレロ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ９	WXYZwxyz9	9	9入力
0	わをんゎ 、。ー・～！？ （全角スペース）	ワヲンヮ 、。ー・～！？ （全角スペース）	ﾜｦﾝ ､｡ｰ･~!? （半角スペース）	０ ，．ー・～！？ （全角スペース）	0 ,.-･~!? （半角スペース）	0	0入力
*	小文字⇔大文字※ 濁点、半濁点付加※ 、。ー・～！？ （全角スペース）	小文字⇔大文字※ 濁点、半濁点付加※ 、。ー・～！？ （全角スペース）	小文字⇔大文字※ ﾞﾟ､｡ｰ ･!?｢｣	小文字⇔大文字	小文字⇔大文字	*	、。ー・～！？ （全角スペース）
#	バック機能※、改行					#	改行

※確定前の文字入力中のみ有効です。（→P.61）

■お知らせ

- 区点コードは4桁の数字を使って入力します。区点コード表については、次のauホームページに記載しておりますW41SH取扱説明書（PDFデータ）をご参照ください。
  http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html

文字の入力

ひらがなや英字などの、漢字変換を行わない文字の入力を行います。

かな漢字モードの入力例

例：あい（ひらがなの入力）

1 文字入力画面で［漢］を選択

入力モードが異なる場合は、［漢］が表示されるまで㊁（文字種）を押します。

2 「あ」を入力し、◎でカーソルを右へ移動

3 「い」を入力

手順2でカーソルを移動させていないと、1文字目の「あ」が次候補へと変わりますので、ご注意ください。

4 ◉（確定）

ひらがなのまま確定されます。

例：び（濁音の入力）、ぴ（半濁音の入力）

1 文字入力画面で［漢］を選択

2 「ひ」を表示させた状態で、続けて＊を押す

濁音の「び」に変わります。もう一度＊を押すと、半濁音の「ぴ」に変わります。

3 ◉（確定）

ひらがなのまま確定されます。

■お知らせ

- 濁音、半濁音のない、ひらがな、カタカナの入力中は、この操作は無効です。

例：改行を挿入

1 改行を挿入したい位置で#

改行が挿入され、次の行頭へカーソルが移動します。また、文末で◎を押した場合も改行が挿入されます。

※Cメールや Eメールの件名など改行が入力できない画面があります。

例：スペース（空白文字）を挿入

1 文末で◎

文字列の途中にスペースを入力するには、0を スペースが表示されるまで押します。

バック機能で入力文字を修正する

文字入力時にキーを押しすぎた場合に#を押すと、前の文字に戻ることができます。
例えば、「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、#を押すと1つ前の文字に戻ります。

確定前に文字を修正する

確定前であれば、入力直後の文字でなくても修正できます。

1 入力し直したい文字へカーソルを移動 ▶ ペアを押す

ペアを押すたびにカーソル位置の読みが修正できます。
例えば「こんにちは」と入力するところを「こんにたは」と入力した場合は、「た」にカーソルを合わせてペアを押します。

2タッチ入力（ポケベル入力）

W41SHでは、2タッチ入力（ポケベル入力）で文字を入力することもできます。ポケベル入力で入力するには、あらかじめ入力設定を［かな入力］から［2タッチ入力］に変更しておく必要があります。変更方法については、「入力設定〈M521〉」(→P.293)をご参照ください。

例：あ

1 1を押す

2タッチ入力では2つのキーを押した組み合わせで1つのよみが入力できます。最初のキーを押したときは、数字が表示されます。

2 1を押す

文字が表示されます。

入力モードの切り替え

入力モードには、全角モード、半角モード、区点コードがあります。入力モード切り替えは、Ⓜ（文字種）で行います。また、大文字／小文字モードの切り替えは、＊で行います。8 0と入力しても切り替えることができます。

キーの割り当て

2タッチ入力で入力する文字のキー割り当ては次のとおりです。
各表の上段は大文字モードの場合、下段が小文字モードの場合を表します。

全角モード

先に押すキー ＼ あとに押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	A a	B b	C c	D d	E e
2	か	き	く	け	こ	F f	G g	H h	I i	J j
3	さ	し	す	せ	そ	K k	L l	M m	N n	O o
4	た	ち	つ っ	て	と	P p	Q q	R r	S s	T t
5	な	に	ぬ	ね	の	U u	V v	W w	X x	Y y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z z	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	￥	＆	⏰	☎	☕
8	や ゃ	（	ゆ ゅ	）	よ ょ	＊	＃	※1	♥	※2
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ ゎ	を	ん	゛ 、	゜ 。	6	7	8	9	0

半角モード

先に押すキー ＼ あとに押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&	⏰	☎	☕
8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#	※1	♥	※2
9	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 ※3	2 ※3	3 ※3	4 ※3	5
0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 ※3	7 ※3	8 ※3	9 ※3	0 ※3

※1 大文字モードの場合、スペースを入力
※2 大文字／小文字モードを切り替える
※3 大文字モードの場合。小文字モードの場合は、
1：.ne.jp　2：.co.jp　3：.ac.jp
4：@ezweb.ne.jp　6：www.　7：.com
8：.html　9：http://　0：https://
をそれぞれ入力

取り消し

文字の入力（変換）／消去（→P.67）／貼り付け（→P.68）の操作を取り消し、元に戻します。最大3回の操作をさかのぼることができます。

消去した文字を元に戻す

1 文字列を入力した状態で［クリア/メモ］を3回押す

3文字を消去します。

2 ［ペア］を3回押す

消去した3文字が元に戻ります。

ご注意

- ［クリア/メモ］を長押ししたときも、［クリア/メモ］を短く押したときも1回と数えられます。そのため、長押しして文字列をまとめて消去したあとで取り消しを行えばすべての文字が元に戻りますが、［クリア/メモ］を複数回押して文字を消去したときは、直前に消去した3文字までしか、元に戻すことができません。
- かな漢字変換の取り消しは、確定ごとに1回と数えられます。同じ文章を入力したときでも、一度で確定した場合と、数回に分けて確定をした場合とでは、元に戻せる回数が異なります。
- 一度文字入力画面から元の画面へ戻って再度文字入力画面を開いた場合は、画面を閉じる前の取り消し操作はできません。
- 未確定の文字の変換、文字種変更、カーソル移動の操作は、取り消しの対象外です。

お知らせ

- 取り消しの操作は、文字の入力／消去／貼り付けのそれぞれを組み合わせた操作に対しても有効です。

文字の変換

W41SHの文字の変換には、通常変換／ワンタッチ変換／音訓変換／英数カナ変換の4種類があります。また、通常変換では近似変換／連携変換の2つの予測変換機能を使うことによりすばやく文字入力を行うことができます。

通常変換（予測変換ONの場合）

かな漢字まじりの文章を入力するには、通常変換を使用します。ひらがなを入力中に［下］を押すと、通常変換を行うことができます。
予測変換機能（→P.59）が［ON］のときは、変換候補が表示されます。

例：会社

1 「かいしゃ」を入力

途中まで入力した状態で、入力された文字から予測される文字列や文章が変換候補として表示されます。

2 ［下］

候補画面にカーソルが移動します。このとき、最初に表示された候補が選択されます。

3 ［方向キー］で［会社］を選択 ▶ ［●］（確定）

選択した文字が確定され、入力されます。

■お知らせ

- 予測変換が［OFF］の場合も変換候補が表示され、同様の操作で変換することができますが、候補として表示される内容が異なります。

ワンタッチ変換

ひらがなを入力中にを押すと、ワンタッチ変換を行うことができます。
ワンタッチ変換機能は、押したキーに割り当てられているひらがなの組み合わせの中から、変換できる単語の候補を表示する機能です。特定の文字を入力するためにキーを何度も押す操作を省略できます。名詞を変換するときに効果的です。

例：おはよう

1 文字入力画面で1 6 8 1
画面には、「あはやあ」と表示されます。

2
ワンタッチ変換候補が表示されます。候補が表示されているときにを押すと、変換前のひらがなに戻ります。

3 候補を選択 ▶ （確定）
選択した候補が入力されます。

音訓変換

音訓変換は、主に単漢字変換（1つの漢字ごとに変換）を行うときに使用する変換機能です。使用頻度の少ない漢字や人名などの変換を行うときに使用すると効果的です。

例：健

1 文字入力画面で「けん」と入力 ▶ （音訓）
音訓変換画面に切り替わります。

2 で変換候補を選択
音訓変換時に使用できるキー操作は次のとおりです。

キー	操作内容
	カーソルが上に移動（一番上の行にある場合は、最終行へ移動）
	カーソルが下に移動（一番下の行にある場合は、先頭行へ移動）
	カーソルが右に移動（一番右にある場合は次の行の左端に移動）
	カーソルが左に移動（一番左にある場合は前の行の右端に移動）
	前ページに移動（カーソルはページ末尾へ移動）
	次ページに移動（カーソルはページ先頭へ移動）

3 （確定）
変換した文字が入力されます。

英数カナ変換

ひらがなを入力した後に、を押すと、ひらがなを、それぞれ対応する英数字、カタカナに変換することができます。入力モードを「漢」にしたまま英数字、カタカナの文字列を入力することができて便利です。

1 文字入力画面でひらがなを入力
例えば、「SHARP」と入力したい場合、「めちかむま」と入力します。

2 ⓜ（英数カナ）

英数カナ変換画面が表示されます。英字、数字はひらがな入力時に押したキーに対応する文字が候補として表示されます。

3 ⓘで入力する候補を選択 ▶ ■（確定）

選択した文字が変換されます。

絵文字／記号／顔文字の入力

記号や絵文字を入力するには、文字入力画面で㋐（😀・記・顔）を押します。㋐を押すたびに、絵文字（😀）→記号（記）→顔文字（顔）の順で、文字入力候補が表示されます。
機能によっては、入力できない場合があります。

絵文字を入力する

1 文字入力画面で㋐（😀・記・顔）

次の候補がある場合は、ⓘを押して、画面を前後に移動することができます。ⓜ、ⓔを押すたびに、カテゴリが切り替わります。

2 ⓘで候補を選択 ▶ ■（選択）

連続して絵文字を入力したい場合は、ⓜ（連続）を押します。

■お知らせ

- ［履歴］のカテゴリには、過去に入力した絵文字の履歴候補が表示されます。最大40件まで履歴を記憶することができます。

記号を入力する

1 文字入力画面で㋐（😀・記・顔）を2回押す

記号候補画面が表示されます。ⓔを押すたびに、次ページに切り替わります。また、ⓜを押すたびに全角記号／半角記号が切り替わります。

2 ⓘで候補を選択 ▶ ■（選択）

連続して記号を入力したい場合は、ⓜ（連続）を使用します。

■お知らせ

- &()'";¥は、記号入力画面からのみ入力できます。ダイヤルキーからは入力できません。
- 記号候補画面の一番上には、それぞれ過去に入力した記号の履歴が最大10件表示されます。

顔文字を入力する

1 文字入力画面で㋐（😀・記・顔）を3回押す

顔文字候補画面が表示されます。ⓜ、ⓔを押すたびに、カテゴリが切り替わります。

2 ⓘで候補を選択 ▶ ■（選択）

連続して顔文字を入力したい場合は、ⓜ（連続）を押します。

■お知らせ

- 顔文字候補の［履歴］カテゴリには、それぞれ過去に入力した顔文字の履歴が最大10件表示されます。

カテゴリ別に表示する

絵文字・記号・顔文字一覧を分類別に表示させるには、ⓜまたはⓔを押します。ⓜを押すたびにカテゴリ切り替えができます。逆方向へカテゴリを移動するにはⓔを押します。
用意されているカテゴリは次のとおりです。

記号の種類	カテゴリ
絵文字	履歴／顔・表情／気持ち・からだ／生き物・星座／食べ物・飲み物／自然・季節／ファッション・遊び／乗物・建物・地図／道具／記号
記号	全角／半角
顔文字	履歴／笑い／泣き／焦り／驚き／怒り／挨拶／その他

定型文の入力

よく使用する決まった文章を、定型文選択画面から簡単に入力できます。定型文は、インターネット／挨拶／返信／自作文の４つのカテゴリで分類されています。お買い上げ時に登録されている定型文については、P.374をご参照ください。

定型文を入力する

1 文字入力画面で⊡（メニュー）▶サブメニューから［定型文］を選択▶▣（選択）

定型文選択画面が表示されます。文字入力画面でⓔを押すことでも定型文選択画面を表示することができます。

2 ↕で候補を選択

↔で定型文のカテゴリが選択できます。
機能によっては、選択できないカテゴリがあります。

3 ▣（挿入）

選択した定型文が文字入力画面に挿入されます。

他の機能からの引用

引用機能を使用して、アドレス帳などから文字をコピーして入力します。

1 文字入力画面で文字を引用したい箇所にカーソル位置を合わせ ⊡（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［引用］を選択▶▣（選択）▶引用元を選択

選択できる項目は次のとおりです。

引用元		概要
元メール※1		入力中のメールが返信メール（→P.93）である場合、元になった受信メールの内容を引用
アドレス帳		アドレス帳（→P.71）に登録されている名前／電話番号／Eメールアドレスなどを引用
履歴	Eメール送信履歴	Eメールの送信履歴（→P.83）から宛先を引用
	Eメール受信履歴	Eメールの受信履歴（→P.83）から差出人を引用
	発信履歴	電話の発信履歴（→P.52）から電話番号を引用
	着信履歴	電話の着信履歴（→P.52）から電話番号を引用
お気に入り		EZwebのお気に入りリスト（→P.201）に登録されているURLを引用
メモ帳		メモ帳（→P.320）に入力されている文字を引用
プロフィール		プロフィール（→P.298）に登録されている名前／電話番号／Eメールアドレスを引用
GPS情報		EZナビ（→P.224）のGPS情報を引用

※　機能によっては引用できない項目があります。
※1　Eメール、Cメールでのみ表示されます。

3 ▣（選択）

選択した各機能画面が表示されます。履歴を選択した場合は手順４、それ以外は手順５へ進みます。

4 引用する履歴を選択▶▣（選択）

使用する履歴を選択すると、各機能画面が表示されます。

5 各機能で引用項目を選択 ▶ ■
文字入力画面へ戻ります。挿入箇所に、引用した文字が貼り付けされます。

文字の修正

文字の挿入、消去、コピー／貼り付けを使用して、文章を修正したり、編集します。

文字の挿入

文字の入力中や入力確定後に、新たな文字を挿入します。

1 文字入力画面で
カーソルを移動し、文字を挿入する位置の直後の文字が選択された状態にします。

本文 24/10000 漢
明日、映画観に行かない？

2 文字を入力
選択されていた文字の直前に文字が挿入されます。

文字の消去

文字の入力中や入力確定後に、文字を消去します。

1文字ずつ消去する

文字を消去するには、クリア/メモを押します。

文末から1文字ずつ消去

1 文字列の最後尾にカーソルを移動してクリア/メモ
クリア/メモを押すたび、カーソルの直前にある文字が1文字ずつ消去されます。

文中の文字を1文字ずつ消去

1 で文中の消去したい文字の上にカーソルを移動

2 クリア/メモ
カーソルがあたっている文字が消去されます。

まとめて消去する

文字列をまとめて消去します。

文字入力画面の文字をすべて消去

1 文字列の最後尾または先頭でクリア/メモを長押し
すべての文字が消去されます。

指定した箇所以降の文字をすべて消去

1 で消去したい文字列の先頭にカーソルを移動

2 クリア/メモを長押し
カーソルのある位置以降の文字がすべて消去されます。

文字の範囲指定

連続した文字列を選択し（範囲指定）、コピー、切り取り（カット）、貼り付け、位置の入れ替えなどを行います。

コピー／切り取り

1 文字入力画面で、コピーまたは切り取りを行う範囲の最初の文字にカーソルを移動 ▶ （メニュー）

2 ［コピー］／［切り取り］を選択 ▶ ■（選択）
切り取りを行う場合は、手順1～3の代わりに#を長押ししても同じ操作ができます。

3 始点となる文字を確認し ▶ ■（始点）
手順1で始点とは異なる場所にカーソルを置いていた場合は、カーソルを始点位置へ移動してから■を押します。

4 で終点へ移動 ▶ ■（終点）
メモリへのコピーが完了し、元の画面に戻ります。切り取りを行った場合は、選択された文字が画面から消えます。

■お知らせ

- 切り取りを行った文字は、文字入力画面から消去されますが、次にコピーまたは切り取りを行うまで文字情報がメモリ上に最大で16件が保持されており、別の場所に貼り付けることができます。

■お知らせ

- コピー／切り取り可能な文字列は、全角半角ともに最大1024文字です。
- 文字入力画面で[#]を長押しすると、すぐに文字列を切り取りできます。

メモリから文字を貼り付ける

コピーまたは切り取りを行った文字を、選択した箇所へ貼り付けます。

1 文字入力画面で[✣] ▶ 貼り付けを行う場所へカーソルを移動

文字を挿入する位置の直後の文字が選択された状態にします。

2 [メニュー]（メニュー） ▶ ［貼り付け］を選択 ▶ [■]（選択）

貼り付け選択画面が表示されます。

貼り付け
1 新作アクション映画
2 ×××ギャラリーで写
3 東京都千代田区飯田橋
4 △△△レストラン

3 貼り付ける文字候補を選択

貼り付けデータは、過去にコピー／切り取りした文字の中で重複なく最新の16件が保存されています。リストの上側にあるものほど、新しくコピー／切り取りした文字列です。[✣]で貼り付け候補を選択できます。

4 [■]（貼付）

選択した文字が、カーソル位置以降の場所へ貼り付けられます。

■お知らせ

- 文字入力画面で[*]を長押しすると、一番最後にコピーまたは切り取りした文字列を貼り付けできます。
- 貼り付け文が１件もないときは、メニューの［貼り付け］がグレーで表示され、選択できません。
- 貼り付け選択画面で項目を選択して[クリア]（削除）を押すと、貼り付け文の削除を行うことができます。
- 貼り付け選択画面で長すぎて表示しきれない文字列は、候補を選択して[アプリ]を押すと、貼り付け詳細画面が表示され、内容を確認できます。
- 入力できる文字数を超える文字を貼り付ける場合、超える部分貼り付けできません。
- 貼り付け先に入力できない文字が含まれる場合は、貼り付けできません。

文字サイズの変更

入力中の画面の文字サイズを変更します。

1 文字入力画面で[メニュー]（メニュー）

メニュー項目が表示されます。

2 ［文字サイズ］を選択 ▶ [■]（選択）

文字サイズの表示設定画面が表示されます。

3 ［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］から選択 ▶ [■]（決定）

文字サイズが変更されます。

■ご注意

- この設定は、お使いの画面上での文字の表示サイズを変更しますが、入力する文字に装飾機能などとして書式を設定するわけではありません。

■お知らせ

- 文字サイズは、「文字表示設定〈M34〉」（→P.282）からも変更できます。

定型文の編集

定型文（→P.66）は、お買い上げ時にあらかじめ登録されている内容を使用するだけでなく、編集機能を使用して自分で作成した文章を登録し、定型文として使用できます。

1 待受画面で[■] ▶ ［設定］を選択 ▶ [■] ▶ ［ユーザー補助］を選択 ▶ [■] ▶ ［文字入力設定］を選択 ▶ [■]

文字入力設定画面が表示されます。待受画面で[■][5][2]を押しても表示できます。

2 ［定型文編集］を選択 ▶ [■]（選択）

定型文選択画面が表示されます。

3 登録先カテゴリを選択 ▶ ■（選択）

［インターネット］／［挨拶］／［返信］／［自作文］のカテゴリが用意されています。

4 編集する項目を選択 ▶ アプリ（編集）

定型文編集画面が表示されます。

定型文編集　18/64　漢
おはようございます

5 編集後に■（決定）

定型文選択画面へ戻ります。続けて登録する場合は、手順４～５を繰り返します。

■お知らせ

- 入力済みの文章を登録するときは、あらかじめコピーまたは切り取りを行っておくと、すばやく登録できます。
- 改行は入力できません。
- ［自作文］はお買い上げ時には空欄になっており、自作の定型文を自由に登録できます。
- ［インターネット］の１件目はW41SHの電話番号、２件目はマイアドレス（お客様のW41SHのEメールアドレス）、３件目は「@ezweb.ne.jp」が設定されています。この３件は編集できませんが、それ以外の項目はすべて編集できます。
- ［インターネット］のカテゴリ内の定型文には、半角英数字記号のみ入力できます。それ以外の文字は入力できません。

ユーザー辞書

よく使用する文章や単語を登録すると、変換候補に表示させることができます。

ユーザー辞書への新規登録

1 ■5 2で文字入力設定画面を表示 ▶［ユーザー辞書］を選択 ▶ ■（選択）

ユーザー辞書画面が表示されます。

2 ［新規登録］を選択 ▶ ■（選択）

単語新規登録画面が表示されます。

3 ［読］を選択 ▶ ■（編集）▶ 読み編集画面で読みを入力 ▶ ■

読みは、入力した文字をコピー／切り取りしておき、貼り付けることもできます。（→P.67）

4 ［単］を選択 ▶ ■（編集）▶ 単語編集画面で登録する単語を入力 ▶ ■

単語は、入力した文字をコピー／切り取りしておき、貼り付けることもできます。（→P.67）

5 単語新規登録画面でアプリ（完了）

登録が完了し、ユーザー辞書画面へ戻ります。登録を続ける場合は、手順２～５を繰り返します。

■お知らせ

- 登録できる単語件数は、最大で100件までです。
- １件あたりに登録できる読みの文字数は最大で全角８文字まで、単語の文字数は最大で全角15文字（半角30文字）までです。

辞書編集

ユーザー辞書に登録した単語の編集や、削除を行います。

1 ユーザー辞書画面で［辞書編集］を選択 ▶ ■（選択）

辞書編集画面が表示されます。

2 辞書編集画面で編集する候補を選択 ▶ ■（編集）

単語編集画面が表示されます。

3 読み／単語を編集 ▶ 単語編集画面に戻りアプリ（完了）

読み／単語の編集方法は、単語新規登録画面の手順と同様です。

ダウンロード辞書

EZwebからお好みの用途に合った辞書をダウンロードし、利用できます。

■お知らせ

- ダウンロードした辞書は、データフォルダ（→P.156）に保存されます。
- ダウンロード辞書を使用するには登録が必要です。登録は５件まで可能です。

■お知らせ

- ダウンロード辞書の最大サイズは6KB、最大登録語数は250件です。これ以上のものは使用辞書として選択することはできません。
- ダウンロード辞書のデータファイルは、Eメールに添付して送信することはできません。
- 次の操作をした場合は、かな漢辞書がリセットされます。（予測辞書はリセットされません。）
  - ・ダウンロード辞書を登録解除したとき
  - ・現在登録されているダウンロード辞書を別のダウンロード辞書に登録し直したとき
  - ・登録していたダウンロード辞書のデータファイルをデータフォルダから削除したとき

辞書のダウンロード

1 待受画面で⊜を長押し

シャープ携帯サイトへアクセスします。

2 ［ダウンロード辞書］を選択 ▶ ▣（OK）

辞書ダウンロードのコーナーへ移動します。

3 ダウンロードする辞書を選択 ▶ ▣

選択した辞書をダウンロードします。ダウンロードされた辞書は、データフォルダ内の「辞書」に保存されます。

■お知らせ

- 辞書のダウンロード・コーナーへは、下記のQRコードを利用してもアクセスすることができます。QRコードのご利用方法については「バーコードリーダー＆メーカー」（→P.254）をご参照ください。

ダウンロードした辞書の切り替え

1 待受画面で▣5 2 3 ▶［ダウンロード辞書］を選択 ▶ ▣（選択）

ダウンロード辞書画面が表示されます。

2 使用する辞書を選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［使用辞書設定］を選択 ▶ ▣（選択）

選択アイコンが表示され、選択状態になります。
選択アイコンが表示されている辞書を選択してⓜ（メニュー）▶［使用辞書解除］を選択 ▶ ▣（選択）を押すと、選択アイコンが消えます。

■お知らせ

- 登録最大数に達している状態で新しい辞書を登録したい場合は、ダウンロード辞書画面でⓜ（メニュー）を押して［削除］を選択し、不要な辞書を削除する必要があります。
- 文字入力中に ⓜ（メニュー）を押して［ダウンロード辞書］を選択しても切り替えることができます。

アドレス帳

よく使用する電話番号やEメールアドレスなどを1000件まで登録し、簡単に呼び出すことができます。

1 **待受画面で**

アドレス帳が表示されます。
電話帳に1件も登録がない場合、新規登録確認画面が表示されます。
また、メインメニューから［アドレス帳］を選択して■（選択）を押しても、表示されます。

アドレス帳リスト画面

アドレス帳への登録

アドレス帳に登録できる内容は次のとおりです。

	アイコン	項目	備考
基本		名前	最大で全角12文字（半角24文字）
		よみ	最大で半角24文字
		電話番号	36桁、最大3件
		電話番号種別	［電話（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［仕事］／［PHS］／［FAX］から選択可能
		Eメール	半角64文字、最大3件
		アドレス種別	［Eメール（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［学校］／［仕事］／［PHS］から選択可能
		グループ種別	最大で全角9文字（半角18文字）の名前で、最大20種類まで分類可能（お買い上げ時は［指定なし］～［グループ19］が設定済み）
情報		画像	［設定なし］／［データフォルダ］／［フォト撮影］／［ムービー撮影］から選択可能
		住所	最大で全角40文字（半角80文字）
		GPS情報	EZナビ機能を利用して場所を登録可能
		誕生日	生年月日を設定可能
		星座	13星座と［設定なし］から選択可能
		血液型	A、B、AB、O型と［設定なし］から選択可能
		メモ	最大で全角40文字（半角80文字）
設定		シークレット※1	アドレス帳での内容、発信および着信履歴、発信時および着信時に登録された名前を表示させるかどうかを選択。（［ON］にすると表示されない）※1
		着信画像表示	［画像］で設定した画像を、着信時に表示するかどうかを［ON］／［OFF］で設定可能※2
		着信	音声着信時の着信音／着信音量／着信ランプ／バイブレータを個別に設定可能
		Cメール受信	Cメール受信時の受信音／受信音量／受信ランプ／バイブレータ／受信鳴動時間を個別に設定可能
		Eメール受信	Eメール受信時の受信音／受信音量／受信ランプ／バイブレータ／受信鳴動時間を個別に設定可能

※1 シークレット［ON］に指定したデータや情報を、通常のモードで表示しないようにするプライバシー機能です。シークレットモードを［表示する］に切り替えたときのみ、シークレット［ON］に指定したデータを表示できます。（→P.285）
※2 256KBまでの1画像を添付できます。

新規登録

アドレス帳の1件表示画面には、基本／情報／設定の3種類があります。
それぞれの画面で、必要な情報を登録します。

1件表示（基本）

1件表示（情報）

1件表示（設定）

ご注意

- アドレス帳の登録／編集を行うときに、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.285）が［ON］になっているときは、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力して■（決定）を押すと、各画面が表示できます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。
- アドレス帳の表示／登録／編集を行うときに、「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.285）が［ON］になっているときは、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力して■（決定）を押すと、各画面が表示できます。ロックNo.についてはP.15をご参照ください。

基本画面で登録する

名前や電話番号、Eメールアドレスなど、基本的な情報を登録します。

1 待受画面で㋲
アドレス帳のリスト画面が表示されます。
初めてアドレス帳を開いたときは、「登録がありません　新規登録しますか？」という画面が表示されます。その場合は［はい］を選択し、■（決定）を押して手順4へ進みます。

2 ㋱（メニュー）
アドレス帳のサブメニューが表示されます。

3 ［新規登録］を選択 ▶ ■（選択）

4 ⓘで登録する項目を選択 ▶ ■（選択）
登録内容を編集する画面が表示されます。

5 登録する情報を入力 ▶ ■
他に登録する情報がある場合、手順4～5を繰り返します。それぞれの項目に入力できる情報や文字数、文字の種類の制限は、P.71の表をご参照ください。

6 ㋐（登録）▶ アドレス帳No.を選択 ▶ ■（登録）
入力した情報が登録され、リスト画面に戻ります。また、アドレス帳No.の番号を入力しても登録できます。

お知らせ

- 待受画面で㋲を長押しすると、新規登録画面を起動できます。
- 電話番号やEメールアドレスを複数登録した場合は、通常使用する電話番号やEメールアドレスを選ぶ旨の画面が表示されます。一覧から、普段使用したい番号やEメールアドレスを選択して■（決定）を押します。選択した電話番号とEメールアドレスは、リスト画面で名前を選択して㋛を押したり、Eメールを送信するとき（→P.80）に利用できます。

情報画面で登録する

着信時画像や住所、生年月日など、基本画面には表示されない項目を登録します。

1 基本画面で⊡

情報画面に切り替わります。

⊡でもう一度基本画面に切り替わります。

2 ◙で登録する項目を選択 ▶ ▣（選択）

登録する項目の入力画面が表示されます。

3 登録する情報を入力 ▶ ▣（決定）

入力した情報が登録され、情報画面に戻ります。

設定画面で登録する

１件ごとに着信音を変更したり、着信画像表示設定、受信音などの個別設定をします。

1 基本画面で⊡⊡／⊡、または情報画面で⊡／⊡⊡

設定画面に切り替わります。

2 ◙で登録する項目を選択 ▶ ▣（選択）

登録する項目の入力画面が表示されます。

3 登録する情報を入力 ▶ ▣（決定）

入力した情報が登録され、設定画面に戻ります。

設定画面で登録できる項目は次のとおりです。

着信音の項目には、設定が［ON］の場合［個別］、［OFF］の場合［基本］と表示されます。

項目		概要
シークレット		シークレットを［ON］／［OFF］で設定
着信画像表示		着信時の画像表示を［ON］／［OFF］で設定
着信	着信音	［プリセット］／［データフォルダ］から着信音を選択
	着信音量	［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択
	着信ランプ	着信中に点滅するランプの色・パターンを［ON］／［OFF］で設定
	バイブレータ	着信時の振動パターンを４パターン、メロディ連動※、［OFF］から選択
Cメール受信／Eメール受信	受信音	［プリセット］／［データフォルダ］から受信音を選択
	受信音量	［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択
	受信ランプ	受信中に点滅するランプの色・パターンを［ON］／［OFF］で設定
	バイブレータ	受信時の振動パターンを４パターン、メロディ連動※、［OFF］から選択
	受信鳴動時間	鳴動時間を１～59秒で設定

※ 着信音や受信音にバイブレータパターンが含まれている場合のみ有効

その他の登録方法

発着信履歴や電話番号入力画面など、他の機能で表示されている電話番号やEメールをアドレス帳に登録します。

メニューを表示させて登録

電話番号入力画面や発着信履歴、EメールやCメールの送受信メール一覧からアドレス帳へ登録します。

1 番号が入力されている電話番号入力画面で㊂（メニュー）

発着信履歴やEメール／Cメールの送受信メール一覧では、登録したい電話番号やメールを選択して㊂（メニュー）を押します。

2 ［アドレス帳へ登録］を選択 ▶ ▣（選択）

3 **［新規登録］／［追加登録］を選択 ▶ ■（決定）**

情報を新しいアドレスとして登録する場合は［新規登録］を、すでに登録されているアドレスへ追加する場合は［追加登録］を選択して■（決定）を押し、アドレス帳一覧から登録先のアドレスを選択して■（決定）を押します。

4 **項目編集後に㋐（登録）**

入力した情報が登録されます。

5 **アドレス帳No.を選択 ▶ ■（決定）**

選択したNo.へ、手順１で表示させていた電話番号やEメールアドレスが登録されます。
［追加登録］を選択した場合は、上書登録するか新規登録するか選択します。

メールに表示されている項目を登録

メールの本文や差出人名などに表示されている電話番号、Eメールアドレス、GPS情報を選択して■（選択）を押すと、登録先選択画面が表示されます。

例：電話番号を登録

1 **電話番号を選択 ▶ ■（選択）▶［アドレス帳へ登録］を選択 ▶ ■（選択）**

登録先選択画面が表示されます。

2 **［新規登録］／［追加登録］を選択 ▶ ■（決定）**

［新規登録］を選択すると電話番号種別画面が表示されます。［追加登録］を選択した場合は、登録する項目をアドレス帳一覧から選択し、■（決定）を押してアドレス１件表示画面を表示します。

3 **アドレス登録画面で登録先の項目を選択 ▶ ■（選択）**

アドレス帳で使える機能

アドレス帳のリスト画面表示または１件表示で㋱（メニュー）を押すとメニューが表示され、各機能を利用できます。

1 **アドレス帳のリスト画面で㋱（メニュー）**

各項目の機能は次のとおりです。

項目	概要
新規登録	アドレスの新規登録を行う（→P.72）
編集	選択したアドレスを編集（編集画面の内容は新規登録（→P.72）と同じ）
削除	選択したアドレスを削除
発信	選択したアドレスの電話番号宛に発信
特番付加	選択したアドレスの電話番号へ特番を付加して発信（→P.51）
Cメール作成	選択したアドレスの電話番号宛送信Cメール作成画面を表示
Eメール作成	選択したアドレスのEメールアドレス宛、またはアドレス、GPS情報を添付したEメールの作成画面を表示
ペア登録	ペア登録を行う（→P.78）
住所でナビウォーク	選択したアドレスの住所でEZナビウォーク機能を利用
データ保存／送信	［データフォルダへコピー］／［赤外線送信］（→P.317）／［miniSDバックアップ］（→P.173）から選択してデータの送信などを行う
文字サイズ	文字サイズを［小］／［中］から選択して変更（一覧表示時のみ）
グループ編集	グループの編集を行う（→P.75）
メモリ登録件数	アドレス帳の登録済み件数を表示

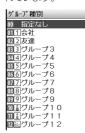
グループを編集する

登録されたアドレス帳のデータを「会社」、「友達」といったグループに振り分けることで、目的の相手をすばやく見付けることができます。

グループの設定

01～19までの19種類のグループを設定できます。（00には、グループ設定なしのアドレス帳が分類されます。）設定されたグループは、アドレス帳の基本画面の［グループ］で変更できます。

1 **アドレス１件表示、またはリスト画面で㋱（メニュー）▶［編集］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **グループを選択 ▶ ■（選択）**
グループ種別画面が表示されます。初めてグループを選択する場合は、［指定なし］が選択されています。

3 **で登録先グループを選択 ▶ ■（選択）**
グループが変更されます。
また、グループを使用してアドレス帳を呼び出す方法は、P.76をご参照ください。

グループの編集

使いやすいようにグループの名称やアイコン、着信設定などを編集できます。

1 **アドレス１件表示、またはリスト画面で（メニュー）**
サブメニューが表示されます。

2 **［グループ編集］を選択 ▶ ■（選択）**
グループ種別の一覧画面が表示されます。

3 **編集するグループを選択 ▶ ■（選択）**
グループ編集画面が表示されます。

編集できる項目は次のとおりです。

項目	備考
グループ名編集	グループ名を変更可能（設定できる文字数は最大で全角９文字（半角18文字））
グループアイコン変更	グループごとにアイコンを設定可能
着信設定、Cメール受信設定、Eメール受信設定	グループ別の着信設定（アドレス帳に個別設定があればその内容を優先（→P.73））

4 **各項目を編集 ▶ （登録）**
グループ編集を終了します。変更したグループ名、グループアイコンは、グループ種別画面で確認できます。

アドレス帳を利用する

アドレス帳に登録された情報から電話をかけたり（→P.77）、Eメールを作成できます。（→P.77）

アドレス帳の表示／修正

アドレス帳の内容を表示したり、登録済みの内容を修正します。

アドレス帳の情報を表示する

1 **待受画面で**
アドレス帳のリスト画面が表示されます。

2
フォトあり表示とフォトなし表示が切り替わります。リストの下の方を表示するときは、を押して画面をスクロールさせます。

お知らせ
- アドレス帳のリスト画面でまたはを３秒間押すと、文字サイズ（大小）を変更できます。

アドレス帳の情報を修正する

1 **アドレス帳のリスト画面で修正するアドレスを選択 ▶ （メニュー）**
サブメニューが表示されます。

2 **［編集］を選択 ▶ ■（選択）▶ 修正する項目を選択 ▶ ■（選択）**
項目の編集画面に切り替わり、内容を変更できるようになります。

3 修正後に■（決定）
1件表示画面へ戻ります。

4 アプリ（登録）
［上書き登録］または［新規登録］を選択すると、修正した内容が保存され、リスト画面に戻ります。

アドレス情報の検索

アドレス帳のリスト画面の表示方法を切り替えたり、名前よみ検索を使用することで、目的の相手を簡単に検索できます。

表示方法を切り替える

アドレス帳の一覧表示方法には、名前よみ順リスト／グループ別リスト／アドレス帳No.順リストの3種類があります。お買い上げ時は名前よみ順リストが選択されていますが、次の方法で切り替えることができます。

グループ別やアドレス帳No.順に切り替える

1 アドレス帳のリスト画面でアプリ（検索）
検索方法選択画面が表示されます。

2 ［グループ別リスト］／［アドレス帳No.順リスト］を選択▶■（決定）
選択した表示方法へ切り替わります。
また、グループ別リストでは、グループアイコンのタブを◎で移動できます。アドレス帳No.順リストでも◎でタブを移動できます。

グループ別リスト

アドレス帳No.順リスト

名前よみで検索する

1 アドレス帳のリスト画面でダイヤルキー
ダイヤルキーに割り当てられた文字から始まるよみでアドレス帳を検索し、画面に表示します。検索の対象となる文字列は、1～9文字で入力できます。ダイヤルキーの使いかたは、「文字の入力」（→P.61）をご参照ください。

■お知らせ
- 入力したよみに該当するアドレス帳がない場合は、それ以降の一番近いよみのアドレス帳が最初に表示されます。
- 名前よみ検索は、［名前よみ順リスト］／［グループ別リスト］で利用できます。
- ［アドレス帳No.順リスト］では、ダイヤルキーでアドレス帳No.を指定し、アドレス帳を検索できます。

登録件数の表示

アドレス帳に登録されている件数を確認できます。

1 アドレス帳のリスト画面で メニュー（メニュー）▶［メモリ登録件数］を選択▶■（選択）
登録済みの件数が表示されます。

アドレス帳の削除

登録されているアドレス帳を削除します。

1 アドレス帳のリスト画面で削除するアドレスを選択▶■（選択）
1件表示画面が表示されます。

2 1件表示画面でメニュー（メニュー）
サブメニューが表示されます。

3 ［削除］を選択▶■（選択）
アドレス帳削除確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選択▶■（決定）
アドレス帳が削除され、リスト表示に戻ります。

ご注意

- 削除したアドレス帳を元に戻すことはできません。内容をよくご確認のうえ、削除してください。

お知らせ

- アドレス帳のリスト画面でⓜ（メニュー）の［削除］から［選択削除］や［全件削除］を選択した場合は、一度に複数のアドレス帳を削除できます。
- アドレス帳のリスト画面でⓜ（メニュー）の［削除］から［グループ削除］を選択した場合は、指定したグループに登録されていたアドレスが削除されます。

他の機能の呼び出し

アドレス帳に登録されている情報を、ⓜ（メニュー）から他の機能で利用できます。

項目	内容
発信	アドレス帳から選択した電話番号へ電話をかける
Cメール作成	アドレス帳から選択した電話番号へCメールを送信
Eメール作成	アドレス帳から選択したEメールアドレスへEメールを送信 GPS情報やアドレスを添付してEメールを送信
住所でナビウォーク	アドレス帳から選択した住所でEZナビウォーク機能を利用

アドレス帳からEメールを作成する

1 アドレス帳のリスト画面でアドレスを選択、またはアドレス１件表示画面でⓜ（メニュー）

サブメニューが表示されます。

リスト画面

アドレス１件表示画面

2 ［Eメール作成］を選択 ▶ ■（選択）

Eメール作成メニューが表示されます。どのようにアドレスを利用するかを選択します。

3 ［宛先（１件）］を選択 ▶ ■（選択）

宛先を利用します。選択されていたアドレス内のEメールアドレスが宛先に入力された、送信Eメール作成画面が表示されます。

お知らせ

- 手順３で［添付（１件）］／［GPS情報（１件）］を選択すると、選択されていたアドレスを添付したEメール作成画面が表示されます。

アドレス帳から電話をかける

1 アドレス帳のリスト画面でアドレスを選択、またはアドレス１件表示画面でⓜ（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［発信］を選択 ▶ ■（選択）

選択したアドレスの番号へ発信します。

お知らせ

- アドレスリスト画面からは、［ペア］を押して通常使用として設定されている電話番号に発信できます。アドレス１件表示では◎で複数登録した電話番号を選んで発信、Cメール送信できます。
- アドレス１件表示画面からは、使用する電話番号を選択して■（発信）を押しても、発信することができます。
- アドレス１件表示画面からは、使用するEメールアドレスを選択して■（Eメール）を押し、送信Eメール作成画面を表示することもできます。
- アドレス帳に複数の電話番号や複数のEメールアドレスがある場合、アドレス１件表示画面で使用したい電話番号やEメールアドレスを選択してから操作します。

ペア機能について

ペア設定をすると、簡単な操作でペア相手へ電話をかけたり、Eメールを送信できます。
また、ペア登録したメンバーから電話を受けたりEメールを受信したときは、すばやく別のメンバーへ電話をかけたり、Eメールを送信できます。

ペア機能の画面から、電話発信、Eメール、Cメール、Hello Messengerの機能を呼び出すことができます。

ペアの登録

ペア相手の登録を行います。

1 待受画面で[ペア]

ペアメニューが表示されます。[◎]で登録する番号を選択しておきます。また、初めてペアメニューを開いたときは、「ペアメンバーが登録されていません　登録しますか?」という画面が表示されます。

2 [アプリ]（登録）

ペア相手の登録方法選択画面が表示されます。

3 ［登録］を選択 ▶ [■]（決定）

アドレス帳のリスト画面が表示されます。

4 ペア相手を選択 ▶ [■]（決定）

ペア相手が登録され、ペアメニュー画面が表示されます。

ご注意

- 手順4で選択したアドレスに複数の電話番号やEメールアドレスが登録されている場合は、それぞれ、ペア機能で使用する電話番号やEメールアドレスを選択する画面が表示されます。使用したい電話番号やEメールアドレスを選択し、[■]（決定）を押します。

ご注意

- ペア機能はアドレス帳と連動しているため、ペア相手をアドレス帳から削除した場合は、自動的にペアメンバーからも削除されます。

お知らせ

- 登録したい相手をアドレス帳で1件表示させて[メニュー]（メニュー）を選択し、［ペア登録］を選択して[■]（選択）を押しても、ペア登録ができます。
- アドレス帳に登録されていない相手をペア登録する場合は、手順3で［新規登録］を選択します。
- ペア相手には、最大で5人まで登録できます。

ペア機能の利用

1 待受画面で[ペア]

ペアメニューが表示されます。

2 [◎]でペアNo.を選択 ▶ [◎]で操作内容を選択 ▶ [■]

ペアメニューから行うことができる操作は次のとおりです。

操作	概要
電話	ペア相手に発信
Eメール	Eメール作成画面を表示
Cメール	Cメール作成画面を表示（→P.109）
Hello Messenger	Hello Messengerを起動
ペア相手確認／編集	アドレス帳を起動し、選択している相手のアドレスの編集画面を表示（→P.75）

お知らせ

- ペア登録した相手を解除するには、待受画面で[ペア]を押し、解除するメンバーを選択して[メニュー]（メニュー）を押したあと［ペア登録解除］を選択して[■]（選択）を押し、ペア登録解除確認画面で［はい］を選択すると、ペア登録が解除されます。

Eメール

EZweb契約要

Eメールは、auの携帯電話どうしだけでなく、他社の携帯電話やパソコンとEメール（電子メール）のやりとりができるサービスです。
Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
ご利用になるには、初期設定が必要です。初期設定については、P.45をご参照ください。

Eメールについて

Eメールでできることの概要とEメールメニューの表示方法です。

Eメールでできること

Eメールは、最大で全角5000文字（半角10000文字）の本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。
送信されたEメールは、メールサーバ蓄積後、すぐに送信されます。電波の届かない所にいるときや電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでメールサーバでお預かりします。

ご注意

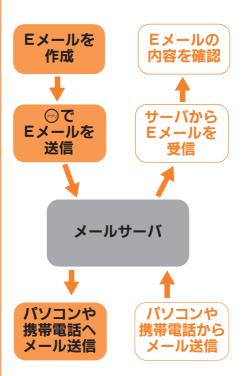
- Eメールの送信・受信には、データ量に応じてパケット料金がかかります。料金詳細については、「auお客さまサポート」（→P.198）をご参照ください。
- 作成したEメールは、電波の届く所で送信してください。圏外エリアでは、送信できません。
- 一度に送信できるEメールの宛先件数は、To／Cc／Bccを含めて5件またはEメールアドレス文字列と区切り文字（,）を合わせて640文字までです。（「宛先件数制限」（→P.103）が有効の場合）1通のEメールを複数の宛先に送信した場合もパケット料金は1通分です。
- 通話中は、Eメールの送受信を行うことはできません。
- 添付データが含まれている場合、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- Eメールアドレスが存在しないなど、なんらかの理由で送信できなかった場合は、通信終了後にエラーメッセージがW41SHへ送られてきます。

お知らせ

- Eメールを送信できる件数は、1日最大1000通（宛先数を含む）までです。宛先にTo／Cc／Bccをそれぞれ1件指定した場合は3件とカウントされます。
- Eメールに添付できるファイルの数は、1件につき最大5ファイル、合計500KBまでです。
- Eメール機能についての詳細は、P.80をご参照ください。

Eメール送受信の基本的な流れ

Eメールメニューの表示

Eメール関連の機能は、Eメールメニューから選択してご利用ください。

1 待受画面で⊡

Eメールメニュー画面が表示されます。

Eメールメニュー

各項目の内容は次のとおりです。

項目	概要	参照ページ
新規作成	Eメールを作成して送信	P.80
受信ボックス	受信したメールを保存	P.90
送信ボックス	未送信のメールと送信済みメールを保存	P.90
新着メール問合せ	メールサーバへ新着メールを確認	P.87
なかよしボックス	登録した相手の送受信メールをまとめて表示（登録は1メールアドレスごと）	P.88
インフォボックス	「au Style」などauから配信されるメールマガジンなどを保存（受信は無料）	P.89
Eメール設定	Eメールに関する設定変更／内容確認	P.100

■お知らせ

- 受信ボックスに未読メールがある場合は、右横に未読メール件数が表示されます。また、送信ボックスに未送信メールまたは送信待ちメールがある場合は、右横に未送信メール件数が表示されます。
- ⊡（受信メール）を押すと、フォルダ表示設定（→P.101）に関わらず、受信したメールの全件を表示することができます。

Eメール送信

Eメールを作成し、送信します。文字の入力方法についてはP.61をご参照ください。

新規作成／送信

1 Eメールメニュー画面で［新規作成］を選択 ▶ ■（選択）

送信Eメール作成画面が表示されます。

送信Eメール作成画面

2 ［宛先］を選択 ▶ ■（選択）

メール宛先入力メニューが表示されます。

宛先入力メニュー

3 宛先の入力方法を選択 ▶ ■（選択）▶ 各画面でEメールアドレスを設定

宛先には、送信相手のEメールアドレスを入力します。宛先の入力方法を、次から選択します。

宛先	入力方法
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを引用 アドレス帳が開いたら、送信相手の名前を選択 ▶ ■（選択） ※ 複数のEメールアドレスを登録する場合：⊝（複数）▶ 送信相手の名前を選択 ▶ ■（選択）※1 選択された相手にはチェックマークが表示されます。■（解除）を押すと選択が解除されます。 ⊝（完了）

Eメール

宛先	入力方法
送信履歴引用※2	送信メール履歴からEメールアドレスを引用 送信メール履歴一覧が開くので、送信相手を選択 ▶ ■（選択）
受信履歴引用※2	受信メール履歴からEメールアドレスを引用 受信メール履歴一覧が開くので、送信相手を選択 ▶ ■（選択）
グループ引用※3	アドレス帳に登録されているグループを選択し、グループに含まれるすべてのEメールアドレスを引用 アドレス帳のグループ選択画面が開くので、送信相手となる宛先グループを選択 ▶ ■（選択）
プロフィール引用	W41SHに登録されているプロフィール（→P.298）からアドレスを引用 プロフィール画面が開くので、送信先となるEメールアドレスを選択 ▶ ■（決定）
直接入力※4	Eメールアドレスを直接入力 宛先入力画面が開くので、Eメールアドレスを半角英数字で入力 ▶ ■（決定）

※1　送信相手のEメールアドレスが複数登録されている場合は、送信先のEメールアドレスを選択します。
※2　受信履歴と送信履歴の表示は、それぞれの画面で⊡を押すと切り替わります。
※3　設定によりグループ内に6件以上のEメールアドレスが含まれる場合は、警告が表示され、引用ができない場合があります。詳しくは、「宛先件数制限」（→P.103）をご参照ください。
※4　Eメールアドレスは最大64文字まで入力できます。

4 **送信Eメール作成画面で［件名］を選択 ▶ ■（選択）**

件名入力画面が表示されます。

5 **件名を入力 ▶ ■（決定）**

メールの件名を入力します。最大で全角50文字（半角100文字）まで入力できます。件名には、改行文字は入力できません。

6 **送信Eメール作成画面で［本文］を選択 ▶ ■（選択）**

本文編集画面が表示されます。

7 **本文を入力 ▶ ■（決定）**

最大で全角5000文字（半角10000文字）まで入力できます。

8 **㋐（送信）**

メールが送信されます。

ご注意

- 宛先が指定されていないと、メールを送信できません。
- メールの送信を行ったあとに、何らかの原因でメールが送信できないことがあります。エラーメッセージが送られてきますので、エラーメッセージに従って該当箇所の訂正を行ってください。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに絵文字や記号が入力されたメールを送付した場合は、正しく表示されない場合があります。
- Eメール本文作成の際、改行せずに本文を入力した場合、Eメールの受信側で正しく受信できない場合があります。文章の長いEメールを作成する場合は、こまめに改行を入れてください。
- Eメールでは、半角カナ文字は使えません。

お知らせ

- メール本文が全角250文字（半角500文字）を超える場合や、絵文字が含まれている場合、または添付ファイルがある場合は、手順8のあとに送信方法選択画面が表示されます。そのまま送信する場合は［送信］を選択して■（選択）を押します。その他に［フォトメール便送信］／［マイ絵文字送信］／［お手軽絵文字送信］が選択できます。それぞれの概要については、「アドレス自動変更」（→P.83）をご参照ください。
- メール本文の入力中に作業を中止する場合は、編集中のメールを保存できます。送信Eメール作成画面にて☎を押すと、メールの保存を確認する画面が表示されます。［保存して終了］を選択して■（決定）を押すと、送信ボックス（→P.90）にメールが保存されます。
- 相手のアドレスが「@ezweb.ne.jp」で終わる場合は、@以降を省略して、@よりも前のメールアカウントのみを宛先として送信できます。
- 圏外などでメールが送信できない場合に、あとからまとめて送信することができます。作成済みのメールを送信待ちとして保存（→P.82）しておき、すべてのメールの作成が終わったら、送信ボックスで㋱（メニュー）を押し［一括送信］を選択します。送信待ち保存のメールすべてが一度に送信されます。

送信Eメール作成画面でメニューを使う

送信Eメール作成画面でⓜを押すとメニューが表示されます。メニューから操作できる機能は次のとおりです。

項目	概要
保存	作成中のメールを下書きとして保存
送信待ち保存	作成済みのメールを送信待ちとして保存 あとから一括送信を行うと送信待ち保存のメールをまとめて送信
送信プレビュー	編集した内容を確認

速メール

よく送信するメールアドレスの相手は、アドレス帳のメモリNo.の000～099に登録すると、待受画面からメモリNo.の下2桁を入力するだけで送信Eメール作成画面を表示させることができます。

1 **待受画面でメモリNo.を入力 ▶ ⓜ**

メモリNo.に登録されている［Eメール］を宛先に入力した送信Eメール作成画面が表示されます。

例：メモリNo.012の場合

1 2 ⓜ

例：メモリNo.000の場合

0 ⓜ

宛先の追加／修正

送信Eメール作成画面で宛先を入力（→P.80）するときに利用できる機能です。

宛先を修正する

［宛先］に入力済みのEメールアドレスを修正します。

1 **送信Eメール作成画面で［宛先］を選択 ▶ ■（選択）**

宛先一覧画面が表示されます。

2 **修正するアドレスを選択 ▶ ■（選択）**

メール宛先入力メニューが表示されます。

3 **入力方法を選択 ▶ ■（選択）**

「この宛先を変更しますか？」という画面が表示されます。

4 **［はい］を選択 ▶ ■（決定）**

宛先を追加する

2件以上の宛先を指定すると、同時に複数のメールアドレスへメールを送信できます。

1 **送信Eメール作成画面で［宛先］を選択 ▶ ■（選択）**

メール宛先一覧が表示されます。

2 **［新規追加］を選択 ▶ ■（選択）**

メール宛先入力メニューが表示されます。

3 **入力方法を選択 ▶ ■（選択）▶ 宛先を入力 ▶ ■**

宛先件数制限が［ON］になっていると、宛先はTo／Cc／Bcc合わせて5件を超えて登録することはできません。

宛先をCcやBccに変更する

通常は主な送信相手に利用する［To］が［宛先］に指定されます。同報の扱いになる［Cc］や、他の送信者にアドレスが通知されない［Bcc］を使用する場合は、設定を変更します。

1 **宛先一覧画面で変更する宛先を選択 ▶ ⓜ（メニュー）**

サブメニューが表示されます。

2 **変更先を選択 ▶ ■（選択）**

［Toへ変更］／［Ccへ変更］／［Bccへ変更］から変更するものを選びます。現在選択されている項目はグレー表示されて選べません。変更後、宛先一覧画面に戻ります。

ご注意

- 送信先全員をCcまたはBccにすることはできません。メール送信を行うには、Toが1件以上必要です。Toに指定した相手のEメールアドレスをCc、Bccに知らせたくない場合は、Toの相手をBccに変更し、知らせてもよい相手（自分など）のアドレスをToに指定してください。

宛先を削除する

1 宛先一覧画面で削除する宛先を選択 ▶ ⓜ（メニュー）

メニュー項目が表示されます。

2 ［宛先削除］を選択 ▶ ▣（選択）

宛先削除確認画面が表示されます。

3 宛先削除確認画面で［はい］を選択 ▶ ▣（決定）

宛先一覧から、選択したEメールアドレスが削除されます。

■お知らせ

- アドレス帳などから引用したEメールアドレスを宛先一覧から削除しても、アドレス帳の情報は削除されません。

送信履歴／受信履歴を引用する

過去に送信したり受信したEメールのEメールアドレスを［宛先］に引用して入力します。

1 送信Eメール作成画面で［宛先］を選択 ▶ ▣（選択）

宛先一覧画面が表示されます。
編集する宛先または［新規追加］を選択 ▶ ▣（選択）することでメニュー項目が表示されます。

2 ［送信履歴引用］／［受信履歴引用］を選択 ▶ ▣（選択）

選択したほうの履歴一覧が表示されます。

3 一覧からEメールアドレスを引用したい履歴を選択 ▶ ▣（選択）

送信履歴から引用した場合は送信先のEメールアドレスが、受信履歴から引用した場合は送信元のEメールアドレスが引用されます。

アドレス自動変更

宛先に入力されたEメールアドレスの一部を自動変換し、フォトメールやムービーメールを他社携帯電話へ送信できるようにします。設定詳細については、P.102をご参照ください。

1 宛先一覧画面で宛先を選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［アドレス自動変更］を選択 ▶ ▣（選択）

アドレス自動変更画面が表示されます。

2 項目を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	機能
フォトメール便送信	フォトメール、ムービーメールを他社携帯電話などで閲覧できるようにするためのアドレス変更
マイ絵文字送信	マイ絵文字の機能を活かして他社携帯電話などへメール送信するためのアドレス変更
お手軽絵文字送信	おてがる絵文字の機能を活かして他社携帯電話などへメール送信するためのアドレス変更

3 ▣（選択）▶ アドレス変更を確認する画面で［はい］を選択 ▶ ▣（決定）

手順2で選択した変更がEメールアドレスに反映されます。

■お知らせ

- フォトを添付したメールをフォトメールと呼びます。また、ムービーを添付したメールをムービーメールと呼びます。フォトメールやムービーメールは、添付画像に対応した携帯電話やパソコンに直接送信できます。それ以外の携帯電話に送信するには、「フォトメール便送信」（無料、申込み不要）を使用します。
- 「マイ絵文字送信」（有料）とは、au の携帯電話の絵文字をそのまま送信するときに使う機能です。
- 「おてがる絵文字送信」（無料）とは、他社の携帯電話の絵文字に変換して送信するときに使う機能です。
- 「おてがる絵文字送信」、「マイ絵文字送信」利用にあたってお申し込みが必要となるEZwebコンテンツ「絵文字め〜る」は、2006年8月でサービスを終了します。
詳しくは、auホームページ、またはauお客様センターまでお問い合わせください。

データの添付

送信するEメールには、最大5件、合計500KBまでのデータを添付することができます。

新規添付

1件目の添付を行います。

1 送信Eメール作成画面で［添付］を選択 ▶ ▣（選択）

添付データ選択画面が表示されます。

添付データ選択

2 添付するデータの種類を選択 ▶ ▣（選択）

データの種類を選択します。
各項目を選択したときの操作は次のとおりです。

種類	概要
データフォルダ	データフォルダ内のデータを選択して添付
フォト撮影	カメラを起動し、撮影した写真を添付（ワイドサイズ、UXGAは選択できません）
ムービー撮影	カメラを起動し、撮影したムービーを添付（QVGAサイズは選択できません）
フォトミキサー	フォトミキサーを起動し、作成したフォトミキサーのコレクションを添付
ボイス録音	Myボイスを起動し、録音した音声を添付
プロフィール	プロフィール（→P.298）をvCard化して添付
アドレス帳	アドレス帳を表示し、vCard化して添付
スケジュール	スケジュールを表示し、選択したスケジュールをvCalendar化して添付
タスクリスト	タスクリストを表示し、選択したタスクをvCalendar化して添付

3 添付データを選択 ▶ ▣（選択）

各データの保存場所の画面が表示されたら、データを選択します。送信Eメール作成画面に戻ります。

お知らせ

- 添付するデータの種類によって、手順3以降に操作が必要となる場合があります。

2件目以降の添付

1 添付データ一覧画面で［添付追加］を選択 ▶ ▣（追加）

「新規添付」の手順2～3の操作を行います。すでに5件のデータが添付されている場合は、［添付追加］は選択できません。

お知らせ

- 添付データの容量が大きい場合、電波の状況などによって送信に時間がかかる場合があります。
- 送信先の端末によっては、サイズが大きすぎるなどの理由で添付データが開けない場合があります。

装飾メールの作成

メール本文の文字や背景に色を付けたり、文字を点滅させるなど、メールを彩る機能です。

1 Eメール本文入力画面で▭（装飾）

装飾メニューが表示されます。装飾メニューに表示される項目は次のとおりです。

項目	概要
文字色	本文の文字色を変更
背景色	本文の背景色を変更
文字点滅	本文の文字を点滅（絵文字は点滅しません）
装飾解除	文字の装飾を解除

文字色

選択範囲を指定して、本文の文字色を変更します。

1 装飾メニューで［文字色］を選択 ▶ ▣（選択）

文字色メニューが表示されます。

2 ［範囲指定］を選択 ▶ ▣（選択）

選択範囲指定画面が表示されます。

3 色を変更したい文字列の始点で▣（始点）▶ 色を変更したい文字列の終点で▣（終点）

選択範囲の文字色を選択する画面が表示されます。

4 で色を選択 ▶ ■（選択）

文字色が変更されます。このまま手順3へ戻り、別の範囲の文字色を指定できます。文字色の指定を終了する場合には手順5へ進みます。

5 ⓜ（確定）

文字色の指定が終了し、メール本文入力画面に戻ります。

背景色

本文の背景色を変更します。

1 装飾メニューで［背景色］を選択 ▶ ■（選択）

背景色を選択する画面が表示されます。

2 で色を選択 ▶ ■（選択）

背景色が変更されます。

文字点滅

選択した文字列を点滅させます。（絵文字には無効です。）

1 装飾メニューで［文字点滅］を選択 ▶ ■

文字点滅範囲指定が表示されます。

2 点滅させたい文字列の始点で■（始点）▶ 点滅させたい文字列の終点で■（終点）

範囲指定した文字列が点滅します。このまま手順2を繰り返し、別の範囲の点滅を指定できます。点滅範囲指定を終了する場合には手順3へ進みます。

3 ⓜ（確定）

点滅範囲の指定が終了し、メール本文修正画面に戻ります。

解除

指定した文字装飾を解除します。

1 装飾メニューで［装飾解除］を選択 ▶ ■（選択）

解除する項目を選択する画面が表示されます。解除できる項目は次のとおりです。

項目	概要
文字色	文字色の設定を解除
背景色	背景色の設定を解除
文字点滅	文字点滅の設定を解除
範囲指定	範囲を指定して装飾の設定を解除
全て解除	すべての文字装飾を解除

2 項目を選択 ▶ ■（選択）

［範囲指定］を選択した場合は手順3へ、それ以外を選択した場合は手順4へ進みます。

3 解除する文字列の始点で■（始点）▶ 解除する文字列の終点で■（終点）

4 削除画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

選択した装飾内容が解除されます。［範囲指定］の場合は指定した範囲の装飾が解除され、手順3へ戻って別の範囲の装飾解除を指定できます。装飾解除を終了する場合には手順5へ進みます。

5 ⓜ（確定）

装飾解除の指定が終了し、メール本文修正画面に戻ります。

ご注意

- メールの装飾情報は、添付データとして送信されます。そのため、添付データがすでに5件添付されたメール本文を装飾することができません。添付データを1件削除し、4件までにすると装飾が可能になります。
- 装飾文字の情報が添付データと合わせて500KBを超えた場合は、エラーメッセージと超過した装飾情報の削除を促すメッセージが表示され、文字入力画面に戻ります。
- 文字色の指定または点滅の指定は、それぞれ最大200箇所まで指定できます。200件を超えた指定は、指定操作を行った際に、自動削除されます。

お知らせ

- 装飾メールを他社携帯電話やパソコンへ通常の方法で送信すると、装飾情報を添付した状態でメールが送信されます。装飾した状態を活かして他社携帯電話へ送信したい場合は、［マイ絵文字送信］（→P.83）を使用します。

Eメール受信

Eメール設定で自動受信が［ON］に設定（→P.101）されていれば、お客様の携帯電話宛にメールが送信されるとすぐに、メールサーバを介してメールが受信されます。

ご注意

- 電波の届かない所にいるときや、電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでメールサーバでお預かりします。

受信メールの表示

Eメールを受信すると、待受画面に受信完了をお知らせする画面が表示され、Eメール受信音が鳴ります。待受画面に戻ると、お知らせ画面に［新着Eメール］が表示されます。

1 待受画面で㊁

Eメールメニューが表示されます。［新着メール問合せ］を使用してメールを受信した場合は、メール受信完了画面で▣（確認）を押します。

2 Eメールメニューで［受信ボックス］を選択▶▣（選択）

未読メールの件数がフォルダ名の横に表示されます。

3 未読メールのあるフォルダを選択▶▣（選択）

受信メール一覧画面が表示されます。

4 表示させたいメールを選択▶▣（選択）

選択したメールの内容表示画面が表示されます。添付自動受信が［ON］に設定されている場合は、フォトが添付されているメールを受信すると、本文の下へフォトが表示されます。

ご注意

- 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文の最大データ量は１件につき全角5000文字（半角10000文字）です。これを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかったことをお知らせするメッセージが表示されます。
- 受信できるデータ量には全角文字のエンコード記号も含まれます。そのため、半角や全角のまじったEメールや改行の多いEメールを受信した場合、受信できるデータ量が全角5000文字（半角10000文字）よりも少なくなることがあります。
- メールサーバでの保存期間の30日、または添付データを含めたEメールの容量が3MBを超えると、Eメールは削除されます。
- 待受画面で㊁を押したときに、受信ボックスがいっぱいであることをお知らせするエラーメッセージが表示された場合は、Eメールの受信はできません。不要なEメールを削除してください。
- 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。

お知らせ

- ［お知らせ受信音量］が［サイレント］に設定されている場合は、お知らせ受信音は鳴りません。
- マナーモードの［通常マナー］／［ドライブモード］／［サイレントモード］を設定中は、Eメール受信音とお知らせ受信音は鳴りません。
- マナーモードのオリジナル編集で［着信音量］を［サイレント］に設定し、マナーモードを設定中にメールを受信した場合は、受信音は鳴りません。
- 「バックグラウンド受信」（→P.101）を［OFF］に設定していると、待受画面でのみEメールを受信します。また、「メール自動受信」（→P.101）を［OFF］に設定していると、バックグラウンド受信を［ON］にしても、バックグラウンド受信ができません。
- 本文に書かれている電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

差出人件名受信

［受信／表示設定］（→P.101）で［メール受信方法］から［差出人／件名受信］を選択した場合は、自動受信時に差出人と件名のみを受信します。

本文を受信する

1 受信メール一覧画面で、本文を受信したいEメールを選択 ▶ ▣（選択）

内容表示画面が表示されます。

2 ［本文を受信］を選択 ▶ ▣（受信）

本文の受信を開始します。
本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、Eメールの本文を受信しようとすると、サーバにEメールがないことをお知らせするエラーメッセージが表示され、受信できません。また、サーバから削除されたEメールに添付されていた添付データの受信もできません。

指定全受信

［受信／表示設定］（→P.101）で［メール受信方法］から［指定全受信］を設定している場合、Eメールアドレスがアドレス帳に登録されていない送信者からのメールは、差出人名と件名だけがダウンロードされます。これらのメールを受信するには、「差出人件名受信」の「本文を受信する」の手順を行ってください。

選択受信

選択受信は、差出人と件名のみ受信されたメールの本文を、まとめて受信する機能です。最大10件までの本文を、まとめて受信できます。

1 受信メール一覧画面で ㊂（メニュー）▶［選択受信］を選択 ▶ ▣（選択）

未読のメール一覧が表示されます。

2 受信したいEメールを選択 ▶ ▣（選択）

選択したメールにはチェックマークが表示されます。▣（解除）を押すと、選択を取り消します。

3 ㋐（完了）

選択したメールの本文が受信されます。

新着メールの問い合わせ

Eメールが送られてきたときに何らかの理由により受信できなかったメールを改めて受信します。

1 Eメールメニューで［新着メール問合せ］を選択 ▶ ▣（選択）

新着メールがあれば、受信を開始します。

お知らせ

- Eメールメニュー画面で ㋱ を押しても新着メールの問合せができます。また、待受画面から ㋱ を2回押しても新着メールの問合せができます。

添付データの受信

添付データのあるメールの受信方法は、Eメール設定の添付自動受信設定（→P.101）で設定します。
添付自動受信を［ON］、メール自動受信を［ON］に設定している場合は、自動的に添付データも受信します。
添付自動受信を［OFF］に設定している場合は、添付データを自動的に受信しません。添付データを取得する場合は、次の操作で添付データのみ再受信します。

1 受信メール一覧画面でEメールを選択 ▶ ▣（選択）

Eメール内容表示画面が表示されます。

2 未受信の添付データを選択 ▶ ▣（受信）

受信が完了すると、データが表示されます。

ご注意

- データフォルダに添付データを保存する空き容量が残っていない場合には、データフォルダ画面が表示されます。この場合、添付データを保存するには、不要なデータを削除して十分な空き容量を確保してください。
- 添付データにGPS情報が付加されている場合は、EZナビウォークで地図を表示できます。（→P.232）

サブディスプレイからのメール受信確認

Eメール着信後、「新着Eメール　XX件」と表示されている状態では、本体を閉じたままサブディスプレイからメールの受信状態や内容を確認できます。また、クイック返信（→P.103）を使用して、簡単な文章を返信することもできます。

1 **本体を閉じた状態でサブディスプレイに「新着Eメール　XX件」と表示されているときに◉**

未読メール一覧画面が表示されます。

2 **◀▶で表示させたいメールを選択**

3 **◉（表示）**

メールの内容が表示されます。

0001 Eメール
10/ 1 18:44
ΔΔΔΔΔΔΔ
@ezweb.ne.jp
(non title)
今日はありがとう

ご注意

- 静止画の一部をのぞいてサブディスプレイでは表示できません。本体を開いて閲覧してください。

お知らせ

- 本体を閉じた状態でメールを受信すると、サブディスプレイに未読メール受信のお知らせが表示されます。
- サブディスプレイでは次のキー操作を行うことができます。
  - ◉：未読メール一覧画面を表示（件名を選択した状態で◉を押すと、メールの内容が確認できます。）
  - ◀／▶：メールを選択（画面スクロールは◀▶で行います。）
  - クリア：待受画面へ戻る（メール内容表示画面でクリアを押すと、未読メール一覧画面に戻ります。）

なかよしボックス

なかよしボックスは、特定の相手との送受信メールを一覧表示する機能です。フォルダごとに1人を登録できます。頻繁にメールをやりとりする相手を登録すると、メールを簡単に管理できます。

なかよしボックスの表示

なかよしボックスを表示します。フォルダ形式の通常表示と、チャットモードがあります。

1 **待受画面でⓂ**

Eメールメニュー画面が表示されます。

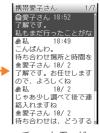
2 **［なかよしボックス］を選択▶■（選択）**

なかよしボックス画面が表示されます。登録がない場合は、1～10のフォルダのみが表示されます。

なかよしボックス

3 **ボックスを選択▶■（選択）または アプリ（チャット）**

■（選択）を押すと通常モード、アプリを押すとチャットモードになります。

通常画面モード

チャットモード

Ⓜ（メニュー）から、［チャットモード切替］／［通常モード切替］を選択しても、表示を切り替えることができます。

なかよし登録

なかよしボックスに表示したい相手を登録します。最大10件まで登録できます。

1 なかよしボックス画面で㊀（メニュー）▶［なかよし登録］を選択▶▣（選択）

なかよし登録一覧画面が表示されます。

2 登録するフォルダを選択▶▣（選択）

3 ［未登録］を選択▶▣（選択）

アドレス入力画面が表示されます。

4 アドレスを入力▶▣（決定）

5 ［名前入力］を選択▶▣（選択）

名前入力画面が表示されます。

6 名前を入力▶▣（決定）

名前は最大で全角5文字（半角10文字）まで入力できます。

ご注意

- なかよしボックスには、10個のフォルダが登録されています。
- フォルダを追加／削除することはできませんが、フォルダ名は変更できます。

フォルダ名を変更する

1 なかよしボックス画面でフォルダを選択▶㊀（メニュー）▶［フォルダ名変更］を選択▶▣（選択）

なかよしボックス内のフォルダ名を変更します。

2 フォルダ名を入力▶▣（決定）

フォルダ名は、最大で全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

お知らせ

- なかよしボックス一覧画面で㊀（メニュー）を押し、［フォルダ内全件削除］または［フォルダ設定リセット］を選べます。どちらの機能も実行するには、ロックNo.を入力する必要があります。

お知らせ

- なかよしボックスのメールは、送信／受信ボックスのメールと同じデータです。送信／受信ボックスの機能などに関しては、「送信ボックス／受信ボックス」（→P.90）をご参照ください。
- なかよし登録した相手からのメールは、受信ボックスとなかよしボックスのどちらにも表示され、一方を読めば両方が既読となります。また、一方を削除すると両方が削除されます。

インフォボックス

インフォボックスは、auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された、通信料がかからないメッセージが保存されるボックスです。

インフォボックスの表示

インフォボックスに届いたメッセージを表示します。

1 待受画面で㊃

Eメールメニュー画面が表示されます。
インフォボックスにメッセージが届くと、Eメールメニューの［インフォボックス］には、未読件数が表示されます。

2 ［インフォボックス］を選択▶▣（選択）

メッセージ一覧が表示されます。

3 メッセージを選択▶▣（選択）

選択したメッセージの内容が表示されます。

ご注意

- 待受画面に表示される受信メールの件数には、インフォメッセージも含まれます。
- 受信ボックスの容量を超えた場合は、既読、未読にかかわらず古いメッセージから自動的に削除されます。そのため、待受画面に表示される受信メール件数は、受信ボックスとインフォメッセージの実際の件数と異なることがあります。

■お知らせ

- 受信から30日を経過した本文未受信メッセージは、メッセージ内容表示画面から本文受信、もしくはメニューの選択受信画面から選択を行うとサーバにインフォメッセージのない旨が表示されます。

送信ボックス／受信ボックス

送信済みや作成中のEメールは送信ボックスに、受信済みのEメールは受信ボックスに保存されます。受信ボックスでは、フォルダにメールを振り分けて管理できます。
また、miniSDカード（→P.169）を装着している場合は、miniSDカード内の送信ボックス／受信ボックスに、本体のデータを移動／コピーすることができます。

送信ボックス／受信ボックスの見かた

Eメールメニュー画面で［送信ボックス］／［受信ボックス］を選択して■（選択）を押すと、それぞれのボックスが表示されます。

受信ボックスの表示

受信ボックスを表示すると、受信メール一覧画面が表示されます。フォルダ表示を［ON］に設定していると、フォルダ一覧画面が表示されます。

受信ボックス

送信ボックスの表示

送信ボックスを表示すると、送信メール一覧画面が表示されます。

送信ボックス

送信メール一覧画面で表示されるステータスアイコンは次のとおりです。

送信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
送信済み		
未送信		
送信失敗		
送信待ち保存		

送信メール一覧画面で⊞（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
コピーして編集（編集）	選択された保護メール、送信済みメールをコピーして別の送信メールとして編集 未送信メールや送信待ちメールが選択された場合は保存してあるメールを編集
送信	選択されたメールを送信
一括送信	送信待ちメールをまとめて送信
アドレス帳を見る	選択されたメールの宛先がアドレス帳登録されている場合、そのアドレス帳を1件表示
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.97）
miniSDへ切替	miniSDカードのメールフォルダ表示へ切り替え
削除	メールを削除
検索	宛先、添付メール有無、件名&本文による検索
並べ替え	日付順、未送信順、宛先名順、保護順で並べ替え

項目名	概要
アドレス詳細表示	選択されたメールの宛先（To、Cc、Bcc）を表示
データフォルダへ保存	メールをデータフォルダ（Eメールフォルダ）へ保存
miniSDへ保存	メールをminiSD（メールフォルダ）へ保存
赤外線送信	メールを赤外線で送信

受信メール一覧画面

受信ボックスのフォルダを選択して■（選択）を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。
また、[受信／表示設定]の[フォルダ表示]を[OFF]に設定している場合（→P.101）は、Eメールメニューで[受信ボックス]を選択すると受信メールすべてが、一覧表示されます。

受信メール一覧

受信メール一覧画面で表示されるステータスアイコンは次のとおりです。

受信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
未読		
既読		
未読（本文未受信）		
本文未受信で、サーバーにメールがない場合		

受信メール一覧画面で☺（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
miniSDへ切替	miniSDカードのメールフォルダ表示へ切り替え
差出人件名詳細	選択されたメールの日付、差出人、件名を表示
クイック返信	選択されたメールへクイック返信（→P.93）
返信	選択されたメールへ返信（→P.93）
転送	選択されたメールを違う宛先へ転送（→P.94）
アドレス帳を見る	選択されたメールの宛先がアドレス帳登録されている場合、そのアドレス帳を1件表示
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
選択受信	差出人と件名のみ受信されたメールの本文を、まとめて受信（→P.87）
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.97）
削除	メールを削除
検索	差出人、添付メール有無、件名&本文による検索
並べ替え	受信順、未読／未受信順、差出人名順、保護順で並べ替え
フォルダ移動	メールを他のフォルダへ移動
アドレス詳細表示	選択されたメールの発信元（From）、返信先（Re）、宛先（To、Cc）を表示
データフォルダへ保存	メールをデータフォルダ（Eメールフォルダ）へ保存
miniSDへ保存	メールをminiSD（メールフォルダ）へ保存
赤外線送信	メールを赤外線で送信

送信メール／受信メールの内容表示画面

送信メール一覧画面、受信メール一覧画面、なかよしボックスの通常／チャットモードでメールを選択して■（選択）を押すと、Eメール内容表示画面が表示されます。

受信メール内容表示画面

送信メール内容表示画面で☺（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。

サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
コピーして編集（編集）	選択された送信済みメール、保護メールをコピーして別の送信メールとして編集 未送信メールや送信待ちメールが選択された場合は保存してあるメールを編集
送信	選択されたメールを送信
アドレス帳を見る	選択されたメールの宛先がアドレス帳登録されている場合、そのアドレス帳を1件表示
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
保護／保護解除	選択されたメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.97）
削除	選択されたメールを削除
装飾データ削除	選択されたメールに添付された装飾データを削除
アドレス詳細表示	選択されたメールの宛先（To、Cc、Bcc）を表示
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
文字サイズ	表示文字サイズを変更（大、中、小、極小）
データフォルダへ保存	選択されたメールをデータフォルダ（Eメールフォルダ）へ保存
miniSDへ保存	選択されたメールをminiSD（メールフォルダ）へ保存
赤外線送信	選択されたメールを赤外線で送信
装飾表示／通常表示	選択された装飾メールの装飾表示を［装飾表示］／［通常表示］から選択（→P.99）

受信メール内容表示画面で㊈（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
クイック返信	選択されたメールへクイック返信（→P.93）
返信	選択されたメールへ返信（→P.93）
転送	選択されたメールを違う宛先へ転送（→P.94）
アドレス帳を見る	選択されたメールの宛先がアドレス帳登録されている場合、そのアドレス帳を1件表示
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
保護／保護解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.97）
削除	選択されたメールを削除
添付受信	未受信の添付データがある場合、受信
フォルダ移動	選択されたメールを他のフォルダへ移動
アドレス詳細表示	選択されたメールの発信元（From）、返信先、宛先（To、Cc）を表示
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
装飾表示／通常表示	装飾表示で送られてきたメールの表示方法を［装飾表示］／［通常表示］から選択（→P.99）
文字サイズ	表示文字サイズを変更（大、中、小、極小）
データフォルダへ保存	選択されたメールをデータフォルダ（Eメールフォルダ）に保存
miniSDへ保存	選択されたメールをminiSD（メールフォルダ）へ保存
赤外線送信	選択されたメールを赤外線で送信

Eメール内容表示画面で行うことができる操作は次のとおりです。

キー操作	動作内容
㊈	メール内の前ページを表示
Ⓔ	メール内の次ページを表示
◧	1つ前のメールを表示
◨	次のメールを表示

ご注意

- 送信メールの総容量が送信ボックスの容量を超えると、一番古い送信済みメールから順に削除されます。送信ボックスに保存できる容量については、「主な仕様」の「Eメール」の項目（→P.358）をご参照ください。
- 受信した未読メールまたは保存メールが受信ボックスの容量に近づいたりいっぱいになると、「受信ボックス容量不足」という画面が表示されます。その場合は、▣（確認）を押して受信フォルダ一覧を表示し、メールを削除する（→P.97）必要があります。受信ボックスに保存できる容量については、「主な仕様」の「Eメール」の項目（→P.358）をご参照ください。
- 受信ボックスに表示されている日時は、相手がEメールを送信した日時です。
- 送信ボックスに表示されている日時は、W41SHがEメールを送信した日時です。

メール一覧画面の表示方法を切り替える

メール一覧画面の表示方法を変更します。

1 メール一覧画面で㋐（切替）

メール表示切替画面が表示されます。

2 表示方法を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
件名一覧＋本文5行	件名で一覧が表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
件名一覧＋本文1行	件名で一覧が表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
差出人一覧＋本文5行	差出人名（送信メールでは宛先）で一覧が表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
差出人一覧＋本文1行	差出人名（送信メールでは宛先）で一覧が表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
2行表示	差出人名と件名のリストを表示

3 ■（決定）

選択した表示方法へ画面が切り替わります。

返信

受信したEメールに返信します。

1 受信メール一覧画面で返信するEメールを選択 ▶ ■（選択）

2 受信メール内容表示画面で ㋱（メニュー）▶［返信］を選択 ▶ ■（選択）

［件名］には、元のEメールの件名に「Re:」が付加された件名が入力されます。宛先には元のEメールの差出人名またはEメールアドレスが入力されます。

お知らせ

- 受信メール一覧画面でメールを選択 ▶ ㋱（メニュー）▶［返信］を選択 ▶ ■（選択）でも返信メールが作成できます。
- 受信したメールに返信する場合は、送信先のメールアドレスを指定する必要がありません。
- 受信したメールが複数のTo／Ccを持つ場合は、［返信］の画面で［全員へ返信］を選択すると、すべての人が送信メールの宛先に入力されます。ただし、宛先件数が5件を超えた場合は、Eメール設定の内容によってはエラーメッセージが表示される場合があります。そのときは、次に表示される宛先選択画面で宛先を選択し直してください。
- 「返信メール引用」（→P.102）を［ON］に設定している場合は、本文入力欄に、行頭に「>」が付加された状態で元のメールの本文が入力されます。

クイック返信を使う

クイック返信を使用すると、簡単な返信文を一覧から選択し、メールをすばやく返信することができます。

1 受信メール の内容表示画面で ㋐（返信）を長押し

クイック返信文一覧画面が表示されます。
クイック返信文一覧画面に表示される返信文は次のとおりです。

番号	返信文
1	了解しました
2	後で連絡します
3	ありがとうございました
4	電話ください
5	移動中です
6	おはようございます
7	こんにちは
8	ちょっとまってね
9	Happy Birthday!!
0	NGです
*	OKです

受信メールの内容表示画面で ㋱（メニュー）▶［クイック返信］を選択 ▶ ■（選択）でもクイック返信文一覧画面を表示することができます。

2 返信文を選択 ▶ ■（選択）

一覧から使用する返信文を選択します。■（選択）を押すと、返信文が入力された送信Eメール作成画面が表示されます。

サブディスプレイでクイック返信を使う

本体を閉じたまま、サブディスプレイからクイック返信ができます。

1 受信未読メール一覧で返信するメールを選択 ▶ ⊡

2 メール内容表示画面で⊡を長押し

クイック返信文一覧画面が表示されます。

3 ◁▷で返信文を選択 ▶ ⊡

選択した返信文が入力されたEメールが送信されます。

再送信

送信済みのEメールや送信に失敗したEメールを、編集して再送信できます。

1 送信メール一覧画面でメールを選択 ▶ ⓜ（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［編集］を選択 ▶ ▣（選択）

送信内容が入力された送信Eメール作成画面が表示されます。
選択したメールが送信済み、または保護メール（→P.97）の場合は、［編集］の代わりに［コピーして編集］と表示されます。選択すると、メールの内容がコピーされた、新しい送信Eメール作成画面が表示されます。

ご注意

- 編集後に再送信するときは、入力済みの宛先に誤ったEメールアドレスが設定されていないことを確認のうえ、送信してください。

転送

受信したEメールを、他の宛先に送信します。

本文転送

受信したEメールの本文のみを引用して、転送するEメールを作成します。

1 メール内容表示画面で転送するメールを表示選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［転送］を選択 ▶ ▣（選択）

メール一覧画面で転送するメールを選択してⓜ（メニュー）を押しても同じ操作ができます。

2 ［本文転送］を選択 ▶ ▣（選択）

送信Eメール作成画面が表示されます。［件名］には、元のEメールの件名に「Fw:」が付加された件名が入力されます。本文は元のEメールの内容がそのまま入力されます。

3 ［宛先］を選択 ▶ ▣ ▶ メール宛先入力メニューで入力方法を選択

宛先は未入力のままなので、各自で入力します。宛先の入力方法については、P.80をご参照ください。

4 宛先を入力

宛先が入力され、送信Eメール作成画面に戻ります。

5 送信内容を確認し、ⓐ（送信）

メールが送信されます。

お知らせ

- ［Eメール設定］で「冒頭文」設定が［ON］に設定されている場合は、転送本文の冒頭に、設定されている冒頭文が自動的に付加されます。（→P.102）

転送

転送サブメニューで［転送］を選択した場合は、メール作成画面の本文入力欄には何も引用されず、元のEメールの件名に「Fw:」が付加された件名が入力されます。
転送は［本文転送］と異なり、メールサーバに保存されているEメールのすべての内容を転送します。本文を受信していないEメールの本文や添付データも含めて、転送内容をサーバ上から送信します。

1 転送するメールの内容表示画面でⓜ（メニュー）

メール一覧画面で転送するメールを選択してⓜ（メニュー）を押しても同じ操作ができます。

2 ［転送］を選択 ▶ ▣（選択）

転送サブメニューが表示されます。

3 ［転送］を選択 ▶ ▣（選択）

送信Eメール作成画面が表示されます。［件名］には、元のEメールの件名に「Fw：」が付加されます。本文は引用されていませんが、メールサーバに保存されている内容が送信されます。

4 ［宛先］を選択 ▶ ▣ ▶ メール宛先入力メニューで入力方法を選択

宛先は未入力のままなので、各自で入力します。宛先の入力方法については、P.80をご参照ください。

5 宛先を入力

宛先が入力され、送信Eメール作成画面に戻ります。

6 送信内容を確認し、ⓐ（送信）

メールが送信されます。

■ご注意

- 一定の期間を過ぎると、Eメールはサーバから削除されます。選択したメールがサーバに保存されていない場合は、Eメールを転送できないことをお知らせするメッセージが表示されます。

フォルダの利用

受信ボックス内のフォルダを編集したり、新規に作成／削除などができます。

フォルダ名を編集する

受信ボックスのフォルダ名を変更します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［フォルダ名編集］を選択 ▶ ▣（選択）

2 フォルダ名を変更 ▶ ▣（決定）

受信ボックスの画面に戻り、フォルダの名前が変更されたことを確認します。

フォルダを新しく作成する

受信ボックス内に、新しいフォルダを作成します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でⓜ（メニュー）▶［フォルダ新規作成］を選択 ▶ ▣（選択）

文字入力画面が表示されます。

2 フォルダ名を入力 ▶ ▣（決定）

新しいフォルダが作成されます。

■お知らせ

- フォルダ数は、最大で10個です。
- フォルダ名は最大で全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

フォルダを並べ替える

受信ボックス内のフォルダを並べ替えます。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でⓜ（メニュー）▶［フォルダ並べ替え］を選択 ▶ ▣（選択）

フォルダ移動画面に、現在のフォルダ一覧が表示されます。

2 移動させたいフォルダを選択 ▶ ▣（選択）

3 ⓒで移動先を指定 ▶ ▣（完了）

フォルダの移動先が決定され、並べ替えが実行されます。

4 並び替えが完了したら クリア/メモ

受信ボックスへ戻ります。

フォルダを削除する

不要なフォルダを削除します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［フォルダ削除］を選択 ▶ ▣（選択）

フォルダ削除を確認する画面が表示されます。

2 ［はい］を選択 ▶ ▣（決定）

選択したフォルダ内にメールが保存されていない場合は、削除が完了します。

3 ロックNo.入力画面でロックNo.を入力 ▶ ▣（決定）

確認画面が表示されます。
ロックNo.についてはP.15をご参照ください。

4 ［はい］を選択 ▶ ▣（決定）

フォルダと、フォルダ内のメールが削除されます。

■ご注意

- フォルダを削除すると、フォルダ内に保存されているメールも同時に削除されます。削除したフォルダを元に戻すことはできません。フォルダ内に必要なメールが残されていないかを、あらかじめよく確認してから削除してください。
- メインフォルダは消去できません。

保護メールが含まれる場合

保護メール以外が削除されたあと、「保護メールも削除しますか？」という画面が表示されます。

1 **削除確認画面で［はい］／［いいえ］を選択**

それぞれの選択結果は次のようになります。

項目	結果
はい	保護メールをすべて削除し、フォルダを削除
いいえ	保護メールの削除は行われず、受信フォルダ一覧画面に戻る（フォルダも削除されない）

2 **▣（決定）**

［はい］を選択した場合はメールが削除されたあと受信ボックスに戻ります。フォルダも削除されます。

すべて保護メールの場合

保護メールを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。次のように操作します。

1 **削除確認画面で［はい］／［いいえ］を選択**

それぞれの選択結果は次のようになります。

項目	結果
はい	保護メールをすべて削除し、フォルダを削除
いいえ	メールの削除は行われず、受信フォルダ一覧画面に戻る（フォルダも削除されない）

2 **▣（決定）**

［はい］を選択した場合は保護メールとフォルダが削除され、受信ボックスに戻ります。

フォルダ内全削除

フォルダ内のメールをまとめて削除します。

1 **受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［フォルダ内全削除］を選択 ▶ ▣（選択）**

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力 ▶ ▣（決定）**

確認画面が表示されます。

3 **［はい］を選択 ▶ ▣（決定）**

フォルダ内に保護メールが含まれていない場合は、削除が完了します。保護メールが含まれていた場合は、さらに確認画面に移動します。以降の操作については、「フォルダを削除する」の「保護メールが含まれる場合」をご参照ください。

ご注意

- 削除したメールを元に戻すことはできません。フォルダ内に必要なメールが残されていないかを、あらかじめよく確認してから削除してください。

フォルダロック

フォルダの内容を表示できないように設定します。

1 **受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［フォルダロック］を選択 ▶ ▣（選択）**

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力 ▶ ▣（決定）**

3 **フォルダロック画面で［ON］を選択 ▶ ▣（選択）**

フォルダがロックされます。

お知らせ

- ロックしたフォルダの内容を表示する場合は、ロックNo.（→P.15）が必要となります。フォルダロックを解除するには解除対象のフォルダを選択して手順1～2を行い、手順3で［OFF］を選択して▣（選択）を押します。
- 受信ボックス内にフォルダロックされたフォルダがある場合、なかよしボックスを開く際、ロックNo.が必要になります。
- メインフォルダはロックできません。メインフォルダを選択してⓜ（メニュー）を押した場合、［フォルダロック］はグレーで表示されて選択することができません。

Eメールの整理と保存

受信ボックス／送信ボックス内に保存されたEメールを保護したり、保存場所を移動するなど、Eメールを整理する方法です。

保護／保護解除

Eメールを保護して、大切なメールが自動的に削除されたり、誤って削除してしまうことを防ぎます。
また、メールの保護を解除して通常の状態へ戻します。

1 送信ボックスまたは受信ボックスのメール一覧画面で保護するメールを選択▶Ⓜ（メニュー）▶［選択保護／解除］を選択▶▣（選択）

選択保護／解除画面が表示されます。

2 保護するメールの件名をチェック▶▣（選択）

メール一覧画面のチェックボックスで選択保護／解除が選択できます。チェックボックスがオンになっている保護メールを選択して▣を押した場合は、保護解除となります。複数のメールを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。

3 ㋐（完了）

選択保護／保護解除が完了します。

ご注意

- 保護されているメールは自動的に削除されることはありませんが、手動で削除することはできます。
- 保護できるメールの種類には制限がありませんが、保護できるメールの件数は最大でメールボックス容量の50%または受信ボックスは500件、送信ボックスは200件となります。すべてのメールを保護することはできません。

お知らせ

- メールの総容量がメールボックスの容量を超えた場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。

お知らせ

- メールボックス内のフォルダや、フォルダに含まれるメールを全件削除する場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。

Eメールの削除

不要なEメールを削除します。

1 送信ボックスまたは受信ボックスのメール一覧画面で削除するメールを選択▶Ⓜ（メニュー）▶［削除］を選択▶▣（選択）

削除方法選択画面が表示されます。

2 ［1件削除］／［選択削除］／［全件削除］／［既読全件削除］※から削除方法を選択▶▣（選択）

［1件削除］と［既読全件削除］を選択した場合は、手順6へ進みます。［選択削除］を選択した場合は手順3へ、［全件削除］を選択した場合は手順5へ進みます。
※受信ボックスでのみ選択可能です。

3 削除するメールを選択▶▣（選択）

選択したメールにはチェックマークが表示されます。▣（解除）を押すと選択が解除されます。

4 ㋐（完了）

削除確認画面が表示されます。手順6へ進みます。

5 ロックNo.を入力▶▣（決定）

ロックNo.については、P.15をご参照ください。

6 確認画面で［はい］を選択▶▣（決定）

選択したメールが削除されます。

Eメールの移動

メール一覧画面から、保存されているメールの保存先フォルダを変更します。

1 メールの一覧画面でⓂ（メニュー）▶［フォルダ移動］を選択▶▣（選択）

フォルダ移動画面が表示されます。

2 ［1件移動］／［選択移動］／［全件移動］から移動方法を選択▶▣（選択）

［1件移動］を選択した場合は、メール一覧画面で選択されたメールが移動対象となります。［選択移動］を選択した場合は手順3へ、それ以外の場合は手順5へ進みます。

3 選択画面で移動するメールを選択▶▣（選択）

移動するメールをすべて選択するまで繰り返します。

4 ㋐（完了）

移動するメールをすべて選択したら、㋐を押します。

5 移動先のフォルダを選択▶▣（選択）▶移動確認画面で［はい］を選択▶▣（決定）

メールの移動が完了します。

Eメールを並べ替える（ソート）

受信／送信日時順に並べられている、メールの表示順を変更します。

1 メール一覧画面で㋱（メニュー）▶［並べ替え］を選択▶▣（選択）

並べ替え方法選択画面が表示されます。

2 ［日付順］／［未送信順］／［宛先名順］／［保護順］から表示順を選択▶▣（選択）

並べ替えの結果が表示されます。

■お知らせ

- 受信ボックスの場合は、［受信順］／［未読／未受信順］／［差出人名順］／［保護順］から表示順を選択します。

Eメールを検索する

送信ボックスまたは受信ボックス内にあるメールから、特定の条件やキーワードなどに該当するメールだけを表示します。

1 メール一覧画面で㋱（メニュー）▶［検索］を選択▶▣（選択）

検索サブメニューが表示されます。

2 ［差出人検索］（送信ボックスでは［宛先検索］）／［添付メール検索］／［件名&本文検索］から項目を選択▶▣（選択）

選択した項目によって、それぞれ次の操作を行います。

項目	操作
差出人検索	文字入力画面で差出人Eメールアドレスの一部を入力▶▣（決定） 検索結果画面にその文字列を含むEメールアドレスの差出人からのEメールを表示（受信ボックスのみで使用可能）
宛先検索	文字入力画面で宛先Eメールアドレスの一部を入力▶▣（決定） 検索結果画面にその文字列を含むEメールアドレスの宛先へのEメールを表示（送信ボックスのみで使用可能）
添付メール検索	添付データのあるEメールを一覧表示
件名&本文検索	文字入力画面で件名または本文に含まれる文字を入力▶▣（決定） 検索結果画面にその文字列を含むメールを表示

選択したメールの一覧画面が表示されます。

miniSDカード／データフォルダに保存する

受信フォルダや送信フォルダに保存されているメールを、miniSDカード（→P.170）やデータフォルダへ保存します。

miniSDカード／データフォルダに保存する

本体の受信ボックス／送信ボックスに保存されているEメールを、miniSDカードやデータフォルダに保存します。

1 送信ボックス／受信ボックスのメール一覧画面で㋱（メニュー）▶［miniSDへ保存］／［データフォルダへ保存］を選択▶▣（選択）

［miniSDへ保存］を選択した場合はminiSDカードに、［データフォルダへ保存］を選択した場合は本体のデータフォルダに、Eメールを保存します。

2 ［1件保存］／［選択保存］／［全件保存］を選択▶■（選択）

各項目の選択結果は次のとおりです。

項目	機能
1件保存	メニューを表示するときに選択していたメールを保存
選択保存	次に表示される画面で保存するメールを選択
全件保存	表示しているメール一覧のすべてのメールを保存

miniSDカードへ保存する場合

3 保存先のフォルダを選択▶■（選択）

保存確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選択▶■（決定）

選択したフォルダにメールがコピーされます。

データフォルダへ保存する場合

3 保存確認画面で［はい］を選択▶■（決定）

データフォルダにメールがコピーされます。

■お知らせ

- メール内容表示画面でⓜを押し、［miniSDへ保存］／［データフォルダへ保存］を選択すると、1件ごとに保存できます。

その他の操作

メール内容表示画面のメニューからは、次の操作を行うことができます。

アドレス詳細表示

送受信したメールに使用されているEメールアドレスを確認できます。また、アドレス詳細表示画面でEメールアドレスを選択し、■（選択）を押して次の操作を行うことができます。

項目	機能
Eメール作成	選択したアドレスが宛先に入力された送信Eメール作成画面を表示
アドレス帳へ登録	選択したEメールアドレスをアドレス帳へ登録
振り分け登録	振り分け登録画面が開き、選択したEメールアドレスの振り分けを指定（→P.100）
アドレスコピー	表示させたEメールアドレスをメモリにコピー
なかよし登録	なかよし登録に指定（→P.89）
拒否リストへ登録	受信拒否のアドレスに指定（→P.106）（EZwebへ接続します）

本文コピー

メール内容表示画面で開いているメールの本文をメモリにコピーします。コピーの操作については、P.67をご参照ください。

装飾／通常表示

メール内容表示画面の表示方法を［装飾表示］／［通常表示］から選択します。カラフルなメール表現を行いたいときなどに使用すると効果的です。

1 メール内容表示画面でⓜ（メニュー）

現在の設定が装飾表示の場合は［通常表示］が、通常表示の場合は［装飾表示］が、選択できます。

2 ［装飾表示］／［通常表示］を選択▶■（選択）

表示が切り替わります。

文字サイズ

メールの内容を表示する文字のサイズを、［大］／［中］／［小］／［極小］から選択します。

Eメールアドレス操作選択メニュー

メール内容表示画面でEメールアドレスを選択中に■（選択）を押して次の操作を行うことができます。

項目	機能
Eメール作成	選択したアドレスが宛先に入力された送信Eメール作成画面を表示
アドレス帳へ登録	選択したアドレスをアドレス帳へ登録（登録方法についてはP.74を参照）
振り分け登録	振り分け対象のアドレスとして振り分け登録画面に移動
拒否リストへ登録	Eメール設定に移動して、メール拒否のリストへ登録（→P.106）
Eメールアドレスコピー	メールアドレスをメモリにコピー

電話番号操作選択メニュー

メール内容表示画面で電話番号を選択中に■（選択）を押して次の操作を行うことができます。

項目	機能
電話発信	■（選択）を押し、もう一度■（発信）を押すと対象の番号に発信
アドレス帳へ登録	選択した電話番号をアドレス帳へ登録（登録方法についてはP.74を参照）
電話番号コピー	電話番号をメモリにコピー

URL操作選択メニュー

メール内容表示画面で、URL（ホームページアドレス）やGPS情報を選択中に■（選択）を押し、選択メニューにて次の操作を行うことができます。

項目	機能
地図表示※	EZナビを使用し、地図を表示（→P.234）
ここへ行く※	EZナビを使用し、道順を表示（→P.234）
Myスポット登録※	EZナビのMyスポットとして登録（→P.233）
URLへジャンプ	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用し、URLページを表示
お気に入りへ登録	EZwebの［お気に入り］（→P.201）項目として登録
アドレス帳へ登録※	選択したGPS情報をアドレス帳へ登録（→P.74）
URLコピー	URLをメモリにコピー

※GPS情報の場合のみ表示されます。

受信メールのフォルダ振り分け条件を設定

特定の条件を満たしたメールが、受信時に指定のフォルダに振り分けられるように、条件を設定します。
設定後は、該当するEメールは受信時にメインフォルダではなく、指定したフォルダに自動的に振り分けられます。

お知らせ

- 全フォルダで合計200件までのメールアドレスに対して振り分けを指定することができます。

振り分け登録

振り分けをしたいEメールを新たに登録します。

1 **振り分けしたメールの保存先となるフォルダを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［振り分け登録］を選択 ▶ ■（選択）**
メール振り分け登録画面が表示されます。

2 **一覧で［新規作成］を選択 ▶ ■（選択）**
メールアドレス文字入力画面が表示されます。
ⓜ（メニュー）からアドレス帳やプロフィール、履歴から呼び出して入力できます。

3 **Eメールアドレスを入力 ▶ ■（決定）**
振り分け登録が行われます。

お知らせ

- すでに振り分けを行ったメールアドレスを変更したい場合は、この画面で登録済みのメールアドレスを選択して■（選択）を押すと、変更できます。

受信メールを再度振り分ける

受信時に振り分け登録されていなかったメールを、受信後に手動で振り分けます。振り分け登録をしたあとに、過去に受信したメールを設定した条件で振り分けたいときに使用します。

1 **受信ボックスのフォルダ一覧画面でⓜ（メニュー）▶［メール再振り分け］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **再振り分け画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）**
条件に該当するフォルダへメールが振り分けられます。

Eメール設定

Eメールに関する設定内容を変更／確認します。

Eメール設定メニュー

Eメール設定の各設定メニューを表示します。

1 Eメールメニュー画面で［Eメール設定］を選択 ▶ ⊡（選択）

Eメール設定画面が表示されます。

Eメール設定
1 受信/表示設定
2 送信/作成設定
3 その他の設定
4 Eメール設定確認

Eメール設定画面

Eメール設定画面からそれぞれの設定内容に進みます。［Eメール設定確認］を選択した場合は、現在の設定内容の一覧が表示されます。

受信／表示設定

新着Eメールを受信する際のオプション設定や、受信メールの表示方法を設定します。

1 Eメール設定画面で［受信／表示設定］を選択 ▶ ⊡（選択）

受信／表示設定画面が表示されます。受信／表示設定画面では、次の設定を行うことができます。

メール自動受信

メールサーバに届いたEメールを自動的に受信する／しないを設定します。

項目	機能
ON	メールがサーバに届くと、自動的にメールを受信
OFF	メールがサーバに届いてもメールを受信せず、新着メールのお知らせだけを受信（メールを受信する方法は「新着メールの問い合わせ」（→P.87）参照）

メール受信方法

Eメールを受信する方法を設定します。

項目	機能
全受信	差出人／件名／本文のすべての情報を受信
指定全受信	指定のEメールのみすべての情報を受信（それ以外のEメールについては、差出人／件名のみを受信）
差出人／件名受信	差出人／件名のみを受信

［指定全受信］または［差出人／件名受信］を選択すると、一部またはすべてのメール本文が受信されない場合があります。メール本文を受信するには［選択受信］（→P.87）を行います。

バックグラウンド受信

Eメールや他の機能を使用しているときに、Eメールを自動的に受信する／しないを設定します。

項目	機能
ON	他の機能の使用中でも、バックグラウンドでメールを受信
OFF	待受状態のときのみ、メールを受信

ご注意

- バックグラウンド受信を［ON］に設定した場合も、通話中やバックグラウンド受信ができない機能を使用中の場合などは、メールを受信できません。
- バックグラウンド受信では、添付データや装飾データは自動受信されない場合があります。

添付自動受信

受信メールにファイルが添付されている場合に、本文メール受信時に添付データも受信する／しないを設定します。

項目	機能
ON	本文メール受信時に、添付データを自動受信
OFF	本文メール受信時に、添付データは自動受信しない（手動受信については「添付データの受信」（→P.87）参照）

ご注意

- 添付自動受信を［ON］に設定した場合でも、メール受信方法の設定によって、差出人／件名のみを受信したメールは、本文を受信するまで添付データを受信できません。

お知らせ

- ［ON］を選択した状態でⓜ（詳細）を押すと、詳細設定を行うことができます。［静止画］／［音声］／［動画］／［プレイリスト］／［装飾データ］を個別に受信する／しないを設定できるほか、各項目名で［ON］を選択した状態でⓜ（詳細）を押すと、自動受信する添付データの最大データ容量を指定できます。

フォルダ表示

受信ボックス内の表示方法を設定します。

項目	機能
ON	受信ボックス内にフォルダを表示
OFF	受信メールの件名を一覧表示

■お知らせ

- フォルダ表示を［OFF］に設定すると、フォルダロック（→P.96）はすべて解除されます。

送信／作成設定

メールの作成時や、送信するメールに自動的に追加する機能や設定を編集します。

1 Eメール設定画面で［送信／作成設定］を選択 ▶ ■（選択）

送信／作成設定画面が表示されます。送信／作成設定画面では、次の設定を行うことができます。

返信先アドレス

自分が送信したメールアドレスに対する返信先のメールアドレスを、別途指定します。

項目	機能
ON	W41SH以外のメールアドレスを返信先に設定
OFF	返信先アドレス機能を使用しない

■ご注意

- ［ON］に設定した場合、返信メールは W41SH に届きません。

差出人名称

送信したメールを相手が受信したときに、差出人名として表示される名称を設定します。

項目	機能
ON	文字入力を使用して、差出人名を設定
OFF	差出人名を付加しない

冒頭文

新規メール作成時に、本文の最初に文章が自動入力される設定です。

項目	機能
ON	文字入力画面で入力した文字を新規メールの冒頭に自動入力
OFF	冒頭文機能を使用しない

署名

メール送信時に、本文の末尾に自動的に署名が入力される設定です。

項目	機能
ON	文字入力画面で入力した文字を送信メールの末尾に自動入力
OFF	署名機能を使用しない

返信メール引用

返信のためメール作成画面に移動するときに、受信メールを引用する／しないを設定します。

項目	機能
ON	受信メール本文を自動引用して、メール作成画面に移動
OFF	受信メール本文を引用せずに、メール作成画面に移動

アドレス自動変更

ムービーを相手に送ったり、他社の携帯電話に絵文字や画像を送るときには、アドレスが自動的に変換されます。通常は自動的に変換されているアドレスの変換方法を、自分で指定することができます。通常は変更の必要はありませんので、そのまま使用されることをおすすめします。

アドレス種別／タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	docomo.ne.jp	d.nepm.jp	d.ne-u.jp	d.ne-a.jp
アドレス2	jp-¥.ne.jp	jp-¥.nepm.jp	jp-¥.ne-u.jp	jp-¥.ne-a.jp
アドレス3	ezweb.ne.jp	ezweb.nepm.jp	ezweb.ne-u.jp	(登録なし)
アドレス4	¥.vodafone.ne.jp	¥.vodafone.nepm.jp	¥.vodafone.ne-u.jp	¥.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	(登録なし)	(登録なし)	(登録なし)	(登録なし)

※表内の「¥」で表された部分は、変換時には地域ごとに異なった文字に変更されます。

項目	機能
送信時変更表示	アドレス変更送信を送信時に選択
変更内容編集	アドレス（ドメイン）、タイトル、アドレス種別名を編集
初期値に戻す	編集したアドレスやタイトルをお買い上げ時の状態に戻す

アドレスを編集する

手動でアドレスを変更することもできます。

1 アドレス自動変更画面で［変更内容編集］を選択 ▶ ■（選択）

変更内容編集画面が表示されます。

2 編集する項目を選択 ▶ ▣（選択）

3 確認画面で［はい］を選択 ▶ ▣（決定）

4 変更内容を選択 ▶ ▣（選択） ▶ 内容を編集 ▶ ▣（決定）
アドレスが変更されます。

お知らせ

- 「おてがる絵文字送信」、「マイ絵文字送信」利用にあたってお申し込みが必要となるEZwebコンテンツ「絵文字め〜る」は、2006年8月でサービスを終了します。
詳しくは、auホームページ、またはauお客様センターまでお問い合わせください。

宛先件数制限

メールの宛先を5件以下に制限する／しないを設定します。
［OFF］に設定した場合、送信時の宛先のTo、Cc、Bccの合計が、Eメールアドレス文字列と区切り文字（,）を合わせて640文字以内であれば、送信できます。
設定を［OFF］にした場合でも、宛先に6件以上入力して送信すると、エラーメッセージが表示され送信できません。

1 送信／作成設定画面で［宛先件数制限］を選択 ▶ ▣（選択）
宛先件数制限設定画面が表示されます。

2 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ▣（決定）
設定が変更されます。

クイック返信文

クイック返信は、登録された文章を使用して、サブディスプレイ画面からすばやくメールを返信できる機能です。クイック返信で選択できる文章を登録します。

1 送信／作成設定画面で［クイック返信文］を選択 ▶ ▣（選択）
あらかじめ登録されているクイック返信文の一覧が表示されます。

2 編集する返信文を選択 ▶ ▣（選択） ▶ 返信文を入力 ▶ ▣（決定）
返信文が変更されます。

その他の設定

サーバに接続して、設定を変更します。
［その他の設定］で各種設定や変更を行う場合、暗証番号の入力が必要です。暗証番号については、P.15をご参照ください。

1 Eメール設定画面で［その他の設定］を選択 ▶ ▣（選択）
EZwebへ接続して、その他の設定画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ▣（OK）
暗証番号入力画面が表示されます。

3 入力後［送信］を選択 ▶ ▣（OK）
認証されると、設定画面に移ります。

ご注意

- その他の設定は、EZwebに接続できない場所ではご利用になれません。
- 設定内容を変更したあとは、「その他の設定の確認」のメニュー項目から、変更が反映されていることをご確認ください。
- 暗証番号の認証に同日内に連続で3回失敗すると、翌日までご利用いただけません。

Eメールアドレスを変更する

Eメールアドレスは、EZwebの初期設定を行ったときに自動的に決まりますが、変更することができます。変更できるのは、アカウント名（アドレスの@より前の部分）のみとなります。

1 その他の設定画面で［Eメールアドレスの変更］を選択 ▶ ■（OK）

暗証番号入力画面が表示されます。

2 暗証番号を入力 ▶［送信］を選択 ▶ ■（OK）

本人確認のために、暗証番号を入力します。暗証番号については、P.15をご参照ください。

3 Eメールアドレス変更の確認画面で［承諾する］を選択 ▶ ■（OK）

4 新しい希望アドレスを入力 ▶［送信］を選択 ▶ ■（OK）

新しいEメールアドレスの確認画面が表示されます。

5［OK］を選択 ▶ ■（OK）

設定が完了します。

ご注意

- アドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことはできません。
- アドレスを変更したあとは、しばらくの間Eメールを受信できないことがあります。
- Eメールアドレスの変更は、１日３回までです。Eメールアドレスを変更できない期間にこの操作を行うとエラーメッセージが表示されます。
- Eメールアドレスを変更した場合、変更前のアドレスは再度利用できません。
- Eメールアドレス変更後はしばらくの間、メールが受信できないことがあります。
- Eメールアドレスに設定できる文字は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ドット）、「_」（アンダーバー）を含め、最大30文字までです。
- Eメールアドレスの最初に「.」（ドット）、もしくは数字の「0」を使用することはできません。
- Eメールアドレスは次を考慮すると取得しやすくなります。
  - ・文字と文字の間に「-」、「.」、「_」の記号を使う
  - ・英字と数字を組み合わせる
  - ・できるだけ文字数を多くする（30文字以内）

自動転送先を設定する

W41SHで受信したEメールを、登録したEメールアドレスへ自動的に転送します。

1 その他の設定画面で［自動転送先］を選択 ▶ ■（OK）

暗証番号入力画面が表示されます。

2 暗証番号を入力 ▶［送信］を選択 ▶ ■（OK）

本人確認のために、暗証番号を入力します。暗証番号については、P.15をご参照ください。

3 入力欄を選択 ▶ ■（入力）

4 Eメールアドレスを入力 ▶ ■（決定）▶［送信］を選択 ▶ ■（OK）▶［終了］を選択 ▶ ■（OK）

お知らせ

- 登録できる転送先は２件までです。

ご注意

- 自動転送先の登録や変更は１日３回までです。
- アドレスを誤って登録すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますので、十分ご注意ください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返信される場合がありますので、十分にご注意ください。
- 自動転送先アドレスを削除するときは、削除したいアドレスを選択して■（入力）を押します。クリア/メモを１秒以上長押ししてアドレスを削除したあと、［送信］を選択して■（OK）を押します。
- 転送先に自分のアドレスを入力した場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください」と表示される場合、次の原因が考えられます。
  - ・自動転送先として入力した文字が使用できない
  - ・Eメールアドレスが規制されている

その他の設定を確認する

Eメールアドレスやメールフィルターなど、その他の設定画面から設定できる内容を一覧で表示できます。

1 その他の設定画面で［その他の設定の確認］を選択 ▶ ■（OK）

2 暗証番号を入力 ▶ ■（決定）▶［送信］を選択 ▶ ■（OK）

その他の設定の設定内容確認画面が表示されます。暗証番号については、P.15をご参照ください。

auのメルマガサービス設定

auからお届けするメールマガジンの配信を設定します。メールマガジンではauからの最新情報や、オトクな情報を配信しています。

メールフィルター

メールフィルターは基本機能として、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があり、合わせて携帯電話やPHSのメールアドレスになりすまして送信してくるメールの拒否を設定できます。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定もあります。
これらの機能については、［カンタン設定］より一括して設定したり、機能内容を確認しながら設定できます。また、メールフィルターにて拒否された場合に送信元へ返信される拒否通知のエラーメールについても、返信する／しないを設定できます。

1 **Eメール設定画面で［その他の設定］を選択 ▶ ■（選択）**
EZwebに接続します。

2 **その他の設定メニューで［メールフィルター］を選択 ▶ ■（OK）**
暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力 ▶ ■（決定）**
本人確認のために、暗証番号を入力します。暗証番号については、P.15をご参照ください。

4 **［送信］を選択 ▶ ■（OK）**
メールフィルター画面が表示されます。

5 **設定するフィルターの種類を選択 ▶ ■（OK）**
各フィルターについては、P.106をご参照ください。

［カンタン設定］から設定する

［カンタン設定］では、あらかじめ用意された４つのオススメ設定から、簡単に設定することができます。

サポート設定

質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能が自動的に設定できます。

フィルターレベル選択設定

３つのレベルから、お客様が必要とするレベルを選択いただくことで、必要なメールフィルター機能を一括設定できます。フィルターの内容は次のとおりです。

項目	概要	適用機能
フィルターレベル（高）	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない、携帯電話間のメールやりとりしかされない方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信
フィルターレベル（中）	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否

項目	概要	適用機能
フィルターレベル（低）	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望する方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制

［個別設定］から設定する

未承諾広告フィルター、アドレスフィルターの２つの設定があります。それぞれを選択してお客様に必要な設定を個別に行うことができます。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th></tr>
<tr><td>未承諾広告フィルター</td><td colspan="2">件名に「未承諾広告※」と記載されているメールは、内容が広告であるかどうかにかかわらず、すべて拒否します。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">アドレスフィルター</td><td colspan="2">特定のアドレスを設定して、そのアドレスからのメールを受信する／しないを選択します。</td></tr>
<tr><td>全受信</td><td>すべてのEメールを受信します。</td></tr>
<tr><td>指定受信設定</td><td>すべてのパソコンからのEメールや、指定したEメールアドレスからのEメールのみ拒否したり、指定したEメールアドレスやEメールアカウントからのEメールのみを受信</td></tr>
<tr><td>一括指定先</td><td>ドメイン名（@以降の文字列）を指定して、そのドメインから送信されてくるメールだけを受信。例えば、各社携帯電話、PHSからのEメールと、特定のプロバイダーやメールサーバから送られてくるPCメールのみの受信に設定可能</td></tr>
<tr><td>拒否リスト設定</td><td>リストに登録したEメールアカウント（@より前の部分）、またはドメインからの受信を拒否</td></tr>
<tr><td>個別指定</td><td>個別にEメールアドレス、Eメールアカウント、ドメインのいずれかを設定し、該当するメールのみを受信</td></tr>
<tr><td>指定拒否設定</td><td>個別にEメールアドレス、Eメールアカウント、ドメインのいずれかを設定し、該当するメールの受信を拒否</td></tr>
<tr><td>なりすまし規制</td><td>［規制する］を設定すると、あたかも携帯電話やPHSから送信されているように偽装しているパソコンから送信されたメールの受信を拒否</td></tr>
<tr><td>設定にあたって</td><td colspan="2">未承諾広告フィルター／アドレスフィルターについての説明および注意事項を掲載（設定される前にお読みください）</td></tr>
</table>

■ご注意

- フィルター設定により受信しなかったメールは、自動的に削除されます。設定を変えたあとに再受信することはできません。
- 未承諾広告メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信される Eメールを指し、法律により、件名に「未承諾広告※」を記載することが義務づけられています。

［拒否通知メール］の返信を設定する

［拒否通知メール返信設定］では、メールフィルターでメールを受信拒否した場合の、拒否通知メール（エラーメール）の返信する／しないを設定できます。

■ご注意

- ［拒否通知メール返信設定］を特に設定されない場合は、拒否通知メール（エラーメール）は送信元へ返信されません。

■お知らせ

- メールフィルター設定時、［拒否通知メール返信設定］は［返信しない］に初期設定されています。拒否通知メール（エラーメール）返信が必要な場合は、［拒否通知メール返信設定］を［返信する］に設定ください。

［設定確認］

設定されているフィルターの内容が確認できます。

Eメールヘッダ情報表示

Eメールセンターにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することで、迷惑メール対策として利用できます。また、表示したEメールを転送したり、Eメールセンターから削除できます。

1 **Eメール設定画面で［その他の設定］を選択▶■（選択）**

EZwebに接続します。

2 **その他の設定画面で［Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）］を選択▶■（OK）**

3 **暗証番号を入力▶■（決定）▶［送信］を選択▶■（OK）**

4 **［メール一覧へ］を選択▶■（OK）**

ヘッダ情報を表示可能なメールが一覧表示されます。

5 **確認したいメールを選択▶■（OK）**

ヘッダ情報が表示されます。

■お知らせ

- 1日に最大100件まで転送できます。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。
- Eメールヘッダ情報表示には、通信料がかかります。
- ヘッダ情報には、Eメールの送信日時、受信日時、送信／経由サーバなどの情報が記載されています。

Eメール設定確認

Eメールに関する設定内容が確認できます。

1 **Eメール設定画面で［Eメール設定確認］を選択▶■（選択）**

現在のW41SHでのEメール設定内容が一覧で表示されます。

Eメール設定確認一覧

Cメール

標準サービス

Cメールは、Cメール対応のau電話どうしで、電話番号をアドレスとしたメールのやりとりができるサービスです。

Cメールについて

Cメールでできることの概要とCメールメニューの表示方法です。

Cメールでできること

Cメールは、最大で全角50文字（半角100文字）までの本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。
送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかを確認できます。

■お知らせ

- Cメールでは、漢字／ひらがな／カタカナ／英数字／記号／絵文字が使用できます。改行は入力できません。
- 受信したCメールで、送信した相手の電話番号を確認できます。（Cメール送信時には必ず発信者番号が通知されます。）

Cメール安心ブロック機能について

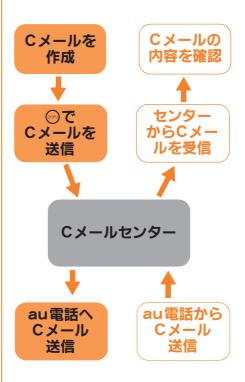
Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URL（http://△△△△△、https://△△△△△）や、電話番号を含むCメールの受信を拒否するサービスです。この機能は、お買い上げ時には有効になっています。
接続先URL（http://△△△△△、https://△△△△△）や、電話番号を含むCメールを受信する場合は、機能設定の解除が必要です。詳しくは、P.116をご参照ください。

■ご注意

- 受信メール、保存メールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていたなどの理由によりCメールを送信できていない場合などにご注意ください。

■ご注意

- W41SHはおしゃべりモード非対応です。相手がおしゃべりモードで送信した場合は、通常のCメールとして受信されます。
- 発信者番号通知を行わずにCメールを送信することはできません。

Cメールの基本的な流れ

Cメールメニューの表示

Cメール関連の機能は、Cメールメニューから選択して利用します。

1 **待受画面で⊠を長押し**

Cメールメニューが表示されます。

Cメールメニュー

各項目の内容は次のとおりです。

項目	概要	参照ページ
新規作成	Cメールを作成して送信	P.109
受信ボックス	受信したCメールを保存	P.112
送信ボックス	送信したCメールを保存	P.112
Cメール設定	Cメールの送受信に関する設定変更／内容確認	P.116

■お知らせ

- ⓐ（Eメール）を押すとEメールメニューへ切り替えることができます。
- ⓜ（受信メール）を押すと受信Cメールをフォルダに関係なく全て表示させることができます。

Cメール送信

Cメールを作成し、送信します。文字の入力方法については、P.61をご参照ください。

新規作成／送信

1 **Cメールメニュー画面で［新規作成］を選択▶▣（選択）**

送信Cメール作成画面が表示されます。

Cメール新規作成

2 **［宛先］を選択▶▣（選択）**

宛先入力画面が表示されます。

3 **宛先入力方法を選択▶▣（選択）▶各画面で宛先電話番号を設定**

宛先には、送信相手の電話番号を指定します。宛先の入力方法を、次から選択します。

項目	入力方法
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されている電話番号を引用 アドレス帳が開くので、送信相手の名前を選択▶▣（選択） アドレス帳に複数の番号を登録している場合は、 送信相手の名前を選択▶▣（選択）▶番号選択▶▣（決定）
送信履歴引用	Cメール送信履歴から、相手の名前を選択▶▣（選択）
受信履歴引用	Cメール受信履歴から、相手の名前を選択▶▣（選択）
プロフィール引用	W41SHに登録されているプロフィール（→P.298）から、プロフィールに登録された番号を引用
電話番号入力	電話番号を直接入力し、▣（決定） （ⓜ（メニュー）を押してさらに電話番号を貼り付けることも可能）

4 **［本文］を選択▶▣（選択）**

本文編集画面が表示されます。

5 **本文を入力▶▣（決定）**

全角50文字（半角100文字）以内で本文を入力します。

6 **ⓐ（送信）**

メールが送信されます。

■ご注意

- 電話番号非通知「184」が付加された電話番号を指定すると、Cメールは送信できず、ⓐ（送信）を押したあとに非通知送信不可画面が表示されます。［はい］を選択して▣（決定）を押すと、送信できます。

お知らせ

- 送信済みCメールは、送信ボックスに最大で50件まで保存できます。それを超えると、一番古いメールから順に削除されます。自動削除を避けたいメールは、Cメールの保護（→P.115）を行ってください。
- 不要なCメールは定期的に確認して消去することをおすすめします。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信結果の詳細を確認するには、送信ボックス（→P.112）で㊂（メニュー）を押し、［送信結果詳細］を選択 ▶ ■（選択）を押します。
  - ・送信に成功したCメールには、「相手にメールが届きました」と表示されます。
  - ・Cメールセンターに蓄積されたCメールには「Cメールセンターへ蓄積しました」と表示されます。
  - ・送信に失敗したCメールには失敗理由が表示されます。
  - ・未送信のCメールには「未送信メールです」と表示されます。
- Cメールは、ご契約期間によって送信数が制限されます。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様：3000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様、スマイルハート割引にご加入のお客様：6000通／月
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
- 送信したメールがCメール安心ブロック機能によって破棄された場合については、P.116をご参照ください。

送信Cメール作成画面でメニューを使う

送信Cメール作成画面で㊂（メニュー）を押すとサブメニューが表示され、次の機能が利用できます。

項目	機能
ぷりペイド送信	ぷりペイド専用電話でCメールを送信するための機能
保存	作成中のCメールを保存

ぷりペイド専用電話での送信

ぷりペイド専用電話でCメールを送信します。

1 **送信Cメール作成画面で㊂（メニュー）**

サブメニュー画面が表示されます。

2 **［ぷりペイド送信］を選択 ▶ ■（選択）**

確認画面が表示されます。

3 **確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）**

Cメールが送信されます。

ご注意

- ぷりペイド送信では、電話番号が相手に通知されますが、C100/200/300 シリーズ、C401SA/C402DE/C403ST/C404S/C405SA には電話番号が通知されません。
- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、☕💔⏰☎です。それ以外の絵文字は全角の空白（スペース）で送信されます。
- 一般契約の電話からぷりペイド送信を行った場合は、翌月に通信料として請求されます。ぷりペイド度数は変わりません。

Cメール受信

Cメール機能では、Cメール対応のau電話からのCメールと、Eメール形式のお知らせメールを受信します。

受信メールの表示

Cメールを受信すると、待受画面に受信中をお知らせする画面が表示され、Cメール着信音が鳴ります。受信完了後には、メールを受信したことをお知らせする画面が表示されます。

1 待受画面で㊂を長押し

未読メールの件数が受信ボックスの横に表示されます。

2 Cメールメニューで［受信ボックス］を選択 ▶ ■（選択）

受信メール一覧が表示されます。フォルダ表示を［ON］に設定していると、未読メールの件数が、フォルダの横に表示されます。

3 未読メールのあるフォルダを選択 ▶ ■（選択）

受信メール一覧画面が表示されます。

4 内容を確認したいメールを選択 ▶ ■（選択）

選択したメールの内容表示画面が表示されます。

ご注意

- 電波状況によっては、正しく受信されない場合があります。

お知らせ

- Cメール着信音が［サイレント］に設定されている場合は、着信音は鳴りません。
- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- 本文に書かれている電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

Cメールのお預かりについて

Cメールがお客様に向けて送信されると、Cメールセンターでは次のとおりCメールをお預かりします。

項目	時間
お預かり可能時間	72時間以内※1
お預かり件数	無制限※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。電源を切るなど、送信時から72時間を超えてお客様の携帯電話がCメールを受信できなかった場合、それ以降は受信できませんのでご注意ください。

※2 受信されるお客様のご利用状況、送信されるお客様の電話の機種により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

Cメールをお預かりすると

Cメールをお預かりすると、CメールセンターからすぐにW41SHへメールが送信されます。受信したCメールを表示しない場合、何も操作しないで待受画面に戻ると、未読Cメールのお知らせ画面が表示されます。

Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしているCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

お客様の携帯電話が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、送信先へCメールを繰り返し送信（リトライ）します。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW41SHを利用して通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしているCメールがすべて配信されます。

お知らせ

- Cメールの受信料は無料です。
- 受信したCメールを受信フィルタ（→P.117）に登録するには、次の操作を行います。
  Cメール内容表示画面で差出人名または相手の電話番号を選択 ▶ ㊉（メニュー）▶［受信フィルタへ登録］を選択 ▶ ■（選択）▶ ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

送信ボックス／受信ボックス

送信済みや作成中のCメールは送信ボックスに、受信済みのCメールは受信ボックスに保存されます。

送信ボックス／受信ボックスの見かた

Cメールメニュー画面で［送信ボックス］／［受信ボックス］を選択して■（選択）を押すと、それぞれのボックスが表示されます。

送信ボックス

送信ボックスで表示されるステータスアイコンは次のとおりです。

送信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
送信済み		
未送信		
送信失敗		
蓄積		
ぷりぺいど送信済み		
ぷりぺいど送信失敗		

送信ボックスで㋱を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
コピーして編集	選択されたメールをコピーして別の送信メールとして編集
送信	選択されたメールを送信
宛先に電話	選択されたメールの受信者へ電話をかける
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
選択保護／解除	選択されたメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.115）
削除	メールを削除
アドレス詳細表示	選択されたメールの宛先を表示
検索	宛先、未送信メール、本文による検索
並べ替え	日付順、未送信順、宛先名順、保護順で並べ替え
送信結果詳細	送信結果を表示

Cﾒｰﾙ受信ﾎﾞｯｸｽ 005/010
ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ 3
会社 1
友達 1

受信ボックス

お知らせ

- 受信ボックス画面で㋱（メニュー）を押すとCメールの振り分け、フォルダの作成と管理ができます。
- 受信ボックス画面で㋐（全表示）を押すと、全ての受信メールを一覧表示できます。

ご注意

- Cメールの受信ボックスでは最大で 200 件までのメールを保存します。最大件数を超えてメールを受信すると、一番古いものから順に削除されます。メールが削除されるのを防ぐためには、Cメールの保護／保護解除（→P.115）を行います。

受信メール一覧画面

受信ボックスのフォルダを選択して■（選択）を押すと表示されます。

受信メール一覧

受信メール一覧画面で表示されるステータスアイコンは次のとおりです。

受信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
未読		
既読		
未読（Eメールお知らせ）		
既読（Eメールお知らせ）		
未読（その他サービス）		
既読（その他サービス）		

受信メール一覧画面でⓜを押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
クイック返信	選択されたメールへクイック返信（→P.118）
返信	選択されたメールへ返信（→P.114）
転送	選択されたメールを違う宛先へ転送
差出人に電話	選択されたメールの送信者へ電話をかける
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.115）
削除	メールを削除
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
受信フィルタへ登録	指定した電話番号からのCメール受信を拒否する（→P.117）
検索	差出人、未読メール、本文による検索
並べ替え	受信順、未読順、差出人順、保護順で並べ替え

項目名	概要
フォルダ移動	メールを他のフォルダへ移動 受信ボックス画面でメインフォルダ以外のフォルダの作成が必要
アドレス詳細表示	選択されたメールの送信者番号を表示

送信メール／受信メールの内容表示画面

メール一覧画面で、メールを選択して■（選択）を押すと表示されます。

送信メール内容表示

送信メール内容表示画面でⓜを押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
コピーして編集	選択されたメールをコピーして別の送信メールとして編集
送信	選択されたメールを送信
宛先に電話	選択されたメールの受信者へ電話をかける
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
保護／解除	選択されたメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.115）
削除	選択されたメールを削除
アドレス詳細表示	選択されたメールの宛先を表示
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
文字サイズ	表示文字サイズを変更（大、中、小、極小）
送信結果詳細	送信結果を表示

受信メール内容表示画面でⓜを押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
クイック返信	選択されたメールへクイック返信（→P.118）
転送	選択されたメールを違う宛先へ転送
アドレス帳を見る	選択されたメールの宛先がアドレス帳登録されている時、そのアドレス帳を1件表示
保護／解除	選択されたメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.115）
削除	選択されたメールを削除
フォルダ移動	選択されたメールを他のフォルダへ移動 受信ボックス画面でメインフォルダ以外のフォルダの作成が必要
アドレス詳細表示	選択されたメールの電話番号を表示
アドレス帳へ登録	選択されたメールの送信者電話番号をアドレス帳に登録
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
受信フィルタへ登録	指定した電話番号からのCメール受信を拒否する（→P.117）
文字サイズ	表示文字サイズを変更（大、中、小、極小）

Cメール内容表示画面で行うことができる操作は次のとおりです。

キー操作	操作内容
◧	1つ前のメールを表示
◨	次のメールを表示

メール一覧画面の表示方法を切り替える

メール一覧画面の表示方法を変更します。

1 メール一覧画面で㋐（切替）

表示切替画面が表示されます。

2 表示方法を選択

次の項目から選択できます。

項目	概要
本文一覧＋本文5行	本文の冒頭部分が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
本文一覧＋本文1行	本文の冒頭部分が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
宛先（差出人）一覧＋本文5行	宛先（受信メールでは差出人名）で一覧が表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
宛先（差出人）一覧＋本文1行	宛先（受信メールでは差出人名）で一覧が表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
2行表示	宛先（受信メールでは差出人名）と本文の冒頭部分のリストを表示

3 ▣（決定）

一覧表示方式が切り替わります。

返信

受信したCメールに返信します。

1 受信メール一覧画面で返信するCメールを選択 ▶ ▣（選択）

受信メール内容表示画面が表示されます。

2 ㋐（返信）

送信Cメール作成画面が表示されます。
宛先には元のCメールの差出人または返信先の電話番号が表示されます。

再送信

送信済みのCメールや送信に失敗したCメールを、編集して再送信します。

1 送信メール一覧画面でメールを選択 ▶ ▣（選択）

送信メール内容表示画面が表示されます。

2 ⓜ（メニュー）▶［コピーして編集］を選択 ▶ ▣（選択）

宛先には、送信時の電話番号、本文には送信時の本文が入力された状態で送信Cメール作成画面が表示されます。
㋐（編集）を押しても同様の操作ができます。

その他の操作

本文中に、電話番号やEメールアドレスが表示されている場合、■（選択）を押し、表示されるメニューにより、次の機能を使用することができます。

電話番号操作選択メニュー

メール内容表示画面で、電話番号を選択し、■（選択）を押すと、次の操作を行うことができます。

選択項目	機能
電話発信	選択した電話番号へ発信
アドレス帳へ登録	選択した電話番号をアドレス帳へ登録（登録方法については、P.74を参照）
受信フィルタへ登録	選択した電話番号を受信フィルタへ登録し、受信拒否対象に設定
電話番号コピー	選択した電話番号をメモリにコピー
振り分け登録	選択した電話番号の振り分け登録画面を表示

ご注意

- ［振り分け登録］は、受信ボックスにメインフォルダ以外のフォルダを作成した場合にのみ使用できます。

Eメールアドレス操作選択メニュー

メール内容表示画面で、Eメールアドレスを選択中にメニューを呼び出した場合は、次の操作を行うことができます。

選択項目	機能
Eメール作成	選択したメールアドレスへ送信Eメール作成画面を表示
アドレス帳へ登録	選択したEメールアドレスをアドレス帳へ登録
Eメールアドレスコピー	アドレスをメモリにコピー

URL操作選択メニュー

メール内容表示画面で、URLやGPS情報を選択中にメニューを呼び出した場合は、次の操作を行うことができます。

選択項目	機能
地図を表示する※	EZナビを使用し、地図を表示（→P.234）
ここへ行く※	EZナビを使用し、道順を表示（→P.234）
Myスポット登録※	EZナビを使用し、Myスポットとして登録（→P.233）
URLへジャンプ	URLのサイトを表示（［URLへジャンプ］を選択した場合は、次の画面で使用するブラウザ機能として、EZweb／PCサイトビューアーを選択）
お気に入り登録	EZwebのお気に入りとして登録
アドレス帳へ登録※	アドレス帳へ登録
URLをコピー	メモリにコピー

※ GPS情報の場合のみ

Cメールの保護／保護解除

Cメールを保護して、大切なメールが自動的に削除されたり、誤って削除してしまうことを防ぎます。また、保護されたメールを保護解除して通常の状態へ戻します。

1 Cメール一覧画面で保護するメールを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［選択保護／解除］を選択 ▶ ■（選択）

選択保護／解除画面が表示されます。

2 保護するメールを選択 ▶ ■（選択）

メール一覧画面のチェックボックスで保護／解除が選択できます。チェックボックスがオンになっている保護メールを選択して■（解除）を押した場合は、保護解除となります。複数のメールを保護／保護解除するときは、この操作を繰り返します。

選択保護/解除
□12:20 はい。大丈夫だ
☑10/ 3 来週からxxxギャ
□10/ 3 そうなんですか!
□10/ 2 新宿駅のバス乗
□10/ 2 誘ってくれてあ
□10/ 2 昨日はごちそう
□10/ 1 それでは明日2時
□10/ 1 明日映画観に行

3 ⓐ（完了）

保護／保護解除が完了します。Cメール一覧画面へ戻ります。

■お知らせ

- Cメールの受信ボックスでは100件まで、送信ボックスでは25件までのメールを保護できます。それ以上のメールを保護しようとした場合は、エラーメッセージが表示されて保護できません。

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URLや電話番号を含むCメールを受信拒否する迷惑メール防止のための機能です。接続先URLや電話番号をメッセージ本文中に含まれるCメールを受信したい場合は、設定を解除します。また、設定状況をCメールで確認できます。Cメール安心ブロック機能の内容と設定方法は次のとおりです。

項目	操作方法
設定有効	09044440011へCメール送信 本文メッセージには「有効」と入力
設定解除	09044440010へCメール送信 本文メッセージには「解除」と入力
設定確認	09044440012へCメール送信 本文メッセージには「確認」と入力

※設定時のCメール送信は無料です。

■お知らせ

- 送信後、設定完了の案内Cメールが「09044440012」の番号通知で届きます。
- 機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。
  - ・対象：通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
  - ・対象外：Eメールお知らせ／お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）／待ちうた情報お知らせサービス

Cメール安心ブロック機能によってCメールが破棄された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能によって破棄された場合は、お届けできなかったことをお知らせするエラーCメールが返信されます。本機能によって送信したCメールが破棄された場合も、通信料がかかります。再送信したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手が「Cメール安心ブロック機能」を解除してから再送信してください。

■ご注意

- 「受信フィルタ」（→P.117）の［アドレス帳登録外］を［ON］にしていると、Cメール安心ブロック機能のエラーCメールが破棄されてしまい、受信できません。その場合は、エラーCメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラーCメールを受信できます。

Cメール設定

Cメールに関する設定内容を確認／変更します。

Cメール設定メニュー

Cメール設定の各設定メニューを表示します。

1 **Cメールメニュー画面で［Cメール設定］を選択 ▶ ▣（選択）**

Cメール設定画面が表示されます。

Cメール設定画面

Cメール設定画面からそれぞれの設定内容に進みます。

署名を付ける

Cメールを送信するときに、メール本文の末尾に自動的に署名文章を挿入する機能です。

1 **Cメール設定画面で［署名］を選択 ▶ ▣（選択）**

署名設定画面が表示されます。

2 **［ON］を選択 ▶ ▣（決定）**

［ON］を選択した場合は、署名の内容を入力する画面が表示されます。［OFF］を選択した場合は署名が付かない設定になり、Cメール設定画面に戻ります。

3 **文字入力画面で署名文を入力 ▶ ▣（決定）**

署名が設定されます。以降、Cメール作成時に署名が自動的に挿入されます。

■お知らせ

- 署名として設定可能な文字数は、最大で全角 40 文字（半角80文字）までです。

蓄積機能

Cメールを送信した相手が電波の届かない所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールが送信できなかった場合は、CメールをCメールセンターに蓄積することができます。蓄積方法は、選択蓄積と自動蓄積の２種類があります。

1 **Cメール設定画面で［蓄積機能］を選択 ▶ ▣（選択）**

蓄積機能設定画面が表示されます。

2 **項目を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	設定内容
選択蓄積	蓄積する／しないを毎回選択
自動蓄積	自動的にCメールセンターに蓄積

3 **▣（決定）**

設定が変更され、Cメール設定画面に戻ります。

■ご注意

- Cメールセンターに蓄積されてから 72 時間を超えたCメールは自動的に消去されます。送信相手が72時間以上電波の届かない場所にいたり、電源を切っていた場合などは、Cメールが送信できないことがあります。

受信フィルタ

指定した電話番号からのCメールや、電話番号非通知のCメール、およびEメールお知らせの受信を拒否することができます。

1 **Cメール設定画面で［受信フィルタ］を選択 ▶ ▣（選択）**

受信フィルタ登録のロックNo.入力画面が表示されます。
ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力 ▶ ▣（決定）**

受信フィルタ設定画面が表示されます。

3 **項目を選択 ▶ ▣（選択）**

設定内容は次のとおりです。

項目	設定内容
指定番号	指定した番号のCメールを自動削除する／しないを設定（［ON］で自動削除）
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない番号からのCメールを自動削除する／しないを設定（［ON］で自動削除）
非通知	電話番号非通知のCメールを自動削除する／しないを設定（［ON］でぷりペイド専用電話からのCメールを自動削除）
Eメールお知らせ	Eメールお知らせ（パソコンから送られるCメール）を自動削除する／しないを設定（［ON］で自動削除）

指定番号の設定

上記手順３で指定番号の設定を［ON］にする場合は、受信拒否する電話番号を指定します。アドレス帳、送受信履歴、電話番号貼り付け、直接入力から、電話番号を設定します。

1 **指定番号設定画面で［設定］を選択 ▶ ▣（選択）**

設定画面が表示されます。

2 **［ON］を選択 ▶ ▣（決定）**

指定した番号がフィルターで自動削除されるように設定されます。

3 **指定番号設定画面で［指定番号一覧］を選択 ▶ ▣（選択）▶ ▯で登録する項目を選択 ▶ ▣（選択）**

電話番号指定方法を選択し番号を登録します。

項目	概要
アドレス帳引用	アドレス帳から、登録する相手を選択 アドレス帳から登録する相手の名前を選択 ▶ ▣（選択） 登録されている電話番号が一つの場合：▣（決定） 複数の電話番号が登録されている場合：電話番号を選択 ▶ ▣（決定）
送信履歴引用	送信履歴から、登録する相手を選択 送信履歴一覧が表示され、登録相手を選択 ▶ ▣（選択）
受信履歴引用	受信履歴から、登録する相手を選択 受信履歴一覧が表示され、登録相手を選択 ▶ ▣（選択）
電話番号貼り付け	あらかじめメモリにコピーされている電話番号を貼り付けて登録
電話番号入力	電話番号を直接入力 電話番号入力画面が表示され、電話番号を入力 ▶ ▣（決定）

■お知らせ

- 登録した指定番号を削除するには、指定番号一覧画面で削除する番号を選択し、◎（削除）を押します。
- 登録した指定番号を編集するには、指定番号一覧画面で編集する番号を選択し、■（選択）を押し、次に表示される画面で編集方法を選択して編集します。
- 指定した電話番号の最初に「184」や「186」が付加されていた場合は、自動的に削除して番号を登録します。
- 指定番号登録できる件数は、最大で10件です。

クイック返信文

Eメールと同様に、本体を閉じたままでサブディスプレイを使用してCメールのクイック返信ができます。Cメール設定画面で［クイック返信文］を選択すると、その際に利用できるクイック返信文を編集できます。クイック返信文の編集方法についてはP.103をご参照ください。

受信ボックスのフォルダ表示

Cメールの受信ボックスの表示方法は、メールをフォルダに分類して表示するフォルダ表示と、受信メールの一覧を表示するメール一覧の２種類があります。
受信ボックスを開いたときにメール一覧表示を行う場合は、次のように変更します。

1 **Cメール設定画面で［フォルダ表示］を選択 ▶ ■（選択）**
フォルダ表示設定が表示されます。

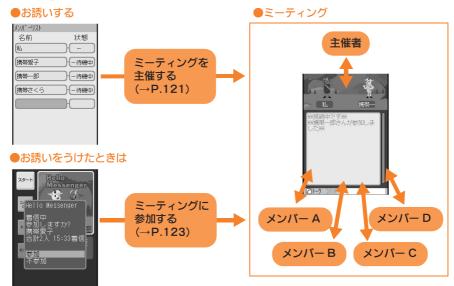
2 **［OFF］を選択 ▶ ■（決定）**
受信ボックスの表示が受信メール一覧画面に切り替わります。

■ご注意

- フォルダ表示を［OFF］にした場合は、フォルダ機能を利用できません。

Hello Messenger

Hello Messengerでできること

Hello Messengerとは、auの「Hello Messenger」対応電話どうしで、お好みのキャラクターを使用して、文字や音声、フォトを自由に組み合わせてミーティングができるサービスです。主催者は、アドレス帳に登録している人の中から最大4人までを選択してミーティングすることができます。

Hello Messengerメニューについて

Hello Messengerメニューを表示させて、サービスを利用します。Hello Messengerを初めて起動した場合は、自分のキャラクターを選択します。

1 待受画面で■ ▶［Hello Messenger］を選択 ▶ ■（選択）

初めて起動した場合

2 ■（OK）▶ 自分のキャラクターを選択 ▶ ■（設定）

選択したキャラクターが、Hello Messengerメニューの中でお客様を表すアイコンとなります。このキャラクターは、ミーティングのメンバーにもお客様として表示されます。
Hello Messengerのメニューは次のとおりです。

Hello Messenger メニュー

項目	概要	参照ページ
スタート	お誘いするメンバーを選択してミーティングを開始	P.121
コメントログ	コメントログ（ミーティングの履歴）を表示	P.125
ヒント	Hello Messengerの基本的な操作などを表示	P.120
オプション	Hello Messengerの各種設定	P.126

ご注意

- Hello Messengerは、起動するまでに時間がかかります。
- ［アドレス帳制限］／［ハロー制限］を設定中は、Hello Messengerをご利用になれません。Hello Messenger起動時にロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- Hello Messengerの起動中に着信があった場合は、Hello Messengerが中断されます。ミーティング中の場合はミーティングから退出します。
- 機能リセット／メモリリセット／オールリセットを行うと自分のキャラクターがリセットされます。次回起動時に自分のキャラクターを選択し直してください。
- Hello Messengerを頻繁にご利用になる場合、ご利用になる環境やご利用になる場所の電波状態などによっては、ご利用いただける時間が短くなる場合があります。
- Hello Messengerをご利用になる環境やご利用になる場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかる場合があります。
- Hello Messengerのご利用中は、W41SH本体が熱くなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- 2～5名でサービスをご利用いただけます。

お知らせ

- キャラクターの背景シーンを変更することもできます。（→P.126）
- Hello Messengerをご利用になる場合、文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合には、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。

ヒントを表示する

Hello Messengerの基本的な操作方法や、知っておくと便利な機能が表示されます。

例：便利な機能を表示する場合

1 Hello Messengerメニューで［ヒント］を選択 ▶ ▣（選択）

2 ［便利な機能］を選択 ▶ ▣（選択）

3 知りたい項目を選択 ▶ ▣（選択）

操作説明などが表示されます。

メンバーとミーティングをする

ミーティングにお誘いするメンバーを、アドレス帳やグループ、ハローランキング（以前にミーティングにお誘いしたメンバー、またはお誘いを受けたメンバーのランキング）から選択して、ミーティングを開始します。
また、ペア機能を利用してミーティングを開始することもできます。

主催者とメンバーについて

ミーティングは、ミーティングを開始する人（主催者）とミーティングに誘われた人（メンバー）で行われます。主催者とメンバーができることは次のとおりです。

○：できる　×：できない

操作	主催者	メンバー	参照ページ
メンバーリストの作成	○	×	P.121
メンバーのお誘い、追加／削除	○	×	P.121、P.124
文字メッセージの送受信	○	○	P.122
フォトの送受信	○	○	P.122、P.125
音声での会話	○	○	P.123
メンバーを再度お誘いする	○	×	P.125
ミーティングから退出	○	○	P.125

メンバーリストの作成

ミーティングにお誘いするメンバーを、アドレス帳やグループ、以前にミーティングにお誘いしたメンバー、またはお誘いを受けたメンバーのランキング（ハローランキング）から選択してメンバーリストを作成します。
グループの設定方法についてはP.126をご参照ください。

1 **Hello Messengerメニューで［スタート］を選択 ▶ ■（選択）**
お誘い方法選択画面が表示されます。

2 **メンバーの選択方法を選択**
それぞれの選択項目の内容は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳	アドレス帳から選択
ハローランキング	ハローランキング（ミーティングをした回数が多い相手を、多い順に最大20件表示）から選択
グループ	よく連絡を取り合う仲間をあらかじめグループとして登録し、登録されたグループから選択

3 **■（選択）▶ 画面に従ってメンバーを選択 ▶ ■（選択）**
メンバーリスト画面が表示されます。

4 **メンバーが登録されていない名前欄を選択 ▶ ■（選択）**
さらにメンバーを追加するには、手順2～3を繰り返します。

ご注意

- メンバーリストには、自分も含めて最大で5人まで登録できます。メンバーリストの一番目には自分の名前（プロフィールに名前を登録していない場合は［私］）が表示され、変更／削除することはできません。
- アドレス帳に、同じ電話番号を異なる名前で複数登録している場合、同じ電話番号の相手をメンバーリストに追加すると、すべて同じ名前（アドレス帳のメモリNo.が小さい方）で表示されます。また、すでにメンバーリストに追加されている電話番号を異なる名前で追加しようとすると、「選択済みのメンバーのため選択できません」と表示され、追加することはできません。
- アドレス帳に登録された電話番号に「#」や「¥」が含まれている、または11桁以外の番号が登録されている場合は、表示されません。ただし、11桁の電話番号の前に特番（「184」／「186」／「131」／「1452」／「1401」／「1612」）が付いている場合は、特番を除いて表示され、特番の機能も無効となります。
- Hello Messengerで呼び出したアドレス帳からは、アドレスの登録や編集、追加はできません。

お知らせ

- メンバーを削除する場合は、削除したいメンバーを選択して■（削除）を押し、［はい］を選択して■（OK）を押します。
- メンバーを変更する場合は、変更したいメンバーを削除してから新しいメンバーを選択し直してください。
- 手順2で、グループから一部のメンバーを解除する場合は、グループを選択 ▶ ■（選択）▶ ⓜ（詳細）▶ 解除したいメンバーを選択 ▶ ■（解除）を繰り返す ▶ ⓜ（確定）を押します。
- ペア機能を利用して特定の相手を手軽にお誘いすることができます。（→P.77）

ミーティングへのお誘い

メンバーリストに登録した相手をお誘いして、ミーティングを開始します。

1 メンバーリスト画面でⓜ（お誘い）

メンバーリストに登録したメンバーにお誘いの通知が届きます。

メンバーが参加すると、メッセージエリアに「○○さんが参加しました」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されると、参加したメンバーとミーティングを開始できます。

[ペア]を押してもメンバーにお誘いの通知が届きます。

ミーティング中画面について

ミーティング中画面

① キャラクターエリア：各メンバーのキャラクター（メンバーの状態に対応した内容に変化します。）とメンバー名（最大全角3文字／半角6文字）を表示※1※2

② メッセージエリア：メンバーが発言したメッセージ、送受信したフォト（縮小画像）、メンバーの状態などを表示

③ メッセージ入力エリア：発言待ちのメッセージを表示

④ 発言権表示：発言権を取得していることを表示

※1 自分のメンバー名にはプロフィール（→P.298）に登録した名前が表示されます。プロフィールに名前を登録していない場合は、[私] が表示されます。

※2 アドレス帳に名前が登録されていないメンバーは、電話番号の最初の6文字が表示されます。また、シークレットモード［表示しない］設定中は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。

お知らせ

- ミーティング中画面で[サイドキー]を押すとスピーカーの音量を調節できます。スピーカーの音量は、[OFF]（無音）、[レベル1]（最小）～［レベル5］（最大）に調節できます。
- ミーティング中画面で[マナー]を押して音声などの出力先をスピーカー／受話口に切り替えることもできます。（ミーティング終了時まで有効です。）

お知らせ

- ミーティング中に約1分間文字や音声のやりとりがないと、自動的にミーティングが終了します。
- 圏外などでミーティングから退出してしまったときは、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面で[アプリ]（参加）を押して［はい］を選択すると、再度ミーティングに参加できます。ただし、退出したミーティングが終了している場合は、参加できません。
- ミーティング中に表示できるコメントは100行までです。100行を超えると一番古いコメントから削除されます。

ご注意

- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
- 文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。

文字メッセージの送信

1 ミーティング中画面で■（コメント）

コメント入力画面が表示されます。

2 メッセージを入力 ▶ ■（決定）▶ ■（発言）

文字メッセージが送信されます。

お知らせ

- 1回の発言につき、最大で全角／半角50文字までメッセージを入力できます。
- [クリア/メモ]を押すと、メッセージ入力エリアに表示されている発言待ちのメッセージを再編集できます。
- フォトを送信した直後は、文字メッセージが送信できない場合があります。

フォトの撮影／送信

ミーティング中にフォトを撮影して、240×320ドット（QVGAサイズ）または120×160ドット（QQVGAサイズ）の画像をメンバーに送信します。

1 **ミーティング中画面で㋐（フォト）▶■（撮影）**
撮影したフォトのプレビュー画面が表示されます。

2 **プレビュー画面を確認▶■（送信）**
送信しないで撮影し直す場合は、㋐（撮直し）を押してモニター画面に戻ります。
モニター画面で㋲（切替）を押すと、120×160ドット（QQVGA）の撮影サイズでフォトを撮影します。

■ご注意

- 送信したフォトは、メッセージエリアに縮小表示されます。
- データフォルダに保存されている画像は送信できません。
- ミーティング画面で表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトから削除されます。残しておきたいフォトは、保存しておく必要があります。（→P.125）
- 他のメンバー全員がフォト受信を［OFF］に設定している場合は、フォトを送信できません。
- 他のメンバーが発言権を獲得している間は、フォトを起動できません。フォト起動中に他のメンバーが発言権を獲得した場合は、フォトが終了します。
- マナーモードの設定にかかわらず、シャッター音は常に鳴ります。（音量も変更できません。）
- 受信したフォトをデータフォルダに保存することもできます。

■お知らせ

- モニター画面では次のキー操作を行うことができます。
  - ・▯：ズーム調節
  - ・▯：明るさ調節
  - ・#：ライトON／OFF
  - ・▯では撮影できません。

音声会話

▯を押しながら自分の音声をメンバーに送ることができます。

1 **ミーティング中画面で▯を押して発言権を獲得する**

2 **▯を押しながら発言する**

3 **▯を離して発言を終了する**

■ご注意

- 発言権は▯が表示されているときに、▯を押すと獲得できます。
- 他のメンバーが発言権を獲得している間は、お話しできません。
- 1回の発言につき30秒までお話しできます。30秒を超えて、連続してお話しできません。

■お知らせ

- 発言権を獲得したときは、キャラクターエリアのアイコンでお知らせし、メッセージエリアに「（お話中）」と表示されます。

ミーティングに参加

ミーティングのお誘いを受けると、着信音やバイブレータが動作し、ミーティングへの参加をお誘いするメッセージが表示されます。

1 **［参加］を選択▶■（OK）**
ミーティングに参加します。

■ご注意

- 次の場合は、ミーティングのお誘いを受けることができません。
  - ・音声通話中
  - ・Cメール受信中（通信中）
  - ・Eメール受信中（通信中）
  - ・EZweb閲覧中（通信中）
  - ・EZアプリ起動中（通信中）
  - ・EZナビ起動中（通信中）
  - ・EZチャンネルダウンロード中
  - ・PCサイトビューアー起動中
  - ・ケータイアップデート実施中
  - ・電池アラーム鳴動中
  - ・その他通信中
  - ・圏外
- ハロー着信制限（→P.127）を［ON］に設定している場合は、アドレス帳に電話番号が登録されていない相手からお誘いを受けても、着信画面の表示や着信音やバイブレータなどの着信動作は行いません。
- アドレス帳制限（→P.285）を［ON］に設定している場合は、ミーティングのお誘いを受けても、着信画面の表示や着信音やバイブレータなどの着信動作は行いません。

ご注意

- 着信モード（→P.126）を［自動応答モード］に設定している場合は、着信音は鳴りません。自動的にミーティングに参加し、ミーティング中画面が表示されます。
- 着信モード（→P.126）を［手動応答モード］に設定している場合は、約30秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。
- ミーティングのお誘いに応答しなかった場合、待受画面に不在着信は表示されません。
- ミーティングのお誘いを受けたときの着信音は変更できません。
- 自分のキャラクターを設定していない場合は、お買い上げ時のキャラクターが設定されます。
- メンバーの途中お誘い／削除は、主催者のみが行えます。
- 状態が「参加中」のメンバーは削除できません。（ミーティングからメンバーを外すことはできません。）

お知らせ

- 着信画面には、ミーティングの主催者の名前やメンバーの総人数、着信時刻が表示されます。シークレットモード［表示しない］設定中は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。
- アドレス帳に登録されていない主催者からお誘いを受けた場合は、着信画面に主催者の電話番号が表示されます。アドレス帳に登録されていない人からのお誘いを制限する場合は、［ハロー着信制限］を［ON］にしてください。（→P.127）なお、お買い上げ時は［OFF］に設定されています。
- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
- 文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。
- ミーティング中画面で約1分間文字や音声などのやりとりを行なわないと、自動的にミーティングが終了します。

ミーティング中画面のメニュー

1 ミーティング中画面（→P.122）で㊞（メニュー）

メニューが表示されます。

項目	概要
フォト再生	メッセージエリアに縮小表示されているフォトを全画面表示
メンバーリスト	メンバーリスト画面を表示して、メンバー名と現在の状態を確認、メンバーの追加／削除、再お誘いが可能
スピーカー切替	ミーティング中の音声の出力先（スピーカーまたは受話口）を切り替え
退出する	ミーティングから退出

受信したフォトを確認して保存する

受信したフォトを全画面表示で確認して、データフォルダに保存します。

1 ミーティング中画面でフォトを選択▶㊞（メニュー）

2 ［フォト再生］を選択▶■（選択）▶■（保存）

ご注意

- オプション設定の［フォト受信］を［OFF］に設定している場合はフォトを受信できません。
- ミーティング中画面で表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトから削除されます。残しておきたいフォトは、保存しておく必要があります。

お知らせ

- フォトはコメントログ詳細画面からも保存できます。（→P.125）

メンバーリスト画面のメニューを使う

ミーティング中にメンバーリスト画面を表示して、メンバーを追加／削除します。また、退出したミーティングに再度参加したり、ミーティングに参加していないメンバーを追加してお誘いできます。

1 ミーティング中画面で㊞（メニュー）▶［メンバーリスト］を選択▶■（選択）

2 次の操作を行う

項目	手順
メンバーの追加／お誘い※1	メンバーが登録されていない名前欄を選択 ▶ ■（選択）▶ メンバーを選択（→P.121）▶ ⓜ（確定）
メンバーの削除※1※2	状態が［非参加］のメンバーを選択 ▶ ■（選択）▶［削除する］を選択 ▶ ■（OK）▶ ⓜ（確定）
メンバーの再お誘い※1	状態が［非参加］のメンバーを選択 ▶ ■（選択）▶［再度お誘いする］を選択 ▶ ■（OK）▶ ⓜ（確定）
再参加	自分を選択 ▶ ■（選択）▶［はい］を選択 ▶ ■（OK）▶ ⓜ（お誘い）

※1　主催者のみ操作できます。
※2　状態が［参加中］のメンバーは削除できません。［待機中］のメンバーを削除するには、メンバーを選択 ▶ ■（解除）を押して状態を［非参加］にして、上記の手順を行う必要があります。

ミーティングから退出する

1 ミーティング中画面でⓜ（メニュー）▶［退出する］を選択 ▶ ■（選択）

2［はい］を選択 ▶ ■（OK）

ご注意

- ミーティング中画面で電源キーを押すと、終了確認画面を表示せずにミーティングから退出し、Hello Messengerを終了します。

コメントログを表示する

コメントログ（ミーティングの履歴）を表示して、ミーティングの開始日時やメンバー名、ミーティングの内容を確認したり、送受信したフォトを保存することができます。

1 Hello Messengerメニュー（→P.119）で［コメントログ］を選択 ▶ ■（選択）

2 コメントログを選択 ▶ ■（選択）
コメントログの詳細画面が表示されます。

送受信したフォトを再生し、保存する

1 コメントログ詳細画面でフォトを選択 ▶ ■（選択）▶ ■（保存）

ご注意

- コメントログは新しいものから10件記録されます。ただし、ミーティングの内容によっては記録されるコメントログが10件以下になる場合があります。10件を超えると、一番古いコメントログから順に削除されます。
- 1件のコメントログは、最大で100行までのコメントを表示できます。100行を超えると、一番古いコメントから順に削除されます。
- コメントログには最大20件または合計200KBまでのフォトを記録できます。20件または200KBを超えると、一番古いフォトデータから順に削除されます。
- ミーティングに参加していないときにコメントログ詳細画面でアプリキー（参加）を押すと、簡単にミーティングに再参加することができます。ただし、退出したミーティングが終了している場合は、参加できません。

お知らせ

- コメントログを削除するときは、履歴を選択してアプリキー（削除）を押して［はい］を選択します。
- お誘いを受けたミーティングに応答できなかった場合または不参加を選択した場合は、コメントログのアイコンでお知らせします。

Hello Messengerの設定をする

ミーティングのお誘いを受けたときの着信方法や着信音の設定、キャラクターの選択、グループ編集などを行います。

1 **Hello Messengerメニューで［オプション］を選択▶▣（選択）**

オプション設定画面が表示されます。

オプション設定画面

2 **設定する項目を選択▶▣（選択）**

オプション設定の内容は次のとおりです。

項目		概要
グループ編集		グループメンバーの登録／削除
ハロー着信音	着信音量	手動応答モード設定時の着信音量を［OFF］（無音）または［レベル1］（最小）～［レベル5］（最大）から選択
	バイブレータ	バイブレータの［ON］／［OFF］を選択
キャラクター・シーン	キャラクター選択	マイキャラクター（自分のキャラクター）を選択
	シーン選択	マイキャラクターの背景シーンを選択
フォト受信		ミーティング中にフォトデータを受信する［ON］／しない［OFF］を設定
着信モード※		ミーティングのお誘いを受けたときに、参加するかどうかの確認メッセージを表示する［手動応答モード］／しない［自動応答モード］を選択
ハローランキングリセット		ハローランキング（ミーティングした回数）を、メンバーごとにリセット［選択リセット］／すべてリセット［全件リセット］
コメントログリセット		コメントログをすべて削除

※［手動応答モード］を選択した場合は、音声の出力先を［スピーカー］または［受話口］に設定します。

ご注意

- 着信モードを［自動応答モード］に設定した場合は、着信音は鳴りません。ミーティング中の音声の出力先は［スピーカー］になります。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（→P.122）
- マナーモード設定中は着信モードの設定にかかわらず［手動応答モード］となり、受話口から音声などが出力されます。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（→P.122）
- バイブレータの動作は、マナーモード設定中でもハロー着信音のバイブレータ設定が優先されます。
- スピーカー音量を［サイレント］にしたマナーモード設定中は、スピーカーからもイヤホンからも着信音は鳴りません。

グループメンバーの設定

グループを作成すると、同じグループに登録したメンバーを一度にミーティングへお誘いすることができます。
1グループにつき最大4人のメンバーを登録でき、10グループまで保存できます。

1 **オプション設定画面で［グループ編集］を選択▶▣（選択）▶グループを選択▶▣（編集）**

グループメンバー編集画面が表示されます。

2 **メンバーが登録されていない名前欄を選択▶▣（選択）**

3 **［アドレス帳］／［ハローランキング］を選択▶▣（OK）▶メンバーを選択▶▣（選択）**

4 **手順2～3を繰り返す▶ⓜ（確定）**

メンバーが追加されます。
メンバーが一人の場合、手順4でⓜ（確定）で完了します。

■お知らせ

- 手順２で登録済みのメンバーを選択し、■（削除）を押して［はい］を選択すると、メンバーを削除できます。

グループ名を編集する

グループの名前を変更できます。
グループ名は最大で全角８文字（半角16文字）まで入力できます。

1 オプション設定画面で［グループ編集］を選択 ▶ ■（選択）

グループ編集画面が表示されます。

2 グループを選択 ▶ ⓜ（変更）▶ ⓜ（編集）

3 グループ名を入力 ▶ ■（決定）▶ ■（設定）

ハロー着信制限を設定する

アドレス帳に登録していないau電話からのミーティングへのお誘いを受信しないように設定できます。

1 ■４４

ハロー着信制限画面が表示されます。

2 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

［ON］を選択すると、アドレス帳に登録していないau電話からのミーティングのお誘いを受信しません。

3 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

ロックNo.についてはP.15をご参照ください。

カメラ

カメラでできること

W41SHには有効画素数約200万画素（CMOS）のデジタルカメラが搭載されており、フォトやムービーの撮影がお楽しみいただけます。最大で1600×1200ピクセルまでのフォト撮影が可能です。撮影したフォトやムービーは、次のように活用できます。

W41SHで利用できます

撮影したフォトやムービーを閲覧するだけでなく、待受画像や着信画像に設定したり、アドレス帳へ登録するなどしてご利用いただけます。また、フォト編集やフォトミキサー、ムービー編集を使用してフォトやムービーを加工し、さらに楽しむこともできます。

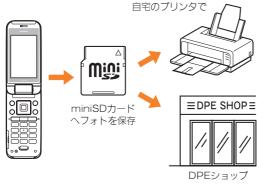
Eメールで送れます（→P.84）

撮影したフォトやムービーをEメールへ添付して送信できます。（送信できるメールは、500KBまでです。）
フォトメール便やムービーメールをご利用になれば、au電話以外の相手にもフォトやムービーを添付したメールを見られるように送信できます。

赤外線通信で利用できます（→P.317）

赤外線通信を利用して、対応外部機器にフォトやムービーのファイルを転送できます。

プリントできます（→P.174）

miniSDカードに保存した撮影データを、ご自宅やDPEショップなどのDPOF対応プリンタで、フィルムを現像する感覚で、写真プリントができます。

DPOFプリント対応

miniSDカードに撮影したフォトの印刷枚数などをあらかじめ指定して、自宅のプリンタやDPEショップで写真プリントできます。

Exif Printに対応 Exif Print

Exif Print（Exif2.2）対応のDPEショップやプリンタでは、撮影情報などを指示して写真プリントできます。

パソコンで利用できます（→P.177）

撮影したフォトやムービーをパソコンへ移動して、さらに活用できます。

カメラ利用時の持ちかた

開いて撮影する場合

メインディスプレイを使用する場合は通常撮りスタイル、サブディスプレイを使用する場合は自分撮りスタイルになります。

通常撮り

モニターと反対側にあるものが撮影できます。

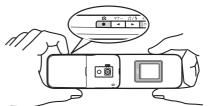
レンズに指がかからないように注意

シャッターを押す手で本体をしっかりと持ち、レンズに指がかからないように気を付けます。シャッター■を押して撮影します。

両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター●を押して撮影します。

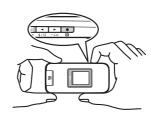
自分撮り

レンズ側にあるものが撮影できます。

片手で本体をしっかりと持ち、もう一方の手でサイドキーのシャッター●を押して撮影します。

両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター●を押して撮影します。

閉じたまま撮影する場合

サブディスプレイを使用して撮影します。

片手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター●をもう一方の手で押して撮影します。

両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター●を押して撮影します。

撮影前の準備

撮影サイズ・録画サイズを用途に合わせて選択

まず、撮影前にフォト撮影かムービー撮影を選び（→P.134、P.144）、お好みと用途に合った フォトの撮影サイズ／ムービーの録画サイズを設定します。サイズ設定についてはP.139、P.146をご参照ください。

種類	用途	おすすめの設定	特徴
フォト	Eメールへ添付する	ケータイサイズ	他の携帯電話にEメールでフォトを送信する際に適した撮影サイズです。
	Eメールへ添付、メインディスプレイの待受画面用壁紙（→P.278）として使う	壁紙サイズ	待受画面の壁紙に使用するのに適した撮影サイズです。
		ワイド壁紙サイズ	待受画面の壁紙や、メインディスプレイで全画面プレビュー（→P.148）にして閲覧するのに適した撮影サイズです。
	プリントしたりパソコンで閲覧する	VGAサイズ	パソコンで表示するのに適した撮影サイズです。プリントもきれいにできます。
		SXGAサイズ	L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。
		ワイドサイズ	L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。ワイドサイズで撮影できます。
		UXGAサイズ	２L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。
ムービー	Eメールへ添付する	標準Sサイズ	au電話（Aシリーズ）へ送信するのに適した録画サイズです。
		標準Mサイズ	
		高品質Mサイズ	au電話（Wシリーズ）や３G携帯電話へ送信するのに適した録画サイズです。
		高品質Lサイズ	
	W41SHやパソコンで閲覧する	エコノミー QVGA／標準QVGA／高品質QVGA	メインディスプレイで全画面表示にして再生するのに適した録画サイズです。

フォト画質を選択する

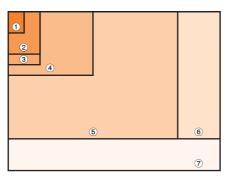
フォト撮影でSXGAサイズ、ワイドサイズ、UXGAサイズを選択した場合は、フォト画質が選択できます。設定手順についてはP.140をご参照ください。

画質	特徴
ファイン	細部をより詳細に表現する
ノーマル	標準的な画質で保存する
メール	ファイル容量を100KB以下に抑えて保存※

※画質に［メール］が選択できるのはSXGAサイズのみです。

フォトの撮影サイズと容量について

選択する撮影サイズとフォト画質によりフォトの容量が異なります。それぞれを選択した場合の撮影サイズ保存可能枚数と撮影サイズは次のとおりです。

撮影サイズ	サイズ（ピクセル）	フォト画質	ファイルサイズ	撮影可能枚数目安
ケータイサイズ	横120×縦160	―	9KB（7KB）	1000枚
壁紙サイズ	横240×縦320	―	35KB（27KB）	1000枚
ワイド壁紙サイズ	横240×縦400	―	42KB（30KB）	1000枚
VGAサイズ	横640×縦480	―	100KB（60KB）	約490枚
SXGAサイズ	横1280×縦960	ファイン	500KB（400KB）	約100枚
		ノーマル	210KB（160KB）	約230枚
		メール	100KB（90KB）	約490枚
ワイドサイズ	横1600×縦960	ファイン	700KB（500KB）	約70枚
		ノーマル	300KB（200KB）	約160枚
UXGAサイズ	横1600×縦1200	ファイン	1000KB（700KB）	約50枚
		ノーマル	500KB（250KB）	約100枚

撮影サイズの違い

① ケータイサイズ
② 壁紙サイズ
③ ワイド壁紙サイズ
④ VGAサイズ
⑤ SXGAサイズ
⑥ ワイドサイズ
⑦ UXGAサイズ

■お知らせ

- 100KBまたは150KBまで受信可能な携帯電話に対してSXGAサイズで撮影したフォトをそのままの画像サイズで送信したいときは、フォト画質を「メール」に設定してください。
- 撮影した物や状況によってファイルサイズには差があります。表内のファイルサイズは、各モードで撮影した際の上限値です。また、（ ）内は、平均的なファイルサイズを示します。
- VGAサイズ、SXGAサイズ、ワイドサイズ、UXGAサイズで撮影したフォトには、日付スタンプやフレームを付けることはできません。
- miniSDカードを保存先とした場合は、お使いのminiSDカードの残容量により、撮影可能枚数は異なります。また、保存先の制限により、ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズのフォトの保存は最大で1000枚まで、VGAサイズ／SXGAサイズ／ワイドサイズ／UXGAサイズでは、最大で9999枚までとなっています。ただし、miniSDカードの残量のほうが優先されます。
- 撮影可能枚数の目安が99枚以上の場合、「残り枚数99+」と表示されます。

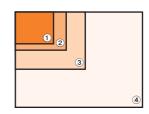
ムービーの録画サイズと容量について

選択する録画サイズにより容量が異なります。

アイコン	ムービーサイズ	撮影サイズ（ピクセル）	形式
S SIZE	標準Sサイズ	96×80	.amc
M SIZE	標準Mサイズ	128×96	.amc
M SIZE	高品質Mサイズ	128×96	.3gp
L SIZE	高品質Lサイズ	176×144	.3gp
QVGA	エコノミー QVGA	320×240	.3gp
	標準QVGA	320×240	.3gp
	高品質QVGA	320×240	.3gp

録画サイズの違い

① 標準Sサイズ
② 標準Mサイズ、高品質Mサイズ
③ 高品質Lサイズ
④ エコノミーQVGA、標準QVGA、高品質QVGA

カメラ

上手に撮影するために

手ぶれすると、撮影したフォトがぼやける、ぶれるなどの原因となります。手ぶれを防ぐには、２つのポイントがあります。

脇が開かないようにひじを軽く体に付ける

脇が開いていたり、腕が伸びていると本体が動きやすくなり、手ぶれの原因となります。

シャッター音が鳴り終わるまで手を動かさない

シャッターを押してすぐに手を動かすと、手ぶれの原因となります。シャッター音が鳴り終わるまで、本体を動かさないでください。

ご注意

- レンズ部に指紋や油脂が付いた場合は、撮影前に柔らかい布などで拭いてください。強くこするとレンズを傷付ける恐れがありますので、ご注意ください。
- レンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- W41SHを高温になる場所へ長時間放置したあとで撮影したり、保存すると画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密に作られていますが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- お客様がW41SHのカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例（迷惑防止条例など）に従って罰せられることがあります。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- 撮影時には、レンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、カメラを素早く移動させたとき、明るい所から暗い所に移動したときなどは、画面が一瞬白くなったり暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知し、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 撮影した画像は、実際の被写体と色合いが異なったり明るさにムラが出ることがあります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写ることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画面が暗くなったり、画像が乱れることがありますのでご注意ください。

ご注意

- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影を行ってください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、音声の品質が悪くなる場合があります。
- 本体の電池残量が少ないときにカメラを起動させようとすると、「電池の残り容量が少なくなっていますカメラを起動できません」という画面が表示され、起動することができません。充電してください。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- カメラを起動中は、BGMの再生はできません。

フォトの撮影

W41SHのカメラでは、フォトモード／ムービーモード（→P.144）／バーコードリーダー（→P.254）の３つのモードを使用できます。フォト（静止画像）を撮影するには、フォトモードを使用します。

フォトモードの起動

カメラのフォトモードを呼び出します。

1 待受画面で■ ▶ メインメニューで［カメラ］を選択 ▶ ■（選択）

カメラ機能の選択画面が表示されます。待受画面で■を押しても表示できます。

2 カメラ機能選択画面で［フォト］を選択 ▶ ■（選択）

フォト起動中の画面に続いて、ディスプレイにモニター画面が表示されます。

本体を閉じた状態からフォトモードを起動する

本体を閉じたままフォトモードを起動できます。そのままサブディスプレイをモニター画面として使用して、撮影できます。

1 本体を閉じた状態で■を押す

カメラ機能の選択画面が表示されます。

2 カメラ機能選択画面で［フォト］を選択 ▶ ■

フォト起動中の画面に続いて、サブディスプレイにモニター画面が表示されます。

■お知らせ

- 待受画面で■を長押ししても、フォトモードを呼び出すことができます。
- フォトモードを起動中、３分以上操作を行わない場合は、呼び出し元画面に戻ります。
- 撮影を開始する際には、本体のマクロスイッチ（→P.138）の設定を確認してください。マクロ撮影をする場合にはマクロスイッチを切り替えます。

フォトのモニター画面の見かた

モニター画面は、撮影する被写体、撮影結果、現在の設定を確認する画面です。W41SHでは、メインディスプレイ、サブディスプレイのどちらも、モニター画面になります。

メインディスプレイのモニター画面

（説明用画面であり、実際の表示とは異なります。）

	アイコン	名称	意味
①		撮影サイズ	撮影サイズと撮影方向を表示
②		ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示（［オート］を選択した場合はアイコンは表示されません）
③		シーンセレクト	シーンセレクトの状態を表示（［オート］を選択した場合はアイコンは表示されません）
④		ライト	モバイルライトの点灯状態を表示（［OFF］を選択した場合はアイコンは表示されません）
⑤		画質	画質の設定値を表示（［ノーマル］を選択した場合はアイコンは表示されません）
⑥		露出補正	露出補正の値を表示

カメラ

	アイコン	名称	意味
⑦		連写モード	連写撮影モードの状態を表示（[OFF]を選択した場合はアイコンは表示されません）
⑧		保存先	撮影画像の保存先を表示
⑨		GPS情報付加	撮影画像に対しGPS情報を付加する／しないの設定状態を表示（付加している場合のみアイコンが表示されます）

サブディスプレイのモニター画面

サブディスプレイのモニター画面では、メインディスプレイよりも簡略化された状態で機能設定が表示されます。

（説明用画面であり、実際の表示とは異なります。）

	アイコン	名称	意味
①		撮影サイズ	撮影サイズと撮影方向を表示（矢印の方向を上にして保存）
②		露出補正	露出補正の値を表示
③		画質	画質の設定値を表示（[ノーマル]を選択した場合はアイコンは表示されません）
④		シーンセレクト	シーンセレクトの状態を表示（[オート]を選択した場合はアイコンは表示されません）
⑤		ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示（[オート]を選択した場合はアイコンは表示されません）
⑥		ライト	モバイルライトの点灯状態を表示（[OFF]を選択した場合はアイコンは表示されません）
⑦		連写モード	連写撮影モードの状態を表示（[OFF]を選択した場合はアイコンは表示されません）

■お知らせ

- サブディスプレイの場合は、表示される情報が少なくなりますが、フォト撮影の機能自体はメインディスプレイを使用した場合と同じです。

メインディスプレイ／サブディスプレイの表示を切り替える（ファインダー切替）

W41SHを開いた状態で、カメラモニターにメインディスプレイとサブディスプレイの表示を切り替えることができます。

1 モニター画面で㊏（メニュー）▶[ファインダー切替]を選択▶■（選択）

モニター画面がサブディスプレイに切り替わります。本体を閉じ、再度開くとモニター画面がメインディスプレイに切り替わります。また、[*]を押しても交互に切り替えができます。

■お知らせ

- カメラ起動中に本体を閉じると、モニター画面がサブディスプレイに切り替わります。

フォトの撮影

メインディスプレイまたはサブディスプレイのモニター画面で被写体を確認しながら撮影します。撮影後にプレビュー画面として撮影結果が表示されるので、保存するか破棄するかを選択します。

フォトを撮影して保存する

1 モニター画面を見ながら、被写体を決める

カメラ

2 ■（撮影）または●

シャッター音が鳴り、撮影したフォトが表示されます。

3 プレビュー画面で■（保存）

プレビュー画面で確認したフォトが保存されます。

■お知らせ

- 撮影したフォトは、撮影サイズがケータイサイズ、壁紙サイズ、ワイド壁紙サイズの場合、「年月日_時分~xx.JPG」という形式で名前が付けられ、データフォルダの「フォトフォルダ」へ保存されます。
  撮影サイズがVGAサイズ以上で保存先が本体の場合は、「月日xxxx.JPG」という形式で名前が付けられます。保存先がminiSDの場合は「デジカメフォルダ」へ「SHxxxxxx.JPG」という名前で保存されます。

写真を破棄する場合

1 プレビュー画面で［クリア/メモ］または［クリア］

カメラモードの画面に戻ります。
プレビュー画面で［電源］を押すと、破棄確認画面が表示されます。［はい］を選択した場合はフォトモードを終了し、［いいえ］を選択した場合はプレビュー画面に戻ります。破棄確認画面で［電源］を押して終了した場合は写真が保持され、次回フォトモード起動時に保存確認画面が表示されます。

フォトをEメールに添付する場合

1 プレビュー画面で［アプリ］（Eメール）

撮影したフォトを添付した送信Eメール作成画面が表示され、すばやくメールを送信できます。

フォトモードで使用できるキー操作

フォトモード使用中に行える操作は次のとおりです。

キー	操作	参照ページ
■［●］	撮影する（シャッター）	P.135
［上］	ズームイン	P.139
［下］	ズームアウト	P.139
［右］	露出を1段階ずつ上げる	P.139
［左］	露出を1段階ずつ下げる	P.139
［アプリ］	ムービーモード／フォトモードを切り替え	P.145
［メニュー］	サブメニューを開く	P.136
［メール］	カンタン設定画面を表示	P.140
［E］	お好み設定画面を表示	P.141
［電源］	待受画面へ戻る	—
［クリア/メモ］	直前の画面へ戻る	—
［1］～［9］	カンタン設定各画面を開く	P.140
［＊］	サブディスプレイ表示へ切り替え	P.135
［#］	ライト設定を切り替え	P.138
［0］	ガイド画面を表示	P.143
［◄］	ズームアウト	P.139
［►］	ズームイン	P.139
［クリア］	直前の画面へ戻る	—
マクロスイッチ	マクロ撮影に切り替え	P.138
本体を閉じる	サブディスプレイ表示へ切り替え	P.135

フォトモードで使用できる機能

フォトモードで［メニュー］（メニュー）を押し、撮影サイズなどを切り替えます。切り替えできる設定は次のとおりです。

項目	参照ページ
撮影サイズ	P.139
画質※1	P.140
ホワイトバランス	P.141
シーンセレクト	P.141
日付スタンプ※2	P.142
特殊効果	P.142
フレーム※3	P.142
連写モード※4	P.137
保存先	P.143
バーコードリーダー※5	P.254
セルフタイマー	P.138

項目		参照ページ
ガイド表示		P.143
ファインダー切替		P.135
ライト		P.138
フォルダ使用状況		P.143
フォトフォルダへ移動		P.143
お好み設定		P.141
カンタン設定		P.140
その他設定	シャッター音	P.143
	補助線を表示／消す	P.144
	GPS情報付加	P.144
	自動保存ON	P.144

※1 撮影サイズが VGAサイズ以下の場合は使用できません。
※2 連写モード、撮影サイズがVGAサイズ以上の場合は使用できません。
※3 撮影サイズがVGAサイズ以上の場合は使用できません。
※4 撮影サイズがワイド壁紙サイズ以上の場合は使用できません。
※5 メインメニューから起動した場合、または待受画面で[カメラキー]を押して起動した場合のみ有効です。

連写撮影をする

シャッターキーを1回押すだけで、複数枚のフォトを連続して撮影できます。

1 フォトモードで[メニュー]（メニュー）▶［連写モード］を選択▶[■]（選択）

連写モード選択画面が表示されます。

2 連写モード選択画面で使用するモードを選択

連写モードの設定は次のとおりです。

設定	連写枚数	撮影できる撮影サイズ
通常（4枚）	4枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
通常（9枚）	9枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
通常（20枚）	20枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
タイル（12枚）※1	12枚	壁紙サイズ
ブラケット（5枚）※2	5枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
OFF		連写モードをOFFにします

※1 タイル撮影では、撮影結果を3×4枚に並べた1枚の画像を作ります。
※2 ブラケット撮影では、1枚ごとに露出レベルを変えて撮影が行われます。

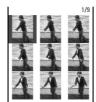
3 [■]（選択）

変更したモードに切り替わり、フォトモードに戻ります。

4 被写体にカメラを向けて[■]（撮影）または[カメラキー]

シャッター音が鳴り、フォトが連続して撮影されます。

5 プレビュー画面で保存する写真を選択▶[■]（選択）

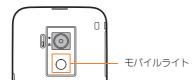
連写されたフォトが一覧プレビュー画面で分割されて表示されます。[方向キー]で写真を選択して[■]を押すと、フォトが拡大表示されます。

6 [■]（保存）

選択したフォトが保存されます。一覧プレビュー画面へ戻るので、さらにフォトを保存する場合は手順5～6を繰り返します。

お知らせ

- 連写撮影時は、シャッター間隔は固定で0.2秒に設定されます。シャッター間隔を変更することはできません。
- 連写モード利用時は、フレーム、日付スタンプ、自動保存の機能はご利用いただけません。
- 連写モードの設定は、カメラが起動している間だけ有効です。OFFにするには、再度連写モード選択画面を表示して［OFF］に設定するか、[電源キー]でカメラを終了させ、再度起動します。

モバイルライトを使う

フォトモード使用中に被写体を照らし、暗い場所でも撮影できるようにします。

1 フォトモード画面で[#]

[#]を押すたびに［ON］→［オート］→［OFF］→［ON］…の順にライトの切り替えができます。

設定	項目
ON	モニター画面表示中にモバイルライトを点灯し、撮影時に高輝度で発光する
オート	撮影時にモバイルライトが必要と判断された場合のみ、モバイルライトを点灯（点灯時の動作は［ON］に設定した場合と同じ）
OFF	モバイルライト点灯を行わない（いたずら防止のため、プレビュー時も弱く点滅、撮影後に強く点滅します）

フォトモードで⊜（メニュー）から［ライト］を選択して■（選択）を押し、ライト設定画面で項目を選択して■（選択）を押しても、同じ操作ができます。

ご注意

- モバイルライトは暗い場所などでの撮影を補助するため、被写体を照らすために使用します。通常のカメラのストロボのような光量はありません。

セルフタイマーで撮影する

タイマーをセットして、シャッターキーを押してから一定の時間が経過したあとに撮影します。

1 フォトモード画面で⊜（メニュー）▶［セルフタイマー］を選択▶■（選択）

セルフタイマー選択画面が表示されます。

2 セルフタイマー選択画面でタイマー時間を選択▶■（選択）

タイマー時間は、２秒／５秒／10秒から選択できます。［OFF］を選択すると、セルフタイマー機能は作動しません。

3 被写体を設定▶■（撮影）または[●]

設定した時間がカウントダウンされ、０秒になった時点で撮影が行われます。
セルフタイマーは、一度撮影すると自動的に［OFF］に設定変更されます。

4 ■（保存）

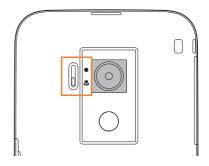
セルフタイマーを中断する

手順３のあと、タイマーカウントダウン中に[クリア/メモ]を押して撮影を中断できます。撮影を中断すると、再度セルフタイマー撮影の画面に戻り、セルフタイマー撮影のやり直しができます。

マクロ撮影をする

マクロモードを使用すると、近くにあるものにピントを合わせることができます。(接写撮影)
最適撮影距離は、被写体から10cmの距離です。10cmよりも近い距離ではピントは合いません。

1 カメラレンズ左部のスイッチを🌷（マクロ）にする

マクロスイッチの場所は、次の図のとおりです。スライドさせて🌷（マクロ）／●（通常）を切り替えます。

2 カメラを被写体に合わせて■（撮影）

撮影が行われます。マクロ撮影から通常撮影に戻すには、マクロスイッチを●（通常）に戻します。

カメラ

ズーム撮影をする

離れた場所の被写体を、拡大して撮影する機能です。W41SHには、最大10倍のデジタルズーム機能が搭載されています。選択した撮影サイズによって、ご利用いただけるズームの倍率は異なります。

撮影サイズ	最高倍率	ズーム切替
ケータイサイズ	10倍	20段階
壁紙サイズ	5倍	20段階
ワイド壁紙サイズ	4倍	16段階
VGAサイズ	2.5倍	8段階

■お知らせ

- SXGA サイズ以上では、ズームはご利用いただけません。
- デジタルズームを使用するため、ズーム時の画像は、通常撮影に比べると、荒れることがあります。

1 フォトモード画面で◫または▭

ズーム可能な撮影モードのフォトモード画面で◫または▭を押すと、ズームバーが表示され、1段階ずつズームインします。◫または▭を押すと、1段階ずつズームアウトします。

2 ■（撮影）または▭

ズーム写真が撮影されます。

露出を補正する

露出を補正して、写真全体の明るさを調整できます。＋方向へ補正すると写真全体を明るく、－方向へ補正すると写真全体を暗く補正できます。
補正なしの状態で暗すぎると感じたら＋補正を、逆に白飛びなどして見える場合に－補正をかけると効果があります。全体的に同じ色調のものを撮影するときに役立ちます。

1 フォトモード画面で◫または◫

インフォメーションエリアに、露出補正状態が表示され、確認できます。◫では＋補正、◫では－補正となります。
［－2］～［＋2］の5段階で調節ができます。

2 補正結果をモニターで確認

設定した露出は、シャッターを押したあとも保持されます。元に戻すには、◫または◫で調整を行うか、いったんカメラを終了してから再度フォトモードを起動します。

撮影サイズ

設定した撮影時のサイズによって、撮影されるフォトの画素数（ピクセル数）と画像のファイルサイズが異なります。撮影サイズについてはP.130をご参照ください。

撮影サイズを変更する

1 モニター画面で㊂（メニュー）▶［撮影サイズ］を選択▶■（選択）

カメラ

2 **使用する撮影サイズを選択 ▶ ■（選択）**

設定が変更されます。

画質を変更する

撮影画像の圧縮率を変えることで、画質を調整します。画質の種類には、ファイン／ノーマル／メールの３種類があります。

1 **モニター画面で㊀（メニュー）▶［画質］を選択 ▶ ■（選択）**

画質選択画面が表示されます。

2 **［ファイン］／［ノーマル］／［メール］から選択 ▶ ■（選択）**

画質設定が変更され、モニター画面に戻ります。インフォメーションエリアに画質の状態が表示され、確認できます。

ご注意

- 選択した撮影サイズによっては、設定できない画質があります。その画質はグレー表示されます。

フォト撮影時の設定

カンタン設定

撮影に関する設定を変更できます。カンタン設定で設定した内容は、お好み設定として保存することができます。（→P.141）

1 **フォトモードのモニター画面で㊁、または㊀（メニュー）▶［カンタン設定］を選択 ▶ ■（選択）**

カンタン設定（フォト）画面が表示されます。

1～9を押すと、保存されたカンタン設定の各項目を呼び出します。
設定を変更することもできます。

キー	設定内容	参照ページ
1	撮影サイズ	P.139
2	画質	P.140
3	ホワイトバランス	P.141
4	シーンセレクト	P.141
5	日付スタンプ	P.142
6	特殊効果	P.142
7	フレーム	P.142
8	連写モード	P.137
9	保存先	P.143

2 **使用したいモードを◎で選択 ▶ ■（選択）**

3 **設定変更後に㊄（決定）**

撮影サイズ／画質／フレーム／連写モード／保存先の設定は、決定後に反映されます。日付スタンプの設定は、ディスプレイ上に表示されます。

お好み設定

お好み設定は、各種の設定を一括で変更する機能です。一定の撮影シーン用にお好みの設定を行い、保存することで、次回からは設定を呼び出すだけで同様の設定をすばやく反映できます。
カンタン設定を設定したあとで、お好み設定として設定を保存できます。

お好み設定へ保存する

カンタン設定で設定した内容をお好み設定として保存します。

1 **設定済みのカンタン設定画面で㊁(お好み)**
お好み設定画面が表示されます。設定は5種類まで保存できます。

お好み設定
お好み設定1 お好み設定2

撮影ｻｲｽﾞ	壁紙ｻｲｽﾞ
画質	ﾉｰﾏﾙ
ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ	ｵｰﾄ
ｼｰﾝｾﾚｸﾄ	ｵｰﾄ
日付ｽﾀﾝﾌﾟ	OFF
特殊効果	OFF
ﾌﾚｰﾑ	OFF
連写ﾓｰﾄﾞ	OFF
保存先	自動

お好み設定画面

2 **⊡で登録先の設定画面に切り替え ▶ ㋐(保存)**

3 **確認画面で[はい]を選択 ▶ ■(決定)**
カンタン設定の内容が、お好み設定として保存され、モニター画面に戻ります。

お好み設定の名称を変更する

1 **お好み設定画面で㊁(タイトル)**
文字入力画面が表示されます。

2 **名称を入力 ▶ ■(決定)**
名称が変更されます。

保存済みのお好み設定を呼び出す

1 **フォトモード画面でⒺ ▶ ⊡で設定を選択 ▶ ■(呼出)**

フォト撮影時の設定

ホワイトバランスを設定する

撮影する画像の色合いは、光源の種類によって異なります。人間の視覚により近い色合いで撮影をするためには、ホワイトバランス設定で撮影状況に合わせた光源を選びます。

1 **モニター画面で㊁(メニュー) ▶ [ホワイトバランス]を選択 ▶ ■(選択)**
カンタン設定からも設定できます。(→P.140)

2 **光源の種類を選択**
選択できる項目は次のとおりです。

アイコン	名称	概要
—	オート	自動的に判別
	晴天	晴天の屋外で撮影する場合
	曇天	曇り空の屋外で撮影する場合
	電球	白熱電球照明の室内で撮影する場合
	蛍光灯	蛍光灯照明の室内で撮影する場合

3 **■(選択)**
ホワイトバランスが変更されて、モニター画面に戻ります。

シーンセレクトを設定する

シャッター速度やモバイルライトの制御などの設定を、撮影するシーンによって最適なモードに切り替える機能です。

1 **モニター画面で㊁(メニュー) ▶ [シーンセレクト]を選択 ▶ ■(選択) ▶ 項目を選択**
カンタン設定からも設定できます。(→P.140)設定できる項目は次のとおりです。

アイコン	名称	概要
—	オート	通常の撮影用
	夜景	暗い場所での撮影用
Aa	文字	文字の撮影用
	スポーツ	被写体が動く場合の撮影用

2 ■（選択）

シーンセレクトが変更されて、モニター画面に戻ります。インフォメーションエリアのアイコンで、シーンセレクトの状態が確認できます。

■お知らせ

- ホワイトバランスを［オート］以外に設定すると、シーンセレクトが［オート］に設定されます。
- シーンセレクトを［オート］以外に設定すると、ホワイトバランスが［オート］に設定されます。

日付スタンプを設定する

撮影したフォトに、日付と時刻を刻印する機能です。日付スタンプが使用できるのは、ワイド壁紙サイズよりも小さな撮影サイズのときのみです。

1 **モニター画面で㊣（メニュー）▶［日付スタンプ］を選択▶■（選択）**

カンタン設定からも設定できます。（→P.140）

2 **日付スタンプ選択画面でスタンプの種類を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	入力内容
年月日	「YYYY/MM/DD」の形式でスタンプ
時分	「HH:MM」の形式でスタンプ
年月日時分	「YY/MM/DD　HH:MM」の形式でスタンプ
OFF	日付スタンプをOFFに設定

3 ■（選択）

モニター画面に戻ります。以下は［年月日時分］を設定した例です。

特殊効果を設定する

さまざまな効果を付けたフォトを撮影できます。セピア、モノクロのみ、撮影前のモニターでも確認できます。その他の効果については、「フォト編集」（→P.148）をご参照ください。

1 **モニター画面で㊣（メニュー）▶［特殊効果］を選択▶■（選択）**

カンタン設定から設定することもできます。（→P.140）

2 **設定項目を選択▶■（選択）**

モニター画面では、［セピア］／［モノクロ］／［OFF］のみ選択できます。［OFF］の場合は効果を無効にし、通常撮影に戻ります。

■お知らせ

- その他の特殊効果を使用したいときは、撮影後にフォト編集を使用します。（→P.148）

フレームを設定する

ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズを使用時に、撮影する写真の周囲に額（フレーム）デザインを追加できます。

1 **モニター画面で㊣（メニュー）▶［フレーム］を選択▶■（選択）**

2 **［プリインストールフレーム］／［ダウンロードフレーム］／［OFF］のいずれかを選択▶■（選択）**

フレーム一覧が表示されます。カンタン設定からも設定できます。（→P.140）
［OFF］を選択した場合は、表示されていたフレームが消えます。

3 **使用するフレームを選択▶■（選択）**

フレームのデザインがモニター画面周囲に表示されます。
［プリインストールフレーム］を選択した場合は、■（決定）を押してフレームを決定します。

4 **モニター画面で■（撮影）**

フレームのついた状態でフォトが撮影されます。

保存先を変更する

撮影したフォトの保存先を、［自動］／［本体］／［miniSD］から選択できます。

1 **モニター画面で⊡（メニュー）▶［保存先］を選択▶■（選択）**

保存先の一覧画面が表示されます。

2 **保存先を選択▶■（選択）**

操作ガイドを表示する

操作ガイドは、カメラの操作に関する解説を表示する機能です。

1 **モニター画面で⊡（メニュー）▶［ガイド表示］を選択▶■（選択）**

各解説が画面に表示されます。

モニター画面で⓪を押して表示することもできます。

2 **■（閉じる）**

モニター画面に戻ります。［クリア/メモ］でガイド画面を閉じることもできます。

フォルダ使用状況を表示する

本体などのメモリ容量使用状況を確認できます。フォトを多く撮影する場合はあらかじめメモリ容量が十分であることを確認しておいてください。

1 **モニター画面で⊡（メニュー）▶［フォルダ使用状況］を選択▶■（選択）**

フォルダ使用状況画面が表示され、メモリ残量が確認できます。

フォトフォルダへ移動する

フォトフォルダとは、miniSDカードや本体のデータフォルダにある、撮影したフォトを保存しておくためのフォルダです。フォトフォルダへ移動すると、保存されている画像の確認／閲覧などができます。

1 **モニター画面で⊡（メニュー）▶［フォトフォルダへ移動］を選択▶■（選択）**

フォトフォルダが表示されます。本体のフォトフォルダとminiSDカードのフォトフォルダを切り替えるには、⊖を押します。

その他設定

モニター画面で⊡（メニュー）を押し、［その他設定］を選択して■（選択）を押すと、シャッター音／補助線／GPS情報付加／自動保存の設定ができます。

シャッター音選択

撮影時のシャッター音を変更できます。シャッター音はあらかじめ用意された３つのプリセット音から選択できます。

1 **その他設定画面で［シャッター音］を選択▶■（選択）**

シャッター音選択画面が表示されます。

2 **一覧から項目を選択▶■（選択）**

シャッター音が設定されます。

■ご注意

- シャッター音にデータフォルダなどプリセット音以外のデータを選択することはできません。

補助線

補助線とは、モニター画面で位置決めなどをするときに役立つ線です。垂直線／水平線の交差点が画面中央になります。

1 その他設定画面で［補助線を表示］を選択 ▶ ■（選択）

補助線がONのときは［補助線を消す］と表示されます。

GPS情報

GPS情報の機能を使用すると、撮影したフォトにGPS情報が付加されます。

設定値	説明
現在地	現在の位置情報をGPSで取得して付加
新規スポットの検索	新規にGPS情報を検索して付加
アドレス帳から	アドレス帳に登録されている位置情報を取得して付加
Myスポットから	Myスポットに登録されている位置情報を取得して付加
プロフィールから	プロフィールに登録されている位置情報を取得して付加
地図で修正する	地図上に修正した位置を取得して付加
削除	GPS情報を削除
GPS情報詳細	GPS情報の確認レベル、位置情報を表示

自動保存

［ON］に設定すると、撮影をするときに、プレビューから［保存］を選択しなくても、自動的に画像を保存します。

1 その他設定画面で［自動保存ON］を選択 ▶ ■（選択）

自動保存が［ON］に設定されます。［自動保存OFF］に設定すると、自動的に保存しません。

■お知らせ

- 自動保存機能は、連写撮影時には一時的に［OFF］の状態となります。

ムービーの撮影

W41SHのカメラでは、ムービー（動画）撮影することができます。ムービーの撮影ではムービーモードを使用します。

ムービーモードの起動

1 待受画面で■ ▶ メインメニューで［カメラ］を選択 ▶ ■（選択）

カメラ機能の選択画面が表示されます。待受画面で■を押しても表示できます。

2 カメラ機能選択画面で［ムービー］を選択 ▶ ■（選択）

ムービー起動中の画面に続いて、ディスプレイにモニター画面が表示されます。

■ご注意

- ムービーを撮影するときは、マイク部を手や指で覆わないようにご注意ください。また、撮影時の声の大きさや周囲の環境によっては、録音される音質が悪くなる場合がありますのでご了承ください。
- ムービーを繰り返し、長時間連続して撮影した場合、本体が温かくなり、長時間皮膚に接触させることで低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

■お知らせ

- ムービーカメラを使用中は、BGMの音楽再生はできません。
- ムービーモードを起動中、撮影中もしくは再生中画面以外の状態で3分以上操作がない場合は、呼び出し元画面に戻ります。

フォトモードからムービーモードを起動する

フォトモード使用時に、ムービーモードへ切り替えることができます。

1 フォトモード起動時に(アプリ)(ムービー)

ムービーモードが起動します。ムービーモードが起動しているときに(アプリ)を押すと、フォトモードに切り替わります。

ムービーのモニター画面の見かた

モニター画面は、録画する被写体、録画結果、現在の設定を確認する画面です。W41SHでは、メインディスプレイ、サブディスプレイのどちらも、モニター画面として利用できます。

メインディスプレイのモニター画面

(説明用画面であり、実際の表示とは異なります。)

	アイコン	名称	概要
①	S SIZE M SIZE L SIZE QVGA	撮影サイズ	撮影サイズと撮影方向を表示
②		ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示([オート]を選択した場合はアイコンは表示されません)
③		ライト	モバイルライトの点灯状態を表示([OFF]を選択した場合はアイコンは表示されません)
④	HIGH ECO	画質	画質の設定値を表示([標準]を選択した場合はアイコンは表示されません)
⑤	−2 −1 ±0 +1 +2	露出補正	露出補正の値を表示
⑥		音声録音	音声録音モードの状態を表示
⑦	AUTO AUTO SAVE SAVE	保存先	撮影画像の保存先を表示
⑧		GPS	撮影ムービーに対しGPS情報を付加する/しないを表示(付加している場合のみアイコンが表示されます)

サブディスプレイのモニター画面

(説明用画面であり、実際の表示とは異なります。)

	アイコン	名称	概要
①	S M L QVGA	撮影サイズ	撮影サイズと撮影方向を表示
②	−2 −1 ±0 +1 +2	露出補正	露出補正の値を表示
③	HIGH ECO	画質	画質の設定値を表示([標準]を選択した場合はアイコンは表示されません)
④		ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示([オート]を選択した場合はアイコンは表示されません)
⑤	AUTO	ライト	モバイルライトの点灯状態を表示([OFF]を選択した場合はアイコンは表示されません)
⑥		音声録音	音声録音モードの状態を表示

メインディスプレイ/サブディスプレイの表示を切り替える(ファインダー切替)

W41SHを開いた状態で、ムービーモニターにメインディスプレイとサブディスプレイの表示を切り替えることができます。

1 **モニター画面で㊁（メニュー）▶［ファインダー切替］を選択▶■（選択）**

モニター画面がサブディスプレイに切り替わります。本体を閉じ、再度開くとモニター画面がメインディスプレイに切り替わります。また、[*]を押しても交互に切り替えができます。

撮影の開始と終了

1 **ムービーモードのモニター画面で■（録画）または[●]**

撮影を開始します。

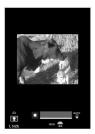
撮影中に表示されるインジケータについて

名称	概要
●録画	撮影開始後に0.5秒周期で点滅
⏸中断	撮影を一時停止（撮影中に㋐（中断）を押すと一時停止。一時停止中は、再度㋐（再開）を押すと、撮影を再開）
■停止	撮影を停止し、プレビュー画面に移動
プログレスバー	最大の撮影可能時間に対して、どれだけ撮影済みかを表示（バーの長さは1秒単位で更新）

2 **撮影を終えるときに■（停止）または[●]**

プレビュー画面に移動します。

3 **プレビュー画面で■（保存）**

ムービーが保存されます。
保存しない場合は、[クリア/メモ]を押すと、映像を破棄してムービーカメラのモニター画面へ戻ります。

お知らせ

- 標準Sサイズ以外の撮影サイズで撮影されたムービーは、「年月日＿時分˜xx」という形式で名前が付けられます。
- 標準Sサイズで撮影されたムービーは、「S＿年月日＿時分˜xx」という形式で名前が付けられます。

ムービー撮影時の設定

ムービーカメラ使用時に、設定できる内容は次のとおりです。各設定事項のうち、撮影サイズ、特殊効果、音声録音、カンタン設定以外は、フォトカメラと同等の内容になります。

設定	参照ページ
撮影サイズ	P.146
ホワイトバランス	P.141
日付スタンプ	P.142
特殊効果	P.147
フレーム	P.142
音声録音	P.147
保存先	P.143
バーコードリーダー	P.254
セルフタイマー	P.138
ガイド表示	P.143
ファインダー切替	P.145
ライト	P.138
フォルダ使用状況	P.143
ムービーフォルダへ移動	P.157
お好み設定	P.141
カンタン設定	P.147
その他設定	P.143

ムービー撮影サイズの選択

ムービー撮影時に選択できる撮影サイズは次のとおりです。

アイコン	ムービーサイズ	撮影サイズ（ピクセル）	拡張子
S SIZE	標準Sサイズ	96×80	.amc
M SIZE	標準Mサイズ	128×96	.amc
M SIZE	高品質Mサイズ	128×96	.3gp

アイコン	ムービーサイズ	撮影サイズ（ピクセル）	拡張子
L SIZE	高品質Lサイズ	176×144	.3gp
QVGA	エコノミーQVGA※	320×240	.3gp
	標準QVGA※	320×240	.3gp
	高品質QVGA※	320×240	.3gp

※QVGAサイズでは日付スタンプは機能しません。

1 ムービーのモニター画面で（メニュー）▶［撮影サイズ］を選択▶（選択）

撮影サイズ選択画面が表示されます。

2 撮影サイズの一覧から使用するサイズを選択▶（選択）

モニター画面に戻ります。インフォメーションエリアのアイコンで、変更したサイズの状態が確認できます。

特殊効果を設定する

撮影中の映像に、特殊効果をあらかじめ設定できます。設定できるのは、セピア、モノクロ、ネガの３つの効果です。

1 モニター画面で（メニュー）▶［特殊効果］を選択▶（選択）

カンタン設定から設定することもできます。

2 設定項目を選択▶（選択）

特殊効果が設定されます。［OFF］を選択した場合は効果を無効にしてモニター画面に戻ります。

音声録音を切り替える

音声録音の［ON］／［OFF］を切り替えます。

1 モニター画面で（メニュー）

音声録音がOFFのときは［音声録音ON］、ONのときは［音声録音OFF］がメニュー項目に表示されます。

2 ［音声録音ON］／［音声録音OFF］を選択▶（選択）

モニター画面に戻ります。インフォメーションエリアには、音声状態を示すアイコンが表示され、確認できます。

カンタン設定

撮影に関する設定を変更できます。カンタン設定で設定した内容は、お好み設定として保存することができます。（→P.141）

1 ムービーカメラのモニター画面で（メニュー）▶［カンタン設定］を選択▶（選択）

カンタン設定（ムービー）の画面が表示されます。モニター画面でを押しても、カンタン設定の画面を表示できます。

2 各項目を選択▶（選択）▶で使用したいモードを選択▶（選択）

選択できる項目は次のとおりです。1～7を押しても、各設定項目が表示されます。

項目	参照ページ
撮影サイズ	P.146
ホワイトバランス	P.141
日付スタンプ	P.142
特殊効果	P.147
フレーム	P.142
音声録音	P.147
保存先	P.143

3 設定完了後に（決定）

撮影したムービーの確認

撮影を終了したあと、プレビュー画面でムービーを確認できます。

1 プレビュー画面で（メニュー）▶［再生］を選択▶（選択）

映像を再生します。

フォト編集

データフォルダに保存した撮影済みのフォトを表示したり、画像加工機能で編集することができます。

撮影したフォトの表示

カメラで撮影したフォトは、データフォルダの「フォトフォルダ」へ保存されます。

1 **待受画面で■▶メインメニューで[データフォルダ]を選択▶■(選択)**

データフォルダが表示されます。

2 **[フォトフォルダ]を選択▶■(選択)**

フォトフォルダが表示されます。miniSDカード内の表示に切り替えるには㋐(miniSD)を押します。

3 **画像が保存されているフォルダを選択▶■(選択)**

4 **拡大したい画像を選択▶■(選択)**

5 **◫で前後の写真に切り替え**

画像サイズが大きい場合は、■(等倍)を押すと実寸で表示されます。拡大表示中は、スクロールバーが表示され、◈で写真の表示位置をスクロールできます。また、■(全体)を押すと、フォトを縮小し、全体表示に戻します。

フォト再生中のキー操作

フォト再生中に使用できるキー操作は次のとおりです。

キー	操作
■	等倍プレビュー/全体プレビューを切り替え
㋐	Eメールへ添付データとして添付した送信Eメール作成画面を表示
ⓜ	メニュー項目を表示
◧	前のフォトを表示
◨	次のフォトを表示
◈※	フォトの表示位置を上下左右に移動(長押しで同方向へ続けて移動)

※等倍プレビューのみ有効です。

フォト編集

フォト編集機能を使用して、撮影したフォトを補正したり効果を加えてお楽しみいただけます。

1 **編集する画像を選択▶ⓜ(メニュー)▶[画像編集]を選択▶■(選択)**

2 **実行したい機能を選択▶■(選択)**

選択した機能が実行され、右上に結果が表示されます。実行できる機能と、撮影サイズによる制限は次のとおりです。

編集項目 \ 撮影サイズ		ケータイサイズ	壁紙サイズ	ワイド壁紙サイズ	VGAサイズ	SXGAサイズ	ワイドサイズ	UXGAサイズ
画像回転		○	○	○	×	×	×	×
画像切り出し		×	○	○	○	○	○	○
サイズ変更		×	○	○	○	○	○	○
特殊効果	画像エフェクト	○	○	○	×	×	×	×
	フェイスエフェクト	○	○	○	×	×	×	×
	プチエステ	○	○	○	×	×	×	×
画像補正		○	○	○	×	×	×	×
スタンプ	画像スタンプ	○	○	○	×	×	×	×
	フェイススタンプ	○	○	○	×	×	×	×
	文字スタンプ	○	○	○	×	×	×	×
フレーム		○	○	○	×	×	×	×
顔検出位置修正		○	○	○	×	×	×	×

※フォトフォルダより画像編集を起動した場合の制限です。カメラのプレビュー画面でメニューを表示し、[画像編集]を選択し■を押した場合は、一部の編集機能が使用できない場合があります。
※撮影可能サイズ以外の画像については、編集できません。

3 編集後に㋐（完了）▶［はい］を選択▶■（決定）

保存確認画面が表示されます。［OK］／［タイトル編集］／［メール作成］が選択できます。

4 ［OK］を選択▶■（決定）

編集結果が保存されます。［タイトル編集］を選択した場合はタイトルを変更して保存、［メール作成］を選択した場合は保存後に、編集した画像が添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

お知らせ

- 編集画面で㋱（メニュー）を押し、項目を選択しても、各編集機能を実行できます。
- 手順2のあとで㋱を押すと、編集結果を画面で大きく表示して、編集画像を確認できます。
- 編集を行ったあと保存を実行すると、元ファイルとは別のファイルとして編集後のフォトが保存されます。元のファイルは削除されません。保存時のファイル名は、元のファイル名の最後に「_Ed」が付加された状態になります。

フォト編集時に使える機能

フォト編集のそれぞれの機能を使って画像を編集します。

画像回転

画像を左右90度回転または反転させます。

1 画像編集画面で［画像回転（Rotate）］を選択▶■（選択）

2 回転項目を選択▶■（選択）

［右回転（90度）］／［左回転（90度）］／［上下反転］／［左右反転］から選択します。■（選択）を押すと変更結果が表示されます。終了するには㋐（完了）を押します。

画像切り出し

画像の一部を切り出します。大きなサイズで撮影したフォトから待受画面の壁紙やメール添付するフォトを作成したいときに便利な機能です。この機能で作成できる画像のサイズは、ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズの画像のいずれかです。

1 画像編集画面で［画像切り出し（Trimming）］を選択▶■（選択）

2 画像切り出し選択画面で、変更後のサイズを選択▶■（選択）▶［縦］／［横］を選択▶■（選択）

3 切り出し範囲を指定

㋐（縮小）、㋱（拡大）で大きさを調整し、✥でスクロールして、切り出す領域を選択します。

4 ■（決定）

画像が切り出しされます。終了するには㋐（完了）を押します。

サイズ変更

画像のサイズを変更します。ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズのいずれかに変更できます。

1 画像編集画面で［サイズ変更（Resize）］を選択▶■（選択）

2 変更後の画像サイズを選択▶■（選択）

変更後の結果が表示されます。終了するには㋐（完了）を押します。

特殊効果

特殊効果は画像全体に効果（エフェクト）を加える機能です。

1 画像編集画面で［特殊効果（Effect）］を選択▶■（選択）

特殊効果分類の選択画面が表示されます。［画像エフェクト］／［フェイスエフェクト］／［プチエステ］の3つの項目から選択できます。

2 項目を選択▶■（選択）

選択した項目内で実行できる特殊効果選択画面が表示されます。

3 特殊効果名を選択▶■（選択）

特殊効果の処理が実行され、実行結果が表示されます。終了するには、㋐（完了）を押します。

種類	項目	エフェクト内容
画像エフェクト	モノクロ	カラー写真を白黒画像に変換
	セピア	セピア調の色合いに変換
	きらきら	光が射している特殊効果のある画像に変換
	波紋	波打っているような画像に変換
	魚眼	魚眼レンズで撮影した写真のような画像に変換
フェイスエフェクト	ほっそり	人物の顔を自動認識して細めの画像に変換
	ふっくら	人物の顔を自動認識して太めの画像に変換
	目ぱっちり	人物の顔を自動認識して目の部分を大きめに変換
	微笑む	人物の顔を自動認識して笑っているような画像に変換
	怒る	人物の顔を自動認識して怒っているような画像に変換
	悲しむ	人物の顔を自動認識して泣いているような画像に変換
	シワ隠し	人物の顔を自動認識してシワのない画像に変換
	色白	人物の顔を自動認識して肌の色が白い画像に変換
	くしゃ顔	人物の顔を自動認識してくしゃくしゃの画像に変換
	左右対称顔（右）	人物の顔を自動認識して右半分を反転させて左半分の画像を変換
	左右対称顔（左）	人物の顔を自動認識して左半分を反転させて右半分の画像を変換
プチエステ	美白	人物の顔を自動認識して色白風な顔に画像を変換
	ナチュラル	人物の顔を自動認識してナチュラル風な顔に画像を変換

画像補正

画像のシャープネスや色合いの自動補正を行います。

1 画像編集画面で［画像補正（ Correct ）］を選択 ▶ ■（選択）

画像補正選択画面が表示されます。

2 補正内容を選択 ▶ ■（選択）

画像補正が実行されます。［シャープネス］／［ソフト］／［感度アップ］／［鮮やか］から選択します。終了するには、㋐（完了）を押します。

スタンプ

スタンプとは、画像の上にスタンプを貼り付ける機能です。

1 画像編集画面で［スタンプ（ Stamp ）］を選択 ▶ ■（選択）

スタンプの種類選択画面が表示されます。

2 スタンプの種類を選択 ▶ ■（選択）

使用するスタンプの種類を、［画像スタンプ］／［フェイススタンプ］／［文字スタンプ］から選択します。

3 スタンプを選択 ▶ ■（決定）

使用するスタンプを選択します。

4 スタンプの位置を✥で変更 ▶ ■（決定）

指定した場所にスタンプが貼り付けられます。終了するには㋐（完了）を押します。

お買い上げ時に使用できるスタンプは次のとおりです。

種類	項目	スタンプ内容
画像スタンプ	スタンプ小1	
	スタンプ中1	
	スタンプ大1	
	スタンプ特大1	
	スタンプ小2	
	スタンプ中2	
	スタンプ大2	
	スタンプ特大2	
	スタンプ小3	
	スタンプ中3	
	スタンプ大3	

種類	項目	スタンプ内容
画像スタンプ	スタンプ特大3	
	スタンプ小4	
	スタンプ中4	
	スタンプ小5	
	スタンプ中5	
	スタンプ小6	
	スタンプ中6	
フェイススタンプ	怒り	
	涙	
	うずまきほっぺ	
	きらきら目	
	サングラス	
	真面目メガネ	
	モザイク（目）	（目にモザイクがかかります）
	モザイク（顔）	（顔にモザイクがかかります）
文字スタンプ	フリーワード	最大で全角11文字（半角22文字）まで、自由に文字を入力（改行不可／画像幅を超える場合は11文字以下でも文字をカット／文字サイズ、文字色が選択可能）
	日付	撮影日付を自動入力（ⓜⓔで文字サイズ、ⓜで文字色が変更可能）

ご注意

- 画像スタンプと異なり、フェイススタンプデータ選択後の位置修正はできません。位置がずれる場合には顔検出位置修正をしてください。
- フェイススタンプ設定中は全画面表示されず、2画面（加工前・加工後）表示のままです。全画面表示させるにはⓔを押してください。

フレーム

画像の周囲に、額（フレーム）デザインを追加します。使用できるフレームデザインには、あらかじめデータフォルダへ保管されているものと、ダウンロードできるものとがあります。

1 画像編集画面で［フレーム（Frame）］を選択 ▶ ▣（選択）

2 ［プリセット］または［ダウンロード］を選択 ▶ ▣（選択）

フレーム一覧画面が表示されます。

3 フレームを選択 ▶ ▣（決定）

結果が表示されます。終了するには、ⓐ（完了）を押します。

顔検出位置修正

特殊効果のフェイスエフェクト／プチエステ／フェイススタンプを実行するときに、顔の位置がうまく認識されない場合、顔検出位置修正を使用して調整を行います。

1 画像編集画面で［顔検出位置修正（Position）］を選択 ▶ ▣（選択）

位置修正画面が表示されます。顔輪郭は赤、画面右の目は青、画面左の目は緑、口は黄色の線で表示されます。

2 各線を✥で位置を移動 ▶ ▣（決定）

画面が表示されたときは赤が選択されています。▣（決定）を押すたび、赤（右下）→青（左上）→青（右下）→緑（左上）→緑（右下）→黄（左上）→黄（右下）と、選択される線が変更できます。黄（右下）を選択した状態からクリア/メモを押すと、選択する線を黄（左上）→緑（右下）→緑（左上）→青（右下）→青（左上）→赤（右下）→赤（左上）の順で変更できます。

3 修正後にⓜ（完了）

画像編集画面に戻ります。

元に戻す

画像編集を行ったあとで、1つ前の状態へ戻します。

1 加工後の結果画面で［元に戻す（Cancel）］を選択 ▶ ▣（選択）

2 確認画面で［はい］を選択 ▶ ▣（決定）

数回にわたって加工を行っている場合、［元に戻す］を行った後、次の変更を行わずに、再度［元に戻す］を実行すると、加工する前の状態へ戻ります。

カメラ

ムービー編集

データフォルダに保存した撮影済みのムービーを再生したり、編集することができます。

撮影したムービーの再生

撮影したムービーは、データフォルダの「ムービーフォルダ」へ保存されています。

1 待受画面で■ ▶［データフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）▶［ムービーフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）

ムービーフォルダが表示されます。miniSDカード内の表示に切り替えるには㋐（miniSD）を押します。

2 再生するムービーファイルが保存されているフォルダを選択 ▶ ■（選択）

3 ムービーファイルを選択 ▶ ■（選択）

ムービーが大きな画面で表示され、再生がスタートします。■（停止）でムービー再生を一時停止します。一時停止中に■（再生）を押すと、ムービー再生を再開します。

ムービー再生中のキー操作

ムービー再生画面で使用できるキー操作は次のとおりです。

キー	操作
■	停止（再度押すと再生）
▷	早送り
◁	巻き戻し
0	ガイドを表示
9	ムービーの全画面表示へ切り替え（再度9で元の表示へ戻る）
クリア/メモ	停止して前の画面へ戻る
㋱（メニュー）	サブメニューを表示
㋐（登録）	表示中の動画を登録する
電源	ムービー再生を中断し待受画面へ戻る
△	ボリューム増
▽	ボリューム減

ムービー編集

ムービー編集機能を使用して、撮影したムービーの不要部分を削ったり、テロップを挿入するなどの加工を行うことができます。

1 待受画面で■ ▶ メインメニューで［データフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）

データフォルダが表示されます。

2 ［ムービーフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）▶ 編集するムービーファイルを選択 ▶ ㋱（メニュー）▶［ムービー編集］を選択 ▶ ■（選択）

また、カメラのムービープレビュー画面で㋱（メニュー）を押して、［ムービー編集］を選択しても、ムービー編集画面を開くことができます。

■お知らせ

- ムービー編集後のデータは、元のファイルとは別ファイルとして保存されます。
- メモリの残量が少なくなると、編集後のデータを保存できない場合があります。データフォルダの空き容量のあることを確認してから、操作を行ってください。

3 ◇でムービー編集画面上の編集項目のアイコンを選択 ▶ ■（決定）

実行できる機能と編集時の制限は次のとおりです。ただし、著作権情報が埋め込まれているムービーの編集はできません。

撮影サイズ／編集項目	標準Sサイズ	標準Mサイズ	高品質Mサイズ	高品質Lサイズ	QVGAサイズ
静止画キャプチャ	○	○	○	○	○
シーン編集	×	×	×	×	○
テロップ編集	○	○	○	○	×
アフレコ編集	○	○	○	○	×

4 各項目のメニューに従って編集後、ムービー編集画面に戻り ▶ ◇で［保存（■）］を選択 ▶ ■（決定）▶ ◇で［終了（⏻）］を選択 ▶ ■（決定）

ムービー編集時に使える機能

静止画キャプチャ

ムービーの中のフレームを、JPEG形式の静止画としてデータフォルダの「グラフィックフォルダ」へ保存します。

1 ムービー編集画面で、コマ送りを使用してキャプチャしたいフレームを選択 ▶ [静止画キャプチャ（📷）] を選択 ▶ ▣（決定）

保存確認画面が表示されます。

2 [保存] を選択 ▶ ▣（決定）

[タイトル編集] を選択した場合はタイトルが変更できます。また [メール作成] を選択した場合は、キャプチャした画像を添付済みの新規メール作成画面が表示されます。キャプチャした画像は、データフォルダ内の「グラフィックフォルダ」へ保存されます。

シーン編集

指定した部分や、メール送信向けにムービーを部分的に切り出したり、不要部分をカットします。

1 ムービー編集画面で [シーン編集（🎬）] を選択 ▶ ▣（決定）

シーン編集画面が表示されます。シーン編集から実行できる機能は次のとおりです。

項目		機能
切り出し	部分切り出し	始点と終点を指定して必要な部分だけムービーを切り出し
	メール用（高品質M）	始点と終点を指定すると、メール用（高品質M）の上限で再生可能な長さでムービーをカットし、メール用（高品質M）形式で保存
	メール用（高品質L）	始点と終点を指定すると、メール用（高品質L）の上限で再生可能な長さでムービーをカットし、メール用（高品質L）形式で保存
カット	前部分消去	始点を指定し、指定部分より前のムービーをカット
	後部分消去	終点を指定し、指定部分より後のムービーをカット

ご注意

- シーン編集はQVGAサイズのムービーに対してのみ可能です。
- W41SHで撮影したムービーは、1秒単位で切り出しできます。
- ムービーによっては、シーン編集ができなかったり、切り出しの単位が長かったりすることがあります。

切り出し

切り出しを行います。[切り出し] を選択した場合は始点と終点を指定します。

1 シーン編集選択画面で [切り出し] を選択 ▶ ▣（選択）

切り出し選択画面が表示されます。

2 切り出しの種類を選択 ▶ ▣（選択）

ムービー編集画面が表示されます。

3 切り出しの始点となるシーンを表示 ▶ ㋐（始点）

シーンの移動は◻で行います。

4 切り出しの終点となるシーンを表示 ▶ ㋐（終点）

切り出し処理が開始されます。

5 結果画面が表示

[部分切り出し] を選択した場合は、ムービー編集画面へ戻ります。各メール用項目を選択した場合は、お知らせ画面が表示されるので、[継続して編集] または [Eメールへ添付] を選択して▣（決定）を押します。[継続して編集] ではムービー編集画面に戻り、[Eメールへ添付] では編集したムービーが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

ご注意

- メール用のムービーは、ムービーメールで送信できるサイズ（500KB）または再生時間（15秒）を超えた長さで切り出すことはできません。

カット

指定位置よりも前の部分をカットするには[前部分消去] を、指定位置よりも後の部分をカットするには［後部分消去］を使用します。

1 **シーン編集選択画面で［カット］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **［前部分消去］／［後部分消去］を選択 ▶ ■（選択）**

ムービー編集画面が表示されます。

3 **始点または終点となるシーンを表示させる**

シーンの移動は◎で行います。

4 **始点または終点で(アプリ)**

前部分消去の場合は(アプリ)（始点）、後部分消去の場合は(アプリ)（終点）となります。ムービーがカットされ、ムービー編集画面へ戻ります。

テロップ編集を行う

1つのムービー内に、最大4つまでのテロップを入力できます。1つのテロップにつき、最大で全角20文字（半角40文字）までを入力できます。また、テロップごとに文字を装飾することもできます。

1 **ムービー編集画面で［テロップ編集（ABC）］を選択 ▶ ■（決定）**

2 **テロップ編集画面で■（再生）▶ テロップ挿入位置を表示して■（停止）▶ (アプリ)（始点）**

3 **文字入力画面でテロップ内容を入力 ▶ ■（決定）**

4 **テロップ編集画面で(メニュー)（メニュー）▶［デコレーション］を選択 ▶ ■（決定）▶ デコレーション方法を選択 ▶ ■（決定）**

選択できるデコレーション方法は次のとおりです。

項目	概要
文字色	文字色を変更（各テロップごと）
背景色	背景色を変更（全テロップ）

5 **手順2～4を繰り返す**

削除する場合は、テロップのあるフレームを表示させて(メニュー)（メニュー）▶［テロップ削除］を選択 ▶ ■（決定）を押します。［はい］を選択し■（決定）を押します。
作業を終了するには(メニュー)（メニュー）▶［編集完了］を選択し、■（決定）を押します。

ご注意

- ムービーメール対応au電話で撮影された著作権情報が設定されていないムービーファイルのみ編集できます。
- コンテンツファイル（EZムービー）は編集できません。

アフレコ編集

ムービーデータを再生しながら音声を録音し、オーディオトラックを入れ替える機能です。アフレコ編集後のファイルは、別ファイルとして保存されます。

1 **ムービー編集画面で［アフレコ編集（🎤）］を選択 ▶ ■（決定）**

アフレコ編集画面が表示されます。すでに音声があるムービーを開いていた場合は、音声削除の確認画面が開くので［はい］を選択し■（決定）を押すと、録音できるようになります。

2 **■（録音）**

録音がスタートします。

3 **マイクから録音を行い、録音完了時に■（完了）**

ご注意

- ムービーメール対応au電話で撮影された著作権情報が設定されていないムービーファイルのみ編集できます。
- コンテンツファイル（EZムービー）は編集できません。

保存

編集を加えたファイルを保存します。

1 **編集を加えたムービー編集画面で［保存（ ）］を選択 ▶ ■（決定）**

お知らせ

- 編集を行ったあと保存を実行すると、元ファイルとは別のファイルとして編集後のムービーが保存されます。

データフォルダ

データフォルダについて

撮影した画像や映像、Eメールの添付データ、EZwebからダウンロードしたデータなどは、データフォルダに保存されます。W41SHのデータフォルダには最大で48MBまで保存できます。

お知らせ

- データフォルダで表示／再生したり、各操作に使用できる画像データのサイズについては、P.159をご参照ください。
- miniSDカードのデータフォルダについては、P.171をご参照ください。

ご注意

- 何らかの理由で携帯電話を取り替えた場合は、データフォルダ内のデータを、引き継ぐことはできません。

データフォルダの概要

データフォルダに保存されたデータは、データの種類ごとに各フォルダに振り分けられます。

データを保存する

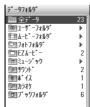
機能	参照ページ
Eメールの添付データとして受信	P.87、P.157
カメラで撮影	P.135、P.146、P.157
W41SHで録音	P.157、P.321
赤外線通信を利用して受信	P.157、P.318
EZwebでダウンロード	P.157、P.197
着うたフル®の楽曲データをダウンロード	P.157、P.210
EZチャンネルの登録番組をダウンロード	P.157、P.219
アドレス帳やスケジュールなどからコピー	P.157、P.309
Eメールを保存	P.98、P.157

さまざまな用途に利用する

機能	参照ページ
画像を編集	P.147、P.152
表示／再生	P.159
オートプレイで再生	P.161
着信音や待受画面などに登録	P.161
GPS情報を付加	P.167
miniSDカードに保存	P.164
赤外線通信を利用して送信	P.318
着うたフル®の楽曲データを再生	P.182
EZチャンネルの番組を再生	P.219
Eメールに添付	P.84

データフォルダ画面を表示する

1 待受画面で■ ▶［データフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）

データフォルダ画面が表示されます。
miniSDカードのデータフォルダ画面で㋐（本体）を押しても表示されます。

データフォルダ画面に表示されるフォルダについては、P.157をご参照ください。ただし、お買い上げ時は一部のフォルダが表示されます。

お知らせ

- データフォルダ画面に表示されるメモリ残量は、おおよその数値です。

データの種類と保存先

データフォルダに保存できるデータと、保存先のフォルダは次のとおりです。
miniSDカードのデータフォルダではフォルダ構成や保存できるデータなどが一部異なります。
詳しくはP.172をご参照ください。

※お買い上げ時は一部のフォルダが表示されます。その他のフォルダは、それぞれのフォルダにデータが保存されている場合のみ表示されます。

フォルダ構成		フォルダ概要	データ種類※6		拡張子
全データ		データフォルダ内のすべてのデータを表示※1	—	全種類	—
ユーザーフォルダ	フォルダ1～9	任意のデータを自由に保存(→P.164)	—	任意のデータ	—
	プライベートフォルダ	他人に知られたくないデータを保存※2	—	任意のデータ	—
ムービーフォルダ	ムービーサブフォルダ	カメラで録画したムービーを保存※3	S M	標準ムービー	.amc
			HIGH M HIGH L	高品質ムービー	.3gp
			QVGA	長時間ムービー	.3gp
				サイズが不明なムービー	.3gp
フォトフォルダ	フォトサブフォルダ	カメラで撮影したフォトを保存※4	120 240 W240	カメラで撮影したフォト	.jpg
			VGA SXGA WIDE UXGA	VGAサイズ以上で撮影したフォト	.jpg
				サイズが不明なフォト	.jpg
ボイスフォルダ	ボイスサブフォルダ	Myボイスで録音したボイスを保存		Myボイス	.qcp
EZムービー		EZムービーやEメールで受信したムービーなどを保存		動画	.amc .3gp .3g2
ミュージック	着うたフル	EZwebでダウンロードした着うたフル®やダウンロード未完了の着うたフル®などを保存		着うたフル®（ダウンロード未完了データはグレー表示）	.kmf
	プレイリスト	プレイリストを保存		プレイリスト	.kpl
	PCデータ	CDリッピングファイル、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®などを保存※5		CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ LISMO Music Storeで購入した着うたフル®	.kmf
サウンド		着うた®や着うた®として切り出したファイルなどを保存		着うた®、メロディ、メロディ＆アニメ、着Flash	.mmf .swf .3g2 .3gp
ボイス		miniSDやメールから取り込んだボイスデータを保存		ボイス	.3g2 .3gp .qcp .hvs

フォルダ構成		フォルダ概要	データ種類※6		拡張子
グラフィック		さまざまな画像を保存		ピクチャー	.jpg .png .gif
				アニメ	.gif .mmf
				Flash	.swf
カラオケ		カラオケデータを保存		カラオケデータ	.mmf
フォト ミキサー	テンプレート	フォトミキサー（→P.318）のテンプレートを保存		テンプレートデータ	.m3f .mqf .mmf
	コレクション	フォトミキサーの作品を保存		コレクションデータ	.m3f .mqf .mmf
フレーム		フレーム（→P.142）を保存		フレーム	.png
スタンプ		スタンプ（→P.150）を保存		スタンプ専用データ	.png
ケータイアレンジ		ケータイアレンジデータ（→P.323）を保存		ケータイアレンジデータ	.kar
辞書		辞書データ（→P.69）を保存		辞書データ	.sdj .dsh
PIM情報		アドレス帳／プロフィール／スケジュールなどのPIM情報を保存※7		アドレスカード	.vcf
				スケジュール、タスクリスト	.vcs
テキスト		テキストデータを保存		テキスト	.txt .mmf .vnt
チャンネルボックス		EZチャンネルで登録中の番組データを保存		EZチャンネルの番組一覧（マルチパック）	.tar
マルチフォルダ		EZwebでダウンロードしたマルチファイルなどを保存		マルチパック	.tar
ブックフォルダ		EZwebでダウンロードした電子書籍などを保存		電子書籍ファイル（マルチパック）	.tar
Eメールフォルダ		Eメールの送信ボックス／受信ボックスからEメールを保存	※8	Eメール	—
不明フォルダ		W41SHで非対応、または属性の不明なデータを保存		不明なデータ	—

※1 ［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］、［Eメールフォルダ］のデータを除きます。
※2 フォルダにロックがかかっている場合に内容を表示するには、ロックNo.を入力してください。
※3 miniSDの［ムービーフォルダ］から本体に移動／コピーした撮影データは、データフォルダの［ムービーフォルダ］に保存されます。その他、外部インターフェースやメールから取り込んだ撮影データについては、［EZムービー］に保存されます。
※4 miniSDの［フォトフォルダ］／［デジカメフォルダ］から本体に移動／コピーした撮影データは、データフォルダの［フォトフォルダ］に保存されます。その他、外部インターフェースやメールから取り込んだ撮影データについては、［グラフィック］に保存されます。
※5 CDリッピングファイルは、各種効果音として登録できません。
※6 W41SHで再生できないデータには が表示されます。
※7 PIMとは、Personal Information Managerの略です。アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストを指します。
※8 Eメールのアイコンについては、P.90、P.91をご参照ください。

データを再生する

1 データフォルダ画面で再生したいデータが含まれるフォルダを選択 ▶ ■（選択）

2 表示するデータを選択 ▶ ■（選択）

■お知らせ

- データによっては表示／再生されないこともあります。
- マルチファイル、電子書籍の再生方法については、「番組の再生」（→P.219）をご参照ください。

保護されたデータの場合

EZムービーやEZチャンネルなどのデータに次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報内容	内容
著作権あり	著作権が登録されているデータ
再生回数制限	再生可能な回数が決められているデータ（再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」を表示）
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているデータ（再生すると「再生可能な年月日」を表示）
再生可能期間制限（有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているデータ（再生すると「再生可能な日数」を表示）

■お知らせ

- 保護情報により無効となったデータを再生しようとすると、再生できない旨のメッセージが表示されたあと、ファイル削除確認画面が表示されます。

■お知らせ

- これらの保護情報が登録されているデータは、［著作権あり］と同様にEメールに添付したり、シリアル転送や赤外線1件送信をすることができません。
- 再生制限が設定されたデータは、サービスエリア内で、自動的に受信する日時情報を利用して期限の確認を行っています。圏外や電源を入れたあとにこの日時情報を受信するまでの間は、再生できませんのでご了承ください。
- 再生可能期間が決められているデータの再生可能な年月日は、ダウンロードした日付の次の日からの日数で計算されます。
  例：有効日数が5日間のデータを2006年9月12日にダウンロードした場合、2006年9月13日の0:00を基準として、2006年9月17日の24:00まで再生可能となります。

再生中の操作

音楽、画像、効果音などの各種データの再生中に行うことができる操作は次のとおりです。データの種類によって、できる操作が異なります。

操作キー	操作内容
[上下キー]	音量調節
[左キー]	前データ（長押し：巻き戻し）
[右キー]	次データ（長押し：早送り）
■	一時停止／再開
一時停止中に[左キー]	コマ戻し（ムービー再生時など）
一時停止中に[右キー]	コマ送り（ムービー再生時など）
■（画像再生時）／[9]（ムービー再生時）	表示サイズ切り替え
[クリア/メモ]	一時停止／データ一覧画面に戻る
[0]	ガイド画面参照

表示できる画像サイズ

W41SHで表示／再生できる画像／映像の最大サイズは次のとおりです。

種類	最大サイズ（横×縦、ピクセル）
JPEG	1600×1600
GIF／PNG	800×480

種類	最大サイズ（横×縦、ピクセル）
GIFアニメ	400×240
ムービーメール（.amc）	128×96
ムービーメール（.3gp）	176×144
EZムービー（.3gp／.3g2）	320×240

※画面サイズを越える画像は、縮小表示されるか、一部分しか表示されません。
※W41SHで撮影したムービー以外は、再生できない場合があります。
※データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、著作権情報が登録されているデータを再生できない場合があります。
※ダウンロードした画像やメロディなどは、携帯電話の機種により色や音が多少異なることがあります。
※データと再生中に行う操作によっては、画像が止まって見えたり処理に時間がかかってしまう場合があります。
※miniSDカードなどから取り込んだ画像は、画像に付加されている「回転タグ」情報に従って回転して表示されます。編集などによって、回転が解除される場合があります。
※マナーモード設定中にメロディデータなどを再生する場合は、一時的にマナーモード設定を解除して音量を調節できます。
※EZ・FM中断中やau Music PlayerをBGM再生中にメロディデータを再生すると、EZ・FM／au Music Playerが停止します。メロディデータの再生を終了すると、EZ・FM／au Music Playerが再開します。

EZナビウォーク機能を利用する

1 データ一覧画面でGPS情報が付加されたデータを選択▶■（選択）

2 ⓜ（メニュー）▶［EZナビウォーク］を選択▶■（選択）

3 利用方法を選択▶■（選択）

項目	概要
地図を表示する	登録されている場所の地図を表示
ここへ行く	現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始

4 画面に従います。

ご注意

- データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、機能をご利用いただけません。

ハイパーリンクを利用する

ムービー／EZムービー／Flash®データなどにハイパーリンクが設定されている場合に利用できる機能は次のとおりです。

リンク内容	利用方法
電話番号	［電話発信］：電話をかける
Eメールアドレス	［Eメール作成］：Eメールを作成して送信
URL	［URL接続］：情報サイトを表示

画面の表示方法を切り替える

各種データ一覧画面でサムネイル／リスト表示を切り替えることができます。

1 データ一覧画面でⓜ（メニュー）▶［表示切替］を選択▶■（選択）

2 ［サムネイル］／［リスト表示］を選択▶■（決定）

全データ（サムネイル）表示　　全データ（リスト）表示

データフォルダ

Flashデータ再生時の画質を設定する

[グラフィック]フォルダのFlash®データと[サウンド]フォルダの着Flash(アニメ)データの画質を設定できます。

1 Flashデータの再生中に㊞(メニュー)▶[クオリティ変更]を選択▶■(選択)

クオリティ設定画面が表示されます。[high](画質は高く、動きは緩やか)/[medium](標準品質)/[low](画質は低く、動きは速い)から選択できます。

2 クオリティを選択▶■(選択)

Flash®データにあらかじめ画質が設定されている場合は、その設定に従います。

オートプレイ再生

[ムービーフォルダ]/[フォトフォルダ]で、フォルダ内のムービーやフォト、ピクチャーなどの画像を自動的に連続して再生することができます。

1 [ムービーフォルダ]または[フォトフォルダ]のサブフォルダリストで㊞(メニュー)

2 [オートプレイ]を選択▶■(選択)

各データが順次再生されます。

お知らせ

- オートプレイ中に再生できないデータがある場合は、警告が表示されます。次のデータがあれば[次へ]を選択し、■を押してオートプレイを再開します。[終了]を選択すると、ファイルリストに戻ります。
- 次の画像は自動的にスキップされます。
  - ・VGA/SXGAサイズ以外のDCF規格に準拠していないデータで360×360ドットより大きい画像
  - ・再生制限が設定された(→P.159)EZムービー
  - ・Flash® データ
- データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、著作権情報が登録されているデータはスキップされる場合があります。
- データによっては、オートプレイ機能を利用できない場合があります。

データを登録する

データの登録

撮影したデータやダウンロードしたデータを、着信音/画像や待受画面など色々な利用シーンに登録します。

1 データフォルダ画面でフォルダを選択▶■(選択)

フォルダ一覧が表示されます。
[ケータイアレンジ]や[ブックフォルダ]を選択した場合などデータ一覧が表示される場合もあります。

2 データ一覧画面でデータを選択▶㊞(メニュー)▶[登録]を選択▶■(選択)

登録先選択画面が表示されます。

3 登録先を選択▶■(選択)

データによって、登録先が異なります。登録後、データ一覧画面へ戻ります。

ご注意

- 次のデータは登録できません。
  - ・再生制限が設定されたデータ
  - ・再生専用のデータ
- データの取得時と異なったau ICカードを挿入しているときは、著作権情報が登録されているデータは登録できない場合があります。
- 次の登録先は、データフォルダからは登録できません。各登録先で設定を行ってください。
  - ・プロフィール(→P.298)
  - ・スケジュール(→P.308)
  - ・アラーム画像(→P.304)
  - ・効果音(→P.276)

データの種類と登録先（例）

データ種別※1			利用可能な登録先
	EZムービー	画像のみ	通常／指定着信画面、メール接続アニメ
		音声＋画像※2	通常／指定着信音、アラーム
	ミュージック	着うたフル®	アラーム
	サウンド		通常／指定着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音、アラーム
	グラフィック	ピクチャー※3	通常／指定着信画面、待受画面、メール接続アニメ
		アニメ	通常／指定着信画面、メール接続アニメ
		Flash	待受画面
	フォトミキサー	コレクション（メロディ）	通常／指定着信音、お知らせ受信音、Cメール受信音、アラーム
		コレクション（アニメ）	通常／指定着信画面、メール接続アニメ
		コレクション（アニメ&メロディ）	通常／指定着信音、アラーム
	PIM情報	アドレスカード	アドレス帳
		スケジュールカード	スケジュール
		タスクカード	タスクリスト

※1　データのサイズによっては登録できないこともあります。
※2　音声が含まれているムービーおよびアニメ&メロディデータを［音］に設定すると、［画像］にもセットで登録されます。あとから［画像］だけを別のデータに登録しても、［音］で選択した画像が優先されます。ただし、アラーム音に着うたフル®を登録した場合は、あらかじめ用意されているアラーム画像が表示されます。
※3　サブディスプレイの画像も変更されます。

お知らせ

- 編集したムービーも登録できます。
- miniSDカードのデータフォルダから登録するときは、データフォルダにデータが移動／コピーされます。（PIM情報は除きます。）ただし、miniSDカードのデータフォルダからFlash®データ、着うたフル®データを登録することはできません。

画像の登録

データフォルダの画像を待受画面や着信画面に登録します。

1 データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ■（選択）▶ フォルダを選択 ▶ ■（選択）

2 登録するデータを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［登録］を選択 ▶ ■（選択）

3 登録先を選択 ▶ ■（選択）

データフォルダ

着うた®、メロディ・ボイスの登録

着信音などに着うた®やメロディ・ボイスを登録します。また「設定」（→P.268）によってデータフォルダから登録データを選択することもできます。

例：通常着信音に着うた®を登録

1 データフォルダ画面で［サウンドフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）

2 登録するデータを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［登録］を選択 ▶ ■（選択）

3 登録先を選択 ▶ ■（選択）
着信音が変更されます。登録先はデータの種類によって異なります。

PIM情報を選択して登録

PIMデータ（vCard、vCalendar）をアドレス帳やカレンダーなどに登録します。
複数のvCardが含まれるデータから、１件ずつ選択して登録することもできます。

1 データフォルダ画面で［PIM情報］を選択 ▶ ■（選択）▶ 登録するデータを選択 ▶ ■（選択）

vCardをアドレス帳に登録する場合

2 ⓜ（メニュー）▶［登録］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（決定）
アドレス帳に登録されます。

vCalendarをカレンダーに登録する場合

2 ⓐ（登録）▶ ■（決定）
カレンダーに登録されます。

データを管理する

データをフォルダ分けしたり、並べ替えたりして、使用しやすいように管理できます。また、データの詳細情報を表示して、ファイルサイズや著作権の有無などを確認することもできます。

ユーザーフォルダのフォルダ名編集

ユーザーフォルダ内のフォルダ名を変更します。

1 データフォルダ画面で［ユーザーフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）

2 ◎で編集するフォルダを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［フォルダ名編集］を選択 ▶ ■（選択）

3 フォルダ名を入力 ▶ ■（決定）
最大で全角７文字（半角14文字）まで入力できます。

データのタイトル編集

データのタイトルを変更します。

1 データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ■（選択）

2 ◎で編集するデータにカーソルを合わせる ▶ ⓜ（メニュー）▶［タイトル編集］を選択 ▶ ■（選択）

3 タイトルを入力 ▶ ■（決定）
最大で全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

■お知らせ

- 半角記号（<>）は使用できません。

データフォルダの使用状況表示

データフォルダとEZアプリ（BREW®）の使用状況の目安を、数字とグラフで表示します。

1 データフォルダ画面でⓜ（メニュー）▶［フォルダ使用状況］を選択▶■（選択）

データフォルダの空き容量や使用容量が表示されます。

フォルダ使用状況
本体容量 49152KB
使用量 13273KB
空き容量 35879KB
EZアプリ容量 3919KB
全件数 52件
Eメール件数 2件
使用率 27%

お知らせ

- 全件数には、［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］、［Eメールフォルダ］内のデータは含まれません。
- EZチャンネルの登録番組がある場合は、番組ごとに一定のデータフォルダ領域が割り当てられます。そのため、［チャンネルボックス］からデータを消去／移動した場合や、まだ番組データがダウンロードされていない場合でも、割り当てられた領域が［使用量］に含まれて表示されます。

データを別のフォルダへ移動

［ユーザーフォルダ］は、データの種類にかかわらず、他のフォルダから好きなデータを移動して整理できるフォルダです。データフォルダの［ユーザーフォルダ］には、［プライベートフォルダ］を含めて10個のサブフォルダがあり、フォルダ名の変更もできます。

1 データフォルダ画面で移動するデータのあるフォルダを選択▶■（選択）

2 データ一覧画面でⓜ（メニュー）▶［フォルダ移動］を選択▶■（選択）

3 移動方法を選択▶■（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件移動	選択したデータを［ユーザーフォルダ］に移動（手順6へ）
選択移動	データを複数選択して［ユーザーフォルダ］に移動（手順4へ）
フォルダ内全件移動	フォルダ内のすべてのデータを［ユーザーフォルダ］に移動（手順6へ）

4 移動するデータを選択▶■（選択）

選択したデータには☑が表示されます。
■（解除）を押すと、選択を取り消します。

5 ⓐ（完了）

6 移動先フォルダを選択▶■（選択）

選択できる移動先は、データによって異なります。

7 確認画面で［はい］を選択▶■（決定）

データが移動されます。

ご注意

- ［プライベートフォルダ］の確認／移動／コピーなどを行うときは、ロックNo. の入力が必要です。
- フォルダ移動できないデータもあります。

データをminiSDカードへコピー

miniSD カードへ選択したデータをコピーします。

1 データフォルダ画面で移動するデータのあるフォルダ選択▶■（選択）

2 データ一覧画面でデータを選択▶ⓜ（メニュー）

3 ［miniSDへコピー］を選択▶■（選択）

データコピー選択画面が表示されます。

4 コピー方法を選択▶■（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件コピー	選択したデータをminiSDカードへコピー（手順7へ）
選択コピー	データを複数選択してminiSDカードへコピー（手順5へ）
フォルダ内全件コピー	現在表示しているフォルダ内のすべてのデータをminiSDカードへコピー（手順7へ）

5 コピーするデータを選択 ▶ ■（選択）

選択したデータには、チェックマークが表示されます。■（解除）を押すと、選択を取り消します。

6 アプリ（完了）

miniSDコピー先選択画面が表示されます。

7 miniSDコピー先選択画面で、コピー先を選択 ▶ ■（選択）

8 コピー確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

miniSDカードへデータがコピーされます。

データをminiSDカードへ移動

miniSDカードへ選択したデータを移動します。移動後は、データフォルダ内のデータは削除されます。

1 データフォルダ画面で移動するデータのあるフォルダ選択 ▶ ■（選択）

2 データ一覧画面でデータを選択 ▶ ⓜ（メニュー）

3 ［miniSDへ移動］を選択 ▶ ■（選択）

移動選択画面が表示されます。

4 移動方法を選択 ▶ ■（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件移動	選択したデータをminiSDカードへ移動（手順7へ）
選択移動	データを複数選択してminiSDカードへ移動（手順5へ）
フォルダ内全件移動	現在表示しているフォルダ内のすべてのデータをminiSDカードへ移動（手順7へ）

5 移動するデータを選択 ▶ ■（選択）

選択したデータには、チェックマークが表示されます。■（解除）を押すと、選択を取り消します。

6 アプリ（完了）

miniSD移動先選択画面が表示されます。

7 miniSD移動先選択画面で、移動先を選択 ▶ ■（選択）

8 移動確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

miniSDカードへデータが移動されます。

ご注意

- miniSDカードから本体への移動／コピーについては、「本体とminiSDカード間のデータ移動／コピー」（→P.171）をご参照ください。

お知らせ

- 次のデータは移動／コピーできません。
  ［不明なデータ］、ダウンロード未完了の着うたフル®データ
- 次のデータはコピーできません。
  ［辞書データ］、［チャンネルボックス］内のデータ、Flash® データ、着Flash（アニメ）データ、BMPデータ、着うたフル®、着うたフル®の一部から作成した着うた®、著作権のあるデータ
- ［全件移動］を行っても、移動できないデータがあります。
- ［チャンネルボックス］のデータを移動／コピーする方法については、P.220をご参照ください。

データの詳細表示

データのタイトルや登録状況など、詳細情報を表示します。

1 データフォルダ画面で詳細情報を見るデータのあるフォルダ選択 ▶ ■（選択）

2 データ一覧画面でデータを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［詳細情報］を選択 ▶ ■（選択）

詳細情報の主な内容

主な情報は次のとおりです。データの種類によって表示される内容は異なります。

表示項目	表示内容
タイトル	データのタイトル
ファイル名	データの名前
ファイルサイズ	データのサイズ
再生時間	データの再生時間
登録日時	データをデータフォルダに保存した日時
GPS情報	GPS情報の確認レベル
著作権	著作権保護されているかどうかを［あり］／［なし］で表示
販売元	データの販売元
権利者	データの権利者
Eメール添付	Eメールに添付できるかどうかを［○］／［×］で表示
シリアル転送	シリアルで外部へ送信できるかどうかを［○］／［×］で表示
miniSDへ保存	miniSDへ保存できるかどうかを［○］／［×］で表示
アフレコ編集	アフレコを追加できるかどうかを［○］／［×］で表示
テロップ編集	テロップを追加できるかどうかを［○］／［×］で表示
GPS情報編集	GPS情報を編集できるかどうかを［○］／［×］で表示

データの削除

データフォルダ内のデータを削除します。

1 **データフォルダ画面で削除するデータのあるフォルダ選択 ▶ ■（選択）**

2 **データ一覧画面でデータを選択 ▶ ⊡（メニュー）▶［削除］を選択 ▶ ■（選択）**

3 **削除方法を選択 ▶ ■（選択）**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択したデータを削除（手順6へ）
選択削除	データを複数選択して削除する（手順4へ）
フォルダ内全件削除	フォルダ内のすべてのデータを削除（選択するとロックNo.入力画面が表示されるのでロックNo.を入力し■（決定）を押す）（手順6へ）

4 **削除するデータを選択 ▶ ■（選択）**
選択したデータにはチェックマークが表示されます。■（解除）を押すと、選択を取り消します。

5 **アプリ（完了）**

6 **確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）**
データが削除されます。

表示順の並べ替え

データフォルダ内のデータの表示順を変更します。

1 **データフォルダ画面で⊡（メニュー）▶［並べ替え］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **項目を選択**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
保存日時（降順）	保存日時の新しい順に並べ替え
保存日時（昇順）	保存日時の古い順に並べ替え
タイトル（降順）	タイトルを、半角カナ→漢字→全角カナ→ひらがな→全角英字→全角数字→全角記号→半角英字→半角数字→半角記号順に並べ替え
タイトル（昇順）	タイトルを、半角記号→半角数字→半角英字→全角記号→全角数字→全角英字→ひらがな→全角カナ→漢字→半角カナ順に並べ替え
容量（降順）	容量の大きい順に並べ替え
容量（昇順）	容量の小さい順に並べ替え

3 **■（選択）**
並べ替えが実行されます。

お知らせ

- データフォルダを終了してから、再度表示すると、表示順は保存日時（降順）に戻ります。

データフォルダ

データ検索

全データフォルダのデータを、タイトル名を指定して検索します。

1 **データフォルダ画面で［全データ］を選択 ▶ ▣（選択）▶ ⓜ（メニュー）▶［検索］を選択 ▶ ▣（選択）**

2 **タイトル名を入力 ▶ ▣（決定）**
検索が開始され、結果が表示されます。

お知らせ

- 入力したタイトル名と、先頭から一致する検索結果のみを表示します。
- データフォルダを終了してから、再度表示すると、検索結果はリセットされて全データ表示に戻ります。

GPS情報を付加

データフォルダのフォト、ピクチャー、ムービーなどの画像データにGPS情報を付加できます。

1 **データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ▣（選択）▶ GPS情報を付加するデータを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［GPS情報付加］を選択 ▶ ▣（選択）**

2 **項目を選択**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
現在地	現在の位置情報をGPSで取得して付加
新規スポットの検索	新規にGPS情報を検索して付加
アドレス帳から	アドレス帳に登録されている位置情報を取得して付加
Myスポットから	Myスポットに登録されている位置情報を取得して付加
プロフィールから	プロフィールに登録されている位置情報を取得して付加
地図で修正する	地図上で修正した位置を取得して更新
削除	GPS情報を削除
GPS情報詳細	GPS情報の詳細を表示

3 **▣（選択）**
以降は画面の指示に従って操作してください。

お知らせ

- データの種類やサイズ、拡張子によっては、GPS情報を付加できないこともあります。
- ［地図で修正する］／［削除］／［GPS情報詳細］は、すでにGPS情報が登録してある場合にのみ選択できます。
- 著作権が設定されている画像データにはGPS情報を付加できません。

miniSD™メモリカード

miniSD™メモリカードをご利用になる前に

W41SHでは、外部メモリとしてminiSD™メモリカード（市販品）を利用できます。本文中は、「miniSD™メモリカード（市販品）」を「miniSDカード」と記載しています。
miniSDカードには、W41SHで撮影したフォトやムービー、ダウンロードしたさまざまなデータ、データフォルダ内のデータやアドレス帳データなどを保存できます。お買い上げ時の設定では、すべてのデータが本体へ保存されます。miniSDカードにデータを移動／コピー、バックアップなどすることで、本体のメモリ容量を節約し、より多くのデータ容量をW41SHで使えるようになります。
さらに、miniSDカードへ保存したフォトデータをプリンタから写真印刷するなどの機能を楽しむことができます。

miniSDカードについて

miniSDカードは、SDメモリカードを小型化したメモリカードです。W41SH内のデータフォルダに、データ、メール、アドレス帳、カレンダーなどの内容を保管しておくことができます。
miniSDカードアダプタ（市販品）を利用すると、SDメモリカード対応のパソコンやプリンタなどの機器でもご利用いただけます。

■ご注意

- miniSDカードをW41SHに挿入していないときは、miniSDカードに関する操作はできません。
- miniSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとminiSDカードは利用できません。
- miniSDカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷つける可能性があります。
- miniSDカードを取り付けたり取り外すときに、ツメではじくと勢いよく飛び出す場合があります。顔などに向けないようにご注意ください。
- miniSDカードの端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- miniSDカードを曲げたり、折ったり、重いものをのせたりしないでください。
- miniSDカードは、ご使用になる前に初期化（フォーマット）してください。初期化の方法は、P.176をご参照ください。パソコンなどで初期化されたminiSDカードは、W41SHでは認識できない場合がありますのでご注意ください。
- miniSDカードは当社が指定する動作確認品（→P.169）をご使用ください。動作確認品以外のものを利用した場合、データの消失や故障の原因となります。
- 長時間お使いになったあと、取り外したminiSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- miniSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- データ通信中にminiSDカードをW41SHから引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データが破損したり、消失したりする恐れがあります。（著作権保護のあるデータをminiSDカードに移動中は、miniSDカード内に保存されている著作権保護のあるデータがすべて消失する可能性がありますので、十分ご注意ください。）
- miniSDカードに保存したデータは、別のminiSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。ただし、著作権保護のあるデータはコピーできません。
- W41SHの電池残量が少ない場合は、miniSDカード保存中に電源が切れ、正常に保存などができなくなる場合があります。データが破損・消失する場合がありますので、電池残量が十分なときに、ご利用することをおすすめします。
- miniSDカードに保存したシークレットデータ（アドレス帳、スケジュールなど）は、パソコンなどから内容を確認することができますので、データの取り扱いには十分ご注意ください。

■ご注意

- miniSDカードを廃棄する場合、保存内容が流出する恐れがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にminiSDカードを破壊したうえで処分することをおすすめします。他人に譲渡する場合も含めて、miniSDカードの保存内容については、お客様の責任において管理してください。
- miniSDカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。miniSDカードを取り付けたり取り外すとき以外は、カバーをはめてください。
- miniSDカードの持ち運びまたは保管時は、付属の専用ケースに入れ、金属部分がショートしないようにしてください。
- miniSDカードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- W41SHでファイル変換したデータは、別のau電話で使用できない場合があります。
- W41SHでダウンロードした着うた®、着うたフル®や、au Music PortでCDから読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®は、同じ電話番号であってもLISMO対応機器以外では使用できません。

■お知らせ

- 当社基準において動作確認したminiSDカードは次の表のとおりです。その他のminiSDカードの動作確認につきましては、各miniSDカード発売元へお問い合わせくださいますようお願いいたします。また、動作確認の最新情報につきましてはauホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

メーカー名	16MB	32MB	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	○	○	○	○	○	○	○	○
松下	○	○	○	○	○	○	○	—
SanDisk	○	○	○	○	○	○	○	○

[○]：動作確認済み／2006年8月現在　[—]：未発売

miniSDカードの取り付け

1 miniSDカードスロットのカバーを開ける

2 miniSDカードスロットにminiSDカードを差し込み、ロックするまで押し込む

miniSDカードを取り付けると、ディスプレイに SD が表示されます。

3 miniSDカードスロットのカバーを閉じる

■ご注意

- miniSDカードは、上図の状態で、端子面を上にして取り付けてください。
- miniSDカードを取り付けるときは、無理に差し込まないでください。破損の原因となります。

miniSDカードの取り外し

1 miniSDカードスロットのカバーを開ける

2 miniSDカードを軽く押し込む

miniSDカードを軽く押し込んで指を離すと、miniSDカードが少し出てきます。

3 miniSDカードをゆっくりと引き抜く

4 カバーを閉じる

■ご注意

- miniSDカードの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。

miniSDメニューを表示する

miniSDカードの操作を行うためのメニューです。

1 待受画面で■ ▶［miniSD］を選択 ▶ ■（選択）

miniSDメニュー画面が表示されます。

2 フォルダを選択 ▶ ■（選択）

選択したフォルダの詳細が表示されます。

miniSDメニューの詳細

miniSDメニューから選択できる項目は次のとおりです。

miniSDメニュー	概要
miniSDデータフォルダ	デジカメフォルダ、ユーザーフォルダ、フォトフォルダなど
メールフォルダ	本体メールフォルダと同様の内容
PCフォルダ	パソコンとのデータのやりとりをするときに利用
バックアップ	アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りのバックアップ
DPOFプリント設定	DPOF（→P.174）のプリント設定

■お知らせ

- miniSDカードをパソコンで表示した場合のフォルダ構成については、P.177をご参照ください。

本体とminiSDカード間のデータ移動／コピー

miniSDカードに保存されているデータを本体に移動／コピーしたり、本体に保存されているデータをminiSDカードへ移動／コピーします。

miniSDカードのデータを本体へ移動する

1 miniSDメニュー画面（→P.170）でデータを移動するフォルダを選択 ▶ ■（選択）

データ一覧が表示されます。miniSDデータフォルダ、メールフォルダを選択した場合は、データ一覧が表示されるまで、データを移動するフォルダを■（選択）で選択します。

2 移動するデータを選択 ▶ ㋱（メニュー）

サブメニューを表示します。

3 ［本体へ移動］を選択 ▶ ■（選択）

4 ［1件移動］／［選択移動］／［フォルダ内全件移動］から選択 ▶ ■（選択）

［選択移動］を選択した場合は、手順5へ、［1件移動］［フォルダ内全件移動］では手順7へ進みます。

5 データを選択 ▶ ■（選択）

選択したデータには、チェックマークが表示されます。■（解除）を押すと、選択を取り消します。

6 ㋐（完了）

移動確認画面が表示されます。

7 移動確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

miniSDカード内のデータが本体に移動されます。

ご注意

- 移動先のメモリ容量が足りない場合は、移動を完了できません。不要なデータを削除して、十分な空き容量を確保してください。データの削除方法についてはP.166をご参照ください。

本体のデータをminiSDカードへ移動／コピーする場合

本体からminiSDカードへデータを移動／コピーする場合は、P.164をご参照ください。

miniSDカード内データの保存先

miniSDカードのデータの保存先とデータの概要、本体のデータとの対応と活用方法は次のとおりです。

miniSDカード	本体のデータフォルダ	活用方法
miniSDデータフォルダ	データフォルダ	同じ名称のフォルダ間でのデータの移動／コピーができます。
メールフォルダ	Eメール受信ボックス	miniSDカードにEメールを保存できます。（→P.98）
	Eメール送信ボックス	
PCフォルダ	各対応するフォルダ	パソコンとのデータのやりとりに使用します。（→P.177）※本体へ移動したデータは、データ形式に合った、各データフォルダ内のサブフォルダへコピーできます。
バックアップ	—	本体のデータをバックアップできます。（→P.173）
DPOFプリント設定	—	デジカメフォルダのフォトを、DPOFプリント予約設定できます。（→P.174）

※データによっては移動／コピーができない場合があります。

miniSDデータフォルダについて

miniSDデータフォルダでは、本体のデータフォルダ（→P.156）と同様に、デジカメ写真、ムービー、サウンドなどの種類ごとにデータを保存できます。

1 miniSDメニュー画面（→P.170）で［miniSDデータフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）

miniSDデータフォルダ

miniSD™メモリカード

■お知らせ

- 本体のデータフォルダを表示中には⊙（miniSD）、miniSDデータフォルダを表示中には⊙（本体）を押すと、各データフォルダに表示を切り替えることができます。

デジカメフォルダの表示

miniSDカードにカメラで撮影したデータを保存できます。デジカメフォルダに保存したデータは、DPOF（→P.174）機能を使用して、DPEショップや対応プリンタで写真印刷がスムーズにできます。

1 **miniSDメニュー画面（→P.170）で［miniSDデータフォルダ］を選択▶▣（選択）**

2 **［デジカメフォルダ］を選択▶▣（選択）**

miniSDカードに保存されたフォトの一覧が表示されます。

miniSDデータフォルダと本体データフォルダの違い

miniSDデータフォルダは、本体のデータフォルダとほぼ同様の操作を行うことができますが、表示や操作が一部異なります。

著作権ありデータについて

著作権のあるデータでサムネイル表示をしたときに、著作権のあることを表すアイコンが表示されます。

■お知らせ

- 著作権のあるデータは、暗号化して本体のデータフォルダから移動することができます。
- 著作権のあるデータは、同じ電話番号の au電話以外では、再生できません。
- miniSD カード内の著作権のあるデータは、コピーしても再生できません。

メールフォルダの表示

miniSDカードの送信ボックス／受信ボックスには、本体のEメールを移動／コピーできます。移動の方法については、P.98をご参照ください。
また、miniSDカードへEメールを保存した場合、本体と同様に保存したメールが閲覧できます。

1 **miniSDメニュー画面（→P.170）で［メールフォルダ］を選択▶▣（選択）**

メールフォルダの受信ボックス、送信ボックスが表示されます。

PCフォルダの表示

PCフォルダは、パソコンなどとデータをやりとりする場合に使用するフォルダです。

1 **miniSDメニュー画面（→P.170）で［PCフォルダ］を選択▶▣（選択）**

お買い上げ時にはPCフォルダが存在しません。PCフォルダを作成するには、一度miniSDメニューからPCフォルダを表示する操作を行う必要があります。
初めてこの項目を選択すると、フォルダを新しく作成することを確認する画面が表示されます。［はい］を選択して▣（決定）を押し、フォルダを作成します。

2 **㊢（メニュー）▶行いたい項目を選択▶▣（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
削除	選択されたデータを削除します。
フォルダ移動	選択されたデータをminiSDカード内のユーザーフォルダなどに移動します。
本体へ移動	選択されたデータを、本体のデータフォルダに移動します。移動されたデータは、PCフォルダ内から削除されます。
本体へコピー	選択されたデータを、本体のデータフォルダにコピーします。

■お知らせ

• パソコンなどを使用してPCフォルダに保存したデータは、［本体へ移動］または［本体へコピー］を行うことにより、本体のデータフォルダ（データ形式の形式に対応したフォルダ）に自動的に振り分けられ保存され、再生などを行うことができます。ただし、データの種類によっては、行えない項目があります。

バックアップ機能を使う

バックアップには、アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／お気に入りのバックアップデータが保存されます。また、保存したバックアップデータを、再度本体に読み込む（リストアする）ことができます。不要になったバックアップデータを削除することもできます。

データのバックアップ

1 miniSDメニュー画面（→P.170）で［バックアップ］を選択 ▶ ■（選択）

バックアップ画面が表示されます。

バックアップ
1 アドレス帳
2 スケジュール
3 タスクリスト
4 お気に入り

2 バックアップするデータの種類を選択 ▶ ■（選択）

バックアップ対象データ選択画面が表示されます。

3 ［保存］を選択 ▶ ■

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

4 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

保存中画面が表示されたあと、保存完了画面が表示され、バックアップデータが保存されます。

■ご注意

• バックアップ実行中にminiSDカードの容量が足りなくなったり、ユーザーにより中断された場合は、エラー画面が表示され、バックアップは行われません。

■ご注意

• アドレス帳の1件表示またはリスト画面で㊂（メニュー）▶［データ保存／送信］を選択 ▶ ■（選択）▶［miniSDバックアップ］を選択、または、お気に入りリスト画面で㊂（メニュー）▶［バックアップ］を選択しても、バックアップデータの保存や読み込みができます。

バックアップデータの読み込み

バックアップデータを本体に読み込むと、本体のデータの該当項目をすべて削除し、バックアップデータとして保存されていたデータに置き換えます。

1 miniSDメニュー画面（→P.170）で［バックアップ］を選択 ▶ ■（選択）

バックアップ画面が表示されます。

2 読み込むデータの種類を選択 ▶ ■（選択）▶［読み込み］を選択 ▶ ■

バックアップデータ選択画面が表示されます。

3 読み込むデータを選択 ▶ ■（選択）

バックアップデータが複数ある場合は、利用するデータの作成日時を確認し、選択します。

4 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

ロックNo.については、P.15をご参照ください。

5 確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

読み込み中画面が表示されたあと、読み込み完了画面が表示され、バックアップデータが読み込まれます。

■ご注意

• 置き換えられた本体データは、バックアップを行っていないかぎり元に戻すことはできません。

バックアップデータの削除

不要になったバックアップデータを削除します。

1 miniSDメニュー画面（→P.170）で［バックアップ］を選択 ▶ ■（選択）

バックアップ画面が表示されます。

2 削除するデータの種類を選択 ▶ ■（選択）▶［削除］を選択 ▶ ■

miniSDカード内のバックアップデータが、バックアップ日付順に表示されます。

3 削除するバックアップデータを選択

1件削除、選択削除、全件削除を行えます。

DPOFプリント予約

DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラの印刷用機能です。DPOFの機能を利用すると、デジカメプリントができるDPEショップやDPOF対応プリンタで写真を印刷するときに、印刷する画像や枚数をW41SHであらかじめ設定できるので、スムーズに印刷することができます。
W41SHでは、miniSDカードのデジカメフォルダ内に保存されたデータに対して、この設定が行われます。

■お知らせ

- DPOF対応のプリンタのminiSDカード対応スロットにminiSDカードを差し込むと、プリンタから直接印刷することができます。

DPOFプリント設定画面の表示

1 待受画面で■ ▶［miniSD］を選択 ▶ ■（選択）▶［DPOFプリント設定］を選択 ▶ ■（選択）

DPOFプリント設定画面が表示されます。

DPOFﾌﾟﾘﾝﾄ設定
1 ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾌﾟﾘﾝﾄ設定
2 ｲﾝﾃﾞｯｸｽﾌﾟﾘﾝﾄ設定
3 ﾌﾟﾘﾝﾄ枚数確認
4 ﾌﾟﾘﾝﾄ設定解除

■お知らせ

- DPOFプリント予約ができるのは、miniSDカードのデジカメフォルダに保存されているExif対応のJPEG形式のデータ（サムネイルデータ付きの著作権なし）のみです。
- 「Exif」とは、JEIDA（日本電子工業振興協会）によって規定されたデジタルカメラ用画像ファイルフォーマット規格です。JPEGファイルの中にさまざまな撮影情報やサムネイル画像などのデータを埋め込むことができます。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にExifを採用しています。

スタンダードプリント設定

1枚の用紙に対して1枚の画像を印刷する場合に、印刷する画像の選択と設定を行います。

1 DPOFプリント設定画面で［スタンダードプリント設定］を選択 ▶ ■（選択）

2［選択画像］／［全画像］を選択 ▶ ■（選択）

それぞれを選択した場合に設定される内容は、次のとおりです。

項目	概要
選択画像	プリント画像選択画面で印刷する画像を選択、■（選択）を繰り返して画像を選択し、選択したものだけを印刷（■（解除）で選択解除） プリント枚数や日付の設定を行うには、次の「プリント枚数や日付の設定」を参照 ㋐（完了）で設定完了
全画像	デジカメフォルダの全画像を印刷（手順3へ）

3［プリント枚数］／［日付印字］を選択

設定方法は、次の「プリント枚数や日付の設定」の手順2からをご参照ください。

■お知らせ

- プリント画像選択画面で画像を選択して ㋱（メニュー）を押し、［表示］を選択すると、大きな画像で確認できます。
- スタンダードプリント設定時に一度［選択画像］を選択したあとで［全画像］を選択すると、選択画像の「プリント設定を解除しますか？」という画面が表示されます。［はい］を選択して■（決定）を押すと、設定が解除されて［全画像］設定に切り替わります。

プリント枚数や日付の設定

プリント枚数や日付印字を設定します。

プリント枚数を設定する

1 スタンダードプリントのプリント画像選択画面で㋱（メニュー）▶［設定］を選択 ▶ ■（選択）▶［プリント枚数］を選択 ▶ ■（選択）

プリント枚数画面が表示されます。

miniSD™メモリカード

2 ダイヤルキーまたは[ロ]で枚数を入力 ▶ ■（決定）▶ ㊞（完了）

プリント枚数が設定されます。

日付を設定する

プリント時に撮影日付を印字する／しないを設定します。

1 スタンダードプリントのプリント画像選択画面で㊞（メニュー）▶［設定］を選択 ▶ ■（選択）▶［日付印字］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［はい］／［いいえ］を選択 ▶ ■（決定）▶ ㊞（完了）

［はい］を選択した場合は、印刷時に日付が印字されます。

インデックスプリント設定

インデックスプリントは、1枚の用紙に複数の画像を小さく並べて印刷する機能です。インデックスプリントをする画像を設定します。

1 DPOFプリント設定画面で［インデックスプリント設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［選択画像］／［全画像］を選択 ▶ ■（選択）

それぞれを選択した場合に設定される内容は次のとおりです。

項目	概要
選択画像	プリント画像選択画面で印刷する画像を選択、■（選択）を繰り返して画像を選択し、選択したものだけを印刷（■（解除）で選択解除） プリント部数や日付の設定を行うには、次の「プリント部数や日付の設定」を参照 ㊞（完了）で設定完了
全画像	全画像をインデックスプリント（手順3へ）

3 ［プリント部数］／［日付印字］を選択

設定方法は、次の「プリント部数や日付の設定」の手順2からをご参照ください。

■お知らせ

- プリント画像選択画面で画像を選択して ㊞（メニュー）を押し、［表示］を選択すると、大きな画像で確認できます。

■お知らせ

- インデックスプリント設定時に一度［選択画像］を選択したあとで［全画像］を選択すると、選択画像の「プリント設定を解除しますか？」という画面が表示されます。［はい］を選択して■（決定）を押すと、設定が解除されて［全画像］設定に切り替わります。

プリント部数や日付の設定

プリント部数や日付印字を設定します。

プリント部数を設定する

1 インデックスプリントのプリント画像選択画面で㊞（メニュー）▶［設定］を選択 ▶ ■（選択）▶［プリント部数］を選択 ▶ ■（選択）

プリント部数画面が表示されます。

2 ダイヤルキーまたは[ロ]で部数を入力 ▶ ■（決定）▶ ㊞（完了）

プリント部数が設定されます。

日付を設定する

1 インデックスプリントのプリント画像選択画面で㊞（メニュー）▶［設定］を選択 ▶ ■（選択）▶［日付印字］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［はい］／［いいえ］を選択 ▶ ■（決定）▶ ㊞（完了）

［はい］を選択した場合は、印刷時に日付が印字されます。

プリント枚数確認

印刷する枚数を確認します。

1 DPOFプリント設定画面で［プリント枚数確認］を選択 ▶ ■（選択）

スタンダードプリント枚数／インデックスプリント部数が表示されます。■（確認）でDPOFプリント設定画面に戻ります。

プリント設定解除

DPOFプリント設定を解除します。

1 DPOFプリント設定画面で［プリント設定解除］を選択 ▶ ▣（選択）

2 確認画面で［はい］を選択 ▶ ▣（決定）
スタンダードプリント設定／インデックスプリント設定のすべての設定が解除されます。

miniSDカードの使用状況を確認する

miniSDカードの全体の容量や空き容量の目安などを確認できます。

1 待受画面で▣ ▶［miniSD］を選択 ▶ ▣（選択）

2 ㊫（メニュー）▶［miniSD使用状況］を選択 ▶ ▣（選択）
メモリ使用状況が表示されます。

お知らせ

- miniSDカードはメモリの一部を miniSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は表示容量より少なくなっています。

miniSDカード内のデータを消去する

データ保存の領域が足りなくなった場合や不要なデータがあるときは、項目を選択してデータを消去します。

例：PCフォルダで1件のデータを削除

1 miniSDメニュー画面で［PCフォルダ］を選択 ▶ ▣（選択）

2 削除するファイルを選択 ▶ ㊫（メニュー）
miniSDカードのサブメニューが表示されます。

3［削除］を選択 ▶ ▣（選択）

4［1件削除］を選択 ▶ ▣（選択）

5［はい］を選択 ▶ ▣（決定）
選択していたデータが削除されます。

お知らせ

- 複数ファイルを削除する場合は手順4で［選択削除］を選択、次に表示される画面で削除したいファイルを選択し、チェックマークを入れてから㊊（完了）を押し、手順5へ進みます。
- 手順4で［フォルダ内全件削除］を選択した場合は、フォルダ内のすべてのデータが削除されます。十分ご注意ください。また、ロックNo.の入力が必要です。

miniSDカードを初期化する

お買い上げになった市販品のminiSDカードをご使用になる前は初期化（フォーマット）してください。

1 待受画面で▣ ▶［miniSD］を選択 ▶ ▣（選択）▶ ㊫（メニュー）

2［miniSD初期化］を選択 ▶ ▣（選択）
ロックNo.入力画面が表示されます。

3 ロックNo.を入力 ▶ ▣ ▶（決定）
確認画面が表示されます。

4［はい］／［いいえ］を選択 ▶ ▣（決定）
［はい］を選択すると、miniSDカードが初期化されます。

5 ▣（確認）

ご注意

- miniSDカードをフォーマットすると、miniSDカード内のデータはすべて削除され、元に戻すことはできませんのでご注意ください。
- パソコン側などでフォーマットされたminiSDカードは、W41SHでは認識できない場合があります。また、CPRM非対応の他のau電話でフォーマットされたminiSDカードは、著作権のあるデータを保存できない場合があります。

パソコンに接続する

USBケーブルとminiSDカードを使用してW41SHとパソコンを接続することで、フロッピーディスクやハードディスクと同じようにW41SHのminiSDカードにデータの読み込みや書き込みができます。
miniSDカードに保存したフォトやアドレス帳などのバックアップデータを、パソコンに簡単に転送できます。

お知らせ

- 接続するパソコンのOSはWindows® XP/2000を推奨します。(Windows® 98/Meには対応しておりません。)
- 上記以外のOSでの動作は保証しておりません。
- Windows® XPは、Windows® XP operating systemの略です。
- Windows® 2000は、Windows® 2000 operating systemの略です。
- Windows® Meは、Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
- Windows® 98は、Windows® 98 operating systemの略です。

パソコンとの接続

1 **W41SHにminiSDカードを取り付ける（→P.169）**

2 **USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続する**

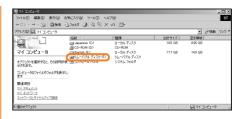
パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブルを接続してください。

3 **USBケーブルをW41SHの外部接続端子に接続する**

4 **接続モード画面で［マスストレージモード］を選択 ▶ ■（選択）**

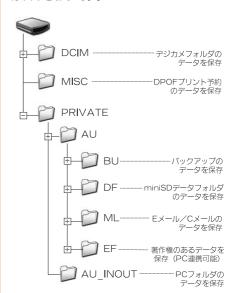
USBケーブルが接続されていることが自動的に認識され、マスストレージモード接続画面が表示されます。

5 **［はい］を選択 ▶ ■（決定）**

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W41SHのminiSDカードが［マイコンピュータ］の［リムーバブルディスク］として認識されます。

お知らせ

- 「USBケーブル自動起動〈M64〉」（→P.297）で優先する接続モードを選択することで、待受画面でUSBケーブルを接続した場合に、データ通信モードとマスストレージモードを自動的に選択させることができます。

miniSDカードをパソコンで表示したときのフォルダ構成

miniSDカードをパソコンで認識すると、外部ディスクとしてカード内のデータを閲覧したり、データをコピーすることができます。パソコンで開いたときのminiSDカード内の構成は次のとおりです。

お知らせ

- パソコンとのデータ交換には、PCフォルダ（「AU_INOUT」フォルダ）をご利用ください。

■お知らせ

- W41SHからパソコンにデータを転送する場合は、マスストレージモードを開始する前に、データフォルダ（本体／miniSD）のデータを、PCフォルダ（→P.171）に保存してください。
- パソコンからW41SHにデータを転送する場合、「AU_INOUT」フォルダにデータを保存します。「AU_INOUT」フォルダ以外にデータを書き込んだ場合、W41SHでデータを認識できない場合があります。
- パソコンからPCフォルダ（「AU_INOUT」フォルダ）にサブフォルダを作成しても、W41SHでは認識されません。

パソコンからUSBケーブルを取り外す

パソコンとの通信を終了してUSBケーブルを取り外す場合は、次の手順で行ってください。

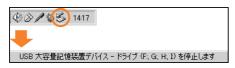
Windows® XPの場合

1 Windows® XPのタスクバー上のアイコンを左クリック ▶［USB大容量記憶装置デバイス］をクリック

2［ハードウェアの取り外し］が表示されたら、［クローズ］ボタンをクリック

手順3へ進みます。

Windows® 2000の場合

1 Windows® 2000のタスクバー上のアイコンを左クリック ▶［USB大容量記憶装置デバイス］をクリック

2［ハードウェアの取り外し］が表示されたら、［OK］ボタンをクリック

3 USBケーブルをW41SHとパソコンから取り外す

■お知らせ

- ［ハードウェアの取り外し］手順を行わずにUSBケーブルを抜くと、パソコン上で行った編集内容が反映されない場合があります。
- ［ハードウェアの取り外し］手順を終了すると、W41SHのディスプレイにUSBケーブルを抜いても良いことをお知らせするメッセージが表示されます。メッセージを確認してからUSBケーブルを抜いてください。
- データの読み込みや書き込みをしているときは、取り外し手順を行わないでください。

マスストレージモード利用時のご注意

W41SHとパソコンを通信させているときは、次の点にご注意ください。

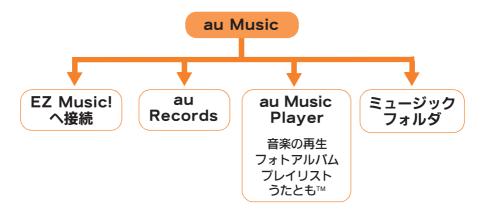
- 通信中にUSBケーブルを抜かないでください。
- 通信中にminiSDカードを取り出さないでください。
- 通信中に電池パックを取り外さないでください。
- パソコン上でminiSDカードのフォルダ名・ファイル名を変更したり、無理にデータを書き込んだりしないでください。
- 電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。（パソコンにエラー表示が出たり、データが破損したりなどの不具合の原因となります。）
- マスストレージモード中は、W41SHからUSBケーブルを抜くまでは、着信、発信、メール送受信、EZweb接続はできません。
- 電池レベルがレベル▯以下の場合、マスストレージモード機能をご利用いただけません。卓上ホルダを使用して充電をしながら、または電池レベルが十分なときにご利用ください。
- miniSDカードはW41SHでフォーマットされたものをご使用ください。パソコンなどでフォーマットされたminiSDカードをご使用になると、W41SHで認識できない場合があります。
- マスストレージモード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。

au Music

au Musicについて

au Musicは、W41SHで音楽再生やパソコンとの連携を行うための機能です。
au Musicでは、EZwebと連携して着うたフル®をダウンロードしたり、CD／DVDを購入できます。
au Music Playerでは、W41SHでダウンロードした着うたフル®やau Music Portから取り込んだ楽曲データを再生したり、プレイリストの作成などができます。また、うたとも™や聴かせて検索の機能を利用してお楽しみいただくこともできます。

■お知らせ

- ステレオイヤホンを接続せずに音楽を再生した場合は、スピーカーから音楽が流れます。スピーカーから音を流したくない場合は、あらかじめステレオイヤホンをW41SHに接続してください。（→P.352）

音楽を入手／保存する（au Music）

着うたフル®／プレイリストをダウンロード（EZ Music!）

EZwebへアクセスして、高音質な楽曲が1曲フルに楽しめる着うたフル®やプレイリストをダウンロードできます。（→P.181）

CD／DVDを購入（au Records）

W41SHから公式サイトへアクセスして、CD／DVDを購入することができます。オンラインで購入したCD／DVDは、2日程度でお手元に届きます。（配送期間は地域によって異なります。）

楽曲データ／プレイリストを保存する（ミュージックフォルダ）

ダウンロードした着うたフル®／プレイリストは、W41SHのミュージックフォルダへ保存されます。また、au Music Portを使用して転送した楽曲データ（PC配信データ／CDデータ）もミュージックフォルダへ保存され、W41SHで再生できます。

音楽を楽しむ（au Music Player）

au Music Playerを利用して、ダウンロードした着うたフル®やau Music Portから取り込んだ楽曲データを再生したり、お好みのプレイリストを作成して楽曲を再生します。また、うたとも™や聴かせて検索の機能を利用することもできます。

音楽の再生

EZ「着うたフル®」やau Music Portで取り込んだ楽曲データを再生します。詳しくは、P.182をご参照ください。

プレイリスト

お好みの楽曲をプレイリストに登録しておけば、設定した順番に楽曲を再生します。詳しくは、P.183をご参照ください。

うたとも™

W41SHで日ごろ聴いている音楽をEZwebを使って公開したり、同じ曲を聴いている人を検索したり、コミュニケーションをとることができるサービスです。詳しくは、P.189をご参照ください。

フォトアルバム

au Music Playerを使用して、W41SHに保存されているフォトデータをスライドショーで再生したり、音楽と一緒にフォト閲覧を楽しむことができます。詳しくは、P.187をご参照ください。

au Musicメニューを表示する

1 **待受画面で◎▶［au Music］を選択**

au Musicメニュー画面が表示されます。

au Musicメニュー

2 **◎で項目を選択▶■（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	参照ページ
au Music Player	au Music Playerを起動	P.181
EZ Music!へ接続	EZ Music!のサイトに接続	P.181
ミュージックフォルダ	データフォルダ（本体）の「ミュージックフォルダ」を表示	P.157

着うたフル®／プレイリストを聴く

au Music Playerでは、着うた®やプレイリストを聴いたり、お好みのプレイリストを作成できます。
また、EZ Music！や聴かせて検索から楽曲を探してダウンロードすることができます。

au Music Playerメニューの表示

1 **au Musicメニューで［au Music Player］を選択▶■（選択）**

au Music Playerメニューが表示されます。

au Music Playerメニュー

項目	概要	参照ページ
ライブラリ	プレイリストやフォトアルバム機能を利用	P.182
「うたとも」する	関連するサイトに接続	P.189
聴かせて検索	聴かせて検索を利用	P.191
EZ Music!	EZ Music!のサイトに接続	P.181
設定	au Music Playerの環境を設定	P.192

■お知らせ

- 前の画面に戻るには[クリア/メモ]を押します。
- データフォルダに楽曲データがある場合は、データフォルダから［ミュージック］フォルダを表示し、音楽ファイルを選択して■（選択）を押してもau Music Playerが起動します。

着うたフル®／プレイリストのダウンロード

ダウンロードした着うたフル®やプレイリスト、パソコンからau Music Port（→P.193）を使用して移動した楽曲データを再生することができます。

EZ Music!からダウンロードする

EZ Music!では、着うたフル®やプレイリストなど、au Music Playerで再生する楽曲コンテンツをダウンロードします。

1 **au Musicメニューで［EZ Music!へ接続］を選択▶■（選択）**

EZwebへ接続し、EZ Music！メニューが表示されます。

2 **画面の指示に従って、ダウンロードするプレイリストや着うたフル®を選択▶■（OK）**

3 **確認画面で■（OK）**

選択した着うたフル®やプレイリストがダウンロードされます。ダウンロードされたデータが保存される場所は次のとおりです。

データの種類	保存先
着うたフル®	データフォルダの［ミュージック］フォルダ内の［着うたフル］フォルダ
プレイリスト	［ミュージック］フォルダ内の［プレイリスト］フォルダ

ご注意

- 着うたフル®をダウンロードするサイトや、着うたフル®の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- ダウンロードできる着うたフル®は最大で5 MBまでです。
- 着うたフル®をダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードを入力します。プレミアムEZパスワードについては、P.15をご参照ください。
- ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®のダウンロードが中断された場合、中断されたデータは本体内に保存（1件のみ）されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル®が本体内にある状態で別の着うたフル®のダウンロードが中断された場合、最初にあった本体内のダウンロード未完了の着うたフル®は破棄されます。

着うたフル®／プレイリストの再生

着うたフル®やプレイリストを再生するには、au Music Playerのライブラリから、再生する項目を選択します。

着うたフル®／ライブラリ内の楽曲の再生

着うたフル®やデータフォルダ内の楽曲データを再生します。

1 **au Music Playerメニューで［ライブラリ］を選択▶■（選択）**

ライブラリ画面が表示され、次の項目が表示されます。

項目	概要
プレイリスト	データフォルダに保存されているプレイリストを表示
アーティスト一覧	データフォルダに保存されているデータをアーティストの名前順に表示
アルバム一覧	データフォルダに保存されているデータをアルバムのタイトル順に表示
全曲一覧	保存されているデータをすべて表示
フォトアルバム	フォトアルバムを表示

2 **ライブラリ画面で［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］／［全曲一覧］から選択▶■（選択）**

全曲を表示したいときは、［全曲一覧］を選択してください。

3 **再生する楽曲名やアルバム名を選択▶■（▶）**

再生が始まります。

お知らせ

- 着うたフル®データが登録されている時は、待機状態で⊡を押すことで、最後に聞いていた曲の先頭から再生を開始します。

au Music

プレイリストを使って再生する

「プレイリスト」とは楽曲の再生順などが指定されたファイルで、ダウンロードしたり、各自で作成することもできます。（→P.185）

1 **ライブラリ画面で［プレイリスト］を選択 ▶ ■（選択）**

プレイリスト一覧画面が表示されます。

プレイリスト一覧

2 **プレイリスト一覧画面で再生するプレイリストを選択 ▶ ■（▶）**

プレイリストに登録された楽曲が再生されます。

プレイリストの種類

プレイリストの種類は次のとおりです。

項目	概要
トップ20	データフォルダに保存されているデータのうち、再生回数の多い20曲のプレイリスト
トップレート	データフォルダに保存されているデータのうち、再生中にランク5に設定された楽曲のプレイリスト
最近聴いた曲	データフォルダに保存されているデータのうち、最近再生した20曲のプレイリスト
プレイリスト	自分で作成した、またはダウンロードしたプレイリスト（→P.185）

［トップ20］／［トップレート］／［最近聴いた曲］は自動的に作成されます。

ご注意

- ［トップ20］／［トップレート］／［最近聴いた曲］の内容は編集できません。

再生中の操作

au Music Playerで楽曲再生中に行うことができるキー操作は次のとおりです。

キー	操作
◁	曲戻し
◁（長押し）	巻き戻し
▷	曲送り
▷（長押し）	早送り
■	一時停止／再生
↕※1	音量調節
1／3※1※2	歌詞を表示
4※1	ランダム再生する／しないを設定
5※1	キー操作のガイドを表示
6※1	1曲リピート／全曲リピート／リピートしないを設定
アプリ（切替）	再生画面をプレイリスト再生画面→プレイリスト情報画面※3→プレイヤー再生画面の順に切り替え
クリア/メモ	au Music Playerメニューに戻る
電源	au Music Player終了／BGM再生切替

※1　プレイヤー再生画面の場合のみ有効です。
※2　データによっては表示されません。
※3　お客様が作成したプレイリストの再生時のみ表示されます。

本体を閉じているときのキーの操作

本体を閉じたままでの再生中に行えるキー操作は次のとおりです。

キー	操作
◀	音量を下げる
◀（長押し）	曲戻し
▶	音量を上げる
▶（長押し）	曲送り
●	一時停止／再生
クリア	終了

お知らせ

- W41SH以外の機種でダウンロードした楽曲データは、au Music Playerで再生できません。

■お知らせ

- アーティスト一覧画面で◎（アルバム別）を押すと、アルバム一覧に切り替わります。
- データによって分類できない場合は、リストの最後に［その他］として振り分けられます。
- データフォルダのデータを削除したなどの理由で、プレイリストには表示されるがデータが存在しない場合に▣（試聴／DL）を押すと、サイトに接続し、データをダウンロードすることができます。
- 前回、再生を中断していた場合は、中断していた場所から再生が開始されます。
- 再生できないデータはスキップされます。
- 一部楽曲で曲名／アーティスト名／アルバム名が「その他」と表示される場合があります。
- 楽曲データによっては歌詞カードがないものもあります。

再生中に使用できるメニュー

au Music Playerで再生中に◎（メニュー）を押してメニューを表示すると、次の機能が利用できます。

項目	機能
プレイリストに登録	再生中の楽曲のプレイリストへの登録
楽曲詳細情報	曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者／販売元を表示
レート変更	再生中の楽曲のランク付けを変更
イコライザ設定	None／Classical／Country／Dance／Jazz／Pop／Rockから選択して音質を設定
Bass設定	低音の設定

再生中にプレイリストへ登録する

1 **再生画面で◎（メニュー）▶［プレイリストに登録］を選択▶▣（選択）▶プレイリストから1つ選択▶▣（選択）**

選択したプレイリストへ再生中の楽曲が登録されます。

■お知らせ

- プレイリストを作成せずに［プレイリストに登録］を選択すると「プレイリストがありません」と表示されます。

再生中の楽曲の詳細情報を表示する

1 **再生画面で◎（メニュー）▶［楽曲詳細情報］を選択▶▣（選択）**

楽曲情報が次のように表示されます。

再生中の楽曲のレートを変更する

再生中の楽曲データにランクを設定します。ランク５の曲は、プレイリストの［トップレート］でまとめて再生できます。

1 **再生画面で◎（メニュー）▶［レート変更］を選択▶▣（選択）▶◎でレート情報を設定▶▣（OK）**

［0］～［5］の間でレートを設定します。

音質を変更する

1 **再生画面で◎（メニュー）▶［イコライザ設定］を選択▶▣（選択）▶音質を選択▶▣（選択）**

イヤホン使用時のみ有効です。

Bass設定を変更する

1 **再生画面で◎（メニュー）▶［Bass設定］を選択▶▣（選択）▶［On］／［Off］を選択▶▣（選択）**

イヤホン使用時のみ有効です。

BGMとして再生する

au Music Playerで楽曲を再生しながら、他の操作を行います。

1 **au Music Playerで楽曲を再生中に電源キー**

表示される項目は次のとおりです。

項目	概要
BGMへ遷移	au Music Playerを終了するが、楽曲はバックグラウンドで再生
終了	au Music Playerを終了
キャンセル	au Music Playerに戻る

2 [icon]で［BGMへ遷移］を選択 ▶ ■（決定）

BGM再生を終了するには

1 BGM再生中の待受画面で[電源] ▶［BGM終了］を選択 ▶ ■（決定）

ご注意

- BGM 再生中に EZweb などで音が再生されるページを表示した場合は、BGM再生は一時停止します。

お知らせ

- BGM再生中は、他の機能を操作できますが、操作によってはBGM再生が停止し、操作終了後にBGM再生が再開することがあります。BGM再生の停止中は画面の♫がグレーに変わります。
- BGM再生中に楽曲の再生が終了した場合でも、BGM再生は終了しません。終了したい場合は、待受画面を表示して[電源]を押し、BGM再生を終了してください。
- オート OFF 設定（→P.192）を設定した場合、設定した時間が経過すると自動的にau Music Playerは終了します。

着うたフル®の活用

「EZ「着うたフル®」」（→P.210）をご参照ください。

プレイリスト

プレイリストとは、複数の楽曲の再生順を管理して、1枚のアルバムのように再生するための管理ファイルです。
プレイリストは、EZwebからダウンロードしたものを利用するほか、作成や編集ができます。

プレイリストの作成

プレイリストに楽曲データを登録して再生したり、ランダムに再生します。プレイリストには最大で30件または300KBまで楽曲を登録できます。

［アーティスト一覧］からデータを登録する

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］を選択 ▶ ■（選択）
ライブラリ画面が表示されます。

2 ［プレイリスト］を選択 ▶ ■（選択）
プレイリスト一覧画面が表示されます。

3 [メニュー]（メニュー）▶［新規作成］を選択 ▶ ■（選択）
プレイリスト編集画面が表示されます。

4 各項目を設定 ▶ [メニュー]（確定）
選択項目の入力内容は次のとおりです。

項目	概要
タイトル	タイトル（最大で全角半角ともに20文字まで）を入力
作成者	作成者名（最大で全角半角ともに64文字まで）を入力
作成日	作成日を入力

5 ■（追加）▶［アーティスト一覧］を選択 ▶ ■（選択）▶ アーティスト名を選択 ▶ ■（選択）

6 楽曲データを選択 ▶ ■（選択）▶ [メニュー]（決定）▶ [メニュー]（確定）
続けて登録する場合は[メニュー]（確定）を押す前に■（追加）を押し、手順5～6を繰り返します。
登録したプレイリストはデータフォルダ（本体）のプレイリストフォルダに保存されます。

コメントや画像をプレイリストに登録する

1 プレイリスト編集画面で [アプリ]（切替）▶ コメント欄を選択 ▶ ■（選択）
文字入力画面が表示されます。

2 コメントを入力 ▶ ■（決定）

コメントが入力されます。

3 アプリ（切替）▶ 画像欄を選択 ▶ ■（選択）▶［本体データフォルダ］／［外部メモリデータフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）▶ フォルダを選択 ▶ ■（選択）

一覧画面が表示されます。

4 画像を選択 ▶ ■（選択）▶ アプリ（完了）▶ トリミング位置を指定 ▶ ■（確定）▶ メニュー（確定）

以降の操作は「［アーティスト一覧］からデータを登録する」（→P.185）の手順5～6をご参照ください。

ご注意

- 再生制限のあるデータは登録できません。また、データによっては登録できない場合があります。

お知らせ

- タイトルは、全角半角ともに最大20文字まで登録できます。
- 作成者は、全角半角ともに最大64文字まで登録できます。
- プレイリスト一覧画面で十字キーでプレイリストを選択しアプリ（表示）を押すと、選択しているプレイリストの内容を確認することができます。
- コメントは最大で全角半角ともに128文字まで入力できます。
- プレイリストに登録できる画像はデータフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］／［フォトフォルダ］／［グラフィック］から選択します。miniSDカードのデータフォルダから選択する場合は［デジカメフォルダ］からも選択できます。
- 登録する画像のサイズが縦80×横80ドットよりも大きい場合は、トリミングを行ってから登録します。
- プレイリストは次の方法でも保存することができます。
  - ・添付データとして受信
  - ・有料のEZコンテンツとしてダウンロード
  - ・うたとも™で紹介されているプレイリストをダウンロード

プレイリストの編集

プレイリストの内容を変更します。

プレイリストに楽曲を追加する

アルバム一覧から1曲をプレイリストに追加します。

1 プレイリストを選択してメニュー（メニュー）▶［編集］を選択 ▶ ■（選択）

2 曲を選択 ▶ ■（選択）▶［楽曲追加］を選択 ▶ ■（選択）

3 ［アルバム一覧］を選択 ▶ ■（選択）

4 十字キーで追加するアルバムを選択 ▶ アプリ（表示）

5 楽曲データを選択 ▶ ■（選択）▶ メニュー（決定）▶ メニュー（確定）

ご注意

- 楽曲によっては、プレイリストに登録できない場合があります。

プレイリスト内の楽曲を並べ替える

1 プレイリストを選択してメニュー（メニュー）

2 ［編集］を選択 ▶ ■（選択）▶ 登録済みの楽曲を選択 ▶ ■（選択）

3 ［並び替え］を選択 ▶ ■（選択）

4 移動するデータを選択 ▶ ■（選択）▶ 移動先を選択 ▶ ■（移動先）▶ メニュー（決定）▶ メニュー（確定）

プレイリストから楽曲を解除する

プレイリストから登録されているデータを解除します。

1 プレイリストを選択してメニュー（メニュー）▶［編集］を選択 ▶ ■（選択）▶ 楽曲を選択 ▶ ■（選択）▶［登録解除］を選択 ▶ ■（選択）

選択できる解除方法は次のとおりです。

項目	概要
1曲解除	1曲ずつ登録を解除

項目	概要
複数解除	選択したデータの登録を解除
全曲解除	プレイリスト内にあるすべてのデータの登録を解除

2 **解除方法を選択 ▶ ▣（選択）**
［複数解除］を選択した場合は、手順３へ進みます。［一曲解除］、［全曲解除］を選択をした場合は手順４へ進みます。

3 **解除するデータを選択 ▶ ▣（選択）▶ ㊞（決定）**

4 **［はい］を選択 ▶ ▣（選択）▶ ㊞（確定）**
選択した楽曲の登録が解除されます。

プレイリストの情報を表示する

1 **プレイリスト一覧画面を表示 ▶ ◎で情報を表示したいプレイリストを選択**

2 **㊞（メニュー）▶［プレイリスト情報］を選択 ▶ ▣（選択）**
プレイリストに登録した画像／タイトル名／作成者名／作成日／格納数／プレイリストの提供元／コメントが表示されます。

プレイリストの情報を編集する

1 **プレイリスト情報画面を表示 ▶ ㊞（編集）**

2 **情報を編集後に㊞（確定）**
プレイリストのタイトルなどを編集後保存します。

お知らせ

- 「プレイリスト作者名設定」（→P.192）で設定した場合は、作者名が自動的に入力されています。
- ［EZプレイリスト］／［トップ20］／［トップレート］／［最近聴いた曲］は編集できません。

フォトアルバム

お好みの画像を最大で90枚まで登録してスライドショーで再生します。また同時に楽曲を再生することもできます。フォトアルバムは最大で30件まで作成できます。

フォトアルバムの作成

データフォルダから画像を選択してフォトアルバムを作成します。

1 **au Music Playerメニューで［ライブラリ］を選択 ▶ ▣（選択）**

2 **［フォトアルバム］を選択 ▶ ▣（選択）**

3 **フォトアルバム一覧画面で ㊞（メニュー）▶［新規作成］を選択 ▶ ▣（選択）▶ ▣（選択）**

フォトアルバム新規作成画面

4 **タイトルを入力 ▶ ▣（決定）▶ ㊞（確定）**
タイトルは最大で全角半角ともに20文字まで入力できます。

5 **▣（追加）▶［本体］／［外部メモリ］を選択 ▶ ▣（追加）**

6 **選択する画像が保存されているフォルダを選択 ▶ ▣（選択）**
［ユーザーフォルダ］／［フォトフォルダ］／［グラフィック］からアルバムに登録したい画像が保存されているフォルダを選択します。

7 **画像を選択 ▶ ▣（選択）▶ ㋐（完了）**
選択した画像には☑（チェック済みチェックボックス）が表示されます。▣（解除）を押すと選択を解除できます。

8 **㊞（確定）**

お知らせ

- miniSDカードのデータフォルダから画像を選択する場合は、［デジカメフォルダ］からも選択できます。
- miniSDカードのデータフォルダから画像を選択する場合は、［全データ］は表示されません。

フォトアルバムの再生

作成したフォトアルバムを再生します。再生中にBGMを流すこともできます。（→P.189）

1 フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ で再生するフォトアルバムを選択 ▶ ■（▶）

（表示）を押すと、フォトアルバム内に登録された画像がサムネイル表示されます。

■お知らせ

• 画像データが存在しない場合や再生できないデータはスキップされます。

画像の追加

作成したフォトアルバムに画像を追加します。

1 フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ で追加するフォトアルバムを選択

2 （メニュー）▶［フォト編集］を選択 ▶ ■（選択）

フォト編集画面が表示されます。

3 画像を選択 ▶ ■（選択）▶［画像追加］を選択 ▶ ■（選択）▶［本体］／［外部メモリ］を選択 ▶ ■（選択）

4 フォルダを選択 ▶ ■（選択）▶ 画像を選択 ▶ ■（選択）▶ （完了）

選択した画像がフォトアルバムに追加されます。続けて登録する場合は、手順3～4を繰り返します。

5 （確定）

画像の並べ替え

フォトアルバム内に登録した画像の順番を並べ替えます。

1 フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ で並べ替えるフォトアルバムを選択

2 （メニュー）▶［フォト編集］を選択 ▶ ■（選択）▶ 画像を選択 ▶ ■（選択）▶［並び替え］を選択 ▶ ■（選択）

3 移動する画像を選択 ▶ ■（選択）▶ 移動先を選択 ▶ ■（移動先）▶ （決定）▶ （確定）

選択した画像が移動先に移動されます。

画像の解除

フォトアルバムへ登録した画像が不要になった場合は、フォトアルバムから登録されているデータを解除します。

1 フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ で解除したいフォトアルバムを選択

2 （メニュー）▶［フォト編集］を選択 ▶ ■（選択）▶ 画像を選択 ▶ ■（選択）▶［登録解除］を選択 ▶ ■

解除方法を選択する画面が表示されます。選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件解除	1件ずつ登録を解除
複数解除	選択したデータの登録を解除
全件解除	フォトアルバム内にあるすべてのデータの登録を解除

3 解除方法を選択 ▶ ■（選択）

［複数解除］を選択した場合は、手順4へ進みます。［1件解除］または［全件解除］を選択した場合は手順5へ進みます。

4 解除する画像を選択 ▶ ■（選択）▶ （決定）

選択した画像の上で■（解除）を押すと、選択を解除できます。

5 ［はい］を選択 ▶ ■（選択）▶ （確定）

画像が解除されます。

タイトルの編集

作成したときに付けたフォトアルバムの名前を変更します。

1 フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ で編集するフォトアルバムを選択 ▶ （メニュー）▶［タイトル編集］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（選択）

au Music

2 タイトルを入力 ▶ ■（決定）▶ ⓜ（確定）

最大で全角／半角20文字まで入力できます。

スライドショーへBGMを設定

フォトアルバムの再生中にBGMを再生することができます。

プレイリストをBGMに設定する場合

1 フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ ◎で設定するフォトアルバムを選択

2 ⓜ（メニュー）▶［BGM設定］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（選択）

3［プレイリスト］を選択 ▶ ■（選択）▶ プレイリストを選択 ▶ ■（決定）▶ ⓜ（確定）

選択したプレイリストがフォトアルバム再生中のBGMとして再生されます。

お知らせ

- プレイリストから楽曲データを選択して登録することはできません。楽曲を登録する場合は［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］／［全曲一覧］から選択してください。

フォトアルバムを削除

不要になったフォトアルバムを削除します。

1 フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ ◎で削除するフォトアルバムを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［削除］を選択 ▶ ■（選択）▶［はい］を選択 ▶ ■（選択）

選択したフォトアルバムが削除されます。

ご注意

- 削除したフォトアルバムを元に戻すことはできません。

うたとも™を利用する

EZweb契約要

うたとも™は同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたり、近くで流行っている曲や、ある曲と一緒に聴かれている曲を検索したりできるサービスです。

ご注意

- うたとも™で同じ曲を聴いている人を見つけるなどの機能を利用するためには会員登録が必要です。（有料サービス）
- 着うたフル®のご利用方法についてはP.210をご参照ください。

au Music Playerメニューから起動

1 au Music Playerメニューを表示 ▶［「うたとも」する］を選択 ▶ ■（選択）

2［はい］を選択 ▶ ■（選択）

［はい（次回以降も同様）］を選択して■を押すと、次回からサービス利用確認画面は表示されません。

うたとも™のマイページへ移動します。

お知らせ

- マイページではおすすめの曲などを表示し、いろいろなページへと移動できます。また、Ⓒを押すことでマイページに戻ることができます。

楽曲を聴きながら起動

1 再生画面（→P.182）を表示 ▶ Ⓔ（うたとも）

再生中の曲のページが表示されます。

■お知らせ

- 曲のページでは、よく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどの情報が表示されます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。

うたとも™を楽しむ

うたとも™のマイページは①music、②people、③myselfの３つに分かれています。1～3を押すことで簡単に移動できます。

music

musicのコーナーでは、おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど、曲にまつわる情報を提供します。
ジャケット画像を選択するとその曲のうたとも™内のページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。

people

peopleのコーナーでは、お客様と同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。
画像を選択するとその人のページへ移動します。

myself

myselfのコーナーでは、プロフィールをはじめとした、自分の発信している情報の管理など、うたとも™を便利に楽しむための機能が表示されます。

■お知らせ

- お気に入りに登録できるのは、最大で100曲、100人までです。
- 掲示板にはコメントが最大で100件まで表示されます。100件を超えると、一番古いものから順に表示されなくなります。
- レビューにはコメントが最大で 100 件まで表示されます。100件を超えると、一番古いものから順に表示されなくなります。
- ［あしあと］には今まであなたにアクセスした人が最大で20件まで表示されます。
- au Music Playerで再生できる曲の中には、一部うたとも™で取り扱いしていないものもあります。

聴かせて検索

W41SHに気になる曲を聴かせるだけで、楽曲名やアーティスト名、アルバム名などの楽曲情報を調べて表示できる「聴かせる音楽検索サービス」です。
楽曲によっては、検索結果から着うたフル®や着うた®をダウンロードしたり、CDやDVDなどを購入できます。

［聴かせて検索］から楽曲情報を取得

1 **au Music Playerメニューで［聴かせて検索］を選択▶■（選択）**

初めて起動するときは、確認画面が表示されます。［はい（次回以降も同様）］を選択した場合は次回から確認画面が表示されません。

2 **［音楽検索開始］を選択▶■（選択）**

提供：KDDI株式会社
Powered by gracenote/MEDIA SOCKET

3 **画面に表示された電話番号で**

「音楽検索を始めます」というガイダンスが流れます。
ピッという電子音のあと、W41SHのマイク（送話口）をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を6～15秒程度聞かせてください。
ピピッという電子音で検索が終了し、自動的に通話が切れます。

4 **聴かせて検索終了後、画面に検索結果が表示される**

聴かせて検索結果に着うたフル®や着うた®、au Recordsのアイコンが表示されている場合は、着うたフル®や着うた®をダウンロードしたり、CDやDVDなどを購入できます。
Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

ご注意

- 楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音がある、音源のスピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聴き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
- 鼻歌、生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。

お知らせ

- 本サービスをご利用になるには別途登録（有料）、通信料および通話料が必要です。
- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると一番古いものから順に削除されます。
- お気に入りとして登録することもできます。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。

au Music Playerの中断／終了

1 **au Music Player起動中に[電源] ▶ ［BGMへ遷移］または［終了］を選択 ▶ ■（決定）**

［BGMへ遷移］を選択すると、再生しながらau Music Playerの画面を終了します。

■お知らせ

- BGM再生中も画面に♫が表示されています。
- BGM再生を終了するには、待受画面で[電源]を押し［BGM終了］を選択して■を押します。
- BGM再生中にau Music Playerに戻るには、待受画面で[電源]を押し［プレイヤーに戻る］を選択して■を押します。また、メインメニューからも戻ることができます。
- BGM再生中に早送りなどをする場合は、au Music Playerを呼び出してから操作してください。
- BGM再生中に電話の発着信、メールの受信、音データ／動画データの再生や録音（録画）などを行った場合は、BGM再生を一時中断し、動作終了後に再開します。また、機能によってはBGM再生が終了する場合があります。
- BGM再生中にminiSDカードを抜くと、再生が終了します。

au Music Playerの設定

1 **au Music Playerメニューを表示 ▶ ［設定］を選択 ▶ ■（選択）**

au Music Playerの設定画面が表示されます。

設定
オートＯＦＦ設定
サービス利用確認設定
スライドショー設定
プレイリスト作者名設定
プレイヤー情報

2 **各項目を選択 ▶ ■**

設定できる項目は次のとおりです。

項目		概要
オートOFF設定		au Music Playerを自動的に終了させるまでの時間を設定
サービス利用確認設定		「うたとも™」／「聴かせて検索」を利用する場合にサービス利用することをお知らせする画面を表示する／しないを設定
スライドショー設定	パターン設定	［なし］／［ワイプイン］／［カラーイン］／［カラーアウト］／［縦／横交互スライド］から画像を表示するパターンを設定 （［カラーイン］／［カラーアウト］を選択した場合は、さらに［ホワイト］／［ブラック］／［ピンク］／［オレンジ］／［ブルー］／［グリーン］から色を設定）
	切替時間設定	画像を切り替える時間を１秒～10秒で設定
	リピート設定	スライドショーをリピートする／しないを設定
	ランダム設定	スライドショーをランダムに再生する／しないを設定
プレイリスト作者名設定		プレイリストの作者名を入力（全角半角ともに最大64文字まで入力可能）
プレイヤー情報		au Music Playerのバージョン情報を表示

■お知らせ

- ［オートOFF設定］で設定した時間になっても、プレイリスト作成中や編集中は、その操作が終わってからau Music Playerが終了します。

au Music Port

au Music Portは、W41SHとパソコンを連携して活用するため、パソコンにインストールして使用する機能です。
au Music Portで取り込んだ音楽データやLISMO Music Storeで購入した着うたフル®をau電話に転送できます。また、au電話のアドレス帳やスケジュールをパソコンで編集したり、au電話で撮影したフォト、ムービーなどをパソコンで管理できます。
詳しくは、付属のW41SH CD-ROM（トップページ−au Music Port）をご参照ください。

au Music Portでできること

音楽を楽しむ
パソコンに読み込んだ音楽CDデータやLISMO Music Storeで購入した着うたフル®をW41SHへ転送し、W41SHで音楽を再生します。また、W41SHの着うたフル®データをパソコンにバックアップします。

フォトやムービーを見る
W41SHのフォトやムービーのデータをパソコンにバックアップします。

アドレス帳やスケジュールを使う
アドレス帳やスケジュールをW41SHとパソコンとの間で共有できます。

■お知らせ

- パソコンと接続する前に、W41SHが待受画面になっていることを確認してください。
- W41SHをパソコンと接続するとUSBモード選択画面が表示されますので、「データ通信モード」を選択してください。また、あらかじめUSB設定で「データ通信モード」を設定しておくと、接続時にUSBモードを自動設定することができます。
- au Music Portをご利用になるには、au Music PortとUSBドライバのインストールが必要です。付属のCD-ROMにはUSBケーブルのドライバが含まれています。詳しくは、付属のCD-ROMの［トップページ］にある［au Music Port］と［データ通信ツール］をご参照ください。また、最新のインストールマニュアルにつきましては、下記のホームページをご参照ください。
  - ・auのホームページ
    http://www.au.kddi.com/usbwin
  - ・シャープ株式会社のホームページ
    http://www.sharp.co.jp/k-tai/index.html

EZweb契約要

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
ご利用になる前には、EZwebの初期設定が必要です。初期設定についてはP.45をご参照ください。

EZwebにアクセスする

ここでは、EZwebの各コンテンツにアクセスする方法をご説明します。

EZトップメニューの表示

1 **待受画面でⒺ**

EZメニューが表示されます。

2 **[トップメニュー]を選択▶ ▣(選択)**

EZブラウザが起動し、EZトップメニューが表示されます。

EZトップメニューに用意されたコンテンツカテゴリは次のとおりです。

項目	概要
キーワード検索機能	キーワード入力による情報検索機能をご提供
カテゴリで探す	カテゴリ別にサイトを探す
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
最新オススメ情報	EZwebで始まった新しい特集やコンテンツの一覧のご紹介
ビジネス&ニュース	ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
エリア	天気、地図などの地域別情報をご提供
ショッピング&オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
ホビー&カルチャー	ゲーム、占い、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
au style	auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
EZサービスで探す	EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
auお客さまサポート	料金確認、各種申込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
カンタンアクセス・オープンサイト	カンタンアクセス・オープンサイトのご紹介
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

3 **各項目を選択▶ ▣(OK)**

情報サイトにアクセスできます。

EZサービスのその他の起動方法

EZwebやEZナビ、EZ・FMなどのサービスは、他にも便利な起動方法があります。

EZサービスメニューから起動する

EZサービスメニューはEZwebのほか、EZナビやEZチャンネルなどを起動するための専用メニューです。次のように使用します。

1 **待受画面で**[key]

EZサービスメニューが表示されます。EZアプリなどのその他の機能もEZサービスメニューから呼び出すことができます。

2 **[key]で［EZweb］を選択▶使用するサービスを選択▶[■]（選択）**

メインメニューから起動する

EZ関連のサービスをメインメニューから起動することもできます。

1 **待受画面で[■]**

メインメニューが表示されます。

2 **［EZサービスメニュー］を選択▶[■]（選択）▶[key]で［EZweb］を選択**

EZwebの画面が表示されます。

3 **使用するサービスを選択▶[■]（選択）**

ご注意

- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いて表示されます。
  Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
- 添付データ再生設定（→P.204）を［再生しない］に設定した場合、EZトップメニューやFlash®利用ページが正しく表示されない場合があります。また、この場合、ページ内の画像などが表示されず、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル®」、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- 初期設定以外の接続失敗時には接続料金がかかります。
- 通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auホームページまたはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます。（有料情報の場合）
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものがあります。
- 提供されるメニューにはインターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb専用通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 受信状況および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも、通信料金（EZweb専用通信料金）がかかる場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業、団体の責任に基づき提供をさせていただいておりますので、ご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。

ご注意

- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときW41SHの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、[電源キー]を押して待受画面に戻ることで操作可能になります。この場合、表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZweb に対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- 通話中はEZwebをご利用になれません。
- 画面が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- データフォルダ内のデータは機種変更・故障修理などによるW41SHの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動し、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZサーバから受信した情報は一時的にW41SH内にブラウザ履歴（キャッシュ内情報）として記録／表示されています。
W41SH内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、キャッシュ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がW41SHに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認するときには、通信料がかからずに呼び出すことができます。
W41SHのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにW41SHのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、[ブラウザ履歴クリア]（→P.203）または［ページ更新］（→P.206）を行ってW41SH内のメモリの情報を消去してから、見たい情報を再度選択してください。

ご注意

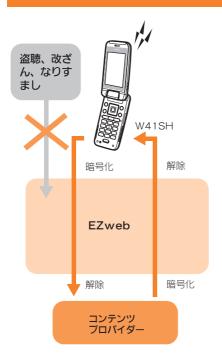
- EZサーバと情報を送受信すると、料金がかかります。（初期設定を除きます。）また、エラーが起こったときにも料金がかかります。
- ブラウザ履歴は、メモリ容量を超えると古いものから順に削除されます。また、情報には有効期限があるため、一定期間で自動的に削除されます。有効期限は情報によって異なります。

お知らせ

- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。

SSL／TLSについて

W41SHは特別な操作なしにSSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。
W41SHでは、EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書（au証明書）を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示することができます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
  認証会社：VeriSign,Inc.／Entrust.net／RSA Data Security,Inc.／GTE Corporation／Baltimore／GeoTrust Inc.／Equifax

お知らせ

- SSL/TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に鍵のアイコンが表示されます。

お知らせ

- Security Passとは
  Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
  Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
  参考
  - ・利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
  ※au ICカード内には最大４枚の利用者証明書を格納することができます。
  - ・ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
    証明書内容
    CN =(Common Name) 識別名
    O =(Organization) 会社名
    C =(Country) 国名
    有効期限=au証明書の有効期間は２年、更新可能期間は期限満了の30日前から
    シリアル番号

音や画像などのダウンロード

着うたフル®や着うた®、画像などのデータをダウンロードできます。ダウンロードしたデータは、種類に応じてデータフォルダの各専用フォルダへ保存されます。

1 **EZwebのダウンロードサイトにアクセスする**

アクセス方法についてはP.210をご参照ください。

2 **ダウンロードするデータを選択**

3 **▣（OK）**

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードしたデータはデータフォルダ（本体）に保存されます。
クリア/メモを押すと、ダウンロードサイト画面に戻ります。
アプリ（再生）を押すと、ダウンロードしたデータが再生されます。
以降の操作についてはP.211をご参照ください。

ご注意

- ダウンロードできるデータでも、ダウンロードのあとにデータフォルダに保存できないデータがあります。
- 表示されるデータサイズは目安ですので、実際のデータサイズと異なることがあります。
- データの種類や大きさによりダウンロードや再生が正常にできない場合があります。
- データフォルダの使用方法については「データフォルダ」（→P.156）をご参照ください。
- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるW41SHの交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継がれません。ご注意ください。
- miniSD カードの装着時にデータのダウンロードが完了すると、ⓜ（メニュー）から［miniSDへ移動］を選択してminiSDカードへデータを移動できます。（→P.171）ただし、著作権のあるデータの中には、移動できないデータもあります。
- 一部のサイトよりダウンロードしたデータについては、W41SHに対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。

auお客さまサポート

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの設定が必要です。暗証番号やEZパスワードなどについては、P.15をご参照ください。

お知らせ

- 2006年９月まで［料金・申込・インフォ］メニューが表示されますが、［料金・申込・インフォ］で同様のお手続きができます。
  ［料金・申込・インフォ］のメニュー構成については、2006年９月版までのau総合カタログおよび、auホームページをご覧下さい。

1 EZトップメニュー（→P.194）▶［auお客さまサポート］を選択 ▶ ▣（OK）

2 項目を選択 ▶ ▣（OK）

それぞれの項目内容は次のとおりです。

項目	内容
メインメニュー	
auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせが確認できます
確認する	通話料、請求金額、ご契約内容などの確認ができます
調べる	料金プラン／割引サービスなどのサービス内容の説明、携帯電話の操作方法の確認ができます
申し込む／変更する	料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定※の変更手続きをお申し込みいただけます
ご利用の多いメニュー	
通話料・通信料照会	通話料／通信料の照会ができます
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容が確認できます
変更受付確認	過去３ヶ月に受付した各種変更受付の内容が確認できます
auショップ検索	お近くのauショップの検索ページへアクセスできます
便利なリンク集	
auホームページ	auホームページにアクセスできます
auオンラインショップ	携帯電話のオプション品の購入やポイント交換ができます
お客様の収容サーバ	お客様がご利用になっているサーバを確認できます
災害用伝言板（デモ版）	災害時に安否情報を登録・確認できる災害用伝言板のデモ版です
お問い合わせ	お客様センターへの問い合わせ

※ EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客さまのEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトが利用できない場合もありますのでご注意下さい。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

確認する

1 EZトップメニュー（→P.194）▶［auお客さまサポート］を選択 ▶ ▣（OK）

2 ［確認する］を選択 ▶ ■（OK）

それぞれの項目内容は次のとおりです。

項目	内容
通話料・通信料照会	今月（前日または前々日まで）の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できるサービス
ご請求金額照会	ご請求金額の照会（6ヶ月分）と金額の内訳（最新の1ヶ月分）を照会できるサービス
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容が確認できます
有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの登録／変更ができます
料金お知らせサービス	毎月の電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービス
累計ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービス
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容が確認できます
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できるサービス
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いいただけます

EZリストの確認

1 EZトップメニュー（→P.194）▶［auお客さまサポート］を選択 ▶ ■（OK）

2 ［確認する］を選択 ▶ ■（OK）▶［有料サービス利用情報］を選択 ▶ ■（OK）

3 ［継続利用確認（EZリスト）］を選択 ▶ ■（OK）

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。

［EZ有料サービスご利用上の注意］を選択 ▶ ■（OK）を押すと、ご利用上の注意が表示されます。

［有料情報サービス］を選択 ▶ ■（OK）と操作すると、有料情報サービスにコンテンツを表示します。

EZパスワードの登録／変更

有料情報サービスのご利用のお申込時には、EZパスワードを入力する必要があります。EZパスワードについては、P.15をご参照ください。

はじめて登録する場合

EZパスワードが未登録の場合は、4桁の数字をEZパスワードとして登録します。

1 EZトップメニュー（→P.194）▶［auお客さまサポート］を選択 ▶ ■（OK）

2 ［確認する］を選択 ▶ ■（OK）▶［有料サービス利用情報］を選択 ▶ ■（OK）

3 ［EZパスワード登録・変更］を選択 ▶ ■（OK）

4 ［承諾する］を選択 ▶ ■（OK）

5 EZパスワードを入力 ▶ ■（決定）

6 手順5と同じパスワードを入力 ▶ ■（決定）

7 ［OK］を選択 ▶ ■（OK）

■お知らせ

- 2006年9月以降に新規加入またはEZwebオプションを追加した場合のパスワードは申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号となります。

調べる

1 EZトップメニュー（→P.194）▶［auお客さまサポート］を選択 ▶ ■（OK）

2 ［調べる］を選択 ▶ ■（OK）

それぞれの項目内容は次のとおりです。

項目	内容
料金プラン／割引サービス説明	料金プラン、料金割引サービスなどの説明

項目	内容
オプションサービス説明	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明
auショップ検索	お近くのauショップの検索ができます
オンラインマニュアル	ご利用中の携帯電話の操作方法が確認できます
迷惑メール対策	迷惑メール対処方法やauの迷惑メール対策への取組
災害用伝言板（デモ版）	災害時に安否情報を登録・確認できる災害用伝言板のデモ版です
技術情報	お客様の［収容サーバ］、［設定情報］などの確認ができます

申し込む／変更する

1 EZトップメニュー（→P.194）▶［auお客さまサポート］を選択▶▣（OK）

2 ［申し込む／変更する］を選択▶▣（OK）

お申し込みをする前には、W41SH購入時に記入されたEZパスワードを入力する必要があります。
EZパスワードについては、P.15をご参照ください。

3 EZパスワードを入力▶▣（決定）▶［送信］を選択▶▣（OK）

申し込む／変更する
変更受付確認
└過去に受付した変更内容の確認
料金プラン
└料金プランの変更
料金割引サービス
└ダブル定額・指定割・MY割などの
オプションサービス
└EZ待ちうた・EZ安心アクセスサービ
住所変更
└ご登録頂いている住所／連絡先

ご注意

- 各種申込みは、電波状況の良い場所で行ってください、電波状況の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取扱には十分ご注意下さい、複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

カンタンアクセス

雑誌などに掲載されているサイトアクセス番号を入力して、閲覧したいサイトにアクセスします。URLの入力が不要なので、簡単にサイトを表示できるのが特徴です。

EZトップメニューから

1 EZトップメニュー（→P.194）で［カンタンアクセス・オープンサイト］を選択▶▣（OK）▶［カンタンアクセス］を選択▶▣（OK）

2 ［番号入力］を選択▶▣（OK）

3 番号の入力欄を選択▶▣（入力）▶サイトの番号を入力▶▣（決定）▶［OK］を選択▶▣（OK）

4 アクセス方法を選択▶▣（OK）

待受画面から

1 待受画面でアクセス番号を入力▶Ⓔ

2 ［はい］を選択▶▣（決定）

3 アクセス方法を選択▶▣（OK）

EZメニュー

EZwebのいろいろなサービスにアクセスしたり、お客様がより便利に利用できるよう設定を変更したりすることができます。

1 待受画面でⒺ

メインメニュー（→P.195）またはEZサービスメニュー（→P.194）から選択してEZメニューを表示することもできます。

項目	参照ページ
トップメニュー	P.194
お気に入りリスト	P.201
画面メモリスト	P.202
有料サービス情報	P.203
URLダイレクト入力	P.203
ブラウザ履歴クリア	P.203

項目	参照ページ
データフォルダ	P.203
EZ設定	P.204
前回画面表示	P.203

SH@ez（SHARP携帯サイト）にアクセスする

便利な辞書などのオリジナルコンテンツをダウンロードできるSHARP携帯サイトにアクセスします。

1 **EZメニュー（→P.200）から㊂（SH@ez）**

お買い上げ時の設定では、待受画面またはブラウジング中に㊂を長押しすることでもアクセスできます。（→P.205）

お気に入りリスト

お気に入りのサイトのURLをあらかじめ登録して呼び出すことができます。お気に入りは100件まで登録できます。また最大で９つのフォルダを作成することもできます。

1 **EZメニュー（→P.200）で［お気に入りリスト］を選択▶■（選択）**

お気に入りリスト画面

フォルダに入っていない接続先を選んだときは、手順３へ進みます。

2 **フォルダを選択▶■（選択）**

3 **お気に入りを選択▶■（接続）**

サイトへアクセスします。

お気に入りリストのメニューを表示する

お気に入りリスト画面またはフォルダ内一覧画面で㊂（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	参照ページ
新規登録	P.201
フォルダ作成	P.201
詳細／編集	―
ショートカット登録	P.202
削除	―
並べ替え	P.202
移動	P.202
赤外線送信	P.318
バックアップ	P.173

フォルダを新規作成する

フォルダを最大で９つまで作成できます。

1 **お気に入りリスト画面で㊂（メニュー）▶［フォルダ作成］を選択▶■（選択）**

2 **フォルダ名を入力▶■（決定）**

フォルダ名は最大で全角14文字（半角28文字）まで入力できます。

お気に入りを登録する

1 **お気に入りリスト画面で㊂（メニュー）▶［新規登録］を選択▶■（選択）**

タイトル／URLはどちらからでも入力できます。

2 **タイトルの入力欄を選択▶■（選択）▶タイトルを入力▶■（決定）**

タイトルは最大で全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

3 **URLの入力欄を選択▶■（選択）▶URLを入力▶■（決定）**

URLは最大で半角1024文字まで入力できます。

4 **㊂（登録）**

入力したサイトがお気に入りに登録されます。

■**お知らせ**

- 情報サイトを表示中に㊂（ブラウザメニュー）を押してお気に入りに登録することもできます。（→P.206）

お気に入りを別のフォルダへ移動する

お気に入りをフォルダ間で移動したり、フォルダの内外へ移動します。

1 お気に入りリスト画面で㋱（メニュー）▶［移動］を選択▶■（選択）

2 移動方法を選択▶■（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件移動	選択したお気に入りを別のフォルダに移動（手順4へ）
選択移動	選択した複数のお気に入りを別のフォルダに移動（手順3へ）
全件移動※	フォルダ内のすべてのお気に入りを別のフォルダに移動（手順4へ）

※フォルダ内一覧画面から全件移動する場合は、［フォルダ内全件移動］を選択します。

3 移動するお気に入りを選択▶■（選択）▶㋐（完了）

選択を解除する場合は、■（解除）を押します。

4 移動先のフォルダを選択▶■（選択）

選択したお気に入りが移動先のフォルダに移動されます。

お知らせ

- フォルダ内一覧画面から移動の場合［フォルダなし］を選択するか、㋱（作成）を押します。

お気に入りリストの順番を並べ替える

お気に入りリスト画面のフォルダまたはお気に入りの順番を変更します。

1 お気に入りリスト画面で㋱（メニュー）▶［並べ替え］を選択▶■（選択）

2 並べ替えるフォルダまたはお気に入りを選択▶■（選択）

3 移動先を選択

4 ㋐（完了）

選択したフォルダまたはお気に入りが移動先に移動されます。

ショートカットを使う

1～9に対応するお気に入りを登録すると、EZweb接続中に長押ししたときに、登録先へすばやくアクセスします。

ショートカットを登録する

1 お気に入りリスト画面で㋱（メニュー）▶［ショートカット登録］を選択▶■（選択）

2 登録先の番号を選択▶■（登録）

登録済みの番号を選択して■（登録）を押した場合は、その番号に新しい内容が上書き登録されます。

ショートカットを解除する

1 ショートカット登録画面で登録しているお気に入りを選択▶㋱（解除）▶［はい］を選択▶■（決定）

選択したショートカットが解除されます。

お知らせ

- ショートカットキーに登録したサイトをお気に入りリストから削除すると、ショートカット登録からも解除されます。

画面メモリスト

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示／編集／消去します。保存した内容を最新のものに更新することもできます。画面メモの登録方法はP.207をご参照ください。

1 EZメニュー（→P.200）で［画面メモリスト］を選択▶■（選択）

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択▶■（OK）

選択した画面メモが表示されます。

画面メモのタイトルを編集する

1 画面メモリスト画面で編集したい画面メモを選択▶㋐（メニュー）

2 ［詳細／編集］を選択 ▶ ■（OK）

3 タイトル欄を選択 ▶ ■（入力）▶ タイトルを編集 ▶ ■（決定）

タイトルは全角半角ともに最大50文字まで入力できます。

4 ［登録］を選択 ▶ ■（OK）

編集したタイトルが登録されます。

■お知らせ

- タイトルを入力せずに画面メモを登録することはできません。

画面メモを更新する

1 画面メモリスト画面で更新したい画面メモリストを選択 ▶ ◎（メニュー）

2 ［画面メモ更新］を選択 ▶ ■（OK）▶ ■（はい）

画面メモが更新され、情報サイトの画面が表示されます。

■お知らせ

- 画面メモを消去するには、画面メモリスト画面から◎（メニュー）を押し、［削除］を選択します。［全削除］を選択すると、すべての画面メモを消去します。

有料サービス情報

EZweb関連の各種サービスや、有料サービス情報へアクセスするメニューが表示されます。

1 EZメニュー（→P.200）で［有料サービス情報］を選択 ▶ ■（選択）

EZ有料情報ｻｰﾋﾞｽ
1 継続利用確認(EZﾘｽﾄ)
2 EZﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ登録・変更

まとめてau支払い
3 継続利用確認
4 当月利用状況・限度額変更
5 ﾌﾟﾚﾐｱﾑEZﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ登録・変更

【EZ有料情報料ｻｰﾋﾞｽ】と【まとめてau支払い】の詳細についてはこちらをご確認ください。

URLダイレクト入力

URLを直接入力します。

1 EZメニュー（→P.200）で［URLダイレクト入力］を選択 ▶ ■（選択）

2 URLの入力欄を選択 ▶ ■（入力）▶ URLを入力 ▶ ■（決定）

URLは最大で1000文字まで入力できます。

3 ［OK］を選択 ▶ ■（OK）

入力したURLへのアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

ブラウザ履歴クリア

W41SHのメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザ履歴をすべて消去します。

1 EZメニュー（→P.200）で［ブラウザ履歴クリア］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［はい］を選択 ▶ ■（決定）

すべてのブラウザ履歴が消去されます。

前回画面表示

前回最後に見た画面を再度表示します。W41SHのメモリ（キャッシュ）に情報が残っていない場合は、EZトップメニューが表示されます。

1 EZメニュー（→P.200）で［前回画面表示］を選択 ▶ ■（選択）

前回最後に見た画面が表示されます。

データフォルダ

ダウンロードしたデータの表示や再生、不要なデータを削除します。

1 EZメニュー（→P.200）で［データフォルダ］を選択 ▶ ■（選択）

データフォルダが表示され、ダウンロードされたデータが表示されます。各データの再生方法などについてはP.159をご参照ください。

EZ設定

EZwebを快適に楽しむために、お客様に合わせた設定を行います。

1 EZメニュー（→P.200）で［EZ設定］を選択 ▶ ■（選択）

EZ設定画面

画像サイズ設定

サイトで表示される画像のサイズを設定します。

1 EZ設定画面で［画像サイズ設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［標準］／［拡大］を選択 ▶ ■（決定）

画像が選択されたサイズに表示されます。

お知らせ

- データサイズが横120ドットまたは縦160ドット以上の画像や絵文字アイコンは、拡大できません。
- 通話中は設定できません。
- SMAF形式、Flash®形式の添付データは、再生サイズを切り替えられない場合があります。

文字サイズ設定

サイトで表示される文字のサイズを設定します。

1 EZ設定画面で［文字サイズ設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 文字サイズを選択 ▶ ■（決定）

文字サイズは［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］から選択します。

添付データ再生設定

サイトで表示されている画像やメロディなどを、再生する／しないを設定します。

1 EZ設定画面で［添付データ再生設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［再生する］／［再生しない］を選択 ▶ ■（決定）

［再生しない］を選択した場合は確認画面が表示され、［はい］を選択すると、設定が完了します。

ご注意

- ［再生しない］に設定すると、サイトの画像などが表示されません。また、EZ「着うた®」やEZ「着うたフル®」、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- ［再生しない］に設定すると、EZトップメニューのほか、Flash®利用ページが正しく表示されません。

ページスクロール設定

サイト表示中に◎を長押しした場合に、1行単位／1ページ単位のどちらでスクロールさせるかを設定します。

1 EZ設定画面で［ページスクロール設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［1行］／［1ページ］を選択 ▶ ■（決定）

選択した単位でスクロールされます。

タイトル表示設定

サイトの1行目にタイトルを表示するかしないかを設定します。

1 EZ設定画面で［タイトル表示設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ ■（決定）

■お知らせ

- ［表示する］に設定した場合は、タイトル左端の Z を選択して■を押すと、ブラウザメニューを表示できます。
- ［表示する］に設定していても、タイトルが表示されないサイトもあります。

ブラウザ履歴クリア設定

サイト表示終了後に、サイトの履歴を自動的に消去する／しないを設定します。

1 EZ設定画面で［ブラウザ履歴クリア設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［自動設定する］／［自動設定しない］を選択 ▶ ■（決定）

タイムアウト設定

サイトへの接続を待つ時間を設定します。設定時間内に接続できなかった場合は、自動的に切断されます。

1 EZ設定画面で［タイムアウト設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［30秒］／［60秒］を選択 ▶ ■（決定）
タイムアウト時間が設定されます。
サイトへの接続を中止するまでの時間が変更されます。

EZ設定確認

初期設定（→P.45）で設定されたEZサーバのドメイン名を確認します。

1 EZ設定画面で［EZ設定確認］を選択 ▶ ■（選択）
ドメイン名が表示されます。

一発ジャンプ設定

簡単な操作でお好きなサイトを呼び出します。

1 EZ設定画面で［一発ジャンプ設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 ◎で設定方法を選択
設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
SH@ez	SH@ez（SHARP携帯サイト）へ接続
お気に入り選択	お気に入りリストから選択
手動設定	URLを入力して設定

3 ■（決定）
選択項目別に次の操作を行います。

［お気に入り選択］の場合

4 お気に入りを選択 ▶ ■（決定）

［手動設定］の場合

4 URLを入力 ▶ ■（決定）
URLは最大で半角256文字まで入力できます。

■お知らせ

- ［手動設定］でURLを入力する際は、「http://」または「https://」から入力してください。

一発ジャンプ設定されたURLに簡単にアクセスする

1 待受画面またはブラウジング中にⒺを長押し
情報サイトにアクセスし、画面が表示されます。

カンタンアクセス設定

カンタンアクセスに使用する接続先サイトのURLを変更します。

1 EZ設定画面で［カンタンアクセス設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 カンタンアクセス設定画面で㊂（変更）▶ 確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

3 文字入力画面でURLを変更 ▶ ■（決定）▶ 確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

お知らせ

- カンタンアクセスは、お買い上げ時に次のURLが設定されています。
  http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=
  設定を変更するとカンタンアクセス（→P.200）をご利用いただけなくなります。

バージョン情報

W41SHに搭載されているEZブラウザのバージョンを確認します。

1 **EZ設定画面で［バージョン情報］を選択 ▶ ■（選択）**

ブラウザメニュー

ブラウジング中（文字入力画面を除く）に、ブラウザメニューから様々な機能が利用できます。

1 **情報サイトを表示中に㊀（ブラウザメニュー）**

ブラウザメニューに表示される項目は次のとおりです。

項目	参照ページ
お気に入り登録	P.206
データフォルダへ保存	P.206
画面メモへ保存	P.207
ページ更新	※1
お気に入りリスト	P.201
画面メモリスト	P.202
URLダイレクト入力	P.203
サーバ証明書表示	※2

※1 ［ページ更新］を選択すると、サーバに接続して、表示中の画面を最新状態に更新します。
※2 ［サーバ証明書表示］を選択すると、表示中の情報サイトのサーバ証明書を確認できます。

お気に入り登録

表示している情報サイトのタイトルとURLをお気に入りリストに登録します。

1 **ブラウザメニューで［お気に入り登録］を選択 ▶ ■（OK）**

2 **タイトルと登録先のフォルダを設定**

以降の操作は、「お気に入りを登録する」（→P.201）をご参照ください。

お知らせ

- 情報サイトによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。

データフォルダへ保存

情報サイトに添付されているデータをデータフォルダ（本体）に保存して、W41SHの各機能で利用します。

1 **ブラウザメニューで［データフォルダへ保存］を選択 ▶ ■（OK）**

2 **■（保存）**

保存できるデータが複数ある場合は、㊀（次へ）を押して保存したいデータを表示させてから■（保存）を押します。

お知らせ

- データフォルダに空き容量がない場合は、不要なデータを消去またはminiSDカードへ移動（→P.165）してから新しいデータを保存してください。

ご注意

- 保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては保存できない場合があります。

画面メモへ保存

表示中の情報サイトを、画面メモとして20件または150KBまで保存できます。保存されるのは、タイトル、保存日、添付データです。(タイトルは保存時に変更することもできます。)
画面メモリストの編集方法はP.202をご参照ください。

1 ブラウザメニューで［画面メモへ保存］を選択 ▶ ■（OK）

2 タイトル欄を選択 ▶ ■（入力）▶ タイトルを変更 ▶ ■（決定）

3 ［登録］を選択 ▶ ■（OK）

■お知らせ

- ブラウジング中の情報サイトによっては、画面メモへ保存できない場合があります。

■ご注意

- タイトルが入力されていないと登録することができません。

EZムービー

EZムービーとは

EZムービーは、EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

■ご注意

- 再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限が設定されているEZムービーデータの場合、いずれかひとつでも制限を超えると、ほかの制限内であっても再生できません。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

■ご注意

- EZムービーのデータ内には、次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

項目	概要
著作権あり	著作権情報が登録されているEZムービー（Eメール添付やシリアル転送などは不可）
再生回数制限※	再生可能な回数が決められているEZムービー（再生すると再生済回数と再生可能回数を表示）
再生可能期限制限※（有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているEZムービー（再生すると再生可能な期限を表示）
再生可能期間制限※（有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているEZムービー（再生すると再生期間を表示）

※再生可能な期日／日数が制限されているEZムービーをダウンロードしたあとの有効日数は、「ダウンロード日の24:00+有効日数+最終日の24:00まで」となります。
例：有効日数が5日で2006年10月1日にダウンロードした場合
2006年10月2日の0:00を基準として2006年10月6日24:00（10月7日の0:00）まで再生可能です。
※これらの保護情報が登録されているEZムービーは、［著作権あり］と同様にEメールへの添付やシリアル転送することはできません。
※［著作権あり］以外のデータを各機能に設定することはできません。

■お知らせ

- 著作権保護情報により無効となった EZムービーを再生しようとすると、無効なデータを消去するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
- 著作権保護情報により再生期限／期間が設定されているEZムービーデータは、📶（電波状態強）が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認を行っています。本体の電源を入れたあと、再生期限／期間内であっても、圏内への移動を求めるメッセージが表示されてデータを再生できないことがあります。

EZムービーポータルサイトを表示する

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスすることができます。

1 待受画面でⓔ

EZメニューが表示されます。

2 EZメニュー画面で［トップメニュー］を選択 ▶ ▣（選択）

3 ［EZサービスで探す］を選択 ▶ ▣（OK）

4 ［EZムービー］を選択 ▶ ▣（OK）

EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーを見る

EZムービーは、ムービーコンテンツの配信方法によって［ダウンロード再生］、［ショートストリーミング再生］、［オンデマンド型ストリーミング再生］、［ライブカメラ型ストリーミング再生］（カメラコントロール機能あり／なし）などさまざまな再生方法があります。EZムービーを選択すれば、それぞれのEZムービーに最適な再生方法が自動的に選ばれます。

ダウンロード再生の場合

ダウンロード再生のEZムービーを再生します。

1 EZムービーポータルサイトを表示

2 カテゴリを選択 ▶ ▣（OK）

3 EZムービーを選択 ▶ ▣（実行）

EZムービーがダウンロードされ、データフォルダへ保存されます。

4 ⓐ（再生）

ダウンロードしたEZムービーが再生されます。

お知らせ

- データの大きさによってはダウンロードできない場合があります。
- 再生回数や再生期間に期限があるデータの場合は、再生前にメッセージが表示されます。
- ダウンロード再生の場合、ダウンロード完了後にⓜ（移動）を押して、miniSDカードへデータを移動できます。ただし、著作権のあるデータは、移動できない場合があります。
- 添付データの再生設定（→P.204）を［再生しない］に設定した場合は、EZムービーをダウンロードすることはできません。

ショートストリーミング再生

ショートストリーミング再生では、ムービーは自動的に再生されます。

1 EZムービーポータルサイトを表示

2 カテゴリを選択 ▶ ▣（OK）

3 EZムービーを選択 ▶ ▣（OK）

EZムービーが再生されます。

お知らせ

- ショートストリーミング再生の場合、データはデータフォルダに保存されません。

ストリーミング再生

ストリーミング再生とは、データを受信しながら、順次ダウンロード済みのデータを再生する方法です。ストリーミング再生には、「オンデマンド型ストリーミング再生」と「ライブカメラ型ストリーミング再生」があります。

1 **EZムービーポータルサイトを表示（→P.208）**

2 **カテゴリを選択 ▶ ■（OK）**

3 **EZムービーを選択 ▶ ■（OK）**

EZムービーが再生されます。
オンデマンド型ストリーミング再生の場合は、■（停止）を押すと再生を一時停止できます。

ライブカメラのコントロール

ストリーミング再生のうち、「ライブカメラ型ストリーミング再生」のEZムービーの場合は、特定の場所に設置したライブカメラからのリアルタイム映像を配信していることがあります。ライブカメラ型ストリーミングの再生中画面で■（コントロール）を押すと📷が表示されライブカメラをコントロールできます。操作方法は次のとおりです。

キー	操作内容
✥	カメラの向きを変更
Ⓔ	ズームイン
✉	ズームアウト

※操作できる時間や利用可能な機能は、ムービーコンテンツによって異なる場合があります。

ご注意

- 情報サイトにより操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
- 音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生中は、固定のアニメーションが表示されます。

お知らせ

- ストリーミング再生の再生終了後にデータの保存を確認するメッセージが表示された場合は、[EZムービー] フォルダへ保存することができます。
- オンデマンド型ストリーミング再生では、再生が中断しても、5分以内にもう一度同じサイトに接続して再生し直すと、中断した所から再開できる場合があります。ただし、コンテンツによっては先頭から再生されます。

お知らせ

- オンデマンド型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBまでの場合は自動的に終了します。また、1.5MB以上の場合は、再生できません。（通信は行いません。）
- ライブカメラ型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBを超えると自動的に終了します。接続し直すと、引き続きストリーミング再生をお楽しみいただけます。
- ストリーミング再生時、電波状態が悪くなると再生が一時停止したり、中断したりします。電波状態がよいところで再生し直してください。

データフォルダのEZムービーを再生する

EZwebのサイトからダウンロードしたEZムービーを、[EZムービー] フォルダから再生できます。再生中画面の操作については、P.159をご参照ください。

1 **データフォルダ一覧画面（→P.156）で [EZムービー] を選択 ▶ ■（選択）**

ダウンロード済みのEZムービー一覧が表示されます。

2 **データを選択 ▶ ■（選択）**

EZムービーが再生されます。
テロップがあるときはテロップが表示されます。再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合は、メッセージが表示されます。

画面全体に表示する

録画モードがLサイズ以上のムービーを、画面全体で再生することができます。

1 **データの再生画面で 9**

90度回転して、画面全体で再生されます。
9を押すと、通常の表示に戻ります。

EZムービーからハイパーリンクを利用する

EZムービーにリンクが設定されている場合は、リンクを利用して電話をかけたりURLに接続できます。

1 **EZムービー内のリンクを選択 ▶ ✉（リンク）**

再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、Eメールアドレスに Eメールを作成したり、URLに接続します。

EZ「着うたフル®」

EZweb契約要

EZ「着うたフル®」は、EZwebの情報サイトなどにある高音質の音楽データをダウンロードできるサービスです。CDを購入するように、CDジャケットや歌詞カードなどが入った音楽を1曲フルに入手し、聴く、着信音に設定するなどお楽しみいただけます。また、ダウンロードした着うたフル®の一部を着うた®に変換して保存することもできます。

着うたフル®のダウンロード

EZ「着うたフル®」を検索し、ダウンロードします。

1 **待受画面で▣ ▶［au Music Player］を選択 ▶ ▣（選択）**
au Music Playerメニューが表示されます。

2 **au Music Playerメニューで［EZ Music!］を選択 ▶ ▣（選択）**
EZサービスメニューから、または待受画面で◫ ▶［au Music］を選択 ▶［EZ Music!へ接続］を選択 ▶ ▣（選択）でも接続できます。

3 **着うたフル®を選択 ▶ ▣**
ダウンロードする着うたフル®やプレイリスト、またダウンロード回数によってはプレミアムEZパスワード（→P.15）を入力する必要があります。

4 **画面の指示に従って操作**
ダウンロードが完了します。

■お知らせ

- ダウンロードできる着うたフル®は、最大で約5MBまで、プレイリストは最大で約300KBまでです。
- ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®のダウンロードが中断された場合、中断されたデータは本体内に保存（1件のみ）されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル®が本体内にある状態で別の着うたフル®のダウンロードが中断された場合、最初にあった本体内のダウンロード未完了の着うたフル®は破棄されます。

着うたフル®の再生

1 **待受画面で▣ ▶［EZサービスメニュー］を選択 ▶ ▣（選択）**

2 **◫ ▶［au Music］を選択 ▶［ミュージックフォルダ］を選択 ▶ ▣（選択）**

3 **［着うたフル］フォルダを選択 ▶ ▣（選択）**
着うたフル®一覧画面が表示されます。
着うたフル®にURL情報が含まれている場合には、ⓜ（メニュー）▶［サイトへ接続］を選択 ▶ ▣（選択）でサイトに接続できます。

4 **再生したい楽曲を選択 ▶ ▣（選択）**
着うたフル®が再生されます。

■お知らせ

- 歌詞カードが登録されているデータは、再生中に1または3を押すと、歌詞カードが表示されます。歌詞カードが複数枚あるときは、3または1でカードを切り替えます。再生画面に戻る場合はクリア/メモを押します。
- 着うたフル®一覧画面でⓜ（メニュー）を押して［楽曲詳細情報］を選択すると、選択した着うたフル®の曲名やアーティスト名などが表示されます。
- 再生中の操作についてはP.183をご参照ください。
- スピーカー音量を［サイレント］にしたマナーモード設定中は、イヤホンの音量は着信音量と同じです。
- データフォルダから着うたフル®ファイルを選択しても再生することができます。

着うた®として保存

着うたフル®の一部分を着うた®に変換し、サウンドフォルダに保存できます。

1 **着うたフル®一覧画面で楽曲を選択 ▶ ⓜ（メニュー）**

2 **［着うた保存］を選択 ▶ ▣（選択）**

着うた保存画面が表示されます。着うたフル®のうち、着うた®として保存する部分を指定する方法は、着うたフル®に登録されているプリセット情報または［着うた再生区間指定］から選択できます。

3 **プリセット情報を選択 ▶ ▣（保存）**

指定範囲には、［イントロ］／［サビ］などから使用したい部分を選択します。

着うた再生区間指定を選択した場合は

着うた再生区間指定を選択できる着うたフル®の場合は、手順3で［着うた再生区間指定］を選択 ▶ ▣（選択）▶ 再生が始まりますので、切り出しを始める箇所で▣（始点）▶ 終了する箇所で▣（終点）▶ ▣（保存）で指定範囲を保存することができます。

■お知らせ

- 着うたフル®には最大で3件までのプリセット情報が登録されています。
- 音楽データによってはプリセット情報が登録されていなかったり、区間指定に対応していない場合があります。
- ［着うた再生区間指定］で範囲指定できるのは5～45秒間です。

静止画を保存する

着うたフル®に壁紙用画像が登録されている場合は、画像データをグラフィックフォルダに保存できます。

1 **着うたフル®一覧画面で楽曲を選択 ▶ ⓜ（メニュー）**

2 **［静止画保存］を選択 ▶ ▣（選択）▶ ▣（保存）**

アラームを登録する

楽曲をアラーム音に設定できます。

1 **着うたフル®一覧画面で楽曲を選択 ▶ ⓜ（メニュー）**

2 **［登録］を選択 ▶ ▣（選択）**

3 **［アラーム］を選択 ▶ ▣（選択）▶ アラーム番号を選択 ▶ ▣（選択）**

アラームの詳細についてはP.303をご参照ください。

EZweb契約要

EZ・FMをご利用になる前に

EZ・FMをご利用になるには、EZweb初期設定が必要です。初期設定を行っていない場合は、P.45をご参照ください。

お知らせ

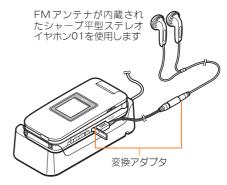
- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとしてEZ･FMアプリがインストールされています。
- EZ･FMを聴く場合はパケット通信料がかかりません。ただし、EZ・FMアプリで曲名表示などのサービスを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- シャープ平型ステレオイヤホン01は、EZ・FMのアンテナとしての機能を兼ねています。変換アダプタから先のステレオイヤホン部分に市販のイヤホンなどを接続してご利用になると、EZ・FMの受信性能が若干劣る場合があります。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。
- EZ・FM を聴いているときにカメラを使用すると、EZ・FMが一時停止します。カメラを終了するとEZ・FMが再開します。

ご注意

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくい、表示に気を取られるなど、交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- シャープ平型ステレオイヤホン01使用時に、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- EZ･FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化によって音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- 電子機器の近くでEZ･FMを聴くと、ノイズが入る場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ステレオイヤホンを本体に接続するときは、平型ジャックが平型ステレオイヤホン端子部分に平行になるように接続してください。

ご注意

- ステレオイヤホンを取り外すときは、変換アダプタに手を添えて引き抜くようにしてください。無理に引き抜くと、変換アダプタなどが破損する恐れがあります。

EZ・FMをお楽しみいただくために、本体スピーカー、またはシャープ平型ステレオイヤホン01をご利用ください。
本体スピーカーからお聴きになる場合は、音声出力設定を切り替えます。
音声出力の設定は、P.277をご参照ください。

EZ・FMをクリアに聴くために

シャープ平型ステレオイヤホン01はアンテナの役割をしています。イヤホンコードを伸ばして一番よく聴こえる方向をお探しください。
室内で聴く場合は、窓の近くでご利用ください。
シャープ平型ステレオイヤホン01の接続方法については、P.352をご参照ください。

EZ・FMを聴く

EZ・FM画面の表示

EZ・FMアプリを起動します。

1 **待受画面で■ ▶［EZ・FM］を選択 ▶ ■（選択）**

EZ・FMご利用に際しての注意事項が表示されます。

2 **［承諾する］を選択 ▶ ■**

EZ・FM画面が表示されます。
注意事項をお読みになり、［承諾（次回から非表示）］を選択すると、注意事項画面は表示されず、すぐにEZ・FM画面が表示されるようになります。

■お知らせ

- EZ・FMを初めて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。
- 仕様は予告なしに変更されることがあります。
- 本アプリを削除した場合でも、［EZアプリを探そう！］（→P.249）から再度取得できますが、別途通信料がかかります。

音量の調節

1 **EZ・FM画面で[上下キー]**

音量を1段階ずつ調節します。

■お知らせ

- 音量は1～20、0（無音）に設定できます。
- [◀][▶]でも音量を調節できます。

チューニング

1 **EZ・FM画面で[左右キー] ▶ 放送局を選択**

周波数を手動で選択するには

1 **EZ・FM画面で[クリア/メモ]**

周波数エリアが選択されます。

2 **[左右キー]でチューニング**

操作方法は次のとおりです。

操作キー	操作内容
[左右キー]	チューニング（0.1MHz単位）
[左右キー]を長押し	自動チューニング

■お知らせ

- 任意の周波数を指定して放送を受信します。指定可能な周波数領域は76～108MHzです。
- [1]～[9]を押すか、[クリア/メモ]で局名表示エリアを選び[左右キー]を押すと、プリセットされた放送局に切り替わります。

EZ・FMサイトへアクセス

1 **EZ・FM画面で[メール]（MENU）**

メニューが表示されます。

2 **[上下キー]で［EZ・FMサイト］を選択 ▶ ■（選択）▶［サイトTOPへ］を選択 ▶ ■（選択）**

EZ・FMをBGMとして聴く

EZ・FMアプリを一時停止して、BGMとして聴くことができます。

1 **EZ・FM画面で[電源]**

2 **［中断］を選択 ▶ ■（決定）**

FM放送をBGMとして聴くことができます。

EZ・FM

曲名表示

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認できます。

1 **EZ・FM画面で▣（曲名表示）**

曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報が提供されない場合があります。

■お知らせ

- 曲名表示の履歴からアーティスト情報を取得し、そのアーティストの関連情報などを閲覧できます。（有料）
- 曲名表示エリアで⊡を押すと、放送局を変更できます。
- 曲名表示情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、㋐（Click!）を押すと、表示中のサイトに接続できます。
- バナーによっては、㋐（Click!）を押すと、表示先に電話をかけたりメールを送ることができます。
- バナーを取得するかしないかを設定することができます。
- 曲名情報を取得した際、その曲に着うた®、着うたフル®アーティスト情報、CD情報などが登録されていた場合は、✱を押すとダウンロードページが表示されます。

EZ・FMを終了する

1 **EZ・FM画面で☎**

2 **［終了］を選択▶▣（決定）**

■お知らせ

- お買い上げ時は、操作を行わないで約２時間経過すると、自動的にEZ・FMが終了するように設定されています。

EZ・FMの設定

設定メニュー

1 **EZ・FM画面で㊂（MENU）▶［設定］を選択▶▣（選択）**

設定画面が表示されます。

2 **各項目を選択▶▣（選択）**

項目		概要
受信エリア設定		使用する地域を選択
FM局番号キー設定		ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当て
FM局の追加		放送局名と周波数を入力して追加
ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替※	スピーカーで聴く／イヤホンで聴くを選択
	オート／モノラル切替	ステレオ／モノラルの切り替え方法をオート／モノラルより選択
	ラジオ自動終了	一定時間操作を行わない場合にEZ・FMが終了するまでの時間を設定
通信設定	曲名表示設定	曲名情報の取得方法を設定
	通信確認設定	ネットワーク接続の際に表示される確認画面を表示する／しないを設定
	バナー取得設定	バナーエリアに表示されるバナー情報の取得をする／しないを設定

※お買い上げ時は、［イヤホン］に設定されています。マナーモードで音量を［サイレント］に設定中でも、聴くことができます。
EZ・FMを聴く場合の音量は、EZ・FM画面で⊡を押して調節します。

メニュー機能

EZ・FMのメニューから、各種番組情報サイトや選曲中のFMサイトへアクセスしたり、デザインを変更したりすることができます。

1 EZ・FM画面で㊞（MENU）

メニュー画面が表示されます。

2 各項目を選択 ▶ ▣（選択）

項目		概要
着せ替え	着せ替え変更※1	EZ・FM画面などのデザインを変更
	着せ替えダウンロード※2※3	EZ・FM画面などのデザインをEZwebからダウンロード
曲名表示履歴		取得した曲名表示履歴の一覧を表示
番組情報	番組表	選局しているFM放送のタイムテーブルをダウンロード
	FM番組検索※3	条件を設定して番組を検索後、番組を選択してお気に入り番組に登録
	お気に入り番組※3	登録したお気に入り番組の一覧を表示 番組を選択し、番組開始前にメールで通知するように設定
設定		EZ・FMの設定（→P.214）
ガイド		EZ・FMのガイド画面を表示
EZ・FMサイト	サイトTOPへ	EZ・FMサイトへアクセス
	オンエア曲クリックランキング	オンエア曲クリックランキングにアクセス
	EZトークコレクション	EZトークコレクションにアクセス
	会員登録・削除	有料会員の登録／退会
	ヘルプ	EZ・FMサイトの「オンラインマニュアル」へアクセス
終了		EZ・FMアプリを終了

※1 着せ替えの使用期限が設定されている場合は、使用期限が切れる1日前に通知され、使用を継続するか、新しい着せ替えに変更するかを選択できます。
※2 EZwebで着せ替えをダウンロードすると、EZ・FMアプリが起動し、ダウンロードした着せ替えに変更するかどうかを選択できます。
※3 一部の機能は有料会員登録が必要です。

お知らせ

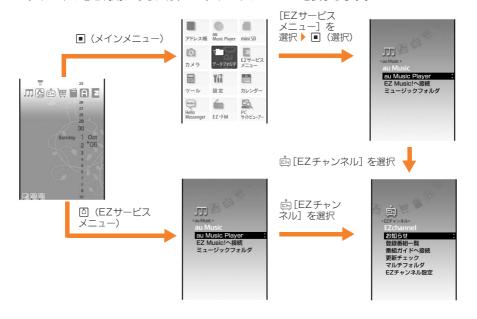
- 更新情報のダウンロードを行うと、メニュー項目が変更されることがあります。

EZチャンネル

EZチャンネルでできること

EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような情報を定期的な配信でお楽しみいただけます。
見たい番組をW41SHに登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜～早朝（AM2:00～AM8:00）にかけてW41SHに自動でダウンロードされます。

EZチャンネルメニューを表示する

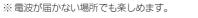
EZチャンネルをご利用になるには、EZチャンネルメニューを表示します。

auからのお知らせを確認「お知らせ」

auからのお知らせや登録した番組の更新情報などを確認します。

ダウンロードされた番組を見るには「登録番組一覧」

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生できます。

※電波が届かない場所でも楽しめます。

お好みの番組を選択▶■（再生）で表示

©LABEL MOBILE INC.
©weathernews

©LABEL MOBILE INC.

お好みの番組を探すには「番組ガイドへ接続」

EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。翌日の深夜～早朝にかけて番組データが自動的にダウンロードされます。

©ナノ・メディア
©ジェイ・スポーツ・ブロードキャスティング
©伊藤忠商事

お好みの番組を選択

©時事通信/アクセス・パブリッシング

番組がダウンロードされたか確認するには

自動的に番組が更新されているかどうかをチェックし、最新の番組をダウンロードします。（→P.219）また、EZチャンネルメニュー（→P.218）で［更新チェック］を選択すると、番組の更新を確認できます。（→P.221）

気に入った番組を保存する「マルチフォルダ」

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように［マルチフォルダ］（電子書籍は［ブックフォルダ］）へ移動してください。

※著作権により、番組が移動できない場合があります。

■データを移動する

©LABEL MOBILE INC.
©weathernews

移動したい番組を選択▶㋱（メニュー）

［データ1件移動］を選択▶■（選択）または□

EZチャンネルを楽しむ

EZチャンネルでは、１回のダウンロードで１番組が最大約５MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
※EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW41SHに機種変更された方は［番組ガイド］にアクセスして［機種変更された方へ］を選択してください。
お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。

ご注意

- ご利用になる前に、EZwebの初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.45をご参照ください。
- 有料番組を登録するときはプレミアムEZパスワード（→P.15）が必要です。
- EZweb制限（→P.285）が設定されている場合は、番組ガイドサーバや番組サイトへの接続、番組のダウンロードができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZチャンネルメニューの表示

1 待受画面で■ ▶［EZサービスメニュー］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［(EZチャンネル)］を選択
EZチャンネルメニューが表示されます。

EZチャンネルの主な操作の流れ

●番組を登録する
EZチャンネルメニュー

EZchannel
お知らせ
登録番組一覧
番組ガイドへ接続
更新チェック
マルチフォルダ
EZチャンネル設定

［番組ガイドへ接続］を選択 ▶ ■（選択）

■番組ガイドを表示
番組ガイドのサイトから番組を選択して、最大３件まで登録できます。登録すると、深夜～早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、登録番組一覧に保存されます。

●番組を再生する
登録番組一覧

［登録番組一覧］を選択 ▶ ■（選択）

©LABEL MOBILE INC.
©weathernews
登録番組一覧画面で再生したい番組を選択 ▶ ■（再生）

■選択した番組を見る
最新情報やエンターテイメント、本格的な電子書籍やラーニングなど、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

●番組を保存する
メニュー

（メニュー）

サブメニューで［データ１件移動］を選択 ▶ ■（選択）

■番組を保存する
残しておきたい番組は保存しておくことができます。番組データは「マルチフォルダ」またはminiSDカードの「マルチフォルダ」へ、（電子書籍は「ブックフォルダ」へ）移動保存され、番組更新時にも上書きされなくなります。※1※2

※1 市販品のminiSDカードをご利用の場合は、miniSDカード内のデータフォルダへ保存することもできます。ただし、miniSDカードから再生することはできません。
※2 著作権保護情報に「保存不可」が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。

番組の登録

番組ガイドから番組を選択して、最大で3件まで登録できます。登録した番組は登録番組一覧に表示されます。

1 EZチャンネルメニューで［番組ガイドへ接続］を選択 ▶ ■（選択）

番組ガイドサーバに接続して、番組情報の項目が表示されます。

2 画面の指示に従って番組を登録

番組が登録されると、登録番組一覧に表示されます。

お知らせ

- 番組を登録すると、待受画面に次のアイコンが表示されます。

アイコン	アイコンの意味
	登録番組あり（自動更新チェック：ON）
	登録番組あり（自動更新チェック：OFF）
	未再生の登録番組あり

- ダウンロードしたデータは、データフォルダのチャンネルボックスに保存されます。このデータは、番組更新時に上書きされます。残しておきたいデータがある場合は、マルチフォルダやブックフォルダ（→P.157）へ移動して保存してください。データによっては移動できない場合があります。
- 番組の登録状態は登録番組一覧で確認してください。登録番組一覧にて［登録未完了］と表示されている場合は、正しく登録できていない可能性があります。［番組ガイドへ接続］から［登録番組照会］を選択すると、最新の状態に設定することをお願いするメッセージが表示されます。この場合、画面に表示される操作に従って、W41SHの情報を最新の状態にしてください。

ご注意

- EZ番号を［通知しない］に設定していると、EZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されているEZチャンネルの番組も更新されません。
- 接続される番組の登録先や、番組の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。

ご注意

- 番組を登録した直後には、番組データはダウンロードされません。配信時刻になると、番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 接続される番組の登録先や番組の種類によっては、操作手順や表示画面が異なる場合があります。
- 配信時刻は設定できません。

番組の再生

登録番組一覧で番組を選択して、番組を再生します。マルチフォルダやブックフォルダに移動した番組データや電子書籍は、データフォルダの［マルチフォルダ］、［ブックフォルダ］から選択します。

1 EZチャンネルメニューで［登録番組一覧］を選択 ▶ ■（選択）

2 番組を選択 ▶ ■（再生）

番組が再生されます。リンク先が選択できる画面では、◎を押してリンク先を選択し、■（接続）を押すと再生することができます。
再生可能制限など著作権保護情報が表示された場合は［再生する］を選択し、■（決定）を押して再生します。

お知らせ

- 番組データの再生期限／再生期間／再生回数が制限を超えている場合は、再生できません。
- 再生回数は、再生開始直後に、再生回数がカウントされます。ただし、一時停止したあとに続きから再生する場合は、再生回数にカウントされません。
- 番組データは、データフォルダのチャンネルボックスから再生することもできます。
- 番組再生中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選択して電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどを行うことができます。
- 番組データを再生途中で終了させた場合、再度同じ番組データを再生すると続きから再生することができます。ただし、番組の更新や解約、マルチフォルダやブックフォルダへデータを移動した場合などには、続きから再生することはできません。

■お知らせ

- 番組の登録時、番組照会時などにおいて、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される操作に従って、W41SHの情報を最新の状態にしてください。

再生中に行うことができる操作は次のとおりです。

操作キー	操作内容
㋐（音量↓）	音量を下げる
㋱（音量↑）	音量を上げる
クリア/メモ	一時停止（一時停止中に、メニュー表示される［再開］／［最初から再生する］／［終了］を選択できます。［再開］を選択すると一時停止を解除します。）
■	リンクの選択
↕	上下方向に移動
▷	早送り（スキップ）
◁	巻き戻し（約1秒以上長押しすると頭出し）
電源	再生を終了

※番組によっては、操作できない場合があります。

番組お知らせ機能

登録している番組データに更新情報があることを通知音と文字でお知らせします。

1 お知らせ受信音が鳴る

お知らせ画面が表示されます。

2 ■（選択）を押す

登録番組一覧が表示されます。
お知らせのある番組にはお知らせ内容が表示されます。

■お知らせ

- この機能をご利用いただくには、［番組お知らせ機能］に対応した番組を登録する必要があります。
- 番組お知らせ日時は、登録番組一覧で番組の［詳細情報］から確認できます。
- お知らせ受信音が鳴り終わったり、手順2で■または回以外を押した場合は、お知らせ画面が表示され、更新された番組件数／お知らせがある番組件数が表示されます。
- お知らせ受信（→P.275）が［サイレント］に設定されている場合は、お知らせ受信音は鳴りません。

■お知らせ

- 番組データを削除された場合や、マルチフォルダ／ブックフォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になりますのでご注意ください。
- 著作権保護などにより番組を再生できない場合は、番組のお知らせ機能は動作しません。

番組の保存

ダウンロードされた番組や電子書籍は、EZチャンネルメニューの「登録番組一覧」に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータは「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」へ移動して保存しておくと、上書きされずに再生できます。

番組データの移動

1 EZチャンネルメニューで［登録番組一覧］を選択▶■（選択）

2 番組を選択▶㋱（メニュー）

3 ［データ1件移動］を選択▶■（選択）

移動確認画面で［はい］を選択します。

■お知らせ

- 著作権により番組が保存できない場合があります。
- 番組データは［マルチフォルダ］、電子書籍はデータフォルダに保存されます。
- マルチフォルダやブックフォルダに移動したデータは、EZチャンネルメニューの［マルチフォルダ］やデータフォルダから再生できます。
- 番組データの再生期限／再生期間／再生回数が限度を超えている場合は、移動できません。

サイトへの接続

番組データに含まれているURLに接続します。番組を提供しているサイトの最新情報などを知りたいときに利用します。

1 EZチャンネルメニューで［登録番組一覧］を選択▶■（選択）

2 番組を選択▶㋱（メニュー）

3 ［サイトへ接続］を選択▶■（選択）

番組のサイトへ接続します。

■お知らせ

- 番組によってはURLが登録されていないものもあります。
- 番組を選択して㋐（ジャンプ）を押してもURLに接続することができます。
- 番組データの再生制限を超えて、再生できなくなってもサイトリンクの操作を行うことができます。

詳細情報

番組データのファイル名など、詳細情報を表示します。

1 **EZチャンネルメニューで［登録番組一覧］を選択▶■（選択）**

2 **番組を選択▶㋱（メニュー）**

3 **［詳細情報］を選択▶■（選択）**
詳細情報が表示されます。

お知らせ表示

EZチャンネルに関するauからのお知らせ（おすすめ番組、新着番組の予告など）や登録した番組の更新情報をお知らせします。

1 **EZチャンネルメニューで［お知らせ］を選択▶■（選択）**

番組の更新

登録したEZチャンネルの更新方法を設定します。

自動更新チェック

更新チェック日時に、登録した番組が更新されているかを自動的にチェックする／しないを設定します。

1 **EZチャンネルメニューで［EZチャンネル設定］を選択▶■（選択）**

2 **［自動更新チェック］を選択▶■（選択）**
自動更新チェックの設定画面が表示されます。

3 **項目を選択**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ON	登録番組が更新されているときは番組データを自動的にダウンロードする
期間指定OFF	指定された期間は自動更新チェックをしない※
OFF	自動更新チェックをしない

※［期間指定 OFF］を選択した場合は、開始日時と終了日時を入力して■（設定）を押してください。

4 **■（設定）**
更新方法が設定されます。

■お知らせ

- 次回更新チェック日時は、EZチャンネル設定画面の［次回更新チェック］で確認します。
- ［ON］に設定していても、次回更新チェック日時から自動更新チェックができないまま長期間未使用だった場合は、自動的に［OFF］になります。手動更新チェックを行うまで［ON］に設定できません。

手動更新チェック

自動でダウンロードしたときに受信できなかった番組データがある場合は、手動で更新チェックを実行してください。

1 **EZチャンネルメニューで［更新チェック］を選択▶■（選択）**
次の場合にも手動更新を行うことができます。

状態	操作方法
EZチャンネルメニューの［お知らせ］で更新番組がある場合	㋱（更新）
登録番組一覧の登録番組に「更新あり」が表示されている場合	「更新あり」の表示されている登録番組を選択▶■（ダウンロード）▶［はい］を選択▶■

登録番組一覧の登録番組に表示されるアイコンは次のとおりです。

アイコン	アイコンの意味
UP!	番組データアップ（自動ダウンロードが完了）

EZチャンネル

番組の解約

登録した番組を解約します。

1 **EZチャンネルメニューで［登録番組一覧］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **番組を選択 ▶ ㋱（メニュー）**

3 **［解約］を選択 ▶ ■（選択）**

画面の指示に従って解約してください。

■お知らせ

- データフォルダのチャンネルボックスから番組データを選択して㋱（メニュー）を押し、［解約］を選択して解約することもできます。

番組の削除

登録番組一覧に表示されている最新の番組データを削除します。

1 **EZチャンネルメニューで［登録番組一覧］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **番組を選択 ▶ ㋱（メニュー）**

3 **［削除］を選択 ▶ ■（選択）**

4 **［1件削除］／［全件削除］を選択 ▶ ■（選択）**

［全件削除］を選択した場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。

■お知らせ

- 番組データを削除しても番組を解約したことにはなりません。
- 削除すると、登録番組名の下に削除した日付が表示されます。

EZチャンネル設定

あらかじめ設定されている番組ガイドサーバやコントロールサーバの設定を変更します。

番組ガイドサーバ

1 **EZチャンネルメニューで［EZチャンネル設定］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **［番組ガイドサーバ］を選択 ▶ ■（選択）**

設定されている番組ガイドサーバのURLが表示されます。

3 **㋱（変更）**

変更の確認画面が表示されます。

4 **［はい］を選択 ▶ ■（決定）**

URLの入力画面が表示されます。

5 **URLを入力 ▶ ■（決定）▶ ■（確認）**

■お知らせ

- 番組ガイドサーバの設定をお買い上げ時の状態に戻すときは、手順3で㋐（リセット）を押します。
- 番組ガイドサーバは、お買い上げ時に次のURLが設定されています。
  http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html
  設定を変更すると接続できなくなることがありますので、ご注意ください。

コントロールサーバ

1 **EZチャンネルメニューで［EZチャンネル設定］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **［コントロールサーバ］を選択 ▶ ■（選択）**

設定されているコントロールサーバのURLが表示されます。

3 **㋱（変更）**

変更の確認画面が表示されます。

4 **［はい］を選択 ▶ ■（決定）**

URLの入力画面が表示されます。

5 URLを入力 ▶ ■（決定）▶ ■（確認）

■お知らせ

- コントロールサーバの設定をお買い上げ時の状態に戻すときは、手順3で㋐（リセット）を押します。
- コントロールサーバは、お買い上げ時に次のURLが設定されています。
  http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont
  設定を変更すると接続できなくなることがありますので、ご注意ください。

番組の継続

EZチャンネル対応機種からW41SHに機種変更をされた場合、次の操作によって引き続き契約されている番組をW41SHでお楽しみいただけます。

1 EZチャンネルメニューで［番組ガイドへ接続］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［機種変更された方へ］を選択 ▶ ■（OK）

3 画面の指示に従って番組を登録

以前の使用機種から登録した番組が引き継がれます。

■ご注意

- au ICカード対応機種に、au ICカードを差し替えてご利用になる際は、EZチャンネルメニューの［登録番組一覧］を選択して、登録番組を最新の状態に設定してください。

■お知らせ

- 番組の登録や登録番組の照会をするときに、登録番組を最新の状態に設定することをお願いするメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示された手順に従ってW41SH内の情報を最新の状態にしてください。

EZナビ

EZweb契約要

EZナビでできること

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」、目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」や「EZ助手席ナビ」などのサービスをさまざまなサイトでご利用いただけます。

お子様の居場所を確認するには「安心ナビ位置確認」

W41SHからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができるサービスです。位置を確認したいau電話で操作が必要な「位置確認メール」（無料）と、位置を確認したいau電話で何も操作せずに位置を確認できる「いつでも位置確認」（有料）の2種類のサービスがあります。詳しくは、「位置確認メールを利用する」（→P.236）および「いつでも位置確認を利用する」（→P.238）をご参照ください。

特定の時間帯に、エリアにてお知らせするには「安心ナビエリア通知」

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに近づく（もしくはそこに居る）、または離れる（もしくはそこに居ない）と、アラームでお知らせすると同時に指定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。詳しくは、「安心ナビエリア通知を利用する」（→P.243）をご参照ください。

外出先では「EZナビウォーク」、車では「EZ助手席ナビ」

外出先や車の助手席で役立つ各種メニューを表示します。

EZナビウォークに表示されるメニュー項目は次のとおりです。

項目	概要
オススメ	最新情報やオススメ情報のご案内（「おためしナビ」で、音声ナビや、声de入力機能のデモを体験できます）
乗換検索※	電車の乗換案内や時刻表を検索
ナビ※	目的地への音声ナビや、Myスポットを登録
現在地	今いる周辺の地図やお店などを検索
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索
設定登録	各種設定や会員登録

※ 音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただけます。

自宅へ帰る

［ルート案内開始］を選択 ▶ ■ ▶ ［はい］を選択 ▶ ■

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションします。電車の乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。
詳しくは、「自宅へ帰る」（→P.235）、「Myスポット」（→P.233）をご参照ください。

Myスポット

よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所（会社、友人宅、お店など）を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションします。
詳しくは、「Myスポット」（→P.233）をご参照ください。

現在地マップ

※ 初回測位結果が☆で表示されます。地図表示後は連続測位により で現在地をリアルタイムに表示します。

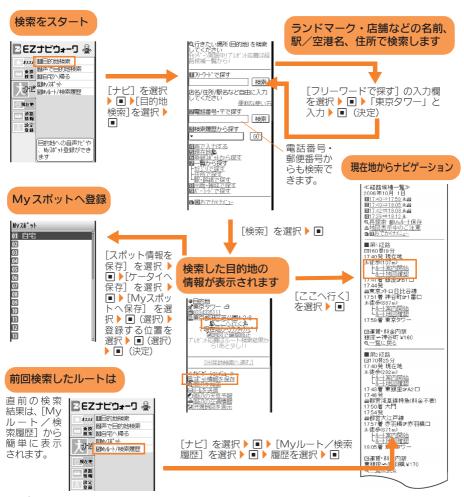
初めて行った場所や道に迷って「ココどこ？」と思ったらこの機能。［現在地マップ］を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。詳しくは、「現在地のマップを表示する」（→P.232）をご参照ください。

現在地メール

待ち合わせのときなどに、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までのナビゲーションを開始できます。詳しくは、「現在地メールの作成」（→P.235）をご参照ください。

実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、EZナビウォークの「目的地検索」を使用します。また、目的地を検索したときに、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

例：「東京タワー」で検索する場合

■お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- 検索した結果は、アドレス帳に保存することもできます。
  - ・新規登録：検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報などを、新しいアドレス帳に一括登録
  - ・追加登録：検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

ナビゲーション中は…

■お知らせ

- お買い上げいただいてすぐにEZナビをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
- GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用してさまざまな機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
  地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。（Navigation engine by NAVITIME JAPAN／地図：昭文社／住友電工）

EZナビについて

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用したサービスです。例えば、現在いる場所の地図を表示したり、自宅への帰り道をナビゲーションできるほか、さまざまな利用方法があります。EZナビは、EZナビメニューから利用します。サービスメニューの内容は次のとおりです。詳しくは、P.232をご参照ください。

EZナビ画面

［EZナビウォーク］を選択 ▶ ■（選択）

地図の表示や、目的地までのナビゲーションを確認できます。（→P.232）

［EZ助手席ナビ］を選択 ▶ ■（選択）

助手席の方がドライバーを道案内するためのルートを音声や地図で確認できます。（→P.235）

［安心ナビ位置確認］を選択 ▶ ■（選択）

W41SHの操作で、au電話の位置を確認できます。（→P.236、P.238）

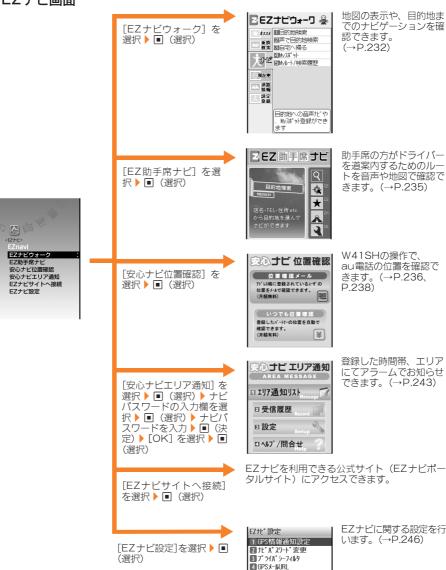
［安心ナビエリア通知］を選択 ▶ ■（選択）▶ ナビパスワードの入力欄を選択 ▶ ■（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ■（決定）▶［OK］を選択 ▶ ■（選択）

登録した時間帯、エリアにてアラームでお知らせできます。（→P.243）

［EZナビサイトへ接続］を選択 ▶ ■（選択）

EZナビを利用できる公式サイト（EZナビポータルサイト）にアクセスできます。

［EZナビ設定］を選択 ▶ ■（選択）

EZナビに関する設定を行います。（→P.246）

声de入力について

「声で乗換検索」、「声で目的地検索」では、声de入力機能を使用して、音声で検索条件を設定できます。利用するメニューを選び、「発声して下さい」の画面が表示されたら、検索したい条件を言ってください。

例：「声で乗換検索」を利用する場合

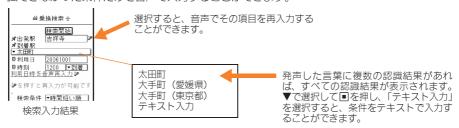
［声で乗換検索］を選択

条件を声で入力する

［検索開始］で検索する

検索条件画面では…

認識結果の中に、お客様が発声した言葉がない場合は、テキストで入力することや、もう一度認識できなかった条件だけを音声で入力することができます。

検索入力結果

ご注意

- 発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客さまの発声した言葉について、複数の認識結果がある場合には、すべての候補が表示されます。
- すべての候補の中に、お客さまが発声した言葉がない場合には、テキストで入力することや、誤った条件だけをもう一度音声で入力することができます。

お知らせ

- 入力できる話しかたについては、P.356をご参照ください。

「声で乗換検索」を利用する

1 EZナビウォークで［乗換検索］を選択 ▶ ■ ▶［声で乗換検索］を選択 ▶ ■

2 行き先を発声

画面の指示に従って、出発駅、到着駅、日付などを声で入力します。

3 複数候補から選択 ▶ ■

4［検索開始］を選択 ▶ ■

■お知らせ

- 当てはまる候補がない場合は、文字を入力したり、特定の条件だけを音声で入力し直します。

うまく話すヒント！

- 話し始めるときは、ひと呼吸おいてください。
- あまり大きな声で話さないようにします。
  周りがうるさいときは特に、大きな声で話さない方が正しい結果が出ます。それでも正しい結果が出ないときは、少し静かな場所に移動してください。

「声で乗換検索」の入力項目

「声で乗換検索」では、次の項目を音声で入力することで、目的の駅までの乗り換え方法を検索できます。

項目	話す内容
出発駅	出発（乗る）駅（省略不可）
到着駅	到着（降りる）駅（省略不可）
利用日	乗換検索を調べたい日にち（省略すると、現在の日にちに設定）
時刻	出発／到着したい時刻（省略すると、現在時刻に設定）
到着／出発	「到着」または「出発」のどちらか（省略すると、「出発」に設定）

「声で目的地検索」を利用する

「声で目的地検索」では、次のいずれかの条件を音声で入力することで、目的地を検索できます。

検索条件	話す内容
住所	探したい住所（丁目や番地まで発声しなくても検索可能）
電話番号	探したい場所の電話番号（市外局番から10桁の番号を続けて発声）
店名／施設名	探したいお店や施設の名前
駅／空港	探したい駅名や空港名

■お知らせ

- 声de入力機能はパケット通信料のみでお使いいただけます。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。

安心ナビについて

安心ナビをご利用になる前に

安心ナビご利用の準備

安心ナビをご利用になる前には、初回起動時に安心ナビ利用規約（→P.386）に同意し、ナビパスワードを設定する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

■お知らせ

- 「安心ナビ」サービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
- 位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料がかかります。
- 「安心ナビ」をご利用前に必ず利用規約をご確認いただき、同意のうえご利用ください。
  ※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。
- 相手が圏外・拒否設定中・アプリなし状態・操作中・非対応機種などの場合は、位置確認は行えません。
- EZアプリ送信料は無料通話に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料定額サービスの対象外です。

利用規約に同意する

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が起動します。［利用規約を読む（必読）］を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、［同意する］を選択してください。

ナビパスワードを設定する

ナビパスワードとは、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知サービスを利用するときに、お客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知をご利用になる前には必ずナビパスワード（任意の４桁の数字）の設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知のサービスがご利用になれませんので、ご注意ください。

1 EZナビ画面（→P.228）で［安心ナビ位置確認］を選択 ▶ ■（選択）▶［位置確認メール］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［利用規約を読む（必読）］を選択 ▶ ■（選択）▶ 内容を確認 ▶ ■（戻る）▶［同意する］を選択 ▶ ■（選択）

3 ［OK］を選択 ▶ ■（OK）

4 ナビパスワードの入力欄を選択 ▶ ■（選択）

5 ナビパスワードを入力 ▶ ■（決定）▶［OK］を選択 ▶ ■（選択）

ナビパスワードが設定されます。

6 ［OK］を選択 ▶ ■（OK）

■お知らせ

- ナビパスワードは「0000」に設定することはできません。
- 設定したナビパスワードはお忘れにならないようご注意ください。
- Cメールのご利用を停止している場合は、「安心ナビ」はご利用いただけません。

EZナビメニューの表示

1 待受画面で[□]▶EZサービスメニューで［EZナビ］を選択

EZナビメニューが表示されます。

EZ ナビメニュー

EZナビメニューからご利用になれるサービスは次のとおりです。

項目	参照ページ
EZナビウォーク	P.232
EZ助手席ナビ	P.235
安心ナビ位置確認	P.236 P.238
安心ナビエリア通知	P.243
EZナビサイトへ接続	P.228
EZナビ設定	P.246

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーションです。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

1 EZナビメニュー（→P.224）で［EZナビウォーク］を選択▶[■]（選択）

EZナビウォーク画面が表示されます。

■お知らせ

- EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録が必要なメニュー（有料）があります。
- GPS情報通知確認画面は、地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツへ通知することを確認する画面です。
  - ・［GPS情報通知設定］（→P.246）を［ON（確認画面あり）］に設定している場合に表示されます。
  - ・［GPS情報通知設定］を［ON（確認画面なし）］に設定している場合は確認画面は表示されません。
  - ・［GPS情報通知設定］を［OFF］に設定している場合は、EZナビウォークを利用できません。設定を［ON（確認画面あり）］または［ON（確認画面なし）］にしてください。
- GPS 情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

確認レベル	概要
A	およそ50m未満の誤差
B	およそ50～300mの誤差
C	およそ300m以上の誤差

現在地のマップを表示する

簡単な操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報が更新され、地図が自動的にスクロールされます。

1 EZナビウォークで［現在地］を選択▶[■]▶［現在地マップ］を選択▶[■]

GPS情報通知確認画面が表示されます。

2 ［はい］を選択▶[■]

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図画面が表示されます。

地図画面表示中に行うことができる操作は次のとおりです。

操作キー	操作内容
[アプリ]（[ZOOM IN]）／[□]（[ZOOM OUT]）	地図の拡大／縮小
[◎]	地図のスクロール

操作キー	操作内容
＊／＃	地図の左回転／右回転
1	視点変更

お知らせ

- 地図画面表示中に■（MENU）▶［スポット情報登録］を選択▶■▶［はい］を選択▶■と操作すると、取得したGPS情報をアドレス帳やMyスポット、データフォルダ、プロフィールに保存することができます。
- アドレス帳に保存する場合は、［新規登録］または［追加登録］を選択します。

項目	概要
新規登録	検索した場所のGPS情報を新しいアドレス帳に登録
追加登録	検索した場所のGPS情報を登録済みのアドレス帳に追加

Myスポット

よく行く場所や自宅、お気に入りの場所（会社や友人宅、お店など）の情報をMyスポットとして登録したり、その情報を利用して、周辺地図を確認します。
登録されたMyスポットへのナビゲーションは、簡単な操作で開始できます。
Myスポットは最大で30件まで登録できます。

Myスポット画面を表示する

1 **EZナビウォークで［ナビ］を選択▶■▶［Myスポット］を選択▶■**

Myスポット画面が表示されます。☺（メニュー）で表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
GPSメール作成	選択したGPS情報を本文に貼り付けたEメールを作成（→P.234）
アドレス帳へ登録	選択したGPS情報をアドレス帳へ登録（→P.234）
フォト／ムービーへの付加	データフォルダに保存されているフォトまたはムービーにGPS情報を付加
詳細情報	GPS情報の確認レベル、位置情報を表示（→P.234）
削除	GPS情報を削除

GPS情報をMyスポットに登録する

1 **Myスポット一覧画面を表示**

2 **登録する番号を選択▶アプリ（登録）**

3 **項目を選択▶■（選択）**

表示される項目は次のとおりです。

項目	概要
現在地	現在の位置情報をGPSで取得して付加
新規スポットの検索	新規にGPS情報を検索して付加
アドレス帳から	アドレス帳に登録されている位置情報を取得して付加
データフォルダから	データフォルダに登録されている位置情報を取得して付加
プロフィールから	プロフィールに登録されている位置情報を取得して付加
地図で修正する	地図上で修正した位置を取得して付加

4 **タイトルを入力▶■（決定）**

タイトルは最大で全角40文字（半角80文字）まで入力できます。ただし、［自宅］のタイトルは編集できません。

EZナビウォークで検索した場所を登録する

1 **Myスポット画面を表示**

2 **登録する位置を選択▶アプリ（登録）▶［新規スポットの検索］を選択▶■（選択）**

地点検索画面が表示されます。操作についてはP.226をご参照ください。

3 **場所を検索**

4 **［位置情報を登録する］を選択▶■**

地図で修正する

Myスポットに登録したGPS情報を地図を見ながら修正します。

1 **Myスポット画面を表示**

2 Myスポットを選択 ▶ ㋐（編集）
［自宅］を選択した場合は、手順4へ進みます。

3 ［GPS情報］を選択 ▶ ■（選択）

4 ［地図で修正する］を選択 ▶ ■（選択） ▶ ［はい］を選択 ▶ ■（選択）
Myスポットに登録している場所の周辺地図が表示されます。

5 Myスポットに登録したい場所に［＋］を合わせる
✥で［＋］を移動し、㋐（拡大））や㋱（縮小））で地図を拡大／縮小できます。

6 ■（MENU） ▶ ［場所を修正］を選択 ▶ ■ ▶ ［はい］を選択 ▶ ■

地図を表示する

Myスポットに登録している場所の周辺地図を確認します。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択 ▶ ■（選択） ▶ ［地図を表示する］を選択 ▶ ■（選択） ▶ ［はい］を選択 ▶ ■（選択）

ここへ行く

現在地からMyスポットに登録している場所までのナビゲーションを開始します。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択 ▶ ■（選択） ▶ ［ここへ行く］を選択 ▶ ■（選択） ▶ ［はい］を選択 ▶ ■
検索結果画面（→P.226）が表示されます。

Myスポットのタイトルを編集する

［自宅］を除く、Myスポットのタイトルを編集できます。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択 ▶ ㋐（編集） ▶ ［タイトル］を選択 ▶ ■（選択）

3 タイトルを入力 ▶ ■（決定）

Myスポットの機能

GPS情報を貼り付けたEメールを作成する

選択したMyスポットのGPS情報を相手にお知らせするメール（GPSメール）を作成します。
GPS情報に加え、本文を入力して送信できます。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択 ▶ ㋱（メニュー） ▶ ［GPSメール作成］を選択 ▶ ■（選択）
GPS情報が本文に入力された、送信Eメール作成画面が表示されます。

3 メールを作成し、送信（→P.80）

GPS情報をアドレス帳へ登録する

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択 ▶ ㋱（メニュー） ▶ ［アドレス帳へ登録］を選択 ▶ ■（選択）
以降の操作は「メニューを表示させて登録」（→P.73）の手順3からをご参照ください。

MyスポットのGPS情報を表示する

Myスポットに登録しているGPS情報の詳細を表示します。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択 ▶ ㋱（メニュー） ▶ ［詳細情報］を選択 ▶ ■（選択）

自宅へ帰る

Myスポットの［自宅］に登録したGPS情報を目的地とし、簡単な操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
タクシー、電車、徒歩ルートを組み合わせた最短ルートを検索できます。
※本機能をご利用になるためには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録してください。（→P.233）

1 EZナビウォークで［ナビ］を選択▶■▶［自宅へ帰る］を選択▶■▶［はい］を選択▶■
検索結果画面（→P.226）が表示されます。

現在地メールの作成

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。
GPSメール受信時の操作については、「URL操作選択メニュー」（→P.100）をご参照ください。

1 EZナビウォークで［現在地］を選択▶■▶［現在地メール］を選択▶■▶［はい］を選択▶■
GPS情報を取得すると確認レベル（→P.232）が表示されます。
取得したGPS情報を確認するには、［地図で確認修正］を選択してから■を押し、GPS情報に基づいた地図を表示します。GPS情報を修正するには、「地図で修正する」（→P.233）の手順5からをご参照ください。

2 ［メールを送信］を選択▶■
件名に住所、本文にGPS情報が入力された送信Eメール作成画面が表示されます。

3 Eメールを作成し、送信（→P.80）

ご注意

- 地図が正しく表示されない場合は、見通しのよい場所で操作し直してください。

EZ助手席ナビを利用する

EZ助手席ナビは助手席に座る人がドライバーの運転をサポートするための携帯カーナビゲーションです。車の案内に適した「動く地図」を使っているので、助手席で簡単に道案内できます。目的地までの音声案内に対応するほか、渋滞情報やドライブスポット情報、目的地周辺の駐車場情報なども配信します。EZナビウォークとの連携で、目的地到着後の徒歩移動もスムーズです。

EZ助手席ナビを利用する

目的地を検索して、渋滞情報も考慮した最適のルートをナビゲートします。

1 EZナビ画面（→P.228）で［EZ助手席ナビ］を選択▶■（選択）▶［EZアプリを起動／ダウンロード］を選択▶■（OK）▶［はい］を選択▶■▶注意事項を確認▶［確認のうえ利用する］を選択▶■
EZ助手席ナビ画面が表示されます。

2 ［目的地検索］を選択▶■▶目的地を入力▶■（決定）▶［検索］を選択▶■
検索結果が表示されます。

3 目的地検索結果から目的地を選択▶■▶検索条件を選択▶■▶［ルート検索条件］を選択▶■▶［はい］を選択▶■▶［ルート案内開始］を選択▶■

4 **注意事項を確認 ▶ ■ ▶［確認のうえ利用する］を選択 ▶ ■ ▶［はい］を選択 ▶ ■**

目的地までのルートが地図上に表示され、音声案内が始まります。

EZ助手席ナビでは、次のようなサービスが利用できます。

項目	概要
目的地検索	店名・TEL・住所などから目的地を検索
現在地確認	今いる周辺の地図やお店などを検索
ドライブスポット	季節のお出かけ情報、最新おすすめスポットを配信
道路交通情報	全国のリアルタイム道路情報を検索
登録／設定／ヘルプ	各種設定や会員登録

ご注意

- お客さまが自動車、原動機付自動車、自転車等を運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。
- 携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車等を停止させてください。
- お客さまが自動車又は原動機付自転車の運転中に携帯電話を注視すると道路交通法に違反する可能性がありますので、ご注意ください。
- お客さまが携帯電話の操作中に事故等を起こした場合であっても、当社は一切責任を負いません。
- GPS衛星の電波を受信しづらい地下街、建物内、ビルの陰などでは、位置情報の精度が低くなる場合があります。
- トンネル内など見晴らしの悪い場所では位置が確認できない場合があります。
- 「EZ助手席ナビ」には情報料と別途パケット通信料が必要です。
- EZ助手席ナビは、まとめてau支払い対応です。
- 初めてご利用いただく場合、プレミアムEZパスワードの登録が必要です。

位置確認メールを利用する

位置確認メールは、W41SHからの操作で、アドレス帳に登録したau電話の位置を確認することができるサービスです。位置確認をするときには、必ず確認操作が必要です。

位置確認メールのご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（→P.231）をご参照ください。

お知らせ

- ご利用前に、［ヘルプ／問合せ］の［利用規約］をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

位置確認画面の表示

1 **EZナビ画面（→P.228）で［安心ナビ位置確認］を選択 ▶ ■（選択）▶［位置確認メール］を選択 ▶ ■（選択）**

ナビパスワード確認画面が表示されます。

2 **ナビパスワードの入力欄を選択 ▶ ■（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ■（決定）▶［OK］を選択 ▶ ■（選択）**

位置確認メール画面が表示されます。

EZナビ

[今後この画面を表示しない。]を選択し、■（選択）を押してチェックマークを付けると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。
位置確認メールの新しい受信履歴がある場合は、お知らせが表示されます。受信したメールの内容を確認するには、■を押してください。

位置確認メールの送信

アドレス帳に登録したau電話の位置を確認します。また、au電話の位置を確認するときに、メッセージを添えることもできます。

1 位置確認メール画面で［位置確認メール］を選択 ▶ ■（選択）

2 アドレスを選択 ▶ ■（選択）

3 本文の入力欄を選択 ▶ ■（選択）

4 本文を入力 ▶ ■（決定）
本文は、最大で全角／半角38文字まで入力できます。

5 ［OK］を選択 ▶ ■（選択）▶［送信］を選択 ▶ ■（選択）
位置確認メールが送信されます。送信先のau電話が位置情報を返信した場合は、完了画面が表示されます。

［地図を表示］を選択して■（選択）を押すと、EZナビウォーク機能を利用して、位置確認メールを送信したときのau電話の位置を確認できます。
送信先の位置を確認できなかったとき、［位置を確認できませんでした。リトライしますか？］と表示されます。［リトライ］を選択して■（選択）を押すと、位置確認メールを再送信します。

■お知らせ

- 位置確認メール送信中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。

位置確認メールを受信したときは

1 待受画面で位置確認メールを受信
安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、メッセージ着信画面が表示されます。

2 ■（OK）
W41SHの位置を位置確認メールの送信者へお知らせする／しないを確認する画面が表示されます。

3 ［はい］を選択 ▶ ■（選択）
［はい］を選択すると、W41SHの位置をお知らせします。位置確認メールの本文を確認するには、［本文を表示］を選択して■（選択）を押します。
W41SHの位置をお知らせしない場合は、［いいえ］を選択して■（選択）を押します。

■お知らせ

- 待受中以外の状態では、位置確認メールを受信できません。
- 「EZアプリ制限」（→P.285）が設定されている場合は、位置確認メールを受信できません。
- オートロック設定中に位置確認メールを受信するには、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。
- プライバシーフィルタ（→P.247）を設定している場合は、指定している電話番号や、アドレス帳に登録されていない電話番号からの位置確認メールは受信されません。

位置確認メールの送受信履歴の確認

位置確認メールの送受信履歴はそれぞれ30件まで記憶されます。位置確認が成功していた場合は、送受信履歴から位置を確認できます。

1 位置確認メール画面で［履歴］を選択 ▶ ■（選択）

2 ⊡で［受信履歴］／［送信履歴］を選択

履歴の一覧画面が表示されます。

①位置確認結果
②相手の名前
③保護状態
④位置確認日時

3 履歴を選択 ▶ ▣（詳細）

履歴の詳細が表示されます。確認レベルについてはP.232をご参照ください。
［地図を表示］を選択して▣（選択）を押すと、位置確認時のau電話の位置が表示されます。
［本文を表示］を選択して▣（選択）を押すと、位置確認メールの本文が表示されます。

■お知らせ

- 受信履歴／送信履歴はそれぞれ30件ずつ記憶されます。また、それぞれ10件まで保護できます。
- 履歴の一覧画面で㊢（メニュー）を押すとメニューが表示され、次の操作を行うことができます。

項目	概要
1件削除	選択した履歴1件を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選択した履歴の保護／解除

位置確認メール利用規約の確認

EZサーバで、位置確認メールの利用規約の確認や問い合わせなどを行うことができます。

1 位置確認メール画面で［ヘルプ／問合せ］を選択 ▶ ▣（選択）

2 項目を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サービス説明	位置確認メールのサービス内容を確認
利用規約	安心ナビの利用規約を確認
お問い合わせ	位置確認メールについて不明な点を問い合わせ

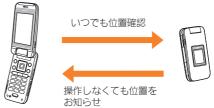
3 ▣（選択）

いつでも位置確認を利用する

いつでも位置確認は、W41SHからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認することができるサービスです。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認するときの確認操作は必要ありません。

代表的なご利用例

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に居場所を確認できます。

■お知らせ

- いつでも位置確認をご利用になるには、「安心ナビいつでも位置確認」への入会登録（有料）が必要です。
- ご利用前に、［ヘルプ／問合せ］の［利用規約］をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。
- いつでも位置確認のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（→P.231）をご参照ください。
- 登録情報送信中やau電話の位置確認中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、登録情報送信や位置確認は中止されます。

いつでも位置確認画面の表示

1 EZナビ画面（→P.228）で［安心ナビ位置確認］を選択 ▶ ▣（選択）▶［いつでも位置確認］を選択 ▶ ▣（選択）

2 ナビパスワードの入力欄を選択 ▶ ▣（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ▣（決定）▶［OK］を選択 ▶ ▣（選択）

いつでも位置確認画面が表示されます。

いつでも位置確認に新しい位置確認履歴がある場合は、お知らせが表示されます。内容を確認するには▣を押してください。

いつでも位置確認の申し込み

EZサーバで、いつでも位置確認のサービス内容の確認や申し込みなどを行います。

1 いつでも位置確認画面で［入会／ヘルプ］を選択 ▶ ▣（選択）

2 項目を選択

項目	概要
サービス説明	いつでも位置確認のサービス内容を確認
入会／退会	いつでも位置確認の登録（有料）／解除
利用規約	安心ナビの利用規約を確認
お問い合わせ	いつでも位置確認について不明な点を問い合わせ

3 ▣（選択）

パートナーリストへの登録

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録したau電話の位置を確認するには、あらかじめ相手に位置確認を許可してもらう必要があります。最大で3件まで登録できます。

1 いつでも位置確認画面で［位置確認］を選択 ▶ ▣（選択）

パートナーリスト画面が表示されます。

2 登録先の番号を選択 ▶ ▣（新規）▶［OK］を選択 ▶ ▣（OK）

3 アドレスを選択 ▶ ▣（選択）

4［送信］を選択 ▶ ▣（選択）

登録するau電話に登録情報が送信されます。

5 ▣（OK）

F（電源）を押して、待受画面に戻ります。au電話は、パートナーリストに「同意待ち」として登録されます。同意待ちのau電話が位置確認を許可すると、「同意待ち」の表示が消えます。

ご注意

- 登録するau電話がナビパスワード未設定の場合は位置確認の許可ができませんので、先にナビパスワードを設定していることを確認してください。

お知らせ

- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。

パートナーリスト画面の見かた

パートナーリスト画面　詳細表示画面

①登録したau電話の状態

項目	概要
表示なし（検索可能）	au電話の位置を確認可能
同意待ち	au電話に登録情報を送信済み（検索不可能）※

※同意待ちの au電話で位置確認を許可するまでお待ちください。■（再登録）▶［送信］を選択▶■（選択）を押すと、登録情報を再送信します。

②登録したau電話の名前
③登録したau電話の電話番号
④パートナーリストに登録した日時

パートナーリストでau電話を選択して㊀（メニュー）を押すとメニューが表示され、次の操作を行うことができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

項目	概要
詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角／半角で最大12文字まで入力
再登録	選択したau電話に登録情報を再送信
削除	選択したau電話を削除

いつでも位置確認の利用

位置確認が許可されたau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面で［位置確認］を選択▶■（選択）

パートナーリスト画面が表示されます。

2 位置確認が許可されているau電話を選択▶■（確認）▶［位置確認］を選択▶■（選択）

W41SHからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面が表示されます。

［地図を表示］を選択して■（選択）を押すと、au電話の位置を地図および住所で確認します。
［リトライ］を選択して■（選択）を押すと、位置確認メッセージを再送信します。

許可ユーザーリストの確認

安心ナビ位置確認対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録されます。最大で5件まで登録できます。

1 いつでも位置確認画面で［許可ユーザーリスト］を選択▶■（選択）

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2 同意済みパートナーリストのau電話を選択▶㊀（メニュー）

サブメニューが表示され、次の操作を行うことができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

項目	概要
詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角／半角で最大12文字まで入力
削除	選択したau電話を削除

許可ユーザーリスト画面の見かた

許可ユーザーリスト画面　詳細表示画面

① 登録されたau電話の状態

項目	概要
表示なし（検索可能）	au電話からW41SHの位置を確認可能
未許可	au電話からの登録情報を保留中（検索不可能）

②登録されたau電話の名前
③登録されたau電話の電話番号
④許可ユーザーリストに登録した日時

選択したau電話からの位置確認を許可する

1 **許可ユーザーリスト画面で登録されたau電話を選択▶■（許可）**

㊞（削除）を押すと、選択したau電話を許可ユーザーリストから削除します。

2 **［はい］を選択▶■（選択）▶［送信］を選択▶■（選択）**

個別応答設定をする

1 **許可ユーザーリスト画面で登録されたau電話を選択▶■（設定）**

2 **項目を選択▶■（選択）**

選択したau電話からW41SHの位置を確認されたときの動作を設定します。

項目	概要
自動（確認なし）	位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW41SHの位置をお知らせ
手動（確認あり）	位置を確認されるたびに、確認画面を表示
拒否	W41SHの位置をお知らせしない

登録情報を受信したときは

ナビパスワードを設定していない場合は登録情報を受信できません。ナビパスワードを設定してください。（→P.231）

1 **待受画面でau電話から登録情報を受信**

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、位置確認許可の確認画面が表示されます。

2 **［はい］を選択▶■（選択）**

位置確認を拒否する場合は、［いいえ］を選択して■（選択）を押します。
登録情報を送信してきたau電話に許可メッセージが送信され、許可ユーザーリストにau電話が登録されます。

お知らせ

- すでに許可ユーザーリストに5件登録されている場合は、登録を許可できません。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.285）が設定されている場合は、登録情報を受信できません。
- 待受中以外の状態では、登録情報を受信できません。
- プライバシーフィルタ（→P.247）を設定している場合は、該当するau電話からの登録情報は受信されません。

au電話から位置を確認されたときは

「応答設定」または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」（→P.241）を［手動（確認あり）］に設定している場合は、確認画面が表示されます。

1 待受画面で位置確認を許可したau電話から、W41SHの位置を確認される

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動してアラーム音でお知らせし、位置確認画面が表示されます。

2 ［はい］を選択▶■（選択）

［はい］を選択すると、W41SHの位置をお知らせします。
［いいえ］を選択すると、W41SHの位置をお知らせしません。

3 ■（OK）

お知らせ

- 待受中以外の状態では、位置確認情報を受信できません。
- 「EZアプリ制限」（→P.285）が設定されている場合は、位置確認情報を受信できません。
- オートロック設定中に位置確認をされた場合は、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。
- 位置確認情報を受信したとき、確認画面のまま約50秒間操作しなかった場合は、メッセージが表示されお知らせできません。

いつでも位置確認履歴の確認

いつでも位置確認で確認したau電話の位置、およびW41SHの位置を確認してきたときに通知したau電話の位置を記憶します。位置確認が成功した場合は、履歴から簡単に位置を確認できます。

1 いつでも位置確認画面（→P.239）で［位置確認履歴］を選択▶■（選択）

2 ◎で［確認した履歴］／［確認された履歴］を選択

位置確認履歴の一覧画面が表示されます。詳しくは「位置確認メールの送受信履歴の確認」（→P.237）をご参照ください。
［地図を表示］を選択して■（選択）を押すと、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認できます。

お知らせ

- 確認した履歴、確認された履歴でそれぞれ最大で30件まで記憶されます。また、それぞれ最大で10件まで保護できます。
- 位置確認履歴の一覧画面で㋱（メニュー）を押すとサブメニューが表示され、次の操作を行うことができます。

項目	概要
1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選択した履歴の保護または解除

いつでも位置確認の設定

1 いつでも位置確認画面で［設定］を選択▶■（選択）

2 項目を選択▶■（選択）

項目	概要
応答設定	許可ユーザーリストで位置確認を許可したau電話からW41SHの位置を確認されたときの動作を設定 ［自動（確認なし）］：位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW41SHの位置をお知らせ ［手動（確認あり）］：位置を確認されるたびに、確認画面を表示（確認画面で［はい］▶■（選択）を押すとW41SHの位置をお知らせ） ［拒否］：W41SHの位置をお知らせしない
登録情報受信	安心ナビ位置確認対応のau電話から登録情報を受信する／しないを設定
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更（→P.246）
音／バイブ設定	登録情報を受信したときや、位置を確認されたときの音／バイブレータの［オン］／［オフ］を設定

安心ナビエリア通知を利用する

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入った（またはそこに居る）／出た（またはそこに居ない）ことを、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話に通知します。
安心ナビエリア通知のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（→P.231）をご参照ください。

代表的なご利用例

お子様が学校に着いたことを、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に確認できます。

安心ナビエリア通知画面の表示

1 **EZナビ画面（→P.228）で［安心ナビエリア通知］を選択▶■（選択）**

ナビパスワード確認画面が表示されます。
「位置確認メール」「いつでも位置確認」でナビパスワードを登録済みの場合は、設定画面は表示されません。

2 **ナビパスワードの入力欄を選択▶■（選択）▶ナビパスワードを入力▶■（決定）▶［OK］を選択▶■（選択）**

安心ナビエリア通知画面が表示されます。

［今後この画面を表示しない。］を選択し、■（選択）を押してチェックマークを付けると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。

■お知らせ

- ご利用前に、［ヘルプ／問合せ］の［利用規約］をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

エリア通知の設定

エリア通知が作動する時間などを設定します。
エリア通知は、最大で10件まで登録できます。

1 **安心ナビエリア通知画面で［エリア通知リスト］を選択▶■（選択）**

エリア通知リスト画面が表示されます。

2 **通知先の番号を選択▶■（登録）▶■（OK）**

通知先を設定している番号を選択して■を押すと、設定した内容が表示されます。

3 **項目を選択**

新規登録する場合は、上から順に設定してください。各項目の入力方法は、P.244をご参照ください。

項目	概要
開始時刻	GPS情報を取得し始める時刻と、繰り返しを設定
通知エリア	通知タイミングの基準地点を設定
通知タイミング	お知らせするタイミングを選択
通知範囲※	通知エリアに入った（またはそこに居る）／出た（またはそこに居ない）ことを判定する範囲を設定 ［標準］：徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適している設定 ［広域］：乗物など高速での移動中や、屋内・地下街等での利用に適している設定
通知先・メッセージ	アラームと同時に、安心ナビエリア通知に対応したau電話にメッセージを通知

※ お客様のご使用環境によっては、正確なエリア判定ができない場合もございますので、ご注意ください。

4 **ⓜ（完了）▶［はい］を選択▶■（選択）**

エリア通知が登録されます。
エリア通知リスト画面で表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
ON／OFF	選択したエリア通知のON／OFFを切り替え
タイトル編集	タイトルを編集 タイトルは、最大で全角／半角18文字まで登録できます。
設定変更	選択したエリア通知の設定を変更
新規登録	選択したエリア通知の内容を消去して、エリア通知を再設定

開始時刻

1 ［開始時刻］を選択▶■（選択）▶開始時刻（時）欄を選択▶■（選択）▶（時）を選択▶■（選択）▶開始時刻（分）欄を選択▶■（選択）▶（分）を選択▶■（選択）

時刻設定は、10分単位で設定します。

2 繰返し欄を選択▶■（選択）▶［オフ］／［毎日］／［曜日指定］から選択

項目	概要
オフ	繰り返し設定を解除
毎日	エリア通知を毎日動作
曜日指定	曜日を選択▶■（設定／解除）▶選択が終わったら㊂（確定）

3 ㊂（確定）

通知エリア

1 ［通知エリア］を選択▶■（選択）▶通知エリア欄を選択▶■（選択）▶取得方法を選択

項目	概要
現在地	現在地のGPS情報を取得して、基準地点に設定
アドレス帳から	アドレス帳に設定済みのGPS情報を取得して、基準地点に設定
Myスポットから	MyスポットのGPS情報を取得して、基準地点に設定

2 ㊂（登録）

［地図を表示］を選択して■（選択）を押すと、通知エリアの周辺地図が表示されます。
［エリア変更］を選択して■（選択）を押すと、通知エリアが表示されます。

3 エリア名称欄を選択▶■（選択）▶通知エリアの名前を入力▶■（決定）

エリア名称は、最大で全角／半角12文字まで入力できます。

4 ㊂（確定）

通知タイミング

通知を行うタイミングを設定します。

1 ［通知タイミング］を選択▶■（選択）▶［通知エリアに入った時］／［通知エリアから出た時］を選択▶㊂（確定）

通知範囲

通知を行う範囲を設定します。

1 ［通知範囲］を選択▶■（選択）

2 ［標準］／［広域］を選択▶㊂（確定）

通知先・メッセージ

1 ［通知先・メッセージ］を選択▶■（選択）

2 通知先欄を選択▶■（選択）▶アドレス帳から宛先を選択▶■（選択）

3 メッセージ欄を選択▶■（選択）▶送信メッセージを入力▶■（決定）

メッセージは、最大で全角／半角38文字まで入力できます。

4 ㊂（確定）

■お知らせ

- 通知先を設定しない場合は、［通知しない］を選択し、■（選択）を押してチェックマーク☑を付けてください。

EZナビ

指定日時になると

1 **待受画面で指定日時になると、安心ナビエリア通知アプリが自動的に起動し、GPS情報の取得を開始**

GPS情報の取得を中止するには、㊞（確認）▶エリア通知を選択▶㊥（中止）▶［はい］を選択▶▣（OK）▶▣（OK）を押します。

2 **指定した［通知エリア］と［通知タイミング］に一致**

アラームでお知らせします。

3 **▣（OK）**

安心ナビエリア通知アプリが終了します。
［通知先］を設定しているときは、5秒経過後または㊞（通知）を押すと、通知先にお知らせします。

お知らせ

- 安心ナビエリア通知アプリは、指定日時より最大約10分前に起動する場合があります。また、指定日時に待受画面が表示されていないときは、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知アプリが起動します。
- 待受中に指定日時になると、GPS情報の取得を開始します。
- 安心ナビエリア通知アプリ中断中は、エリア通知を開始できません。エリア通知の設定完了後は必ず、アプリを終了してください。
- EZアプリ起動中に指定日時になったときは、安心ナビエリア通知を利用できません。
- 安心ナビエリア通知アプリが中断または終了された場合は、約5分経過後に安心ナビエリア通知アプリが再度起動します。
- 指定日時から約2時間経過しても通知条件を満たさない場合は、安心ナビエリア通知アプリは自動的に終了します。
- EZアプリ制限（→P.285）が設定されている場合は、指定日時になっても安心ナビエリア通知アプリは起動されません。

au電話からエリア通知のメッセージが通知されると

1 **安心ナビエリア通知に対応したau電話からメッセージが通知**

2 **▣（OK）**

詳細画面が表示されます。

3 **▣（OK）**

お知らせ

- プライバシーフィルタ（→P.247）を設定している場合は、該当するau電話からのエリア通知メッセージは受信されません。

受信履歴の確認

安心ナビエリア通知に対応したau電話からメッセージが通知されてきた場合は、受信履歴に通知内容が記憶されます。受信履歴は最大で30件まで記憶されます。

1 **安心ナビエリア通知画面（→P.243）で［受信履歴］を選択▶▣（選択）**

受信履歴の一覧画面が表示されます。

2 **受信履歴を選択▶▣（詳細）**

受信履歴の詳細画面が表示されます。
なお、受信履歴の一覧画面で表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
削除	選択した受信履歴を削除
全件削除	受信履歴をすべて削除

安心ナビエリア通知の設定

1 安心ナビエリア通知画面で［設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 項目を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
起動設定	安心ナビエリア通知画面を表示するときに、ナビパスワードによる認証画面を表示する／しないを設定
音／バイブ設定	通知を行う場合などの音／バイブレータの［ON］／［OFF］を設定

3 ■（選択）

安心ナビエリア通知の利用規約などの確認

EZサーバで、安心ナビエリア通知の利用規約の確認や問い合わせなどを行います。

1 安心ナビエリア通知画面で［ヘルプ／問合せ］を選択 ▶ ■（選択）

2 項目を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サービス説明	安心ナビエリア通知のサービス内容を確認
利用規約	安心ナビの利用規約を確認
お問い合わせ	安心ナビエリア通知について不明な点を問い合わせ

3 ■（選択）

EZナビに関する設定をする

GPS情報通知の設定

地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツに通知するときに、GPS情報通知確認画面を表示する／しないを設定します。また、GPS情報を通知不可能にできます。

1 EZナビ設定画面（→P.228）で［GPS情報通知設定］を選択 ▶ ■（選択）

2 項目を選択 ▶ ■（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ON（確認画面あり）	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示（確認画面で［はい］を選択するとGPS情報を通知し、地図などを表示）
ON（確認画面なし）	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知し、地図などを表示
OFF	GPS情報を通知しない

ナビパスワードの変更

安心ナビ位置確認と安心ナビエリア通知で使用するナビパスワードを変更します。

1 EZナビ設定画面（→P.228）で［ナビパスワード変更］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［はい］を選択 ▶ ■（決定）▶ 現在のナビパスワードを入力 ▶ ■（決定）

ナビパスワードを忘れた場合は、ⓜ（リセット）を押してロックNo.を入力します。

3 新しいナビパスワードを入力 ▶ ■（決定）▶ 再度新しいナビパスワードを入力 ▶ ■（決定）

■お知らせ

- 新しいナビパスワードとして「0000」を設定することはできません。

■お知らせ

- ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストが削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認ができなくなります。位置確認するには再度、au電話に登録情報を送信してもらい、W41SHで位置確認を許可する必要があります。
- 設定したナビパスワードは、お忘れにならないようご注意ください。

プライバシーフィルタの設定

アドレス帳に登録していないau電話や指定した番号からの、安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知に関するメッセージを受信しないように設定します。

1 EZナビ設定画面で［プライバシーフィルタ］を選択 ▶ ■（選択）

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 項目を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録していないau電話からのメッセージを受信拒否
指定番号拒否	指定した電話番号からのメッセージを受信拒否（最大10件登録可能）

4 ■（選択）

5 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

プライバシーフィルタが設定されます。

指定番号リストに登録する

1 「プライバシーフィルタの設定」の手順3で［指定番号拒否］を選択 ▶ ■（選択）▶［指定番号一覧］を選択 ▶ ■（選択）

［指定番号一覧］に、10個の番号を登録します。［アドレス帳検索］［直接入力］の2種類から選択できます。

■お知らせ

- 電話番号は14桁まで入力できます。
- 指定番号登録時、「184」／「186」を先頭に付けても、登録時に削除されます。

GPSメールに付ける地図サイトの変更

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 EZナビ設定画面で［GPSメールURL］を選択 ▶ ■（選択）

2 ㊂（変更）▶［はい］を選択 ▶ ■（決定）

㊀（リセット）を押すとお買い上げ時のURLに戻ります。

3 URLを編集 ▶ ■（決定）

URLは最大で半角256文字まで入力できます。

4 ■（確認）

■お知らせ

- この設定を変更すると、GPS メール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

EZアプリ（BREW®）を起動する

EZアプリ（BREW®）は、アプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ（BREW®）の保存はデータフォルダと領域を共有します。最大で約48MBまたは最大で255件まで保存できますが、データフォルダ内の他のデータの使用容量により減少する場合があります。

ご注意

- BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。
- 本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記しています。
- EZアプリは、１日に最大で3 MBまで通信できます。3 MBを超えると「EZアプリのデータ通信量が上限を超えました。翌日の1:00 まで通信を行えません」と画面に表示され、EZアプリによる通信ができません。翌日の午前1:00を過ぎるまでお待ちください。
- ご利用になるには、初めにEZweb初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.45をご参照ください。
- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作もあります。その場合は画面表示に従ってください。
- 本書に記載の画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なる場合があります。

EZアプリメニュー

1 待受画面で㋐

EZアプリメニュー

◎でEZアプリを選択します。
EZサービスメニュー（→P.194）から［EZアプリ］を選択して［EZアプリフォルダ］から表示することもできます。

お知らせ

- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。

EZアプリ	参照ページ
EZ・FM	P.212
電子ブックビューア	P.256
EZナビウォーク	P.232
EZテレビ 番組ガイド	P.256
バーコードリーダー&メーカー	P.254
EZ助手席ナビ	P.235
安心ナビエリア通知	P.243
安心ナビ位置確認	P.236、P.238

- EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご参照いただくか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うと、EZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。（［EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］は削除されません。）削除されたサービスダウンロードアプリは［EZアプリを探そう！］から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うと、［EZアプリ設定］（→P.252）の設定内容はお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、［メニュー表示切替］（→P.251）は、メモリリセットではお買い上げ時の状態に戻りません。

■お知らせ

- EZアプリメニューからは[クリア/メモ]を押しても待受画面に戻ることができます。ただし、EZサービスメニューからEZアプリメニューを表示している場合は、EZサービスメニューに戻ります。
- EZアプリメニュー一覧の表示方法は、メニュー表示切替（→P.251）で切り替えることができます。

EZアプリを探そう！

［EZアプリを探そう！］は、アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
［EZアプリを探そう！］でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名を文字で検索してダウンロードする方法と、ジャンルから検索してダウンロードする方法の２通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別にEZwebなどの会員登録が必要なものがあります。

1 EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］を選択 ▶ ▣（起動）

EZアプリをダウンロードして起動

EZアプリをEZwebからダウンロードして、利用できる状態にします。
EZアプリのダウンロードを行うには、EZパスワード（→P.15）の入力が必要です。

タイトルで探す！

1 EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］を選択 ▶ ▣（起動） ▶ キーワード入力欄を選択 ▶ ▣（入力）

2 キーワードを入力 ▶ ▣（決定） ▶ ［検索］を選択 ▶ ▣（OK）

入力したキーワードに該当するEZアプリが表示されます。キーワードに対して、［で始まる］／［を含む］／［と一致する］の３つの検索条件を指定することもできます。

3 EZアプリを選択 ▶ ▣（OK）

以降は画面の指示に従って操作してください。

ジャンルで探す！

1 EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］を選択 ▶ ▣（起動）

2 ジャンルを選択 ▶ ▣（OK）

3 EZアプリを選択 ▶ ▣（OK）

以降は画面の指示に従って操作してください。

メモリに空きがない場合

メモリにEZアプリを保存する空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。▣（はい）を押して不要なEZアプリを削除し、メモリを確保してください。

■お知らせ

- EZアプリサーバと接続せずにW41SH内のメモリ（キャッシュ）に記憶している情報を呼び出しているときは、接続アニメーションの表示中でも接続料金はかかりません。
- EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、P.15をご参照ください。
- ダウンロードしたEZアプリによっては、起動するまでに時間がかかることがあります。

EZアプリの起動

EZアプリを起動する方法は次のとおりです。

EZアプリメニューから起動する

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択 ▶ ▣（起動）

選択したEZアプリが起動します。

指定した時刻に起動する（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作方法は、EZアプリによって異なります。

■お知らせ

- 設定した時刻にW41SHの電源がOFFになっていた場合は、EZアプリは起動しません。

Cメールを受信して起動する

EZアプリには、サイトからのCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動する条件などは、EZアプリにより異なります。

Eメールを受信して起動する

EZアプリには、サイトからのEメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動する条件などは、EZアプリにより異なります。

EZwebから起動する

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なることがあります。

一発起動する

一発起動設定（→P.252）で設定されたEZアプリが起動します。

1 待受画面で㋐を長押し

一発起動に設定したEZアプリが起動します。

■お知らせ

- 有効期限が過ぎたEZアプリは起動できません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため、携帯電話の電源を切り、再起動する必要があることをお知らせするメッセージが表示される場合があります。[電源]を長押しし、一度電源をOFFにして、再度電源ONにしてからEZアプリを起動してください。
- 音量調節のできないEZアプリの再生音量は、着信音量（→P.272）に従います。（[ステップアップ]、[ステップダウン]の場合はレベル3の音量になります。）
- EZアプリ起動中は次の状態になります。
  - ・電話がかかってきたときは、EZアプリが一時停止し、電話を受けることができます。通話が終わるとEZアプリが再開します。
  - ・[メール自動受信]（→P.101）が[ON]の場合は、Eメールを受信するとEZアプリ終了後に、または待受EZアプリを終了してから本文を受信します。
  - ・Cメールを受信した場合は、着信音やバイブレータは動作しません。アイコンを表示してお知らせします。EZアプリは継続します。
  - ・アラームの時刻になると、EZアプリが一時停止し、アラームが鳴ります。アラームが終了するとEZアプリが再開します。
- [EZアプリ制限]が設定されている場合、アラーム起動やCメールを受信しての起動は行われません。

メニュー表示切替

EZアプリメニューの表示方法を、次の3パターンから選択できます。

アイコン表示大

アイコン表示小

一覧表示

1 EZアプリメニュー表示中にⓂ（メニュー）▶［メニュー表示切替］を選択▶■（OK）

2 表示方法を選択▶■（OK）▶■（OK）

表示方法が切り替わります。

EZアプリの起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、メールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。操作方法などは、起動中のEZアプリによって異なることがあります。

項目	概要
電話をかける（Phone to）	表示されている電話番号へ発信
メールを送る（Mail to）	表示されているアドレス宛の送信Eメール作成画面を表示
サイトへジャンプする（URL to）	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用して、URLページを表示
アドレス帳引用	アドレス帳画面を表示しアドレス帳の情報を引用
EZアプリ通信	EZアプリ利用中にサイトとの通信が可能
GPS情報を取得する	EZナビのGPS機能を利用し、GPS情報を取得

■ご注意

- ［ダイヤル発信制限］（→P.285）が設定されている場合は、電話はかけられません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- ［メール制限］（→P.285）が設定されている場合は、Eメールは作成できません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- ［EZweb制限］（→P.285）が設定されている場合は、サイトへジャンプできません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- ［アドレス帳制限］（→P.285）が設定されている場合は、アドレス帳を呼び出すことはできません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる［名前］と［ヨミガナ］は最大で全角12文字（半角で24文字）までです。
- ［EZアプリ制限］（→P.285）が設定されている場合は、EZアプリを起動できません。［EZアプリ通信制限］の設定を［OFF］に設定し直してください。
- ［GPS情報通知設定］が［OFF］に設定されている場合は、現在地を確認することができません。［GPS情報通知設定］の設定を［ON］に設定し直してください。

EZアプリの一時停止／終了

1 EZアプリ起動中に［電源］

2 ［中断］／［終了］を選択▶■（決定）

項目	概要
中断	起動中のEZアプリを一時停止
終了	一時停止中のものを含むすべてのEZアプリを終了

※［キャンセル］を選択すると、元のEZアプリに戻ります。

ご注意

- EZアプリによっては、一時停止を解除して再開したあとの動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては、EZアプリ指定の終了キー以外では終了できない場合があります。

お知らせ

- 一時停止したEZアプリを再開するときは、⊙を押します。
- ［待受EZアプリ設定］（→P.252）で設定したEZアプリは中断できません。

EZアプリ設定

EZアプリに関する設定内容を変更／確認します。

1 EZアプリメニューで［EZアプリ設定］を選択▶■（OK）

EZアプリ設定
待受EZアプリ設定
待受EZアプリ起動時間
一発起動設定
アプリ並べ替え
フォルダ使用状況

EZアプリ設定メニュー

待受EZアプリ設定

待受画面でしばらくキー操作をしなかったときに、待受EZアプリが起動するように設定します。

1 EZアプリ設定メニューで［待受EZアプリ設定］を選択▶■（OK）

2 EZアプリを選択▶■（OK）▶■（OK）

選択したEZアプリが待受アプリとして設定されます。

お知らせ

- 待受EZアプリを設定することのできるEZアプリがひとつもない場合に［待受EZアプリ設定］を選択すると、「待受EZアプリがありません。EZアプリを探そう！からダウンロードしてください」と表示されます。

お知らせ

- ［設定OFF］を選択すると、「設定を解除しました」と表示され、待受EZアプリ設定は解除されます。
- ［EZアプリ制限］が設定されている場合、待受EZアプリは起動しません。
- EZアプリメニューで待受EZアプリに設定したいEZアプリを選択▶ⓜ（メニュー）▶［待受EZアプリに設定］を選択しても、待受EZアプリに設定できます。

待受EZアプリ起動時間

待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。

1 EZアプリ設定メニューで［待受EZアプリ起動時間］を選択▶■（OK）▶ⓜ（編集）

2 起動までの時間を入力▶■（決定）

２～30秒の時間を入力し、起動までの時間を設定します。

3 ■（OK）▶■（OK）

一発起動設定

⊙を長押しするだけで起動するEZアプリを設定します。

1 EZアプリ設定メニューで［一発起動設定］を選択▶■（OK）

2 EZアプリを選択▶■（OK）▶■（OK）

一発起動に設定したEZアプリが起動します。

お知らせ

- ［設定OFF］を選択すると、「設定を解除しました」と表示され、一発起動設定は解除されます。
- EZアプリメニューで一発起動したいEZアプリを選択▶ⓜ（メニュー）▶［一発起動に設定］を選択しても、一発起動に設定できます。

アプリ並べ替え

EZアプリメニューのEZアプリを並べ替えることができます。

1 EZアプリ設定メニューで［アプリ並べ替え］を選択 ▶ ■（OK）

2 移動したいEZアプリを選択 ▶ ■（OK）

3 ⓘで移動先を選択 ▶ ■（OK）

4 ⓜ（保存）▶ ■（OK）
EZアプリの並び順が変更されます。

フォルダ使用状況

1 EZアプリ設定メニューで［フォルダ使用状況］を選択 ▶ ■（OK）
メモリの使用状況が表示されます。

詳細情報の確認、削除、バージョンアップを確認する

EZアプリの詳細情報の確認、削除、バージョンアップを行います。

詳細情報の確認

W41SHに保存されているEZアプリの情報を詳細表示します。

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択 ▶ ⓜ（メニュー）

2 ［詳細情報］を選択 ▶ ■（OK）
選択したEZアプリの詳細情報が表示されます。

EZアプリの削除

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択 ▶ ⓜ（メニュー）

2 ［削除］を選択 ▶ ■（OK）

3 ■（はい）▶ ■（OK）
選択したEZアプリが削除されます。

ご注意

- ［EZアプリを探そう！］は削除できません。

お知らせ

- 削除されたサービスダウンロードアプリは［EZアプリを探そう！］から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

バージョンアップの確認

EZアプリのバージョンアップ情報の有無を確認します。バージョンアップ情報があるときのみ、データの更新を行います。

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択 ▶ ⓜ（メニュー）

2 ［バージョンアップ確認］を選択 ▶ ■（OK）

3 ［バージョンアップ］を選択 ▶ ■
EZアプリによってはEZパスワードの入力が必要な場合があります。その場合は手順４の操作を行います。

4 ■（はい）▶ EZパスワードを入力 ▶ ■ ▶［OK］を選択 ▶ ■

お知らせ

- バージョンアップ情報がない場合、バージョンアップが必要ないこと、または最新のEZアプリがないことをお知らせするメッセージが表示されます。
- EZアプリサーバと接続せず、W41SH内のメモリ（キャッシュ）に記憶している情報を呼び出しているときは、接続アニメーションの表示中でも接続料金はかかりません。

バーコードリーダー&メーカー

W41SHでバーコード（JANコード／QRコード）を撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳やメール作成に利用できます。さらに、［バーコードリーダー&メーカー］を利用すると、プロフィールやアドレス帳の情報をバーコード化できます。
W41SHで作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み込むことで、プロフィールやアドレス帳の情報を交換できます。

バーコードリーダーの使いかた

［バーコードリーダー］を起動しバーコードを読み込みます。

アドレス帳に登録する
電話をかける
メールを作成する
URLを参照する…
などができる

ご注意

- バーコードが汚れている／かすれている／表示が薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂、髪の毛やホコリなどのゴミが付いてバーコードを誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。強くこするとレンズが傷付く恐れがあります。

お知らせ

- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。
- 読み取り結果表示画面から電話をかけたり、URLに接続したり、Eメールを送ることもできます。
- バーコードを読み取り中にⓜ（メニュー）を押し、読み取り結果や保存データなどの表示ができます。
- バーコードリーダー&メーカーをEZアプリメニューから削除した場合は、［EZアプリを探そう！］から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 5件以上のバーコードを読み取った場合は、最初に読み込んだバーコードから順に上書きされます。
- メインメニューやカメラ機能のメニューから［バーコードリーダー］を選択した場合も、［バーコードを読み取る］の機能をご利用できます。
- アドレス帳制限やダイヤル発信制限が［ON］になっていると、アドレス帳登録ができません。

バーコードの読み取り

バーコードリーダーを使用して、バーコードの情報を読み取ります。

1 EZアプリメニューで［バーコードリーダー&メーカー］を選択 ▶ ■（起動）

メニューが表示されます。

2 ［バーコード読込み］を選択 ▶ ■（選択）

マクロスイッチを🌷（マクロ）に切り替えます。

3 バーコードを読み取る

カメラをバーコードにかざすと、自動的にバーコードを読み取ります。読み取りにくい場合は、◎でカメラの明るさを調整します。JANコード／QRコードの両方を読み取ることができます。

続けて読み取る場合

1 バーコード読み取り後、次に読み取るバーコードにかざして㊏（読取）
バーコードを読み取ります。

読み取り結果を保存する

1 ⓜ（保存）▶ ■（はい）▶ ■（OK）

読み取りに失敗した場合

1 タイムアウト画面の表示後、再度バーコードにかざして■（再読取）
バーコードを読み取ります。

読み取ったデータを利用する

バーコード読み取り後、読取結果一覧画面にバーコード内の情報が表示されます。（複数の情報を持つ場合は、一覧で情報が表示されます。）

アドレス帳に登録する

1 読取結果一覧画面で電話番号やアドレスを選択 ▶［アドレス帳一括登録］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（はい）▶ ■（OK）
選択した情報がアドレス帳へ登録されます。

EZナビウォークを起動する

1 読取結果一覧画面で、住所またはGPS情報を選択 ▶ ■（選択）

2［EZナビウォーク起動］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（はい）
EZナビウォークが起動します。

バーコードの作成

プロフィールやアドレス、GPS情報などをバーコード化します。

1 EZアプリメニューで［バーコードリーダー＆メーカー］を選択 ▶ ■（起動）
メニューが表示されます。

2［プロフィール］を選択 ▶ ■（選択）
ご利用上の注意が表示されます。
また、［アドレス帳］を選択すると、アドレス帳の情報をバーコード化します。

3 内容確認後、［次へ］を選択 ▶ ■（OK）
バーコード選択画面が表示されます。

4 パターンを選択 ▶ ■（選択）
選択項目画面が表示されます。パターンは3通りまで保存できます。
また、パターンの名称は変更できます。

5［背景デザイン］と［項目］を選択し、［バーコード表示］を選択 ▶ ■（OK）
バーコード表示画面が表示されます。
作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み取ることで、プロフィールやアドレス帳の情報を交換できます。

バーコードの中身を確認する

1 バーコード表示画面で■（確認）
現在作成しているバーコードの中身を確認することができます。

コメントを追加する

1 バーコード表示画面でⓜ（コメント）

2 追加したいコメントを選択 ▶ ■（選択）
コメント（5件）から選択できます。ⓜ（編集）を押して、コメントを編集することも可能です。

ご注意

- プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについて十分ご注意ください。

EZテレビ 番組ガイド

「EZテレビ 番組ガイド」では、赤外線通信機能を利用したリモコン機能だけでなく、VTRの録画設定やさまざまな番組の検索やガイドを見ることができます。

EZテレビ 番組ガイドを起動する

1 **待受画面で(アプリ) ▶ EZアプリメニューで［EZテレビ 番組ガイド］を選択 ▶ ▣（起動）**

EZテレビ 番組ガイドメニュー

EZテレビ 番組ガイドが起動します。EZテレビ番組ガイドでは、無料でお使いいただけるメニューと、EZテレビ会員登録してお使いいただけるメニューがあります（有料）。利用できる項目は次のとおりです。

項目	概要
番組表の閲覧	地上波放送（Gガイドモバイル対応）、BS、スカパー!の番組表の閲覧
リモコン	テレビ、ビデオ、DVD、スカパーのチューナーを操作するリモコン機能
関連情報の入手	番組関連情報や放送局のサイトに一発でジャンプ
番組お知らせメール（デラックス※1）	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせ
番組カレンダー（デラックス※1）	EZテレビ番組上のカレンダーに気になる番組を登録
番組検索機能（デラックス※1）	タレント名やキーワードから番組を検索可能
番組録画予約（デラックス※1）	ダウンロードした番組表から対応機器に録画予約を転送可能
遠隔録画予約（プレミアム※1）	外出先からも対応機器に対して録画予約（05年12月現在対応機種は、Panasonic DIGAシリーズ、東芝RDシリーズになります※2）

※1　デラックスは210円／月、プレミアムは315円／月の有料サービスです。

※2　詳細機種名は、EZテレビサイトでご確認ください。
〈アクセス方法〉
EZトップメニュー （→P.194）→EZサービスで探す→EZテレビ

ご注意

- EZテレビの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。

お知らせ

- リモコン操作をする場合は、W41SHの赤外線ポート（→P.29）をテレビなどのリモコン受信部に平行に向けて操作してください。
- 操作する機器のメーカーによっては、一部の機能が操作できない場合があります。

電子ブックビューア

電子ブックビューアとは、ダウンロードした電子書籍を携帯電話で表示できるアプリです。

電子書籍を表示する

1 **待受画面で▣ ▶［データフォルダ］を選択 ▶ ▣（選択）▶［ブックフォルダ］を選択 ▶ ▣（選択）**

EZサービスメニュー（→P.194）から［EZ Books］を選択し、［ブックフォルダ］を選んでも表示することができます。

2 **表示したいデータを選択 ▶ ▣（選択）**

以降の操作方法については、データ表示中に(メ)（メニュー）を押したあと［操作説明］をご参照ください。

ご注意

- 電子ブックビューアを削除すると、サポートブック（→P.303）が利用できなくなります。削除した場合は、再度ダウンロードしてください。

お知らせ

- 電子書籍データ表示中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選択して電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどを行うことができます。

PCサイトビューアー

EZweb契約要

PCサイトビューアーでできること

PCサイトビューアーを利用すると、パソコン向けのサイトをCDMA 1X WINならではの下り最大2.4Mbpsの高速パケット通信で快適に閲覧できます。

パソコン向けのサイトを見る

パソコン向けのサイトを、W41SHで見ることができます。PCサイトビューアーには、２種類の表示モード（スモールスクリーン／PCスクリーン）があります。

パソコン向けのサイト

PCサイトビューアーで見ると

スモールスクリーン画面

PCスクリーン画面

■お知らせ

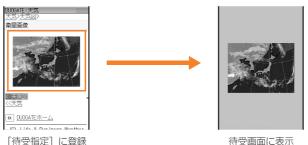
- パケット通信料に関する警告文の表示中に5を押してチェックマーク☑を消すと、次回から表示されなくなります。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。

お気に入りのサイトを待受画面に表示

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わないと、自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したサイトを表示することができます。

※EZアプリ設定の［待受EZアプリ起動時間］（→P.252）で設定できます。

■お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は一例であり、変更される場合があります。

［待受指定］に登録　　待受画面に表示

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーを使用して、インターネット上のコンテンツを参照することができます。
PCサイトビューアーは、パソコン向けのサイトの表示に適したブラウザを採用しています。

PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上の注意

画像を含むサイトの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額になりますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。

PCサイトビューアー通信量の確認方法について

「PCサイトビューアー通信量」で、PCサイトビューアーの通信量の目安を確認できます。

ご利用パケット通信料の確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから：
http://my.kddi.com/ （MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
au電話から：
Ⓔ▶［トップメニュー］▶［auお客さまサポート］

ご注意

- インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されますので、ご注意ください。
- 電波の状況などによって、情報の取得に時間がかかる場合があります。
- PCサイトビューアーでは、Flash®は再生できません。
- PCサイトビューアーでは、サイトの添付データをデータフォルダに保存することはできません。

お知らせ

- サイトによっては、パソコンで表示できてもPCサイトビューアーで表示できない場合があります。
- 着うた®、着うたフル®のダウンロードなど、EZwebのサービスを利用する場合は、EZブラウザをご使用ください。詳しくは、「EZweb」（→P.194）をご参照ください。
- PCサイトビューアーとEZブラウザは別の機能です。「お気に入り」／「画面メモ」／「設定」などについては、機能ごとに登録／設定してください。情報や設定をPCサイトビューアーとEZブラウザで共有することはできません。
- ページ表示中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。「ページ更新」（→P.260）をご参照ください。

SSL／TLSについて

W41SHは、PCサイトビューアーを使用して、特別な操作なしにSSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

お知らせ

- SSL/TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に鍵のアイコンが表示されます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

Webサイトの閲覧

PCサイトビューアーでパソコン向けのサイトを閲覧します。

PCサイトビューアーの起動

1 **待受画面で■▶［PCサイトビューアー］を選択▶■（選択）**

パケット通信料に関する警告文が表示されます。

2 **㊞（OK）**

PCサイトビューアーメニュー画面が表示されます。

3 **［トップページ］を選択▶■（選択）**

トップページが表示されます。「Duogate（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に設定されています。

WEBページを見る

パソコン向けWEBページを閲覧します。

1 **PCサイトビューアーメニューで［URL入力］を選択▶■（選択）**

■▶回で入力履歴が表示されます。

2 **■（編集）**

3 **URL入力画面でURLを入力▶■（決定）▶㊞（接続）**

※「PCサイトビューアーメニュー」もご参照ください。（→P.261）

※画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。

表示モードについて

PCサイトビューアーでは、表示モードをスモールスクリーン／PCスクリーンから選択することができます。

表示モードを切り替えるには、サイト表示中に 1 を押すか、「設定」（→P.264）の「表示モード」を設定します。

スモールスクリーン

W41SHのディスプレイサイズに合わせてサイトが表示されます。◎で上下に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。

PCスクリーン画面

パソコンで見る場合と同じようにサイトが表示されます。◎で上下左右に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。

PCサイトビューアーの操作

PCサイトビューアー起動後の操作は次のとおりです。ただし、接続したサイトやコンテンツによって、次に記載していないソフトキーが表示された場合は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	操作内容
■	項目を選択して押す：次の画面を表示※1 文字入力ボックスを選択して押す：文字入力画面を表示
◁▷	カーソルの移動／項目の選択／画面を左右にスクロール／ページスクロール
△▽	カーソルの移動／項目の選択／画面を上下にスクロール
◄ ►※2	画面を上下にスクロール
アプリ（アクション）	アクションメニューを表示
メニュー（メニュー）	メニューを表示（→P.261）
メール	1つ前の画面を表示
EZ	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示
クリア/メモ	ダウンロードを中止
電源※3	PCサイトビューアーを終了
1	スモールスクリーン／PCスクリーンの切り替え（→P.264）
2	お気に入り一覧画面を表示（→P.261）
3	アクセス履歴一覧画面を表示（→P.261）
4	添付データの画像の表示／非表示の切り替え
5	ページの文中／末尾／先頭などにジャンプ（クイックジャンプ）※4
6	URL入力画面を表示（→P.259）
7	表示中のページから指定した語句を検索
8	各種表示設定画面を表示（→P.264）
9	お気に入り一覧へ登録（→P.262）
0	通常表示／全画面表示の切り替え（→P.264）
*	ページの表示倍率を変更（→P.264）
#	ページ表示中の文字サイズを変更（→P.264）

※1　EZwebのURLを含むリンクを選択し、■を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページが表示されます。
※2　表示モード（→P.259）を［PCスクリーン］に設定した場合は、カーソルの移動、項目の選択、画面を上下にスクロールとなります。
※3　1秒以上長く押すと、電源が切れます。
※4　表示モードが［スモールスクリーン］の場合、画面の右端にクイックジャンプをしたときの目安になる小さな白いマークが出ることがあります。

アクションメニュー

アクションメニューでは、表示中のページを基準にして、前のページや次のページを表示したり、表示中のページを検索することができます。

1 **サイト表示中にアプリ（アクション）**

2 **項目を選択 ▶ ■（選択）**

アクションメニューで選択できる項目は次のとおりです。

項目	操作内容
前ページへ	1つ前の画面を表示
次ページへ	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示
中止	表示中のページのダウンロードを中止
ページ更新	表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示
クイックジャンプ	ページの文中／末尾／先頭などにジャンプ
トップページ	トップページ（→P.259）を表示
ページ内検索	表示中のページから、指定した語句を検索 1 ■（編集） 2 検索したい語句を入力し、■（決定）▶ メニュー（検索） 入力した語句がページにある場合は、反転表示されます。ページ内検索を終了するには、アプリ（中止）を押します。同じ語句を続けて検索する場合は、メニュー（次へ）を押します。
リンク情報	選択したリンクの、リンク先のページのタイトルとURLを表示
リンク一覧	表示中のページにあるリンクの一覧を表示

情報の削除

お気に入りやアクセス履歴、画面メモなどを削除します。

1 **待受画面で■ ▶［PCサイトビューアー］を選択 ▶ ■（選択）▶ メニュー（OK）**

2 **［お気に入り］／［アクセス履歴］／［画面メモ］から選択 ▶ ■（選択）**

情報を1件削除する場合は、削除したい情報を選択します。

3 ⓜ（オプション）▶［削除］を選択▶■（選択）

［アクセス履歴］を選択した場合は、ⓜ（削除）を押します。

4 削除方法を選択▶■（選択）

選択できる削除項目は次のとおりです。

項目	操作内容
1件削除	手順1で選択した情報を1件削除
選択削除	情報選択画面で、複数の情報を選択して削除 1 削除する情報を選択▶■ 2 ⓜ（削除）▶ⓜ（OK）
全て削除	一覧の情報を全件削除 1 ⓜ（OK）

5 ⓜ（OK）▶■（OK）

選択した情報が削除されます。

お知らせ

- パケット通信料に関する警告文表示中に、5［今後この表示をする］を押してチェックを外すと、次回から表示されなくなります。
- PCサイトビューアーでデータサイズが大きいページを表示しようとした場合はページサイズの警告が画面右上に表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。また、ダウンロードしたページには通信料がかかりますのでご注意ください。
  次の操作を試してみることをおすすめします。
  - 4を押して、画像を非表示にする
  - 「機能設定」（→P.265）の［JavaScript］を［OFF］にする
  - ⓐ（アクション）を押し、［ページ更新］を選択して■を押す。
  - 1を押して、表示モードを切り替える

PCサイトビューアーメニュー

PCサイトビューアーメニューでは、登録しておいたURLを呼び出してサイトを表示したり、過去に表示していた情報を再度表示することができます。また、PCサイトビューアーをご利用になる際の環境を設定することもできます。

1 待受画面で■▶［PCサイトビューアー］を選択▶■（選択）▶ⓜ（OK）

PCサイトビューアーメニューが表示されます。

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
トップページ	トップページを表示します。「Duogate（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に設定されています。
お気に入り	登録されているURLやタイトルを選択するだけで、そのサイトへアクセスすることができます。（→P.262）
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを選択するだけで、そのサイトへアクセスすることができます。（→P.262）
画面メモ	画像として保存した画面メモの一覧を表示します。（→P.262）
待受指定	待受画面に表示できるサイトの一覧を表示します。（→P.263）
URL入力	URLを入力してサイトへアクセスすることができます。（→P.264）
設定	PCサイトビューアーをご利用になるときの設定を編集します。（→P.264）

2 PCサイトビューアーメニューから項目を選択▶■（選択）

選択したメニューが表示されます。

■お知らせ

- サイト表示中に㊞（メニュー）を押すと表示されるメニューは次のとおりです。

項目	設定内容
検索ツール	Duogateの検索ツールを呼び出し
お気に入り	お気に入り一覧画面を表示
アクセス履歴	アクセス履歴一覧画面を表示
画面メモ	画面メモ一覧画面を表示
待受指定	待受指定一覧画面を表示（→P.263）
URL入力	URL入力画面を表示（→P.264）
設定	設定画面を表示（→P.264）
ページ情報	表示中のページのタイトル／URL／ページサイズを表示

お気に入り一覧

URLを登録しておくと、お気に入り一覧で選択するだけで、そのサイトへアクセスすることができます。

表示中のページをお気に入り一覧へ登録する

1 **PCサイトビューアーメニューで［お気に入り］を選択▶▣（選択）**

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 **㊞（オプション）▶［追加］を選択▶▣（選択）**

表示中のサイトがお気に入り一覧に登録されます。

登録したページを表示する

登録しておいたURLやタイトルを選択して、そのサイトへアクセスします。

1 **お気に入り一覧画面で閲覧するサイトを選択▶▣（接続）**

画面下部に、選択したサイトのURLが表示されます。

お気に入りで使用できるオプションメニュー

お気に入り一覧画面で表示されるオプションメニューは次のとおりです。

項目	概要
追加	表示中のページをお気に入りに登録
新規作成	新しいお気に入りを登録
フォルダ作成	お気に入り一覧にフォルダを作成
編集	選択したお気に入りのタイトル、URLを編集 選択したフォルダのタイトルを編集
移動	お気に入りを別のフォルダに移動
削除	お気に入りを削除（→P.260）

■お知らせ

- お気に入りとフォルダは、合計約100KBまで登録することができます。
- お気に入りのタイトルは最大で50文字、URLは最大で半角1024文字まで登録できます。
- お気に入りリストにフォルダを作成して、お気に入りを管理することができます。フォルダのタイトルは最大で50文字まで登録できます。

アクセス履歴の利用

以前にアクセスしたサイトを10件まで記憶します。アクセス履歴を選択して、そのサイトへアクセスすることができます。

1 **PCサイトビューアーメニューで［アクセス履歴］を選択▶▣（選択）▶アクセス履歴一覧画面で閲覧するサイトを選択▶▣（接続）**

履歴を削除するときは、㊞（削除）を押します。

■お知らせ

- アクセス履歴が10件を超えると、一番古い履歴から順に削除され、新しい履歴が記憶されます。

画面メモ

表示中の内容を画像として画面メモに保存することができます。

表示中の内容を画面メモに保存

1 **PCサイトビューアーメニューで［画面メモ］を選択▶▣（選択）**

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 **㊞（オプション）▶［新規作成］を選択▶▣（選択）▶▣（編集）**

3 タイトルを入力 ▶ ■（決定）▶ ⓜ（登録）▶ ■（OK）

画面メモを表示

画像として保存した画面メモを表示します。

1 PCサイトビューアーメニューで［画面メモ］を選択 ▶ ■（選択）▶ 画面メモ一覧画面で表示する画面メモを選択 ▶ ■（表示）▶ ■（OK）

いずれかのキーを押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。
画面メモ一覧画面で使用できるオプションメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規作成	新しい画面メモを登録（→P.262）
編集	選択した画面メモのタイトルを編集
移動	選択した画面メモを画面メモ一覧で上下に移動
削除	画面メモを削除（→P.260）

■お知らせ

- 画面メモは、最大で10件または合計で約300KBまで登録できます。
- 画面メモのタイトルは最大で 50 文字まで登録できます。
- 画面メモは、表示中の内容を画像として保存します。保存された画面メモを表示しても、リンクなどは操作できません。

サイトの一部を待受画面に表示

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わない場合、PCサイトビューアーが自動的に起動し、待受指定に登録したサイトを表示できます。また、指定時間（更新間隔）ごとにサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示することもできます。

※ EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」（→P.252）で設定できます。

表示中のサイトを待受指定一覧に登録する

表示中のサイトを待受指定一覧に登録します。登録したサイト（待受指定）を待受画面に表示する操作は、「待受画面に表示する待受指定を設定する」をご参照ください。

1 PCサイトビューアーメニューで［待受指定］を選択 ▶ ■（選択）

待受指定一覧画面が表示されます。

2 ⓜ（オプション）▶［新規作成］を選択 ▶ ■（選択）

待受指定に登録する領域の大きさを調整するには、ⓜ（拡大）／ⓜ（縮小）を使用します。

3 ■（OK）▶ ■（OK）▶ ■（編集）

文字入力画面が表示されます。

4 タイトルを入力 ▶ ■（決定）▶ ⓜ（登録）▶ ■（OK）

待受指定一覧に登録されます。

待受画面に表示する待受指定を設定する

1 待受指定一覧画面で待受指定を選択 ▶ ■（設定）

2 ◎で更新間隔を選択 ▶ ■（OK）

待受指定警告が表示されます。

3 ⓜ（OK）▶ ■（OK）

待受画面に表示する待受指定には、▶が表示されます。解除するには手順 1 で［設定しない］を選択します。

待受指定一覧で使えるオプションメニュー

待受指定一覧画面で表示されるオプションメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規作成	表示中のサイトを待受指定に登録
プレビュー	登録されているサイトの現在の情報を表示（現在のサイトを表示するために、通信料がかかります）
詳細	選択した待受指定のURL／全取得容量目安／更新容量目安／更新間隔を確認

項目	概要
編集	選択した待受指定の表示領域とタイトルを編集（現在のサイトを表示するために、通信料がかかります）
移動	選択した待受指定を上下に移動
削除	待受指定を削除（→P.260）

お知らせ

- 待受指定は最大で10件まで登録でき、その中から指定した1件を待受画面に表示することができます。待受指定に登録できるサイズは合計で約100KBまでです。
- 待受指定のタイトルは最大で50文字まで登録できます。
- 更新間隔は［24時間］／［12時間］／［8時間］／［4時間］／［2時間］／［1時間］／［30分］／［更新しない］の8種類から選択できます。
- 待受中に自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかります。
- 待受中に㊞（接続）を押すとページの先頭から表示され、通常と同様にPCサイトビューアーを操作できます。
- 更新間隔を短くすると通信料が高額になる場合があります。
- 待受指定と待受 EZアプリを同時に設定することはできません。待受指定を設定しているときに、待受EZアプリを設定すると、待受指定は自動的に解除されます。
- 待受指定を設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。
- 待受指定に登録する領域の大きさを調整した場合は、サイトの内容によって意図した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
- SSL／TLSページや個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）は登録できない場合があります。また、登録できた場合でも、待受中に正しくページを表示できない場合があります。

URLを入力してアクセス

サイトのURLを入力して、アクセスします。

1 **PCサイトビューアーメニューで［URL入力］を選択 ▶ ■（選択）**

□を押すと、以前に入力したURLの履歴が一覧表示されます。□で履歴を選択して■（選択）を押すことで、アクセスすることができます。

2 **■（編集）▶ URLを入力**

3 **■（決定）▶ ㊞（接続）**

お知らせ

- URLを履歴から削除するときは、㊞（削除）を押します。
- URLは最大で半角1024文字まで入力できます。
- 以前に入力したURLを最大で10件まで記憶します。

PCサイトビューアーの設定

PCサイトビューアー利用時の設定を変更します。

各種表示の設定

1 **PCサイトビューアーメニューを表示（→P.261）▶［設定］を選択 ▶ ■（選択）▶［各種表示設定］を選択 ▶ ■（選択）**

各種表示設定画面が表示されます。

2 **設定する項目を選択 ▶ ■（選択）**

選択項目の概要は次のとおりです。

項目		概要
表示モード		PCサイトビューアーでサイトの表示方法を設定（表示モードについてはP.259をご参照ください。）
	スモールスクリーン	W41SHのディスプレイサイズに合わせてサイトを表示
	PCスクリーン	パソコンでサイトを見る場合と同じようにサイトを表示
全画面表示		全画面表示（1行目のタイトル行と画面下のソフトキー表示を非表示）に設定
	ON	全画面表示に切り替え
	OFF	通常表示に切り替え
画像表示		ページ表示中に添付データの画像を表示する／しないを設定
	ON	添付データの画像を表示する
	OFF	添付データの画像を表示しない
拡大縮小表示		ページの表示倍率を、［80%］／［100%］／［150%］から設定
文字サイズ表示		ページ表示中の文字サイズを［小］／［標準］／［大］から設定

項目	概要
テーマ	PCサイトビューアーのデザインを［標準］／［ダーク］／［ブライト］／［ピンク］／［グリーン］／［オレンジ］から選択

■お知らせ

- 全画面表示にすると、全画面表示警告が表示されます。警告文表示中に、5を押して［今後この表示をする］を選択してチェックを外すと、次回から表示されなくなります。
- 全画面表示の場合、アプリ（アクション）およびメニュー（メニュー）を押して各メニューを表示できます。

機能設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示（→P.261）▶［設定］を選択▶■（選択）▶［機能設定］を選択▶■（選択）

機能設定画面が表示されます。

2 設定項目を選択▶■（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
Java Script	JavaScriptの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
Cookie	Cookieの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
リダイレクト	リダイレクトの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
リフレッシュ	リフレッシュ・メタタグの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
ログイン情報	ログイン情報保存の有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
ルート証明書	ルート証明書を確認（ルート証明書の詳細を確認するには、ルート証明書を選択▶メニュー（詳細）／ルート証明書による認証を拒否するには、ルート証明書を選択▶■（選択）▶［拒否］を選択▶■（選択））

■お知らせ

- リダイレクト／リフレッシュは、サイトで使用される機能です。サイトの移転（URL変更）時に、自動的に新しいURLへユーザーを転送する場合などに使用されます。リダイレクトやリフレッシュを［OFF］に設定すると、新しいURLへ自動的に転送されなくなります。

各種警告表示設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示（→P.261）▶［設定］を選択▶■（選択）▶［各種警告表示設定］を選択▶■（選択）

各種警告表示設定画面が表示されます。

2 設定項目を選択▶■（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
起動時警告表示	PCサイトビューアー起動時に、パケット通信料に関するご注意の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
待受指定警告表示	待受指定設定時に、通信に関するご注意の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
全画面表示警告	全画面表示への変更の通知／非通知（［する］／［しない］）を設定
ページサイズ警告表示	PCサイトビューアーの空きメモリ容量が少なくなったときの警告の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
検索ツール警告表示	検索する前に通信が発生することの警告の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
ログイン情報警告表示	ログイン情報を保存するときの警告の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定

起動時表示ページ

PCサイトビューアー起動時に表示するページを、PCサイトビューアーメニュー／トップページから選択します。

1 PCサイトビューアーメニューを表示（→P.261）▶［設定］を選択▶■（選択）▶［起動時表示ページ］を選択▶■（選択）

起動時表示ページ設定画面が表示されます。

2 ［PCサイトビューアーメニュー］／［トップページ］を選択▶■（選択）

PCサイトビューアーを起動した際に表示される画面が変更されます。

設定のリセット

PCサイトビューアーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 PCサイトビューアーメニューを表示(→P.261)▶［設定］を選択▶ ▣（選択）▶［リセット］を選択▶ ▣（選択）

2 リセットする項目を選択▶ ▣（選択）

項目	概要
Cookieリセット	保存されているCookieをお買い上げ時の状態にリセット
ログイン情報リセット	保存されているログイン情報をお買い上げ時の状態にリセット
設定リセット	各種機能の設定をお買い上げ時の状態にリセット
メモリリセット	メモリに関するすべての内容をお買い上げ時の状態にリセット
初期化	メモリに関するすべての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態にリセット

3 ⓜ（OK）▶ ⓜ（OK）▶ ▣（OK）

リセットされる項目

「設定リセット」／「メモリリセット」／「初期化」の操作を行うと、各設定が次のとおりにリセットされます。
○：初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能名			初期値	リセット種別		
				設定リセット[※1]	メモリリセット[※2]	初期化[※3]
お気に入り			登録なし	－	○	○
アクセス履歴			登録なし	－	○	○
画面メモ			登録なし	－	○	○
待受指定			設定しない	○[※4]	○	○
URL入力	入力履歴		登録なし	－	○	○
設定	各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン	○	－	○
		全画面表示	OFF	○	－	○
		画像表示	ON	○	－	○
		拡大縮小表示	100%	○	－	○
		文字サイズ表示	標準	○	－	○
		テーマ	標準	○	－	○
	機能設定	JavaScript	ON	○	－	○
		Cookie	ON	○	－	○
		リダイレクト	ON	○	－	○
		リフレッシュ	ON	○	－	○
		ログイン情報	ON	○	－	○
		ルート証明書	すべて承認	○	－	○
	各種警告表示設定	起動時警告表示	する	○	－	○
		待受指定警告表示	する	○	－	○
		全画面表示警告	する	○	－	○
		ページサイズ警告表示	する	○	－	○
		検索ツール警告表示	する	○	－	○
		ログイン情報警告表示	する	○	－	○

※1 「リセット〈M45〉」から行う機能リセット（→P.287）実行時はリセットされません。
※2 「リセット〈M45〉」から行うメモリリセット（→P.288）実行時はリセットされません。
※3 「リセット〈M45〉」から行うオールリセット（→P.288）実行時も同じ内容でリセットされます。
※4 登録したサイトは消えません。

バージョンを表示する

PCサイトビューアーのバージョン情報を確認します。

1 設定画面で［PCサイトビューアーについて］を選択 ▶ ■

PCサイトビューアーのソフトウェアバージョンなどが表示されます。

設定

設定一覧

W41SHの設定に用意された項目は次のとおりです。

番号	設定	参照ページ
M0	プロフィール	P.298
M1	時間／料金／申込	P.270
M11	料金照会	P.270
M12	時間／料金目安	P.270
M13	通話料金表示	P.270
M14	通話料金レート	P.270
M15	PCサイトビューアー通信量	P.271
M16	各種申込	P.271
M2	音／バイブ／LED	P.271
M21	着信設定	P.271
M211	通常着信	P.272
M212	公衆電話着信	P.273
M213	非通知設定着信	P.273
M214	通知不可能着信	P.273
M215	呼出開始時間	P.274
M216	受話音量	P.274
M22	Eメール受信	P.274
M221	受信音	P.274
M222	受信音量	P.274
M223	受信画像	P.274
M224	バイブレータ	P.274
M225	着信ランプ	P.274
M226	通知時間	P.274
M23	お知らせ受信	P.275
M231	受信音	P.275
M232	受信音量	P.275
M233	バイブレータ	P.275
M234	着信ランプ	P.275
M235	通知時間	P.275
M24	Cメール受信	P.275
M241	受信音	P.275
M242	受信音量	P.275
M243	受信画像	P.275
M244	バイブレータ	P.276
M245	着信ランプ	P.276
M246	通知時間	P.276

番号	設定	参照ページ
M25	効果音	P.276
M251	キー操作音	P.276
M252	OK音	P.276
M253	NG音	P.276
M254	オープントーン	P.276
M255	クローズトーン	P.276
M256	充電開始音	P.276
M257	充電完了音	P.276
M26	イヤホン	P.277
M261	イヤホン種類	P.277
M262	音出力先	P.277
M263	オート着信	P.277
M27	パワーオン	P.277
M28	パワーオフ	P.278
M29	お知らせランプ	P.278
M291	不在着信	P.278
M292	簡易留守メモ	P.278
M293	未読メール	P.278
M294	アラーム	P.278
M295	EZチャンネル	P.278
M3	画面表示	P.278
M31	メインディスプレイ	P.278
M311	待受画面	P.278
M312	視野切替	P.279
M313	メール送信画像	P.280
M314	画面表示時間	P.280
M315	EZ接続画像	P.280
M316	時報	P.280
M317	明るさ設定	P.281
M32	サブディスプレイ	P.281
M321	待受画面	P.281
M322	通知表示	P.281
M323	画面表示時間	P.281
M324	明るさ設定	P.282
M33	照明	P.282
M331	通常画面	P.282
M332	メール画面	P.282
M333	EZweb画面	P.282
M334	サブディスプレイ	P.282
M34	文字表示設定	P.282
M341	文字サイズ	P.282

番号	設定	参照ページ
M342	文字書体	P.282
M343	文字太さ	P.283
M4	プライバシー	P.283
M41	セキュリティロック	P.283
M411	オートロック	P.283
M412	遠隔オートロック	P.283
M413	ロックNo.変更	P.284
M42	アクセス制限	P.284
M421	ダイヤル発信制限	P.285
M422	アドレス帳制限	P.285
M423	メール制限	P.285
M424	EZweb制限	P.285
M425	EZアプリ制限	P.285
M426	ハロー制限	P.285
M427	シークレット	P.285
M428	PCサイトビューアー制限	P.286
M43	着信拒否	P.286
M431	指定番号	P.286
M432	非通知	P.286
M433	公衆電話	P.287
M434	通知不可能	P.287
M435	アドレス帳登録外	P.287
M436	全解除	P.287
M44	ハロー着信制限	P.287
M45	リセット	P.287
M451	機能リセット	P.287
M452	メモリリセット	P.288
M453	EZアプリリセット	P.288
M454	オールリセット	P.288
M455	学習内容・単語リセット	P.288
M46	発信者番号通知	P.288
M47	PINコード設定	P.288
M471	PINコード変更	P.288
M4711	PIN1コード	P.288
M4712	セキュリティ PINコード	P.289
M4713	署名PINコード	P.289
M472	入力要否設定	P.290
M4721	PIN1コード	P.290
M4722	セキュリティ PINコード	P.290

番号	設定	参照ページ
M48	証明書設定	P.291
M481	au証明書取得	P.291
M482	証明書表示	P.292
M483	送出確認設定	P.292
M484	ルート認証局	P.292
M5	ユーザー補助	P.292
M51	設定状況確認	P.293
M52	文字入力設定	P.293
M521	入力設定	P.293
M522	定型文編集	P.293
M523	ユーザー辞書	P.293
M53	電波OFFモード	P.294
M54	自動時刻補正	P.294
M55	番号付加設定	P.294
M551	プレフィックス設定	P.294
M552	市外局番メモリ	P.294
M56	エニーキーアンサー	P.294
M57	通話中クローズ	P.295
M58	ケータイアップデート	P.295
M581	アップデート開始	P.325
M582	自動設定	P.326
M583	予約時刻	P.327
M6	通信	P.295
M61	通信環境確認	P.295
M62	データ転送モード	P.295
M63	マスストレージモード	P.297
M64	USBケーブル自動起動	P.297
M7	ネットワーク	P.297
M71	留守伝言再生	P.297
M72	留守番開始1	P.297
M73	留守番開始2	P.297
M74	留守番停止	P.297
M75	応答内容変更	P.297
M76	英語ガイダンス	P.297
M77	日本語ガイダンス	P.297
M78	割込通話開始	P.297
M79	割込通話停止	P.297

時間／料金／申込〈M1〉

ご利用料金や通話時間を照会したり、EZwebの各種申し込みを行います。

1 待受画面で■1

2 設定したい項目を選択 ▶ ■（選択）

料金照会〈M11〉

EZwebの料金照会確認ページへアクセスし、現在の利用料金を確認できます。

1 待受画面で■1 1

EZwebに接続することを確認する画面が表示されます。

2 ［はい］を選択 ▶ ■（選択）

各種申込画面が表示されます。以降の操作について詳しくは、「auお客さまサポート」（→P.198）をご参照ください。

時間／料金目安〈M12〉

前回の通話時間と通話料金、累積の通話時間と通話料金の目安を確認できます。

1 待受画面で■1 2

ご注意

- 通話時間や通話料金の表示は目安であり、正確なものではありません。電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は、表示されません。

表示内容をリセットする

通話時間の表示は最大で9999時間59分59秒までです。同様に通話料金は999,999,999円までです。これを超えると自動的にリセットされ、再度0秒からカウントされます。
手動で通話時間や通話料金の表示をリセットするには、次の操作を行います。

1 時間／料金目安表示画面で㊞（リセット）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

リセット確認画面が表示されます。

3 リセット確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

すべての記録がリセットされ、0に戻ります。

通話料金表示〈M13〉

通話終了後に、その通話料金の目安を表示する（ON）／しない（OFF）を設定します。

1 待受画面で■1 3

2 ［ON］／［OFF］を選択

それぞれの設定内容は次のとおりです。

項目	概要
ON	通話終了後にその通話料金目安を表示
OFF	通話終了後に通話料金目安を表示しない

3 ■（決定）

通話料金レート〈M14〉

通話料金表示設定で目安となる料金レートの倍率を、0.1～9.9の間で変更できます。ご加入の料金プランに合わせて倍率を設定することで、通話料金目安をより実際の料金と近い表示にできます。

1 待受画面で■1 4

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 通話料金レート設定画面で数値を指定

倍率数値を変更できます。推奨の数値設定はご契約中のプランにより異なります。

4 ■（決定）

通話料金レートが変更されます。

■ご注意

- 通話時間や通話料金の表示は目安です。
- 通話料金は、電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は、表示されません。
- 次のような場合、通話料金は表示されません。
  ・電話がかかってきた場合
  ・通話料無料の電話番号へ発信した場合
  ・Eメールを送受信した場合
  ・Cメールを送信した場合
  ・EZwebを利用した場合
  ・クイックダイヤルにかけた場合
  ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
- 各料金プランごとに設定の必要がある倍率は次のとおりです。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍
コミコミデイタイムWIN	1.0倍（主に平日昼間にau電話にかけるお客様）
	1.5倍（主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様）
	3.0倍（主に夜間・土日にご利用になるお客様）
デイタイムプランWIN	2.0倍（主に平日昼間にご利用になるお客様）
	4.8倍（主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様）

- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更されることもあります。

PCサイトビューアー通信量〈M15〉

PCサイトビューアー通信量画面が表示されます。

1 待受画面で■1 5

表示される通信量は目安です。

■お知らせ

- PCサイトビューアー通信量画面で⊡（リセット）を押してロックNo.を入力し、■（決定）を押すと、累積の容量をリセットすることができます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

各種申込〈M16〉

EZwebに接続し、各種サービスのお申し込みを行います。

1 待受画面で■1 6

EZwebに接続することを確認する画面が表示されます。

2 ［はい］を選択 ▶ ■（決定）

暗証番号入力画面が表示されます。以降の操作について詳しくは、「申し込む／変更する」（→P.200）をご参照ください。

音／バイブ／LED〈M2〉

着信音や着信画像、バイブレータ、着信ランプの設定を行います。

1 待受画面で■2

2 設定したい項目を選択 ▶ ■（選択）

着信設定〈M21〉

電話の着信について設定します。

■お知らせ

- アドレス帳（→P.73）で個別に設定を行うこともできます。

通常着信〈M211〉

着信音を設定する

着信音の音色を設定します。

1 待受画面で■②①① ▶［着信音］を選択 ▶ ■（選択）

2 着信音の種類を選択 ▶ ■（選択）

選択できる項目と選択後に続く操作は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW41SHに用意された着信音一覧から使用する着信音を選択 ▶ ■（決定）
データフォルダ	データフォルダから着うた®などの音楽データを選択
ケータイアレンジ※	ケータイアレンジファイルを選択して㋐（登録）を押し、アイコンや着信音をまとめて設定
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）を押し、以降は画面の指示に従って音楽を選択

※ お知らせ受信の設定では、［ケータイアレンジ］の項目はありません。

着信音量を設定する

1 待受画面で■②①① ▶［着信音量］を選択 ▶ ■（選択）

2 ⓒで音量を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サイレント	無音
1～5	5段階の音量から選択
ステップアップ	音量1～音量5へと徐々に変化しながら鳴る
ステップダウン	音量5～音量1へと徐々に変化しながら鳴る

3 ■（決定）

着信画像を設定する

1 待受画面で■②①① ▶［着信画像］を選択 ▶ ■（選択）

2 画像選択方法を選択 ▶ ■（選択）

それぞれの設定内容は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW41SHに用意された着信画像一覧から使用する画像を選択 ▶ ■（決定）
データフォルダ	データフォルダ内に保存されている画像を選択して■を押し、画像によっては位置を調整
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイルを選択して㋐（登録）を押し、アイコンや着信音をまとめて設定
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択

バイブレータを設定する

1 待受画面で■②①① ▶［バイブレータ］を選択 ▶ ■（選択）

2 振動パターンを選択

［メロディ連動］／［パターン1］～［パターン4］／［OFF］から選択します。

3 ■（決定）

着信ランプを設定する

1 待受画面で■②①① ▶［着信ランプ］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［ON］を選択 ▶ ■（選択）

［ランプ色］／［ランプ点滅間隔］の2つの項目が表示されます。

3 ［ランプ色］を選択▶■（選択）▶色を選択

色は、［オーロラ］／［ルビー］／［エメラルド］／［シトラス］／［サファイア］／［アメジスト］／［オーシャン］から選択できます。項目を選択したときにランプが点滅し、色を確認できます。

4 ■（決定）

ランプ色が設定され、ランプ設定画面に戻ります。

5 ［ランプ点滅間隔］を選択▶■（選択）

6 点滅パターンを選択

［パターン1］～［パターン5］から選択できます。項目を選択したときにランプが点滅し、点滅動作を確認できます。

7 ■（決定）

点滅パターンが設定されます。

公衆電話着信〈M212〉

公衆電話からの着信時の設定をします。

1 待受画面で■212

この画面で㋐を押すと、現在の設定が確認できます。各項目の設定方法は次のとおりです。

項目	操作
着信音※	［着信音］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信音量	［着信音量］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信画像※	［着信画像］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
バイブレータ	［バイブレータ］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信ランプ	［着信ランプ］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信ランプを設定する」の手順2からを参照

※ケータイアレンジによる設定はできません。

非通知設定着信〈M213〉

電話番号非通知設定をした電話からの着信時の設定をします。

1 待受画面で■213

この画面で㋐を押すと、現在の設定が確認できます。各項目の設定方法は次のとおりです。

項目	操作
着信音※	［着信音］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信音量	［着信音量］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信画像※	［着信画像］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
バイブレータ	［バイブレータ］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信ランプ	［着信ランプ］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信ランプを設定する」の手順2からを参照

※ケータイアレンジによる設定はできません。

通知不可能着信〈M214〉

電話番号通知が不可能な電話機からの着信時の設定をします。

1 待受画面で■214

この画面で㋐を押すと、現在の設定が確認できます。各項目の設定方法は次のとおりです。

項目	操作
着信音※	［着信音］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信音量	［着信音量］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信画像※	［着信画像］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.272）の手順2からを参照
バイブレータ	［バイブレータ］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.272）の手順2からを参照
着信ランプ	［着信ランプ］を選択▶■（選択） 以降の操作は、「着信ランプを設定する」の手順2からを参照

※ケータイアレンジによる設定はできません。

呼出開始時間〈M215〉

［ON］に設定して秒数を指定すると、指定秒数間だけ着信音を無音にします。

1 待受画面で■215

2 ［ON］／［OFF］を選択▶■（決定）

［ON］を選択した場合は時間設定画面が表示されます。手順3へ進みます。
［OFF］を選択した場合は呼出開始時間の機能がOFFになり、設定が完了します。

3 設定する秒数を指定

ダイヤルキーを使用して、秒数（1～9秒）を指定します。

4 ■（決定）

ご注意

- 呼出開始時間機能は、着信音に関する他の設定よりも優先されます。

受話音量〈M216〉

通話中の受話音量を設定します。

1 待受画面で■216

2 ◎で音量を調節▶■（決定）

お知らせ

- 受話音量を設定しても、通話中に◎を使用して音量を変更できます。ただし、その通話が終了した時点で「受話音量（M216）」で設定した値に戻ります。

Eメール受信〈M22〉

Eメール受信時の着信音などを設定します。

お知らせ

- アドレス帳（→P.73）で個別に設定を行うこともできます。

受信音〈M221〉

Eメール受信時に再生する音の音色を設定します。

1 待受画面で■221

以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

受信音量〈M222〉

Eメール受信時に再生する音の音量を設定します。

1 待受画面で■222

以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

受信画像〈M223〉

Eメール受信時に待受画面に表示する画像を設定します。

1 待受画面で■223

以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

バイブレータ〈M224〉

Eメール受信時の振動パターンを設定します。

1 待受画面で■224

以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

着信ランプ〈M225〉

Eメール受信時のランプの色や点滅する間隔を設定します。

1 待受画面で■225

以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

通知時間〈M226〉

Eメール受信時にお知らせする時間を設定します。

1 待受画面で■226

2 ［秒数指定］／［一曲鳴動］を選択

それぞれの設定は次のとおりです。

項目	概要
秒数指定	1～60秒で鳴動時間を設定
一曲鳴動	着うた®などを着信音に設定しているときに選択すると、1ファイルの再生が完了したときに音が止まる

3 ■（選択）

［秒数指定］を選択した場合は手順4へ進みます。［一曲鳴動］を選択した場合は■（選択）を押します。

4 ダイヤルキーを押して数値を指定

設定できる秒数は1～60秒です。

5 ■（決定）

お知らせ

• 各設定内容を確認するには、アプリ（再生）を押します。

お知らせ受信〈M23〉

auからのお知らせ受信時の着信音などを設定します。

受信音〈M231〉

お知らせ受信時に再生する音の音色を設定します。

1 待受画面で■2 3 1

以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

受信音量〈M232〉

お知らせ受信時に再生する音の音量を設定します。

1 待受画面で■2 3 2

以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

バイブレータ〈M233〉

お知らせ受信時の振動パターンを設定します。

1 待受画面で■2 3 3

以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

着信ランプ〈M234〉

お知らせ受信時のランプの色や点滅する間隔を設定します。

1 待受画面で■2 3 4

以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

通知時間〈M235〉

お知らせ受信時に継続してお知らせする時間を設定します。

1 待受画面で■2 3 5

以降の操作は、「通知時間〈M226〉」（→P.274）の手順2からをご参照ください。

お知らせ

• 各設定内容を確認するには、アプリ（再生）を押します。

Cメール受信〈M24〉

Cメールを受信したときの着信音などを設定します。

お知らせ

• アドレス帳（→P.73）で個別に設定を行うこともできます。

受信音〈M241〉

Cメール受信時に再生する音の音色を設定します。

1 待受画面で■2 4 1

以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

受信音量〈M242〉

Cメール受信時に再生する音の音量を設定します。

1 待受画面で■2 4 2

以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

受信画像〈M243〉

Cメール受信時に待受画面に表示する画像を設定します。

1 待受画面で■2 4 3

以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

バイブレータ〈M244〉

Cメール受信時の振動パターンを設定します。

1 待受画面で■ 2 4 4

以降の操作は、「バイブレータを設定する」(→P.272)の手順2からをご参照ください。

着信ランプ〈M245〉

Cメール受信時のランプの色や点滅する間隔を設定します。

1 待受画面で■ 2 4 5

以降の操作は、「着信ランプを設定する」(→P.272)の手順2からをご参照ください。

通知時間〈M246〉

Cメール受信時に継続してお知らせする時間を設定します。

1 待受画面で■ 2 4 6

以降の操作は、「通知時間〈M226〉」(→P.274)の手順2からをご参照ください。

お知らせ

- 各設定内容を確認するには、(アプリ)(再生)を押します。

効果音〈M25〉

W41SHの状態に合わせて、それぞれ［音色］と［音量］が設定できます。

キー操作音〈M251〉

1 待受画面で■ 2 5 1

2 ［音色］を選択 ▶ ■（選択）▶ 音色の種類を選択 ▶ ■（選択）

音色は、［プッシュトーン］／［単一音］から選択できます。選択完了後、キー操作音画面に戻ります。

3 ［音量］を選択 ▶ ■（選択）

4 で音量を調節

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サイレント	無音
1～5	5段階の音量から選択

5 ■（決定）

OK音〈M252〉

1 待受画面で■ 2 5 2

［音量］のみ設定できます。

2 ［音量］を選択 ▶ ■（選択）

3 で音量を調節

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サイレント	無音
1～5	5段階の音量から選択

4 ■（決定）

NG音〈M253〉

1 待受画面で■ 2 5 3

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M252〉」の手順2からをご参照ください。

オープントーン〈M254〉

1 待受画面で■ 2 5 4

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M252〉」の手順2からをご参照ください。

クローズトーン〈M255〉

1 待受画面で■ 2 5 5

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M252〉」の手順2からをご参照ください。

充電開始音〈M256〉

1 待受画面で■ 2 5 6

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M252〉」の手順2からをご参照ください。

充電完了音〈M257〉

1 待受画面で■ 2 5 7

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M252〉」の手順2からをご参照ください。

イヤホン〈M26〉

イヤホン装着時のイヤホンの種類／音出力先／オート着信について設定します。

イヤホン種類〈M261〉

使用するイヤホンのマイクなし／つきを設定します。

1 待受画面で■2 6 1

2 ［マイクなし］／［マイクつき］を選択 ▶ ■（決定）

ご使用のイヤホンの種類により、該当する項目を選択します。

音出力先〈M262〉

イヤホン装着時に、着信音やEメール／Cメール受信音、アラーム音などの動作音をどこから再生するかを選択します。

1 待受画面で■2 6 2

2 ［イヤホン＋スピーカー］／［イヤホンのみ］を選択

設定後の状態は次のとおりです。

項目	概要
イヤホン＋スピーカー	イヤホンとスピーカー両方へ動作音を再生
イヤホンのみ	動作音をイヤホンのみで再生

3 ■（決定）

■お知らせ

- フォトやムービー撮影時のシャッター音は、音出力先の設定にかかわらず、スピーカーからも再生されます。
- EZ・FMでの音出力先はEZ・FMの設定（→P.214）に従います。

オート着信〈M263〉

イヤホン装着時に電話着信があったときに自動応答する／しないを設定します。

1 待受画面で■2 6 3

2 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

［ON］に設定した場合は手順3へ進みます。
［OFF］に設定した場合は設定が完了し、イヤホン画面に戻ります。

3 ダイヤルキーで自動応答までの秒数（01〜16秒）を指定 ▶ ■（決定）

パワーオン〈M27〉

W41SHの電源を入れたときに表示／再生される画像／音／バイブレータ／着信ランプを設定します。
設定できる項目は次のとおりです。

項目		概要
ON	パワーオン音	音色を設定
	パワーオン画像	起動時に表示される画像を選択
	バイブレータ	バイブレータを動作する／しないを設定（お買い上げ時：OFF）
	ランプ	ランプの点灯設定
OFF		起動後にすぐ待受画面を表示

パワーオン画像を設定する

1 待受画面で■2 7 ▶ パワーオン設定画面で［ON］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［パワーオン画像］を選択 ▶ ■（選択）

3 画像選択方法を選択 ▶ ■（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW41SHに用意された画像から使用する画像を選択 ▶ ■（決定）
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像を選択して■を押し、画像によって表示位置を調整
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイルを選択して㋐（登録）を押し、アイコンや着信音をまとめて設定
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択

パワーオフ〈M28〉

W41SHの電源を切るときに表示／再生される、画像／音／バイブレータ／ランプを設定します。
設定できる項目は次のとおりです。

項目		概要
ON	パワーオフ音	音色を設定
	パワーオフ画像	電源を切る前に表示される画像を選択
	バイブレータ	バイブレータを動作する／しないを設定 （お買い上げ時：OFF）
	ランプ	ランプの点灯設定
OFF		すぐに電源を切る

パワーオフ画像を設定する

1 **待受画面で■2 8 ▶ パワーオフ設定画面で［ON］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **［パワーオフ画像］を選択 ▶ ■（選択）**
以降の操作は、「パワーオン画像を設定する」（→P.277）の手順3からをご参照ください。

お知らせランプ〈M29〉

不在着信やEZチャンネルの更新、簡易留守メモ、未読メールなどがあるときや、アラーム鳴動時に点滅するランプを設定します。

1 **待受画面で■2 9**
お知らせランプ設定画面から設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
不在着信	不在着信があったときのランプを設定
簡易留守メモ	簡易留守メモに新規録音があったときのランプを設定
未読メール	新規メール着信があったときのランプを設定
アラーム	アラーム鳴動時のランプを設定
EZチャンネル	EZチャンネルの更新があったときのランプを設定

2 **設定する項目を選択 ▶ ■（選択）**
以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.272）の手順2からをご参照ください。

画面表示〈M3〉

待受画面の壁紙や時計の表示方法、視野切替、画面表示時間などを設定します。

1 **待受画面で■3**

2 **設定したい項目を選択 ▶ ■（選択）**

メインディスプレイ〈M31〉

メインディスプレイに関する表示を設定します。

待受画面〈M311〉

壁紙設定をする

待受画面の背景に使用する画像を設定します。

1 **待受画面で■3 1 1 ▶［壁紙設定］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **画像選択方法を選択 ▶ ■（選択）**
壁紙画像の選択方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW41SHに用意された壁紙画像一覧から使用する画像を選択 ▶ ■（決定）
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像を選択して■を押し、画像によっては表示位置を調整
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイルを選択して㋐（登録）を押し、アイコンや着信音をまとめて設定
EZwebで探す	「EZwebに接続しますか？」の画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択
OFF	画像を表示しない

時計／カレンダー設定をする

時計やカレンダーを表示したり、そのサイズを調整します。

1 **待受画面で■③①① ▶［時計／カレンダー設定］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **表示方法を選択 ▶ ■（決定）**

それぞれの表示については、次の図をご参照ください。［デジタル時計（大）］／［デジタル時計（小）］／［アナログ時計］を選択した場合は、手順3で表示位置を選択します。

デジタル時計（大）

デジタル時計（小）

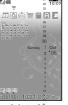
アナログ時計

3 **時計の表示位置を選択 ▶ ■（決定）**

時計表示サイズによって、表示できる位置が異なります。表示位置を選択すると、設定が完了します。

表示方法	表示位置
表示しない	時計を表示しない
デジタル時計（大）	［上］／［中］／［下］から選択
デジタル時計（小）	［上］／［中上］／［中下］／［下］から選択
アナログ時計	［左上］／［右上］／［中央］／［左下］／［右下］から選択
スケジュール表示	時計またはカレンダーとスケジュールの組み合わせを選択

4 **［カレンダー＋時計］を選択した場合はカレンダー表示方法を選択 ▶ ■（決定）**

5種類の表示方法が選択できます。

カレンダー表示1ヶ月大

カレンダー表示1ヶ月小

カレンダー表示2ヶ月

カレンダー表示4ヶ月

カレンダー表示6ヶ月

「1ヶ月小」と「2ヶ月」は、表示位置を指定できます。

表示方法	表示位置
カレンダー表示1ヶ月小	［左上］／［右上］／［左下］／［右下］から選択
カレンダー表示2ヶ月	［上］／［下］から選択

5 **カレンダーの表示位置を選択 ▶ ■（決定）**

ショートカットアイコンを表示する

ショートカットアイコンの表示／非表示を切り替えます。

1 **待受画面で■③①① ▶［ショートカットアイコン表示］を選択 ▶ ■（選択）**

2 **［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）**

［ON］に設定した場合は、ショートカットアイコンが待受画面に表示されます。「ショートカットメニューの利用」（→P.299）で設定している内容と同じになります。

視野切替〈M312〉

メインディスプレイの視野角を設定することにより、左右の人から表示内容をのぞかれにくくする設定ができます。

視野切替を設定する

1 待受画面で■ 3 1 2 ▶［自動連動設定］を選択▶■（選択）

2 視野切替方法を選択

設定方法は次のとおりです。

項目	概要
マナーモード連動	マナーモードが設定されると同時に視野角を狭く切り替え
連動しない	手動で視野を切り替え（Task長押しで視野角広い／狭いを切り替え可能）

3 ■（決定）

視野ブロック画像を選択する

1 待受画面で■ 3 1 2 ▶［視野ブロック画像］を選択▶■（選択）

2 視野ブロック画像を選択

［Leaves］／［Wool 100%］／［無地］／［Leaves（動画）］から選択します。

3 ■（決定）

メール送信画像〈M313〉

EメールやCメール送信中に表示される画像パターンを選択します。

1 待受画面で■ 3 1 3

2 画像選択方法を選択▶■（選択）

画像選択方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW41SHに用意された画像一覧から使用する画像を選択▶■（決定）
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像を選択して■を押し、画像によって位置を調整
ケータイアレンジ※	ケータイアレンジファイルを選択して（アプリ）（登録）を押し、アイコンや着信音をまとめて設定
EZwebで探す	「EZwebに接続しますか？」の画面で［はい］を選択▶■（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択
OFF	画像を表示しない

※EZ接続画像の設定では、［ケータイアレンジ］の項目はありません。

3 画像を選択▶■（選択）

画面表示時間〈M314〉

照明を消して、節電状態にするまでの時間を設定します。

1 待受画面で■ 3 1 4

2 時間を選択

［10秒］／［20秒］／［30秒］／［60秒］／［180秒］／［300秒］から選択します。

3 ■（決定）

EZ接続画像〈M315〉

EZwebへの接続中に表示される画像を設定します。

1 待受画面で■ 3 1 5

以降の操作は、「メール送信画像〈M313〉」の手順2からをご参照ください。

時報〈M316〉

時報の［ON］／［OFF］を設定します。［ON］に設定した場合は、お知らせする時刻と音色／音量／鳴動時間を設定します。時報の鳴動時刻（毎時ちょうど）は［00時］～［23時］から選択できます。

時報を設定する

例：9時、12時、17時に時報を鳴らす

1 待受画面で■ 3 1 6 ▶［ON］を選択▶■（決定）

［時刻設定］／［時報音］／［音量］／［鳴動時間］をそれぞれ設定します。項目を設定するごとにこの画面に戻り、（保存）で設定を保存できます。

2 ［時刻設定］を選択▶■（選択）

3 ［9時］を選択▶■（選択）▶［12時］を選択▶■（選択）▶［17時］を選択▶■（選択）▶（アプリ）（完了）

選択項目は⦿で移動できます。■（選択／解除）でチェックのON／OFFを切り替えます。

設定

4 ［時報音］を選択 ▶ ■（選択）▶ パターンを選択 ▶ ■（決定）

選択した状態で☺（再生）を押すと、再生音が確認できます。

5 ［音量］を選択 ▶ ■（選択）▶ ◎で音量を調節 ▶ ■（決定）

音量は、［サイレント］／［1］～［5］の5段階／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択できます。選択した状態で☺を押すと、再生音が確認できます。

6 ［鳴動時間］を選択 ▶ ■（選択）▶ ダイヤルキーで時間を変更 ▶ ■（決定）

7 時報設定画面で⊡（保存）

時報時刻になると

設定した時刻になると、時報音が鳴り、ランプが点灯して時刻をお知らせします。時報音は■（停止）を押すと止めることができます。

ご注意

- 時報は待受画面のみで鳴動します。操作中や、電源OFF時には鳴動しません。
- ［音量］が［サイレント］に設定された場合は、時報が［ON］に設定されていても時報音は聞こえません。
- マナーモード設定中は、時報時刻が［ON］に設定されていても時報音は聞こえません。
- 時報音は Task 以外の任意のキーを押しても止めることができます。

明るさ設定〈M317〉

メインディスプレイの明るさを調整します。

1 待受画面で■3 2 1 7

2 ◎でディスプレイの明るさを設定 ▶ ■（決定）

メインディスプレイの明るさは［1］～［15］の15段階から選択できます。

サブディスプレイ〈M32〉

サブディスプレイの表示内容を設定します。

1 待受画面で■3 2

待受画面〈M321〉

壁紙設定をする

サブディスプレイの壁紙を設定します。

1 待受画面で■3 2 1 ▶ ［壁紙設定］を選択 ▶ ■（選択）

以降の操作は、「壁紙設定をする」（→P.278）の手順2からをご参照ください。

時計表示設定をする

サブディスプレイに時計を表示します。

1 待受画面で■3 2 1 ▶ ［時計表示］を選択 ▶ ■（選択）

時計表示設定が表示されます。［デジタル時計］／［アナログ時計］／［表示しない］から選択できます。

2 時計表示方法を選択 ▶ ■（決定）

デジタル時計

アナログ時計

通知表示〈M322〉

サブディスプレイに着信通知表示をする／しないを設定します。

1 待受画面で■3 2 2

2 ［ON］／［OFF］を選択

［ON］を選択すると通知表示、［OFF］を選択すると通知非表示に設定されます。

3 ■（決定）

画面表示時間〈M323〉

操作中止から消灯するまでの時間を設定します。

1 待受画面で■3 2 3

2 表示時間を選択 ▶ ■（決定）

［5秒］／［10秒］／［20秒］／［30秒］／［60秒］／［180秒］／［300秒］から選択します。

3 ■（決定）

明るさ設定〈M324〉

サブディスプレイの明るさを調整します。

1 **待受画面で■3 3 2 4**

2 **◻でディスプレイの明るさを設定▶■（決定）**

サブディスプレイの明るさは［1］～［15］の15段階から選択できます。

照明〈M33〉

各画面の照明の点灯時間を設定します。設定時間によって、電池の消耗に影響します。

ご注意

- 照明点灯をOFFに設定することはできません。
- 照明設定を行っても、画面表示時間の設定と設定内容が異なる場合は、画面表示時間の設定の内容が優先されることがあります。

お知らせ

- 照明が消灯したあとでも、操作状況によりポップアップ画面が表示されるときは、約3秒間照明が点灯します。
- 画面表示設定（→P.280、P.281）よりも長く設定された場合、画面表示時間設定で設定された時間が優先されます。

通常画面〈M331〉

1 **待受画面で■3 3 1**

2 **点灯時間を選択**

［2秒］※／［5秒］／［10秒］／［20秒］／［30秒］／［60秒］／［180秒］／［300秒］から選択します。
※サブディスプレイのみ選択可能です。

3 ■（決定）

メール画面〈M332〉

1 **待受画面で■3 3 2**

以降の操作は、「通常画面〈M331〉」の手順2からをご参照ください。

EZweb画面〈M333〉

1 **待受画面で■3 3 3**

以降の操作は、「通常画面〈M331〉」の手順2からをご参照ください。

サブディスプレイ〈M334〉

1 **待受画面で■3 3 4**

以降の操作は、「通常画面〈M331〉」の手順2からをご参照ください。

文字表示設定〈M34〉

各種機能で使用する文字のサイズ／書体／太さを設定します。

文字サイズ〈M341〉

画面に表示する文字サイズを設定します。

1 **待受画面で■3 4 1**

2 **［入力文字］／［メール表示］／［EZweb表示］／［アドレス帳］から、文字サイズを変更する機能を選択**

それぞれで選択できる文字サイズは次のとおりです。

項目	設定
入力文字	［極小］／［小］／［中］／［大］／［極大］から選択
メール表示	［極小］／［小］／［中］／［大］から選択
EZweb表示	［極小］／［小］／［中］／［大］／［極大］から選択
アドレス帳	［小］／［中］から選択

3 **■（選択）▶文字サイズを選択**

文字サイズを選択すると、画面に変更後のサンプルが表示されます。

4 ■（決定）

文字書体〈M342〉

画面に表示する文字書体を設定します。

1 **待受画面で■3 4 2**

2 **変更書体を選択**

［通常］／［POP］から選択します。

設定

3 ■（決定）

文字太さ〈M343〉

画面に表示する文字の太さを設定します。

1 待受画面で■ 3 4 3

2 文字の太さを選択

［細］／［普通］／［太］から選択します。

3 ■（決定）

ご注意

- 文字色によっては、文字の太さが変わる場合があります。
- 機能や文字色によっては、文字が細く表示されることがあります。

プライバシー〈M4〉

プライバシーを守るために、W41SHの操作をロックしたり、特定の着信を自動的に拒否するなどの設定ができます。

1 待受画面で■ 4

2 設定したい項目を選択 ▶ ■（選択）

セキュリティロック〈M41〉

他人から無断で使用されるのを防ぐために、ロックNo.を入力しないと操作ができないように設定します。また、ロックNo.も設定できます。

オートロック〈M411〉

電源を入れるたびにオートロックが［ON］になり、ロックを解除するまで操作ができなくなる無断使用防止機能です。

1 待受画面で■ 4 1 1

2 ［ON］を選択 ▶ ■（決定）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

再ロック設定画面が表示されます。

4 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

［ON］にした場合は、ロック解除して操作を行ったあと10秒以上経つと、自動的にオートロックが［ON］に切り替わります。［OFF］の場合は、次回電源を入れ直すまでロックは解除されたままになります。
オートロックを一時解除するには、任意のキーを押してからロックNo.を入力します。

お知らせ

- オートロック中は、電源OFF／ダイヤルキーを押す／緊急発信（「110」、「118」、「119」）へのダイヤル発信のみが可能です。
- オートロック中も、着信した電話に応答／応答保留／着信音量調節操作ができます。

遠隔オートロック〈M412〉

電話を置き忘れたときなどに他人が無断使用できないように、あらかじめ登録しておいた他の電話から、遠隔操作でオートロックをかけられるようにする機能です。

遠隔オートロックをかけるための電話番号を登録する

遠隔オートロックを利用するには、オートロックをかけるための電話番号の登録が必要です。電話番号を登録するには、次の操作を行います。

1 待受画面で■ 4 1 2

2 ［ON］を選択 ▶ ■（決定）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

4 設定を確認または変更

遠隔オートロックの詳細設定は次のとおりです。

項目	概要
指定時間	オートロックを［ON］にするために必要な回数の着信を認識するための制限時間を指定（1～10分で設定）

項目	概要
着信回数	オートロックを［ON］にするために［指定時間］内に着信させる回数を指定（3～10回で決定）
番号リスト※	遠隔オートロックを行うことができる電話番号を登録（最大で3件まで登録可能） ［直接入力］／［アドレス帳引用］／［プロフィール引用］／［着信履歴］／［発信履歴］／［公衆電話］から選択

※ クリア/メモでメニューに戻ります。

5 **設定完了後に アプリ（完了）**
セキュリティロックの画面に戻ります。

遠隔オートロックをかける

例：指定時間を3分、着信回数を5回に設定

1 **［番号リスト］に登録した電話から、3分以内に5回、W41SHへ発信**
遠隔オートロックがかかります。

お知らせ

- 登録されている電話番号からの着信は個別にカウントされます。
- 遠隔オートロックを作動させるには、発信番号を通知してW41SHへ電話をかけてください。
- 遠隔オートロックをかける操作中に、W41SHで着信を受けた場合、着信を拒否をした場合、お留守番サービスに転送された場合も1回としてカウントされます。
- 次の場合は、着信カウントがリセットされます。
  - ・指定時間内に着信回数を満たさなかった場合
  - ・電源をOFFにした場合
  - ・機能リセット（→P.287）、オールリセット（→P.288）を行った場合
  - ・遠隔オートロックの設定を変更した場合
  - ・遠隔オートロックをOFFにした場合
- 着信転送サービスのうち、話中転送、フル転送が設定されている場合は、オートロックは作動しません。
- W41SHの電源がOFFの場合、圏外にある場合、圏内でも電波が弱いところにある場合は、遠隔オートロックが作動しません。

遠隔オートロックを解除する

遠隔オートロックを解除するには、本体のオートロック解除（→P.283）を行うか、または遠隔オートロック設定で［OFF］への切り替えを行います。

1 **待受画面で■ 4 1 2**
オートロックがかかった状態で操作をする場合は、操作の前にロックNo.を入力します。

2 **遠隔オートロック画面で［OFF］を選択 ▶ ■（決定）**
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 **ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）**

ロックNo.変更〈M413〉

ロックNo.を変更します。指定できるのは、4～8桁の任意の数字です。組み合わせは0000～99999999です。

1 **待受画面で■ 4 1 3**

2 **［変更する］を選択 ▶ ■（決定）**
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 **現在のロックNo.を入力 ▶ ■（決定）**
現在使用しているロックNo.を入力します。

4 **新しいロックNo.を入力 ▶ ■（決定）**
新しくロックNo.として使用したい番号を入力します。

5 **新しいロックNo.を再入力 ▶ ■（決定）**
新ロックNo.確認画面で再度手順4と同じ番号を入力します。

6 **ロックNo.変更確認画面で［変更する］を選択 ▶ ■（決定）**

ご注意

- ロックNo.をお忘れになると、各種操作ができなくなります。ロックNo.変更の際は、ロックNo.の管理に十分ご注意ください。

アクセス制限〈M42〉

EZwebなどへのアクセスや各種操作をロックNo.なしではできないように制限します。

ダイヤル発信制限〈M421〉

アドレス帳に登録されたデータと、緊急発信（「110」「118」「119」へのダイヤル）以外の発信を制限します。
同時に、アドレス帳の登録・修正、アドレス帳の外部機器・miniSDカードからの取り込み、vCard形式のデータの登録も制限します。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で■4 2 1

2 ［ON］／［OFF］を選択▶■（決定）
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力▶■（決定）
ダイヤル発信制限の［ON］／［OFF］が設定されます。

アドレス帳制限〈M422〉

閲覧、登録、修正、削除などのアドレス帳に関連するすべての操作を制限します。スピードダイヤル、速メール（→P.82）も制限されます。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で■4 2 2
以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」の手順2からをご参照ください。

メール制限〈M423〉

メールに関連する操作全般を制限します。✉からの操作、外部機器・miniSDカードからのメールの取り込み、速メール（→P.82）も制限されます。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で■4 2 3
以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」の手順2からをご参照ください。

EZweb制限〈M424〉

EZwebに関連する操作全般を制限します。Ⓔからの操作、インターネットへのアクセス、EZweb経由で行う設定も制限されます。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で■4 2 4
以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」の手順2からをご参照ください。

EZアプリ制限〈M425〉

EZアプリに関連する操作全般を制限します。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で■4 2 5
以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」の手順2からをご参照ください。

ハロー制限〈M426〉

Hello Messengerに関連する操作全般を制限します。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で■4 2 6
以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」の手順2からをご参照ください。

シークレット〈M427〉

他人に知られたくないアドレスデータ、タスク、スケジュールを非表示にすることができます。

1 待受画面で■4 2 7
シークレットの設定状態による結果は次のとおりです。

設定	シークレット設定されたデータの表示
表示する	通常のデータと同様に表示
表示しない	メール／電話の着信時：名前が非表示になり、電話番号や差出人（メールアドレス）で表示 スケジュールデータ：タスク／スケジュール一覧で非表示

2 ［表示する］／［表示しない］を選択▶■（決定）
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力▶■（決定）
シークレットモードが設定されます。

■ご注意

- シークレット機能を使用するには、各アドレスデータ、タスク、スケジュールごとに、シークレット設定を［ON］に設定しておく必要があります。

PCサイトビューアー制限〈M428〉

PCサイトビューアーの利用を制限します。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で■4 2 8

以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.285）の手順2からをご参照ください。

着信拒否〈M43〉

着信を自動的に拒否したい電話番号を設定します。迷惑電話などの防止に役立ちます。

指定番号〈M431〉

アドレス帳、番号入力などで指定した電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で■4 3

ロックNo.入力の画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 ［指定番号］を選択 ▶ ■（選択）

4 ［ON／OFF設定］を選択 ▶ ■（選択）

5 設定内容を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除
拒否メッセージ1	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断
拒否メッセージ2	「発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」とメッセージを再生後、通話を切断
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否

6 ■（決定）

指定番号設定画面へ戻ります。続けて拒否設定する電話番号を指定します。

7 ［指定番号一覧］を選択 ▶ ■（選択）

8 番号を登録する項目を選択 ▶ ■（選択）

番号入力方法選択画面が表示されます。［直接入力］／［アドレス帳引用］／［プロフィール引用］／［着信履歴］／［発信履歴］から選択できます。

9 入力方法を選択 ▶ ■（決定）

詳しくはP.109をご参照ください。

非通知〈M432〉

電話番号を通知していない着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で■4 3

ロックNo.入力の画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 ［非通知］を選択 ▶ ■（選択）

4 設定項目を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除
拒否メッセージ1	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断
拒否メッセージ2	「発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」とメッセージを再生後、通話を切断
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否

5 ■（決定）

公衆電話〈M433〉

公衆電話からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で■ 4 3

ロックNo.入力の画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 ［公衆電話］を選択 ▶ ■（選択）

以降の操作は、「非通知〈M432〉」（→P.286）の手順4からをご参照ください。

通知不可能〈M434〉

電話番号を通知できない電話機からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で■ 4 3

ロックNo.入力の画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 ［通知不可能］を選択 ▶ ■（選択）

以降の操作は、「非通知〈M432〉」（→P.286）の手順4からをご参照ください。

アドレス帳登録外〈M435〉

アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で■ 4 3

ロックNo.入力の画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 ［アドレス帳登録外］を選択 ▶ ■（選択）

4 設定項目を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断
簡易留守メモ	簡易留守メモに設定
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否

全解除〈M436〉

すべての着信拒否設定を解除します。

1 待受画面で■ 4 3

ロックNo.入力の画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

3 ［全解除］を選択 ▶ ■（選択）

お知らせ

- 全解除を行っても、着信拒否指定電話番号は削除されず、リスト自体はそのまま保持されます。

ハロー着信制限〈M44〉

［ON］に設定すると、アドレス帳に登録されていない相手からのHello Messengerを着信しません。

1 待受画面で■ 4 4

2 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

ロックNo.入力の画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

リセット〈M45〉

W41SHの設定、保存内容を消去します。リセットを行った際に変更される設定値については、P.364をご参照ください。

ご注意

- リセット中は、絶対に電池パックを外さないでください。
- リセットは、十分充電を行ってから実施してください。
- 充電中にリセットを行う場合は、ACアダプタを外さないでください。

機能リセット〈M451〉

W41SHの設定値を、お買い上げ時の状態へリセットします。

1 **待受画面で■45１**

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力▶■（決定）**

「リセットしますか？」の確認画面が表示されます。

3 **［はい］を選択▶■（決定）**

リセットされます。

メモリリセット〈M452〉

アドレス帳、EZアプリ（［EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］を除く）などの、登録したデータを削除します。miniSDカードのデータは消去されません。

1 **待受画面で■452**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.287）の手順2からをご参照ください。

EZアプリリセット〈M453〉

EZアプリに関する設定値や、保存されているEZアプリを初期化・削除します。（［EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］を除く）

1 **待受画面で■453**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.287）の手順2からをご参照ください。

オールリセット〈M454〉

ロックNo.と割込通話設定を除くすべての設定値を初期化・消去します。EZアプリ（［EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］を除く）も削除されます。

1 **待受画面で■454**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.287）の手順2からをご参照ください。

学習内容・単語リセット〈M455〉

変換辞書の学習内容、登録された単語を初期化します。

1 **待受画面で■455**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.287）の手順2からをご参照ください。

発信者番号通知〈M46〉

W41SHから電話をかけるときの、発信者番号の通知方法を設定します。［ON］に設定した場合は、電話をかけた相手に電話番号が通知されます。

1 **待受画面で■46**

2 **［ON］／［OFF］を選択▶■（決定）**

お知らせ

- アドレス帳ごとに「186」や「184」が設定されている場合は、発信者番号通知はその設定を優先します。
- 電話番号の前に「186」や「184」を付けてダイヤルした場合は、その設定を優先します。

PINコード設定〈M47〉

PINコードとは、au ICカードで使用する暗証番号です。PINコードには、PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つがあります。PINコード設定では、PIN1コード／セキュリティPINコード変更や、［入力必要］／［入力不要］の設定、署名PINコードの変更ができます。

1 **待受画面で■47**

PINコード変更〈M471〉

各種PINコードをお客様の必要に応じて変更します。新しいコードに変更するには、旧PINコードの入力が必要となります。

PIN1コードを変更する

PIN1コードは、第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために使用されます。入力要否設定（→P.290）を設定することで、電源を入れるたびにPIN1コードを入力しないと使用できないように設定することができます。

1 待受画面で■ 4 7 1 1

2 ［PIN1コード］を選択 ▶ 現在のPIN1コードを入力

4～8桁の現在のPIN1コードを入力します。画面には、入力した数字が「＊」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

3 ［新PIN1コード］を選択 ▶ 新しいPIN1コードを入力

4～8桁の数字で指定します。0～9の数字が入力できます。＊や＃は入力できません。

4 ［新PIN1コード（確認用）］を選択 ▶ 新しいPIN1コードをもう一度入力

手順3で入力したものと同じ数字を入力します。

5 ■（決定）

認証が行われ、「PIN1コード変更しました」という画面が表示されます。

ご注意

- PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合は、［入力要否設定］を［入力必要］に設定してください。
- PIN1コードの入力を［入力必要］に設定すると、電源を入れるたびにPIN1コードの入力が必要になり、正しいPIN1コードが入力されるまで、W41SHでの通話などの操作が一切行えなくなります。
- PIN1コードの入力を連続3回間違えると、コードがロックされます。入力間違いにはご注意ください。

セキュリティPINコードを変更する

セキュリティPINコードは、電子証明書（au証明書）のダウンロード／更新／送出を行う場合に必要となるものです。セキュリティPINコードは変更できます。

1 待受画面で■ 4 7 1 2

2 ［セキュリティPINコード］を選択 ▶ 現在のセキュリティPINコード番号を入力

4～8桁の現在のPIN1コードを入力します。画面には、入力した数字が「＊」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

3 ［新セキュリティPINコード］を選択 ▶ 新しいセキュリティPINコードを入力

4～8桁の数字で指定します。0～9の数字が入力できます。＊や＃は入力できません。

4 ［新セキュリティPINコード（確認用）］を選択 ▶ 新しいセキュリティPINコードをもう一度入力

手順3で入力したものと同じ数字を入力します。

5 ■（決定）

認証が行われ、「セキュリティPINコード変更しました」という画面が表示されます。

お知らせ

- セキュリティPINコードとPIN1コードは、お買い上げ時は同じ番号「1234」が設定されていますが、それぞれを別の番号へ変更できます。

署名PINコードを変更する

署名PINコードは、デジタル署名が必要な場合に使用されます。署名PINコードは、証明書によって異なりますが、それぞれ変更することができます。

1 待受画面で■ 4 7 1 3

2 変更する証明書発行元を選択 ▶ ■（選択）

署名PINコードを変更する証明書発行元を選択します。署名PINコード変更画面が表示されます。

3 ［署名PINコード］を選択 ▶ 現在の署名PINコードを入力

４～８桁の現在の署名PINコードを入力します。画面には、入力した数字が「*」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

4 ［新署名PINコード］を選択 ▶ 新しい署名PINコードを入力

４～８桁の数字で指定します。０～９の数字が入力できます。*や#は入力できません。

5 ［新署名PINコード（確認用）］を選択 ▶ 新しい署名PINコードをもう一度入力

手順４で入力したものと同じ数字を入力します。

6 ■（決定）

認証が行われ、「署名PINコード変更しました」という画面が表示されます。

入力要否設定〈M472〉

入力要否設定は、各種操作を行うときにPINコードの入力を必要とする／しないを設定する機能です。

ご注意

- PINコードは、入力を連続３回間違えるとコードがロックされます。入力間違いにはご注意ください。

PIN1要否設定

W41SHの電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要とする／しないを設定します。

1 待受画面で■4 7 2 1

2 ［入力必要］／［入力不要］を選択

必要に応じて、どちらかを選択します。それぞれの内容は次のとおりです。

項目	結果
入力必要	W41SHの電源を入れたときにPIN1コードの入力が必要（正しいPIN1コードが入力されるまで、電話機能を利用できない）
入力不要	W41SHの電源を入れたときにPIN1コードの入力が不要

3 ■（選択）

4 PIN1コードを入力 ▶ ■（決定）

現在のPIN1コードを入力します。画面には、入力した数字が「*」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

お知らせ

- PIN1コードを［入力必要］に設定した場合は、W41SHの電源を入れたときに、PIN1コード認証が必要となります。

セキュリティ PINコード要否設定

電子証明書のダウンロード／更新／送出時にセキュリティ PINコードの入力を必要とする／しないを設定します。

1 待受画面で■4 7 2 2

セキュリティ PINコード要否設定画面が表示されます。

2 ［入力必要］／［入力不要］を選択

必要に応じて、どちらかを選択します。それぞれの結果は次のとおりです。

項目	結果
入力必要	電子証明書のダウンロード／更新／送出をするときに、セキュリティ PINコードの入力が必要
入力不要	電子証明書のダウンロード／更新／送出をするときに、セキュリティ PINコードの入力が不要

3 ■（選択）

セキュリティ PINコード入力画面が表示されます。

4 セキュリティ PINコードを入力 ▶ ■（決定）

現在のセキュリティ PINコードを入力します。画面には、入力した数字が「*」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

PINコードのロック解除

PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードは、入力を連続で3回間違えるとPINコードがロックされて、操作が不可能になります。
PINコードロックを解除するには、PINロック解除コードが必要になります。

PIN1コード用PINロック解除コード／セキュリティPINコード用PINロック解除コード

PIN1コードのPINロック解除と、セキュリティPINコードのロック解除を行うコードは共通です。また、このロック解除コードは、au ICカードが取り付けられているプラスティックカード裏面に印字されています。W41SHに取り付けられたau ICカードの場所と取り外し方法については、P.46をご参照ください。

署名PINコード用ロック解除コード

署名PINコードは、署名を行う証明書によって異なります。発行元にお問い合わせください。

PINコードのロックを解除する

PINコードがロックされると、PINロック解除コード画面が表示されます。次のように操作し、ロックを解除してください。

1 **［PINロック解除コード］を選択 ▶ ロック解除コードを入力**

2 **［新PIN1コード］を選択 ▶ 新しいPINコードを入力**

解除するコードにより、［新セキュリティPINコード］または［新署名PINコード］が表示されます。それぞれ4～8桁の番号を入力します。

3 **［新PIN1コード（確認用）］を選択 ▶ 新しいPINコードを入力**

手順2で入力したものと同じ番号を入力します。

4 **■（決定）**

「PINロック解除コード認証しました」という画面が表示されます。

ご注意

- PINコードがロックされると、電源を入れ直すなどしてもすぐにPINロック解除コード画面が表示され、ロック解除するまでW41SHの操作が行えません。
- ロック解除後は、ロックを解除するときに設定した、新しいPINコードをお使いください。以前のPINコードを入力しても認識されません。
- PINロック解除コードの入力を10回連続で間違えると、操作ができなくなります。
  - ・PIN1コード、セキュリティPINコードのPINロック解除コードを間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
  - ・署名PINコードのPINロック解除コードを間違えた場合は、各署名用証明書の発行元へお問い合わせください。

証明書設定〈M48〉

au ICカードに保存されている情報の表示と管理のために使用する設定です。通常のご利用時には、設定を変更する必要はありません。

au証明書取得〈M481〉

EZwebへ接続し、au ICカードにau証明書をダウンロードします。

1 **待受画面で■④⑧①**

2 **設定項目を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ダウンロード	au証明書を新たにダウンロード
利用規約	利用者規約を表示

3 **■（選択）**

操作実行の確認画面が表示されます。

4 **［はい］を選択 ▶ ■（決定）**

セキュリティPINコード入力画面が表示されます。

5 **セキュリティPINコードを入力 ▶ ■（決定）**

au証明書が取得されます。

■お知らせ

- セキュリティPINコードの入力要否設定を［入力不要］に設定した場合（→P.290）は、セキュリティ PINコードの入力は必要ありません。

証明書表示〈M482〉

au ICカードに保存されている証明書の一覧と内容を表示します。

1 **待受画面で■482**

現在au ICカードに保存されている証明書一覧が表示されます。

2 **内容表示する証明書を選択 ▶ ■（選択）**

証明書のシリアル番号、発行者などの詳細情報が表示されます。

■ご注意

- au ICカード内に証明書データが存在しない場合は、手順１を行ったあとで「証明書がありません」という画面が表示されます。

送出確認設定〈M483〉

au ICカードに保存されている証明書を外部に送出するときに確認画面を表示する／しないを設定します。

1 **待受画面で■483**

2 **［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）**

ルート認証局〈M484〉

ルート認証局が発行している認証情報の有効／無効を設定します。無効に設定した証明書は使用できなくなります。

1 **待受画面で■484**

au ICカードに保存されている証明情報が表示されます。

2 **設定を変更する証明書を選択 ▶ ✉（無効）または✉（有効）**

［有効］に設定されていたものは［無効］に、［無効］に設定されていたものは［有効］に変更されます。

■お知らせ

- Security Passとは
  Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
  Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
  参考
  ・利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
  ※au ICカード内には最大４枚の利用者証明書を格納することができます。
  ・ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
  証明書内容
  CN =(Common Name) 識別名
  O =(Organization) 会社名
  C =(Country) 国名
  有効期限=au証明書の有効期間は２年、更新可能期間は期限満了の30日前から
  シリアル番号

ユーザー補助〈M5〉

W41SHの操作を補助する設定です。

1 **待受画面で■5**

2 **設定したい項目を選択 ▶ ■（選択）**

設定

設定状況確認〈M51〉

［設定］の主な機能の設定状況を一覧で確認します。

1 待受画面で■5 1

設定項目が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ■（選択）

詳細が一覧で表示されます。

文字入力設定〈M52〉

単語登録や定型文の登録／編集、文字入力方法の切り替えなどを行います。

入力設定〈M521〉

文字の入力方式と入力予測を設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目		概要
入力方式	かな入力	ダイヤルキーを押すと、かな方式で日本語を入力
	2タッチ入力	2タッチ入力で日本語を入力
入力予測	近似予測変換	［ON］／［OFF］で使用を切り替え
	連携予測変換	［ON］／［OFF］で使用を切り替え

入力方式を切り替える

1 待受画面で■5 2 1 ▶［入力方式］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［かな入力］／［2タッチ入力］を選択 ▶ ■（決定）

設定が変更され、入力設定画面へ戻ります。

入力予測の使用を切り替える

［近似予測変換］または［連携予測変換］を使用する／しないを設定します。

1 待受画面で■5 2 1 ▶［入力予測］を選択 ▶ ■

2 ［近似予測変換］／［連携予測変換］を選択 ▶ ■（選択）

選択した予測機能の［ON］／［OFF］選択画面が表示されます。

3 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

定型文編集〈M522〉

お買い上げ時にあらかじめ登録されている内容を使用するだけでなく、自分で作成した文章を定型文として使用できます。定型文の使いかたについては、P.66をご参照ください。

定型文を登録する

1 待受画面で■5 2 2

［インターネット］／［挨拶］／［返信］／［自作文］から選択できます。

2 定型文選択画面で表示するカテゴリを選択 ▶ ■（選択）▶ 編集する項目を選択 ▶ アプリ（編集）

表示するカテゴリは◻で選択できます。すでに入力済みの項目を選択した場合は、その定型文の編集ができます。

3 文字編集画面で文字を入力 ▶ ■（決定）

ご注意

- 定型文の［インターネット］カテゴリの1、2、3は編集できません。

ユーザー辞書〈M523〉

よく使用する文章や単語を登録すると、変換候補に表示させることができます。また、ダウンロードした辞書へ切り替えることもできます。使用できる機能は次のとおりです。ユーザー辞書については、P.69をご参照ください。

項目	概要
新規登録	ユーザー辞書に新規に読み／単語を登録
辞書編集	ユーザー辞書の登録内容を表示し、読み／単語を編集
ダウンロード辞書	EZwebを介してダウンロードした、シャープオリジナルの変換辞書機能を一覧し、文字入力時に利用するかどうかを設定

電波OFFモード〈M53〉

電波の送受信を停止する機能です。電波OFFモードが［通話・メール停止］の間は、ディスプレイに が表示され、電波の送受信に関連する操作が行われると、「電波OFFモード設定中のため通信できません」というメッセージが表示されます。

1 **待受画面で■53**

2 **［通話・メール停止］／［通話・メール可能］を選択▶■（決定）**

自動時刻補正〈M54〉

正しい日付と時刻を保つための機能です。［自動補正］に設定すると、自動的に日時を修正します。
常に時刻が正確に設定されるように［自動補正］にしておくことをおすすめします。次の操作で［自動補正］／［手動設定］のどちらかに切り替えます。

1 **待受画面で■54**

2 **［自動補正］／［手動設定］を選択▶■（決定）**

［自動補正］を選択した場合は、設定が完了します。［手動設定］を選択した場合は、手順3へ進みます。

3 **ダイヤルキーで日時を設定▶■（決定）**

ご注意

- ［手動設定］に変更すると、ケータイアップデート（→P.327）の予約がされていた場合は、手順3の画面のあとで、設定を解除する確認画面が表示されます。［はい］を選択して■（決定）を押すと、予約が解除され、手動設定が完了します。［いいえ］を選択した場合は、自動時刻補正の変更をせずに、ユーザー補助画面へ戻ります。

お知らせ

- 自動時刻補正が［自動補正］の場合は、電源をONにしたとき、圏外から圏内へ移動したとき、1日1回0時のタイミングで時刻の自動補正が行われます。また、［手動設定］から［自動補正］に変更した直後にも、時刻補正を行います。

番号付加設定〈M55〉

プレフィックスや市外局番メモリの登録を行います。

プレフィックス設定〈M551〉

プレフィックスとは、電話番号の前にあらかじめ登録した番号を付加する機能です。
プレフィックスに使用する登録名と番号を編集します。登録件数は5件、1件あたり電話番号10桁まで入力できます。

1 **待受画面で■551**

2 **一覧で登録する項目を選択▶(アプリ)（編集）**

選択した項目へ、プレフィックス番号を登録します。項目に表示させる登録名を入力する画面が表示されます。

3 **登録名を入力▶■（決定）**

4 **登録番号を入力▶■（登録）**

市外局番メモリ〈M552〉

市外局番メモリによくかける地域の市外局番を登録しておくと、電話番号を入力するときに市外局番を省略することができます。
市外局番メモリが登録されている場合、市内局番から番号を入力して(ペア)を押すと、登録された市外局番が自動的に付加されて発信します。

1 **待受画面で■552**

2 **［ON］を選択▶■（決定）**

3 **市外局番を入力▶■（決定）**

次回からは指定した市外局番を省略してダイヤルできます。

エニーキーアンサー〈M56〉

着信時に応答するキーを設定します。

1 **待受画面で■56**

2 ［ON］／［OFF］を選択

［ON］に設定すると、着信時に[ペア]以外のキーでも応答できます。
［OFF］に設定すると、[ペア]を押したときのみ、応答できます。

3 ■（決定）

通話中クローズ〈M57〉

通話中に本体を閉じたときの動作を設定します。

1 待受画面で■[5][7]

2 項目を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	設定内容
終話	通話を終了
ミュート	通話を継続し、通話音を消音する（再度本体を開くと通話再開）

3 ■（決定）

ケータイアップデート〈M58〉

W41SHの機能をEZweb経由で最新の状態に変更します。詳しくは、「ケータイアップデートの利用」（→P.325）をご参照ください。

通信〈M6〉

W41SHと外部機器とのデータ送受信に関する設定を行います。
W41SHでは、電源が入った状態で外部機器とデータの送受信を行うデータ転送モードと、本体が電波OFFの状態で本体メモリをストレージとして利用するマスストレージモードの２種類の通信方法があります。外部機器との接続については、「パソコンに接続する」（→P.177）、「データ転送モード」（→P.316）をご参照ください。

1 待受画面で■[6]

2 設定したい項目を選択▶■（選択）

通信環境確認〈M61〉

W41SHの通信環境を調査し、状況を表示します。

1 待受画面で■[6][1]

通信可能な場所にいた場合は、パケット通信中の最大通信速度が表示されます。

お知らせ

- 通信速度は、2.4Mbpsまたは144kbpsのどちらかになります。圏外の場合や「電波OFFモード」を［通話・メール停止］に設定している場合は、表示できません。電波OFFモードについては、P.294をご参照ください。

データ転送モード〈M62〉

W41SHと外部機器とを接続してデータ転送を行います。転送できるデータの種類や送受信前の準備については、P.316をご参照ください。

ご注意

- 著作権付きファイルなど、一部のデータは外部機器へ送信ができません。

ファイル送信

W41SHのファイルを接続先の外部機器へ送信します。

1 待受画面で■[6][2]▶［ファイル送信］を選択▶■（選択）

データフォルダが表示されます。

2 データ一覧画面から送信するファイルを選択▶■（選択）

3 送信方法を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件送信	ファイルを1件のみ送信
全件送信	すべてのファイルを送信

4 ■（決定）

送信可能な外部機器へ送信されます。

■お知らせ

• データ転送中に転送を中止するには、㋐（中止）を押します。

ファイル受信

接続先の外部機器のファイルをW41SHで受信します。

1 待受画面で■ 6 2 ▶［ファイル受信］を選択▶■（選択）
外部接続機器内のデーター覧が表示されます。

2 受信するデータを選択▶■（選択）
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件受信	ファイルを1件のみ受信
選択受信	複数のファイルを選択し、まとめて受信
全件受信	すべてのファイルを受信

3 受信方法を選択▶■（選択）
［1件受信］を選択した場合は選択したファイルがW41SHで受信されます。［選択受信］を選択した場合は手順4へ進みます。［全件受信］を選択した場合は手順6へ進みます。

4 ファイル選択画面で受信するファイルを選択▶■（選択）
選択されたタスクリストにチェックマークが付きます。再度■（解除）を押すとチェックマークが外れます。受信するファイルをすべて選択するまで手順4を繰り返します。

5 選択画面で㋐（完了）

6 ［はい］を選択▶■（決定）
選択したファイルがW41SHで受信されます。

■お知らせ

• データ転送中に転送を中止するには、㋐（中止）を押します。

PIMデータ送信

W41SHのアドレス帳、スケジュール、タスクリストなどのPIMデータを接続先の外部機器へ送信します。

■ご注意

• シークレットデータは送信されません。

1 待受画面で■ 6 2 ▶［PIMデータ送信］を選択▶■（選択）

2 送信するPIMデータの種類を選択
［アドレス帳］／［スケジュール帳］／［タスクリスト］から選択します。

3 ■（選択）
選択した種類のPIMデータを全件送信することを確認する画面が表示されます。

4 ［はい］を選択▶■（決定）
選択したPIMデータが外部機器へ送信されます。

■お知らせ

• データ転送中に転送を中止するには、㋐（中止）を押します。

PIMデータ受信

接続先の外部機器のアドレス帳、スケジュール、タスクリストなどのPIMデータをW41SHで受信します。

1 待受画面で■ 6 2 ▶［PIMデータ受信］を選択▶■（選択）

2 受信するPIMデータの種類を選択
［アドレス帳］／［スケジュール帳］／［タスクリスト］から選択します。

3 ■（選択）
選択した種類のPIMデータを全件受信することを確認する画面が表示されます。

4 ［はい］を選択▶■（決定）
選択したPIMデータがW41SHで受信されます。

お知らせ

- データ転送中に転送を中止するには、㋐（中止）を押します。

マスストレージモード〈M63〉

USBケーブルでW41SHとパソコンなどを接続し、本体のminiSDカード内に保存されているデータをパソコンから読み書きできる状態に設定します。

1 待受画面で■63

マスストレージモードに切り替えることを確認する画面が表示されます。

2 USBケーブルを接続

接続方法については詳しくは、「パソコンに接続する」（→P.177）の手順2～3をご参照ください。

3 [はい］を選択 ▶ ■（決定）

USBケーブルのパソコンからの取り外し方法、マスストレージモード利用時のご注意については、P.178をご参照ください。

ご注意

- マスストレージモード使用中は電波OFFモード（→P.294）となり、着信、メール受信などはできません。
- マスストレージモード使用中は操作キーを押しても「接続先機器で通信を終了してからUSBケーブルを抜いてください」という画面が表示され、W41SHでの操作は行えません。

USBケーブル自動起動〈M64〉

待受画面表示時に、USBケーブルで外部機器と接続したときに、データ転送モードとマスストレージモードのどちらを優先するかを設定します。

1 待受画面で■64

2 ［データ通信／転送モード］／［マスストレージモード］／［接続のたびに選択］から選択 ▶ ■（決定）

［接続のたびに選択］を選択した場合は、どちらの通信をするか、待受画面でUSBケーブルを接続するたびに選択することができます。

お知らせ

- 「USBケーブル自動起動〈M64〉」で「マスストレージモード」が設定されている場合は、待受画面でUSBケーブルを接続したときに自動的に接続メニュー確認画面が表示されます。

ネットワーク〈M7〉

ネットワークを経由して受けることができる特別な電話番号（ネットワーク特番）を呼び出すための機能です。サービスの詳しい説明については、「auネットワークサービス」（→P.328）をご参照ください。

1 待受画面で■7

2 使用するサービス項目を選択 ▶ ■（選択）

通話を開始すると、サービスへ接続します。
ネットワーク画面から呼び出すことができるメニューは次のとおりです。

項目	参照ページ
留守伝言再生	P.331
留守番開始1	P.329
留守番開始2	P.329
留守番停止	P.330
応答内容変更	P.332
英語ガイダンス	P.334
日本語ガイダンス	P.334
割込通話開始	P.338
割込通話停止	P.338

プロフィール〈M0〉

プロフィールには、お客様の情報を登録できます。また、プロフィールに登録された情報は、メール送信時の送信者情報などに利用されます。

1 待受画面で■ 0

アドレス帳とよく似た構成になっています。[基本] ／ [詳細] の２つのタブがあります。

表示される項目は次のとおりです。

	項目	備考
基本	名前	最大で全角12文字（半角24文字）まで入力可能
	ヨミ	最大で半角24文字まで入力可能
	電話番号１	お持ちのW41SHの電話番号を表示（変更不可）
	電話番号種別１	変更不可
	電話番号２／３	最大で半角36桁／２種類まで登録可能
	電話番号種別２／３	電話番号分類を選択
	Eメール１	お客様のW41SHのEメールアドレス（自動的に表示）
	Eメール２／３	最大で半角64文字／２種類まで登録可能
	アドレス種別	Eメール分類を選択
	ICCID※	お客様のW41SHに内蔵されたau ICカード識別番号を表示
詳細	画像	最大で256KBまでの画像を１件登録可能
	着信画像表示	登録電話番号からの着信に着信画像を表示する／しないを選択
	住所	最大で全角40文字（半角80文字）まで入力可能
	GPS情報	GPSの情報を入力
	誕生日	[設定なし] ／年月日を入力
	星座	[設定なし] ／13星座から選択
	血液型	[設定なし] ／ [A型] ／ [B型] ／ [O型] ／ [AB型] から選択
	メモ	最大で全角40文字（半角80文字）まで入力可能

※ 編集時は表示されません。

2 プロフィール画面で（メニュー）▶[編集] を選択▶■（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力▶■（決定）

4 変更する項目を選択▶■（選択）

項目選択時に [詳細] タブに切り替える場合は、を使用します。

5 情報を入力▶（登録）

相手の声をスピーカーで聞くには

通話中の相手の声をステレオスピーカーから聞くことができます。

1 通話中に(アプリ)（スピーカ）を押す

相手の声がスピーカーから聞こえます。もう一度(アプリ)（解除）を押すと、元に戻ります。

よく使う機能や設定のすばやい呼び出し方法

ショートカットメニューに機能を登録すると、通常はメインメニューから何回かキーを押して操作しなければ起動できない機能を、待受画面からすばやく呼び出すことができます。

ショートカットメニューの利用

お買い上げ時には、メモ帳／スケジュール新規作成／カレンダー表示の３つの項目が登録されています。

ショートカットメニューから機能を呼び出す

1 待受画面で(□)

ショートカットメニューが表示されます。操作を行わずに画面を閉じるには、(電源)／(クリア/メモ)／(□)のいずれかを押します。

2 呼び出す機能を選択 ▶ (■)（選択）

登録されている機能が起動します。項目名に対応するダイヤルキーを押しても起動できます。

ショートカットメニューを追加する

ショートカットメニューには最大で10件まで登録できます。ショートカットメニューに登録できる機能は次のとおりです。

カテゴリ	登録できる機能名
アドレス帳	アドレス帳新規作成
	アドレス帳閲覧
Eメール	Eメール新規作成
	Eメール受信ボックス
	Eメール送信ボックス
	新着メール問合せ
Cメール	Cメール新規作成
	Cメール受信ボックス
	Cメール送信ボックス
データフォルダ	全データ
	ユーザーフォルダ
	ムービーフォルダ
	フォトフォルダ
	ミュージック
	サウンド
設定	設定メニューのM0、M1～M7（「設定一覧」についてはP.268を参照）
ツール	赤外線受信
	アラーム
	タイマー
	メモ帳
	電卓
	お小遣い帳
	フォトミキサー
カレンダー	カレンダー表示
	スケジュール新規作成
	タスクリスト新規作成
	タスクリスト一覧
EZメニュー	EZメニュー
	画面メモリスト
	お気に入りリスト
	URLダイレクト入力
PCサイトビューアー	PCサイトビューアー

ショートカットメニューで使用できる機能

ショートカットメニューで使用できる機能は次のとおりです。

メニュー	機能	
新規追加	ショートカットメニューに新規に機能を登録（10件までの登録が可能（→P.299））	
上書追加	登録済みの項目に新しいショートカット項目を上書き（登録されている機能を選択した状態で㊞（メニュー）▶［上書追加］を選択▶▣（選択）を押す）	
削除	1件削除	機能を1件削除
	選択削除	複数の機能を選択し、まとめて削除
	全件削除※	すべての機能を削除
並べ替え	機能の表示順を並べ替え	

※全件削除を行うには、ロックNo.の入力が必要です。

ショートカットメニューを登録する

1 **ショートカットメニューが表示された状態で㊞（メニュー）**

サブメニューが表示されます。

2 **［新規追加］を選択▶▣（選択）**

3 **追加したい項目のカテゴリを選択▶▣（選択）**

4 **登録する機能名を選択**

アドレス帳を選択した場合

5 **▣（決定）**

ショートカットメニューに戻ります。

Task barの利用

Task barから、操作中によく使用する機能や設定を、すばやく呼び出すことができます。

Task barを起動する

1 **他の機能を操作中にTask**

Task barが表示されます。

2 **◎で項目を選択▶▣（起動）**

選択した機能に切り替わります。Task barで起動した機能を終了するときに、TaskまたはクリアメモTaskを押すと、機能を呼び出す前の画面に戻ります。電源を押すと、待受画面に戻ります。

ご注意

- EZweb通信中やPCサイトビューアー通信中などにTask barを起動すると通信が中断される場合があります。
- Hello Messenger／画像編集／au Music Player起動中（BGM再生中は除く）／カメラ／ケータイアップデート／ムービーストリーミング再生をご利用中は、Task barを表示できません。また、各種機能の使用状態によっては、Task barが表示できない場合があります。
- Task barでグレー表示されている機能は、呼び出すことができません。
- 待受画面／メインメニュー／ショートカットメニューを表示中は、Taskを押すとサポートブックが表示されるため、Task barは表示できません。

Task barで利用できる機能

Task barで利用できる機能は次のとおりです。

利用可能な機能	参照ページ
au Music Player	P.180
カレンダー	P.304
アドレス帳	P.71
プロフィール	P.298
シークレット設定	P.285
Eメール	P.79
Cメール	P.108
メモ帳	P.320
電卓	P.302
タスクリスト	P.311
データフォルダ	P.156
Myボイス	P.321

利用可能な機能	参照ページ
お小遣い帳	P.319
miniSD	P.168
マナー設定	P.57
サポートブック	P.303

ご注意

- Task barから起動した場合は、その機能からさらにTask barを起動することはできません。

Task barに表示される機能を変更する

Task barに表示される機能を並べ替えたり、表示の設定をすることができます。

1 **Task barを表示した状態で㊂（メニュー）**

サブメニューが表示されます。サブメニューで選択できる項目は次のとおりです。

項目	機能
並べ替え	Task barに表示される機能アイコンの表示順を変更
アイコン表示設定	アイコンの表示／非表示を選択
初期化	Task barの設定をお買い上げ時の状態へ戻す

Task barアイコンを並べ替える

1 **Task barを表示した状態で㊂（メニュー）▶［並べ替え］を選択▶■（選択）**

並べ替え画面が表示されます。

2 **移動する項目を選択▶■（選択）▶◎で移動先を指定▶■（実行）**

項目が移動します。続けて複数の機能を並べ替える場合は、手順2を繰り返します。

3 **㋐（完了）**

アイコン表示の設定をする

Task barに表示される機能アイコンを設定します。選択した機能アイコンのみをTask barに表示します。

1 **Task barを表示した状態で㊂（メニュー）▶［アイコン表示設定］を選択▶■（選択）**

2 **表示させる機能名を選択▶■（選択）**

すでにチェックが入っている項目は、■（解除）を押すと、選択が解除されます。

3 **設定完了後に㋐（完了）**

クリア/メモを押した場合は、設定を行わずに画面を閉じます。

Task barを初期化する

Task barの設定を、お買い上げ時の状態に戻します。

1 **Task barを表示した状態で㊂（メニュー）▶［初期化］を選択▶■（選択）**

確認画面が表示されます。

2 **［はい］を選択▶■（決定）**

アイコン設定などが初期化されます。

クイックメニューの利用

待受画面でダイヤルキーを押して■を押すとクイックメニューが表示され、一覧から項目を選択して機能を呼び出すことができます。あらかじめ入力しておいた数字と連携した状態で機能を呼び出すことができます。クイックメニューから呼び出せる機能と、呼び出し時に入力できる数値の条件は次のとおりです。

呼び出す機能	入力数値
発信	1桁以上の数字（電話発信を開始）0～99はスピードダイヤルになります。（→P.52）
電卓	1～12桁の数字（電卓画面に数字が入力済みの状態で起動）
お小遣い帳	1～6桁の数字（数字を入力済みの明細選択画面を起動）
タイマー設定	01～99の数字（タイマー設定画面を起動）
アラーム設定	0000～2359の4桁の数字（時：分とみなしスケジュールアラーム一覧画面を起動）
カレンダー	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.305）
スケジュール登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.308）
タスクリスト登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.312）

例：電卓をクイックメニューから起動

1 待受画面で1 2 3 4を入力 ▶ ■（クイック）

クイックメニューが表示されます。

2 ［電卓］を選択 ▶ ■（選択）

電卓画面に「1234」が入力された状態で、電卓が呼び出されます。

電卓

12桁までの足し算／引き算／掛け算／割り算ができます。パーセント計算／メモリ計算／税額計算もできます。

電卓の起動

電卓を起動します。

1 待受画面で■ ▶［ツール］を選択 ▶ ■（選択）

ツール選択画面が表示されます。

2 ［電卓］を選択 ▶ ■（選択）

電卓画面が表示されます。

3 数字や計算式を入力

各キーで入力できる数字や計算記号は次のとおりです。

項目	機能
0～9	各数字を入力
＊	小数点を入力
＃	＋／－を付加（キーを押すたびに切り替え）
◁	＋（加算）
▷	－（減算）
△	×（乗算）
▽	÷（除算）

4 ■（＝）

入力した数式の計算結果が表示されます。

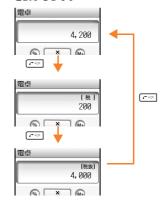
■お知らせ

- 待受画面で 12 桁までの数字を入力して ■ を押し、クイックメニューから［電卓］を選択すると、電卓が起動できます。

消費税の計算

電卓に設定されている税率で、消費税計算を行います。

1 数字を入力し■（＝）

を押すたびに、「税込み」→「税額」→「税抜き」→「税込み」（元の数字）の順で計算結果を表示します。

■お知らせ

- 電卓画面で を長押しすると税率入力画面が表示され、税率の設定を変更できます。
- ＊を長押しすると、計算結果をメモリにコピーできます。
- ⊖を長押しすると、計算結果をお小遣い帳に登録できます。

操作方法の確認

基本的な操作方法や、メニューの内容を画面上で確認できます。

サポートブックの利用

1 待受画面でTask

サポートブックが表示されます。

2 項目を選択 ▶ ■

選択した内容の解説が表示されます。

ガイドの利用

1 待受画面で■#

ガイド機能が表示されます。メインメニューから［設定］を選択し、［ガイド機能］を選択しても、ガイド機能を起動できます。

2 ⓜ／ⓔでメニューを移動

サイドキーの誤操作の防止（キーロック）

本体を閉じている状態で誤操作を起こさないように、サイドキーをロックします。

1 待受画面で、■を長押し

ロックを解除するときは、もう一度■またはクリアを長押しします。

■お知らせ

- サイドキーロック中も、本体を閉じた状態で利用できる機能は次のとおりです。
  - ・音声着信時の簡易留守メモ起動／応答保留
  - ・Eメール／Cメールなどの受信音を停止
  - ・アラーム／タイマーなどの鳴動停止
  - ・カメラ
  - ・クリア長押しによるキーロック解除
- 本体を開いているときは、ロック中でもサイドキーは機能します。

時刻／日付の設定（自動時刻補正）

自動的に日時を修正します。常に時刻が正確に設定されるように［自動補正］にしておくことをおすすめします。
設定方法については、「自動時刻補正〈M54〉」（→P.294）をご参照ください。

指定した時刻へお知らせ（アラーム）

アラームは、指定した時刻にアラーム音を鳴らす機能です。
アラームには、最大で10件登録できます。アラーム音は、お買い上げ時に設定されているアラーム音以外に、着信音などの効果音、データフォルダに保存された着うたフル®などのサウンド／ボイス／ムービーデータ、ケータアレンジによる設定も可能です。

アラームの表示

1 待受画面で■ ▶［ツール］を選択 ▶ ■（選択）▶［アラーム］を選択 ▶ ■（選択）

アラーム一覧画面が表示されます。

ご注意

- アラームを設定し、電源が切れていた場合、アラーム時刻に自動的に電源が入り、アラームが鳴ります。通知後も電源は入ったままです。

お知らせ

- クイックメニューで［アラーム設定］を選択しても起動できます。

アラームの編集

1 アラーム一覧画面で■（編集）

初めて起動したときは、アラーム設定が1件も登録されていません。空白のリストを選択して■（編集）を押します。すでに登録されている項目を編集することもできます。

2 アラーム設定画面で項目を選択 ▶ ■（編集）

アラームに登録できる項目は次のとおりです。

項目	登録時の設定
時刻	アラームの時刻（24時間制）
繰り返し	アラームを繰り返し鳴らす日付を［毎日］／［月～金］／［月～土］／［休祝日以外］／［曜日指定］／［なし］から選択
アラーム名	アラームの設定内容を表示（最大で全角10文字まで）
アラーム音	［オリジナル］／［データフォルダ］／［ケータイアレンジ］に保存されているデータから選択
音量	［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択
スヌーズ※1	［ON］／［OFF］から選択
鳴動時間	2～59秒の範囲で設定
通知画像	アラーム通知時の表示画像を設定
バイブレータ	［ON］／［OFF］から選択（振動パターンは固定）
アラーム優先※2	マナーモードを設定中にアラーム時刻となった場合、アラームを優先して鳴らす／鳴らさないを選択

※1 スヌーズの間隔は、1～5分の範囲で設定できます。また、スヌーズ回数は、1～5回の範囲で設定できます。

※2 アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

3 各項目編集後にアラーム設定画面で ⓜ（保存）

アラームが設定されると、アラーム一覧画面に🔔が表示されます。設定した時刻にアラームが鳴ります。

お知らせ

- スヌーズとは、最初にアラームを鳴らしてから、アラームが完全にキャンセルされないまま一定時間を過ぎると、再度お知らせのアラームを鳴らす機能です。
- スヌーズを解除するには、クリア/メモを長押しします。

アラームの解除

1 アラーム一覧画面で解除するアラームを選択 ▶ アプリ（解除）

🔔が消えます。

スケジュール

W41SHのカレンダー機能と連携して、予定を管理することができます。

カレンダーの表示

スケジュールは、主にカレンダーから編集します。

1 待受画面で■ ▶［カレンダー］を選択 ▶ ■（選択）

カレンダーが表示されます。

カレンダー画面

便利な機能

クイックメニューからカレンダーを表示する

待受画面で数字を入力し、クイックメニューから［カレンダー］を選択すると、日付を指定してカレンダーを表示できます。

例：10月4日の予定を見る場合

1 待受画面で1 0 0 4 ▶ ■（クイック）

クイックメニューが表示されます。

2 クイックメニューで［カレンダー］を選択 ▶ ■（選択）

クイックメニューで［カレンダー］を選択すると、指定した日付のカレンダーが表示されます。

お知らせ

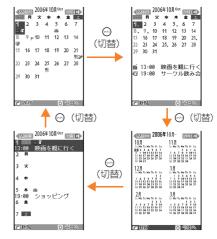
- 待受画面で指定できる日付の入力方法は次のとおりです。

入力桁数	入力値	表示する画面
1桁	0	今日のカレンダー
4桁	0101～1231	指定された日付のカレンダー（MM月DD日）
6桁	000101～991231	指定された年月日のカレンダー（YY年MM月DD日）
8桁	20000101～20991231	指定された年月日のカレンダー（YYYY年MM月DD日）

カレンダー表示の切り替え

カレンダーの表示方法は、6ヶ月／1ヶ月（セル&アイコン）／1ヶ月（スケジュール一覧表示）／週間／1日から選択できます。

1 カレンダー画面で㋐（切替）

㋐を押すたびに表示方法が切り替わります。

2 ◎で日付を選択 ▶ ■

選択した日付の1日表示に切り替わります。

お知らせ

- カレンダーを起動したときの表示方法は、最後にカレンダーを表示したときと同じものになります。
- クイックメニュー（→P.301）でカレンダーを起動したときは1ヶ月表示になります。

便利な機能

カレンダーで使用できるキー操作

カレンダーを表示中に使用できるキー操作とその内容は次のとおりです。

表示方法	キー操作	操作内容
1ヶ月	✉	1つ前の月を表示
	Ⓔ	1つ後の月を表示
	↑	1週間戻る
	↓	1週間進む
	→	1日進む
	←	1日戻る
	0	今日の日付に移動
6ヶ月	✉	6ヶ月前を表示
	Ⓔ	6ヶ月先を表示
	↑	1週間戻る
	↓	1週間進む
	→	1日進む
	←	1日戻る
	0	今日の日付に移動
1週間	✉	1つ前の週を表示
	Ⓔ	1つ後の週を表示
	↑	1日戻る
	↓	1日進む
	→	選択
	←	1つ前の画面に戻る
	0	今日の日付に移動
1日	✉	前日を表示
	Ⓔ	翌日を表示
	↑	カーソルを上へ移動
	↓	カーソルを下へ移動
	→	選択
	←	1つ前の画面に戻る

カレンダーの機能

カレンダーでは、日付の確認と休日／祝日／記念日／誕生日を登録／表示できます。登録されたスケジュールとタスクも表示します。

祝日／記念日を設定する

お買い上げ時は、日本の祝日（2006年8月現在）があらかじめ登録されています。ご自分で記念日や祝日を追加して登録できます。

1 **カレンダー画面でⓜ（メニュー）▶［祝日／記念日設定］を選択▶■（選択）**

あらかじめ登録済みの祝日一覧が表示されます。

祝日/記念日設定
1/ 1 元日
2/11 建国記念の日
4/29 昭和の日
5/ 3 憲法記念日
5/ 4 みどりの日
5/ 5 こどもの日
11/ 3 文化の日
11/23 勤労感謝の日
12/23 天皇誕生日
1月第2月曜日 成人の日
7月第3月曜日 海の日
9月第3月曜日 敬老の日

2 **ⓜ（メニュー）▶［新規登録］を選択▶■（選択）**

祝日／記念日設定の、新規作成画面が表示されます。

3 **［日付］を選択▶■（選択）▶［日付指定］を選択▶■（選択）**

休日を設定する日付をダイヤルキーで指定し、■（決定）を押します。また、日付ではなく、特定の曜日に設定する場合は手順4～7を行います。

4 **［日付］を選択▶■（選択）▶［曜日指定］を選択▶■（選択）**

休日を設定する月、週、曜日を選択する画面が表示されます。以後、設定する月→週→曜日の順に指定していきます。

5 **指定月を設定**

休日を設定する月を設定します。

6 **指定週を設定**

休日を設定する週を設定します。

7 **指定曜日を設定▶■（決定）**

曜日を設定すると、日付指定が完了し、祝日／記念日設定画面へ戻ります。

8 **［名称］を選択▶■（選択）**

文字入力画面が表示されます。

9 **祝日／記念日名を入力▶■（決定）**

祝日／記念日設定画面へ戻ります。

10 ［休日指定］を選択 ▶ ■（選択）▶［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

祝日／記念日設定画面へ戻ります。

11 祝日／記念日設定画面で㋐（登録）

祝日／記念日が登録されます。登録できる祝日／記念日は、最大で30件までです。

休日表示を変更する

任意の曜日／日付を、休日として設定できます。

1 カレンダー画面で日付または曜日を選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［休日設定］を選択 ▶ ■（選択）

休日設定画面が表示されます。

2 設定方法を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
当日のみ	選択した日を休日に設定
毎週	選択した日と同じ曜日を休日に設定
期間設定	指定した日付の期間をすべて休日に設定

3 ■（決定）

休日に設定された日が、赤い文字で表示されます。

お知らせ

- 登録できる休日は、50件までです。

曜日の表示色を変更する

各曜日の表示色を変更します。

1 カレンダー画面でⓜ（メニュー）▶［曜日色変更］を選択 ▶ ■（選択）

2 曜日を選択 ▶ ■（選択）▶ 表示色を選択 ▶ ■（決定）

表示色は［ブラック］／［レッド］／［グリーン］／［ブルー］／［ピンク］／［パープル］／［オレンジ］から選択できます。

3 手順２を繰り返し、各曜日の表示色を設定 ▶ ㋐（登録）

設定した表示色に変更されます。

誕生日を表示する

アドレス帳(→P.71)とプロフィール(→P.298)内のデータから、誕生日を表示します。

1 カレンダー画面でⓜ（メニュー）▶［誕生日表示］を選択 ▶ ■（選択）

誕生日表示設定画面が表示されます。

2 ［ON］を選択 ▶ ■（決定）

アドレス帳とプロフィールに登録された誕生日に、🎂と名前がカレンダーに表示されます。

お知らせ

- シークレット設定されたアドレスの誕生日は表示されません。

スケジュールの確認

登録されているスケジュールは、カレンダー画面に表示されます。

スケジュール一覧を表示する場合は、次の操作を行います。

1 カレンダー画面でⓜ（メニュー）▶［スケジュール一覧］を選択 ▶ ■（選択）▶［全件表示］／［分類別表示］を選択 ▶ ■（選択）

スケジュール
全件表示画面

スケジュール
分類別表示画面

それぞれの項目の表示内容は次のとおりです。

項目	概要
全件表示	登録されているスケジュール全件を一覧表示（一覧には、1件につき1行の内容だけ表示され、開始日時／分類アイコン／用件のみを表示）
分類別表示	登録されているスケジュールを、分類アイコン別に一覧表示

［全件表示］と［分類別表示］は、Ⓜ（メニュー）から切り替えることができます。

2 **全件表示画面または分類別表示画面で、スケジュールを選択 ▶ ■（選択）**

選択したスケジュールの詳細画面が表示されます。

スケジュールの登録

スケジュールは、最大で500件まで登録できます。

1 **カレンダー画面でⓂ（メニュー）▶［新規登録］を選択 ▶ ■（選択）**

［スケジュール］／［タスクリスト］の2項目が表示されます。

2 **［スケジュール］を選択 ▶ ■（選択）**

新規登録画面が表示されます。項目を選択し、■（選択）を押して、それぞれの項目を設定します。1件のスケジュールに登録できる項目は次のとおりです。

項目	機能
開始	スケジュールの開始日時を設定
終了	スケジュールの終了日時を設定
分類	分類アイコンを選択
用件	スケジュールの用件を入力（最大で全角20文字（半角40文字）まで）
場所	場所を入力（最大で全角20文字（半角40文字）まで）
詳細	スケジュール詳細を入力（最大で全角40文字（半角80文字）まで）
アラーム	アラームを鳴らす／鳴らさないを設定
日時※1	アラームを鳴らす日時を設定
音※1	アラーム音の種類を設定
音量※1	アラーム音量を設定
バイブレータ※1	［ON］／［OFF］で切り替え（振動パターンは固定）
アラーム優先※1※2	マナーモード設定時にアラームを優先する／しないを［ON］／［OFF］で切り替え
繰り返し	同じ時間に定期的にスケジュールがある場合の繰り返し単位を設定（［毎日／［毎週］／［毎月］／［毎年］から選択。繰り返さない場合は、［なし］を選択）
繰り返し回数	繰り返しを設定した場合に回数を設定（2～99から指定）
シークレット	［ON］に設定するとシークレットモードが［表示する］のときにスケジュールを表示、［OFF］に設定すると、シークレットモードにかかわらずスケジュールを表示

※1　アラームを［ON］にしたときのみ設定可能です。
※2　アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

3 **各項目を設定後、新規登録画面に戻り ㋐（登録）**

お知らせ

- スケジュール一覧画面で Ⓜ（メニュー）を押し、［新規登録］を選択して■を押して新規スケジュールを登録することもできます。

スケジュールの変更

登録済みのスケジュールは、カレンダー画面またはスケジュール一覧画面から変更できます。

1 **カレンダー画面またはスケジュール一覧画面でスケジュールを選択 ▶ Ⓜ（メニュー）▶［編集］を選択 ▶ ■（選択）**

スケジュール編集画面が表示されます。編集画面の内容は、新規登録画面（→P.308）と同じです。

2 **編集画面で各項目を編集 ▶ ㋐（登録）**

上書き確認画面で［はい］を選択すると、スケジュール内容が変更されます。

スケジュールの機能

スケジュール画面からは、次の操作を行うことができます。

スケジュールをEメールへ添付する

vCalendar形式に変換したスケジュールファイルを、Eメールに添付します。

1 スケジュール一覧画面で㊂（メニュー）▶［Eメールへ添付］を選択▶▣（選択）

添付するスケジュールが1件の場合は、あらかじめ添付するスケジュールを選択してから操作します。

2 添付画面で項目を選択▶▣（選択）

選択できる項目は次のとおりです。
詳細は「タスクをEメールへ添付する」(→P.313)をご参照ください。

項目	概要
1件添付	スケジュールを1件のみ添付
選択添付	複数のスケジュールを選択し、まとめて添付
期間添付	スケジュールの開始日付と終了日付を指定して添付
全件添付※	すべてのスケジュールを添付

※全件添付を行うには、ロックNo.の入力が必要です。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 確認画面で［はい］を選択▶▣

スケジュールデータが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。Eメールの送信方法については、P.80をご参照ください。

スケジュールに含まれるデータの操作

登録済みのスケジュールの詳細に含まれたEメールアドレス、電話番号、URLから機能を呼び出すことができます。

Eメールアドレス

メール作成画面を表示します。

1 スケジュール詳細表示画面で［詳細］を選択▶▣（選択）▶Eメールアドレスを選択▶▣（メール）

送信Eメール作成画面に移動します。

電話番号

電話をかけたり電話番号が設定されたCメール作成画面を表示します。

1 スケジュール詳細表示画面で［詳細］を選択▶▣（選択）▶電話番号を選択▶▣（選択）

メニューが表示され、電話の発信とCメール作成を選択できます。

URL

EZwebへ接続します。

1 スケジュール詳細表示画面で［詳細］を選択▶▣（選択）▶URLを選択▶▣（ジャンプ）

スケジュールをデータフォルダやminiSDへコピーする

スケジュールデータを、vCalendar形式で本体のデータフォルダやminiSDカードへ保存できます。

1 スケジュール一覧画面で㊂（メニュー）

コピーするスケジュールが1件の場合は、あらかじめコピーするスケジュールを選択してから操作します。

2 ［データフォルダへコピー］を選択▶▣（選択）

miniSDカードへコピーする場合は［miniSDへコピー］を選択します。

3 コピー方法を選択▶▣（選択）

選択できるコピー方法は次のとおりです。
詳細は「タスクをデータフォルダやminiSDカードへコピーする」(→P.314)をご参照ください。

項目	概要
1件コピー	選択したスケジュールを1件のみコピー
選択コピー	複数のスケジュールを選択し、まとめてコピー
期間コピー	スケジュールの開始日付と終了日付を指定してコピー
全件コピー※	すべてのスケジュールをコピー

※全件コピーを行うには、ロックNo.の入力が必要です。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

4 スケジュールを選択後、確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

スケジュールがコピーされます。

スケジュールを赤外線通信で送信する

赤外線通信を使用して、vCalendar形式のスケジュールデータを外部機器へ送信できます。あらかじめ機器との通信状態を確認してから、次の操作を行います。

1 スケジュール一覧画面で㊂（メニュー）▶［赤外線送信］を選択 ▶ ■（選択）

送信方法選択画面が表示されます。

2 送信方法を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件送信	スケジュールを1件のみ送信
選択送信	複数のスケジュールを選択し、まとめて送信
全件送信	すべてのスケジュールを送信

3 ■（選択）

［1件送信］を選択した場合は［はい］を選択して、■（決定）で送信を開始します。［選択送信］を選択した場合は手順4へ進みます。［全件送信］を選択した場合は手順6へ進みます。

4 スケジュール一覧画面で送信するスケジュールを選択 ▶ ■（選択）

選択されたスケジュールにチェックマークが入ります。再度■（解除）を押すとチェックマークが外れます。送信するスケジュールをすべて選択するまで手順4を繰り返します。

5 スケジュール一覧画面で㋐（完了）

6 ロックNo.入力画面でロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

ロックNo.については、P.15をご参照ください。

7 認証番号を入力

8 送信確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

受信機側で4桁の同じ認証番号（パスワード）の入力が必要です。
選択したスケジュールが外部機器へ送信されます。

お知らせ

- IrMC1.1に準拠したau電話との通信ができます。ただし、通信する機器の機能によっては、正しく送受信できない場合もあります。

スケジュールを削除する

スケジュールが不要になった場合や、登録済みのスケジュールが500件に達して新しいスケジュール登録ができなくなった場合などに、不要なスケジュールを削除します。

1 スケジュール一覧画面で㊂（メニュー）▶［削除］を選択 ▶ ■（選択）

削除するスケジュールが1件の場合は、あらかじめ削除するスケジュールを選択してから操作します。

2 削除方法を選択 ▶ ■（選択）

選択できる削除方法は次のとおりです。
詳細は「タスクを削除する」（→P.315）をご参照ください。

項目	概要
1件削除	スケジュールを1件のみ削除
選択削除	複数のスケジュールを選択し、まとめて削除
期間削除	スケジュールの開始日付と終了日付を指定してコピー
全件削除※	すべてのスケジュールを削除

※ 全件削除を行うには、ロックNo.を入力します。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

スケジュールが削除されます。

ご注意

- 繰り返しが設定されているスケジュールを1件削除または選択削除しようとした場合は、手順3で「繰り返しデータがあります 削除しますか？」という画面が表示されます。［はい］を選択して■（決定）を押すと、スケジュールが削除されます。

シークレットを一時解除して表示する

シークレット設定が［ON］に設定されているスケジュールは、通常はスケジュール一覧画面やカレンダーに表示されません。シークレット一時解除をすると、カレンダーやスケジュール一覧に表示されます。

1 スケジュール一覧画面やカレンダー画面で㊂（メニュー）▶［シークレット一時解除］を選択 ▶ ▣（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ ▣（決定）

「シークレットを一時解除しました」という確認画面が表示され、シークレット設定が解除されたスケジュールなどが表示されます。

お知らせ

- カレンダーを終了すると、シークレット一時解除も終了します。シークレット設定されたスケジュールは、次回のスケジュール画面では表示されません。

タスクリスト

宿題や用事、買い物リストなどをタスクとして登録し、期限に合わせてアラームなどでお知らせします。登録したタスクはカレンダー内に表示されます。

タスクリストの表示

タスクリストを表示します。

1 待受画面で▣ ▶［カレンダー］を選択 ▶ ▣（選択）

カレンダーが表示されます。

2 カレンダー画面で㊂（メニュー）▶［タスクリスト一覧］を選択 ▶ ▣（選択）

表示方法選択画面が表示されます。［全件表示］／［分類別表示］／［状態別表示］から選択できます。

3 表示方法を選択 ▶ ▣（選択）

タスクが登録されている場合は、タスク一覧画面にタスクのタイトル／アイコン／日時などが表示されます。

4 タスク一覧画面でタスクを選択 ▶ ▣（選択）

選択したタスクの詳細画面が表示されます。

■お知らせ

- 待受画面で数字を入力して■を押し、クイックメニューから［タスクリスト登録］を選択すると、日付を指定してタスクリストが表示できます。待受画面で有効な日付の入力方法は次のとおりです。

入力桁数	入力値	表示する画面
1桁	0	今日のタスクリストの新規登録画面
4桁	0101～1231	指定された日付のタスクリスト登録画面（MM月DD日）
6桁	000101～991231	指定された年月日のタスクリスト登録画面（YY年MM月DD日）
8桁	20000101～20991231	指定された年月日のタスクリスト登録画面（YYYY年MM月DD日）

タスク一覧の表示切替

タスク一覧の表示方法には、［全件表示］／［分類別表示］／［状態別表示］の3種類があります。タスク一覧画面を表示中に㋱（メニュー）を押して、表示方法を選択します。

分類別表示

状態別表示

■ご注意

- 表示切替では、現在選択されていない表示方法が2つ選択できるようになっています。例えば、分類別表示で表示中は、［状態別表示］／［全件表示］が選択できます。

1件タスクリストのメニュー

タスク1件分の情報を表示中に㋱（メニュー）を押すとメニュー項目が表示され、次の機能を選択できます。

項目	概要
編集	表示されているタスクを編集
Eメールへ添付	Eメールへタスクデータを添付
データフォルダへコピー	データフォルダへタスクデータをコピー
miniSDへコピー	miniSDへタスクデータをコピー
赤外線送信	タスクデータを赤外線で送信
1件削除	タスクデータを削除
シークレット一時解除	シークレット設定を一時解除
項目コピー	項目をコピー

タスクの新規登録

タスクリストには、最大で100件までを登録できます。
タスクに登録できる項目は次のとおりです。

項目	概要
用件	最大で全角20文字（半角40文字）まで入力可能（絵文字も使用可能）
分類	分類アイコンを表示
期限	タスクの期限を年月日と時刻で設定
アラーム	アラームを鳴らす／鳴らさないを設定
日時※1	アラームを鳴らす日時を設定
音※1	アラーム音の種類を設定
音量※1	アラーム音量を設定
バイブレータ※1	［ON］／［OFF］で切り替え（振動パターンは固定）
アラーム優先※1※2	マナーモード設定時にアラームを優先する／しないを［ON］／［OFF］で切り替え
状態	タスクの状態を表示／設定
完了	タスクの完了した年月日と時刻を入力
シークレット	［ON］に設定するとシークレットモードが［表示する］のときにタスクを表示、［OFF］に設定すると、シークレットモードにかかわらずタスクを表示

※1　アラームを［ON］にしたときのみ設定可能です。
※2　アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

1 タスク一覧画面で㋱（メニュー）▶［新規登録］を選択▶■（選択）▶［タスクリスト］を選択▶■（選択）

新規タスク画面が表示されます。

2 **項目を選択 ▶ ■（選択）▶ 文字や数値を入力 ▶ ■（決定）**

新規タスク画面に戻ります。複数の項目を編集する場合は、手順2を繰り返します。

3 **㋐（登録）**

設定したタスクが登録されます。
登録されたタスクは、タスク一覧と該当する日時のカレンダーの日付へ表示されます。

お知らせ

- カレンダー画面で㋱を押して［新規登録］を選択し、［タスクリスト］を選択して■を押しても、同様に起動できます。

タスクの編集

登録済みのタスクを編集して、登録された内容を変更します。タスクの進行や状態も確認できます。
タスクの状態を表すアイコンは次のとおりです。

アイコン	状態
未	未完了
完	完了
未	期限切れ未完了

1 **タスク一覧画面でタスクを選択 ▶ ㋱（メニュー）▶［編集］を選択 ▶ ■（選択）**

編集が可能になります。
タスクの進行や状態を管理するには、［状態］を利用します。

2 **㋐（登録）**

［はい］を選択 ▶ ■（決定）を押して、編集した内容を登録します。

アラームを設定した場合

アラーム設定を［ON］にした場合、あらかじめ設定した日時にアラームが鳴ります。

タスクリストの機能

タスク一覧を表示中に㋱（メニュー）を押すとメニュー項目が表示され、次の機能を選択できます。

項目	概要
新規登録	タスクの新規登録
編集	選択中のタスクの編集
Eメールへ添付	タスクデータをEメールへ添付
データフォルダへコピー	タスクデータをデータフォルダへコピー
miniSDへコピー	タスクデータをminiSDカードへコピー
赤外線送信	タスクデータを赤外線で送信
削除	タスクデータの削除
シークレット一時解除	シークレット設定の一時解除
分類別表示※1	分類別表示へ画面を切り替え
全件表示※2	全件表示へ画面を切り替え
状態別表示※3	状態別表示へ画面を切り替え

※1　全件表示・状態別表示画面でのみ表示されます。
※2　分類別表示・状態別表示画面でのみ表示されます。
※3　分類別表示・全件表示画面でのみ表示されます。

ご注意

- ［miniSDへコピー］／［データフォルダへコピー］／［赤外線送信］／［Eメールへ添付］を行った場合は、アラーム関連の設定はコピーされません。

タスクをEメールへ添付する

登録したタスクをEメールに添付します。

1 **タスク一覧画面で㋱（メニュー）**

サブメニューが表示されます。添付するタスクが1件の場合は、あらかじめ添付するタスクを選択、または詳細表示にしてから操作します。

2 **［Eメールへ添付］を選択 ▶ ■（選択）**

添付方法を選択する画面が表示されます。

3 **添付方法を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件添付	タスクを1件のみ添付
選択添付	複数のタスクを選択し、まとめて添付
期間添付	タスクの開始日付と終了日付を指定して添付
全件添付	すべてのタスクを添付

4 ■（選択）

［1件添付］を選択した場合は手順10へ進みます。［選択添付］を選択した場合は手順5へ進みます。［期間添付］を選択した場合は手順7へ進みます。［全件添付］を選択した場合は手順9へ進みます。

5 タスク一覧画面で添付するタスクを選択 ▶ ■（選択）

選択されたタスクにチェックマークが入ります。再度■（解除）を押すとチェックマークが外れます。添付するタスクをすべて選択するまで手順5を繰り返します。

6 タスク一覧画面で㋐（完了）

手順10へ進みます。

7 日付指定画面で開始日付を指定 ▶ ■（決定）

終了日付指定画面に移動します。

8 終了日付を指定 ▶ ■（決定）

手順10へ進みます。

9 ロックNo.入力画面でロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

ロックNo.については、P.15をご参照ください。

10 添付確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

選択したタスクが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

タスクをデータフォルダやminiSDカードへコピーする

登録したタスクをデータフォルダやminiSDカードへコピーします。

1 タスク一覧画面で㋱（メニュー）

サブメニューが表示されます。コピーするタスクが1件の場合は、あらかじめコピーするタスクを選択、または詳細表示してから操作します。

2 ［データフォルダへコピー］を選択 ▶ ■（選択）

miniSDカードへコピーする場合は［miniSDへコピー］を選択します。

3 コピー方法を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件コピー	タスクを1件のみコピー
選択コピー	複数のタスクを選択し、まとめてコピー
期間コピー	タスクの開始日付と終了日付を指定してコピー
全件コピー	すべてのタスクをコピー

4 ■（選択）

［1件コピー］を選択した場合は手順10へ進みます。［選択コピー］を選択した場合は手順5へ進みます。［期間コピー］を選択した場合は手順7へ進みます。［全件コピー］を選択した場合は手順9へ進みます。

5 タスク一覧画面でコピーするタスクを選択 ▶ ■（選択）

選択されたタスクにチェックマークが入ります。再度■（解除）を押すとチェックマークが外れます。コピーするタスクをすべて選択するまで手順5を繰り返します。

6 タスク一覧画面で㋐（完了）

手順10へ進みます。

7 日付指定画面で開始日付を指定 ▶ ■（決定）

終了日付指定画面に移動します。

8 終了日付を指定 ▶ ■（決定）

手順10へ進みます。

9 ロックNo.入力画面でロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

ロックNo.については、P.15をご参照ください。

10 保存確認画面で［はい］を選択 ▶ ■（決定）

選択したタスクがデータフォルダやminiSDカードへコピーされます。

タスクを赤外線で送信する

赤外線通信を使用して、登録したタスクを外部機器へ送信できます。あらかじめ機器との通信状態を確認してから、次の操作を行います。

1 タスク一覧画面で㋱（メニュー）▶［赤外線送信］を選択 ▶ ■（選択）

送信方法選択画面が表示されます。

2 **送信方法を選択**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件送信	タスクを1件のみ送信
選択送信	複数のタスクを選択し、まとめて送信
全件送信	すべてのタスクを送信

3 **▣（選択）**
［1件送信］を選択した場合は［はい］を選択して、▣（決定）で送信を開始します。［選択送信］を選択した場合は手順4へ進みます。［全件送信］を選択した場合は手順6へ進みます。

4 **タスク一覧画面で送信するタスクを選択 ▶ ▣（選択）**
選択されたタスクにチェックマークが入ります。再度▣（解除）を押すとチェックマークが外れます。送信するタスクをすべて選択するまで手順4を繰り返します。

5 **タスク一覧画面で㋐（完了）**

6 **ロックNo.入力画面でロックNo.を入力 ▶ ▣（決定）**
ロックNo.については、P.15をご参照ください。

7 **認証番号を入力**

8 **送信確認画面で［はい］を選択 ▶ ▣（決定）**
受信機側で4桁の同じ認証番号（パスワード）の入力が必要です。
選択したタスクが外部機器へ送信されます。

タスクを削除する

登録したタスクを削除します。

1 **タスク一覧画面で㋱（メニュー）**
サブメニューが表示されます。削除するタスクが1件の場合は、あらかじめ削除するタスクを選択、または詳細表示にしてから操作します。

2 **［削除］を選択 ▶ ▣（選択）**
削除方法を選択する画面が表示されます。

3 **削除方法を選択**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	タスクを1件のみ削除
選択削除	複数のタスクを選択し、まとめて削除
期間削除	タスクの開始日付と終了日付を指定して削除
全件削除	すべてのタスクを削除

4 **▣（選択）**
［1件削除］を選択した場合は手順10へ進みます。［選択削除］を選択した場合は手順5へ進みます。［期間削除］を選択した場合は手順7へ進みます。［全件削除］を選択した場合は手順9へ進みます。

5 **タスク一覧画面で削除するタスクを選択 ▶ ▣（選択）**
選択されたタスクにチェックマークが入ります。再度▣（解除）を押すとチェックマークが外れます。削除するタスクをすべて選択するまで手順5を繰り返します。

6 **タスク一覧画面で㋐（完了）**
手順10へ進みます。

7 **日付指定画面で開始日付を指定 ▶ ▣（決定）**
終了日付指定画面に移動します。

8 **終了日付を指定 ▶ ▣（決定）**
手順10へ進みます。

9 **ロックNo.入力画面でロックNo.を入力 ▶ ▣（決定）**
ロックNo.については、P.15をご参照ください。

10 **削除確認画面で［はい］を選択 ▶ ▣（決定）**
選択したタスクが削除されます。

シークレット一時解除

タスクリストの登録画面でシークレットを［ON］に設定したタスクリストを表示させます。

1 **タスク一覧画面で㋱（メニュー）**
サブメニューが表示されます。

2 ［シークレット一時解除］を選択 ▶ ■（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

シークレットが一時解除されます。カレンダーを終了するまで、シークレットを［ON］にしたタスクリストも表示できます。

PIMデータについて

PIMとは、名前／電話番号／スケジュール／アドレス帳などの個人用の情報です。
W41SHで作成したスケジュール／アドレス帳／タスクリストのデータは、PIMデータとしてパソコン用のアドレス帳ソフトやメールソフト、スケジュール管理ソフトでも利用できます。また、パソコンのデータをW41SHへ取り込んで利用することもできます。
やりとりに対応するデータは、vCalendar形式（拡張子.vcs）とvCard形式（拡張子.vcf）のデータです。

データ転送モード

USBケーブルを使用して、外部機器とデータのやりとりができます。
データのやりとりを行うときに使用できるモードは次のとおりです。

名称	使用する環境
MASTERモード	データ転送モードを起動した場合
	データフォルダ内のファイルを選択して㊂（メニュー）▶［データ転送］を選択 ▶ ■を押した場合
SLAVEモード※	W41SHが待受画面の状態で、接続機器から起動要求がある場合

※通信中に、W41SHの操作は必要ありません。

転送できるデータ

データ転送モードを使用して転送できるデータは次のとおりです。

データの種類	具体例
W41SHで再生可能なデータ	着信メロディデータ
	ディスプレイ画像（壁紙）
	アドレス帳データ（vCardデータ）
	スケジュールデータ（vCalendarデータ）
	タスクリストデータ（vCalendarデータ）
外部端末へ転送され、処理されるデータ	JPEG画像データ
	プリンタ出力データ
	楽器用MIDIデータ
再生できない各ファイル	再生不可能なアプリケーションデータや不明なファイル

ファイルの送受信

外部機器と接続して、ファイルを送受信します。

ファイルを送信する

W41SHから外部機器へデータを送信します。

1 データフォルダで送信ファイルを選択 ▶ ㊂（メニュー）▶［データ転送］を選択 ▶ ■（選択）

2 ［はい］を選択

選択したファイルの送信を開始します。

3 送信後に■（確認）

ファイルの送受信が完了します。

お知らせ

- 待受画面で■6 2を押し、［ファイル送信］を選択して■を押しても送信できます。
- PIMデータ送信を行う場合は、■6 2を押し、［PIMデータ送信］を選択して■を押します。

便利な機能

ファイルを受信する

外部機器からW41SHへデータを受信します。

1 **待受画面で■ ▶［設定］を選択 ▶ ■（選択）▶［通信］を選択 ▶ ■（選択）▶［データ転送モード］を選択 ▶ ■（選択）**

データ転送モード画面が表示されます。待受画面で■⑥②を押しても表示できます。

2 **［ファイル受信］を選択 ▶ ■（選択）**

受信データ一覧が表示されます。

3 **受信データを選択 ▶ ■（選択）▶ 受信項目を選択 ▶ ■（選択）**

受信が開始され、データ転送が行われます。選択できるファイルの受信方法は次のとおりです。

項目	概要
1件受信	受信データ一覧から選択したデータを1件のみ受信
選択受信	複数のデータを選択して受信
全件受信※	すべてのデータを受信

※ 受信できるデータは、W41SHで登録できる件数または容量により制限されます。すべてのデータを保存できなかった場合は、エラーが表示され、通信が中断されます。

お知らせ

- 受信したデータは、データフォルダ内へ保存されます。
- PIMデータ受信を行う場合は、手順2で［PIMデータ受信］を選択してください。

ご注意

- 通信中にケーブルが抜けると、通信ができません。
- データの受信は、登録件数や容量を上回ることはできません。

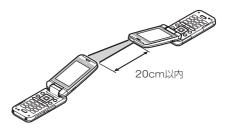
赤外線通信

W41SHの赤外線機能を使用して、他の赤外線通信機器と通信ができます。

ご注意

- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できない場合があります。

赤外線通信を行う前に

赤外線通信を行う場合は、W41SHの赤外線通信ポートを、通信先の赤外線通信ポートと向き合うようにしてください。

赤外線送受信に対応するデータは次のとおりです。

項目		最大サイズ	送信	受信
アドレス帳（プロフィール）		1.2MB	○	○
スケジュール		1.2MB	○	○
タスクリスト		1.2MB	○	○
お気に入りリスト		230KB	○	○
データフォルダ	JPEG画像	1MB	○	○
	Eメール	600KB	○	○
	PIMデータ	1.2MB	○	×
	その他※1	1MB	○	○
miniSD	JPEG画像	1MB	○	×
	Eメール	600KB	○	×
	PIMデータ	1.2MB	○	×
	その他※1	1MB	○	×

※1 拡張子 amc、3g2、3gp、jpg、png、gif、qcp、mmf、m3f、mqf、hvs、kpl、tar、txtのデータに対応します。

便利な機能

ファイルの送受信

赤外線通信で外部機器と接続して、ファイルを送受信します。

ファイルを送信する

1 **データフォルダで送信ファイルを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［赤外線送信］を選択 ▶ ◙（選択）**

赤外線送信を確認する画面が表示されます。

2 **［はい］を選択 ▶ ◙（決定）**

選択したファイルの送信を開始します。

3 **送信後に◙（確認）**

ファイルを受信する

1 **待受画面で◙ ▶［ツール］を選択 ▶ ◙（選択）**

ツール選択画面が表示されます。

2 **［赤外線受信］を選択 ▶ ◙（選択）**

外部機器との通信を開始します。

データが一件の場合

3 **受信を完了したら［はい］を選択 ▶ ◙（決定）**

データが複数件の場合

3 **登録方法を選択 ▶ ◙**

項目	概要
追加登録	登録済みのデータに追加保存
上書登録	受信したデータを上書登録
登録中止	受信したデータを破棄

■お知らせ

- 送受信時に認証番号（パスワード）の入力が必要な場合があります。認証番号（パスワード）とは送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めたお好みの4桁の数字です。送信側、受信側で同じ番号を入力してください。
- データの送受信が終わるまで受信側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

フォトミキサーを利用する

テンプレートに静止画像とメッセージを組み合わせて、メロディ付きアニメーション（SMAFデータ）を作成します。

フォトミキサーの起動

1 **待受画面で◙ ▶［ツール］を選択 ▶ ◙（選択）▶［フォトミキサー］を選択 ▶ ◙（選択）**

テンプレートは、フォトミキサーの加工の元になるデザインデータです。

2 **［プリセット］または［データフォルダ］を選択 ▶ ◙（選択）**

3 **使用したいテンプレートを選択 ▶ ◙（選択）**

フォトミキサー編集画面が起動し、画像とメッセージ枠が表示されます。それぞれの箇所に写真とメッセージを配置して、アニメーションを作成します。

フォトミキサーのコレクションを作成

コレクションとは、フォトミキサーで作成できるアニメーションです。コレクションを作成する方法は次のとおりです。

1 **フォトミキサー編集画面で画像欄を選択 ▶ ◙（設定）**

2 **使用する画像の選択方法を指定 ▶ ◙（設定）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
フォト撮影	カメラを起動して、フォトを撮影
データフォルダ	データフォルダから、使用する画像を選択▶■（選択）を押して使用する画像を決定
指定解除	指定した画像を解除

160×160を超える大きな画像の場合は、表示範囲を◎で指定し、■（完了）で設定します。

3 メッセージ欄を選択▶■（設定）▶メッセージを入力▶■（決定）

4 文字色欄を選択▶■（設定）▶パレットから文字色を選択▶■（完了）

5 背景色欄を選択▶■（設定）▶パレットから背景色を選択▶■（完了）

6 タイトル欄を選択▶■（設定）▶タイトルを入力▶■（決定）

7 手順2～6を繰り返す

選択したテンプレートに合わせて設定します。

8 ㋐（完了）

フォトミキサー作成完了画面が表示されます。

フォトミキサー作成完了画面でできる操作

フォトミキサー作成完了画面で次の操作を行うことができます。項目を選択し、■（設定）を押します。

項目	概要
再生	設定したアニメーションを再生し、内容を確認
保存	コレクションデータを保存
作り直し	作成したコレクションを破棄し、再作成
Eメールに添付	コレクションデータを添付した新規Eメールを作成

■お知らせ

- フォトミキサーで保存したコレクションの再編集はできません。
- 画像サイズが大きいテンプレートを選択した場合は、編集するかどうかを確認する画面が表示されます。
- フォトミキサー用のテンプレートは、EZwebのダウンロードサイトからも入手できます。

お小遣い帳

お小遣い帳は、日々の出金を管理する、簡易家計簿です。使用した金額や明細を入力し、使用金額の合計を計算できます。

お小遣い帳の起動と表示

1 待受画面で■▶［ツール］を選択▶■（選択）▶［お小遣い帳］を選択▶■（選択）

お小遣い帳画面が表示されます。

■お知らせ

- 待受画面であらかじめ1～6桁の数字を入力して■を押し、クイックメニューを表示して［お小遣い帳］を選択すると、数字を入力済みの明細選択画面が表示されます。

金額の新規登録

新しいお小遣い帳を登録します。明細は選択式になっており、あらかじめ登録されている明細を変更することもできます。（→P.320）

1 お小遣い帳画面で［新規登録］を選択▶■（選択）

金額入力画面が表示されます。

2 数字を入力▶■（決定）

明細選択画面が表示されます。

3 明細を選択▶■（決定）

一覧リストから明細を選択します。該当項目がない場合は、［未設定］を選択します。

■お知らせ

- 金額は最大で999,999円まで入力できます。
- 登録できる件数は最大で30件までです。

便利な機能

合計金額の確認

入力した登録金額の合計を表示できます。

1 **お小遣い帳画面で［合計確認］を選択 ▶ ■（選択）**

合計欄に、入力した金額の合計が表示されます。

■お知らせ

- 表示できる合計金額は、最大で29,999,970円までです。

明細名編集

明細名編集画面で、明細名を変更できます。登録できる明細は７種類までです。お買い上げ時には、あらかじめ７種類の明細が登録されていますが、変更することもできます。

1 **お小遣い帳画面で［明細名編集］を選択 ▶ ■（選択）**

現在の明細名一覧が表示されます。

2 **変更する項目を選択 ▶ ■（編集）**

文字入力画面が表示されます。

3 **明細名を入力 ▶ ■（決定）**

明細名が変更されます。入力できる明細名は最大で全角７文字（半角14文字）までです。

登録内容の変更

1 **合計確認画面で、変更する項目を選択 ▶ ⓜ（メニュー）**

2 **［金額変更］を選択 ▶ ■（選択）**

金額変更画面が表示されます。

3 **金額を変更 ▶ ■（決定）**

4 **ⓜ（メニュー）▶［明細変更］を選択 ▶ ■（選択）**

明細変更画面が表示されます。

5 **明細を変更 ▶ ■（決定）**

■お知らせ

- 手順２で［１件削除］または［全件削除］を選択した場合は、選択した項目または登録されている全項目を削除できます。全件削除を行うには、ロックNo.の入力が必要です。

メモ帳

簡単な文章を入力／保存することができます。メモ帳は、お買い上げ時にはショートカットメニューにも登録されています。

1 **待受画面で ■ ▶［ツール］を選択 ▶ ■ ▶［メモ帳］を選択 ▶ ■（選択）**

メモ帳一覧画面が表示されます。メモが１件もない場合は、未登録状態のメモ帳一覧画面が表示されます。
待受画面で ▣ でショートカットメニューを表示し、［メモ帳］を選択して■を押しても起動できます。

新規メモの登録

1 **メモ帳画面で ⓐ（新規）**

新規メモを作成します。

2 **本文画面にメモを入力**

１件のメモに入力できる文字数は最大で全角215文字までです。文字の入力については、P.59をご参照ください。

3 **■（決定）**

メモが登録され、メモ帳一覧へ戻ります。一覧でメモを選択して ⓜ（メニュー）を押し、［編集］を選択して■（選択）を押すと、再編集できます。

■お知らせ

- 登録できるメモの件数は最大で50件までです。
- メモ帳のテキストデータは、メモ帳一覧画面で⊜（メニュー）を押し、［データフォルダへコピー］／［miniSDへコピー］のいずれかを選択すると、本体のデータフォルダ／miniSDのデータフォルダへコピーされます。
- メモ帳内に書かれた電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

Myボイス

ボイスレコーダーのように、W41SHの送話口から音声を録音できる簡易録音機能です。

Myボイスの使用

Myボイスを起動して録音を行います。1件あたりに録音可能な時間は最大20秒です。録音後の音声は、ボイスデータとして、データフォルダのボイスフォルダ（→P.157）へ保存されます。

1 **待受画面で［クリア/メモ］**
ボイス／メモメニューが表示されます。

2 **［Myボイス］を選択 ▶ ■（選択）**

3 **［録音］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（録音）**
録音が開始されます。途中で録音を停止するには■（停止）を押します。

4 **⊜（メニュー）▶［保存］を選択 ▶ ■（選択）**
録音したデータがデータフォルダのボイスフォルダ内へ保存されます。

Myボイスを再生する

1 **待受画面で［クリア/メモ］**
ボイス／メモメニューが表示されます。

2 **［Myボイス］を選択 ▶ ■（選択）▶［再生］を選択 ▶ ■（選択）**
ボイスフォルダが表示されます。

3 **再生するボイスファイルのあるフォルダを選択 ▶ ■（選択）**
［全ボイス］を選択するとすべてのボイスファイルが表示されます。

4 **再生するボイスファイルを選択 ▶ ■（選択）**
選択されたボイスファイルが再生されます。

■お知らせ

- Myボイスを保存できる最大件数は、本体の空き容量により異なります。
- 録音したボイスのファイル名は、「yymmdd_HHMM~xx」の形式で、データフォルダのボイスフォルダへ保存されます。例えば、2006年10月1日の午後5時30分に保存すると、「061001_1730~01」というファイル名で保存されます。

タイマー

あらかじめ設定した時間をカウントダウンし、設定された時間が経過したときにアラームでお知らせします。

タイマーの使用

タイマーでカウントダウンする時間は、1秒～99分59秒の間（1秒単位）で設定できます。

1 **待受画面で■ ▶［ツール］を選択 ▶ ■（選択）▶［タイマー］を選択 ▶ ■（選択）**
タイマーの時間設定画面が表示されます。

2 **カウントダウンする時間をダイヤルキーで設定**
タイマーでカウントダウンする時間を設定します。◎で設定する時間／秒を移動できます。

便利な機能

3 ■（開始）

カウントダウンを開始します。設定した時間が経過すると、アラームが鳴ります。
アラーム音は、■（停止）を押すと止めることができます。

お知らせ

- カウントダウン中に■（停止）を押すと、カウントダウンを停止します。再度■（開始）でカウントダウンを再開します。
- 本体を閉じているときは、クリア を長押しするとアラームを停止できます。
- 待受画面で1～99までの数字を入力して■を押し、クイックメニューを表示できます。[タイマー]を選択して■を押すと、タイマー時間（分）が設定された状態でタイマーが表示できます。
- アラーム音は Task 以外の任意のキーを押しても止めることができます。

タイマーの設定

タイマーで使用するタイマー音などを変更します。

1 タイマー画面で⊡（設定）

設定画面が表示されます。タイマーに設定できる項目は次のとおりです。

項目	設定内容
音	タイマー音の音色を変更
音量	タイマー音の音量を変更
鳴動時間	タイマー音を鳴らす時間を設定
バイブレータ	バイブレータのON／OFFを設定
アラーム優先	［ON］の場合はマナーモードの設定にかかわらずタイマー音を鳴動、［OFF］の場合はマナーモードの設定に従う

2 設定終了後、⊡（保存）

設定された内容が登録され、タイマー画面に戻ります。

タイマー音を変更する

1 タイマー設定画面で［音］を選択 ▶ ■（選択）▶ タイマー音を選択 ▶ ■（決定）

あらかじめ用意された3パターンのタイマー音が選択できます。選択後、タイマー設定画面へ戻ります。

タイマー音量を変更する

1 タイマー設定画面で［音量］を選択 ▶ ■（選択）▶ ⍖でタイマー音量を調節 ▶ ■（決定）

音量は、［サイレント］／［1］～［5］の5段階／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択できます。

鳴動時間を設定する

1 タイマー設定画面で［鳴動時間］を選択 ▶ ■（選択）▶ ダイヤルキーで数値を入力 ▶ ■（決定）

アラームを鳴らす時間は、2秒～59秒で設定できます。

バイブレータ設定をする

1 タイマー設定画面で［バイブレータ］を選択 ▶ ■（選択）▶ ⍖で［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

［ON］を設定した場合は、アラーム音と一緒にバイブレータが動作します。［OFF］に設定した場合は、アラーム音だけが動作します。

アラーム優先設定をする

1 タイマー設定画面で［アラーム優先］を選択 ▶ ■（選択）▶ ⍖で［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■（決定）

［ON］を選択した場合は、マナーモードの設定にかかわらずアラームを鳴らします。

お知らせ

- タイマーでカウントダウン中にタイマーを終了して待受画面に戻った場合は、カウント中の時間は破棄されます。次にタイマーを表示させたときは、前回設定したカウント時間が表示されます。
- ［機能リセット］、［メモリリセット］、［オールリセット］（→P.287）を行った場合は、設定されていたタイマー時間は破棄されます。
- 通話中にタイマー時間になった場合は、タイマー音は鳴りません。

ケータイアレンジ

ウィンドウ枠やカラー、アイコン、着信音などをまとめて変更し、デザインの変更を手軽にお楽しみください。

ケータイアレンジを設定する

ケータイアレンジファイルを設定して画面や着信音の設定をまとめて変更します。

1 待受画面で■
メインメニューが表示されます。

2 ⓜ（メニュー）▶［ケータイアレンジ設定］を選択 ▶ ■（選択）
ケータイアレンジ設定画面が表示されます。

3 ［ON］を選択 ▶ ■（選択）
ケータイアレンジファイルが選択可能になります。選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
データフォルダ	データフォルダのケータイアレンジファイルから選択
EZwebで探す	EZwebで、ケータイアレンジファイル配布サイトへ接続し、以降画面の指示に従ってケータイアレンジファイルをダウンロードして選択
メーカーサイトで探す	シャープ携帯サイトに接続し、以降画面の指示に従ってケータイアレンジファイルをダウンロードして選択

4 項目を選択 ▶ ■（選択）
［EZwebで探す］［メーカーサイトで探す］を選択した場合は画面の指示に従って操作してください。［データフォルダ］を選択した場合は手順5に進みます。

5 ケータイアレンジファイルを選択
ファイルを選択した状態で■（再生）を押すと、項目が表示されます。項目名を選択して■（表示）を押すことで設定内容を確認できます。

6 ⓐ（登録）
ケータイアレンジファイルの設定を有効にすることを確認する画面が表示されます。有効期限のあるケータイアレンジファイルを選択していた場合は、自動的に解除される有効期限日もこのときに表示されます。

7 ［はい］を選択 ▶ ■（決定）
設定が行われ、ケータイアレンジファイルの内容によって画面デザインや着信音などが設定されます。

ケータイアレンジファイルの有効期限について

ケータイアレンジファイルには、有効期限が設定されているファイルがあります。
有効期限が切れたケータイアレンジファイルを設定、またはプレビューしようとすると、警告画面が表示されて操作は行えません。

ご注意

- W41SHの内蔵時計が設定されていないと、ケータイアレンジファイルを設定・プレビューすることができません。時計の設定については、P.294をご参照ください。

ケータイアレンジファイルの情報を表示する

ケータイアレンジファイルの部分変更可能／不可、有効期限などの情報を確認できます。

1 待受画面で■

2 メインメニューでデータフォルダを選択 ▶ ■（選択）▶［ケータイアレンジ］フォルダを選択 ▶ ■（選択）
ケータイアレンジファイルが一覧されます。

3 ケータイアレンジファイルを選択 ▶ ⓜ（メニュー）▶［詳細情報］を選択 ▶ ■（選択）
部分変更可能／不可、有効期限などの情報が表示されます。

ケータイアレンジを解除する

ケータイアレンジ設定を解除します。

1 待受画面で■
メインメニューが表示されます。

2 ⓜ（メニュー）▶［ケータイアレンジ設定］を選択 ▶ ■（選択）
ケータイアレンジ設定画面が表示されます。

3 ［OFF（一括設定解除）］を選択 ▶ ■（選択）

解除確認画面で［はい］を選択すると、画面デザインや着信音設定がケータイアレンジ設定前の状態に戻ります。

ご注意

- 部分変更可能なケータイアレンジを設定中に、一部の設定をお客様が変更された場合、その設定を解除後も、変更は保持されます。
- Eメール機能の画面や、メインメニューのソフトキーエリアなど、カスタマイズされない部分があります。
- 有効期限が切れたケータイアレンジ設定は、自動的に解除されます。ケータイアレンジの有効日時、または解除日時は、設定日＋有効日数＝最終日　最終日の24：00までです。
  例：有効日数が５日のケータイアレンジファイルを2006年10月11日に設定した場合
  10月16日の24：00（10月17日の0：00）まで利用可能です。
- ケータイアレンジを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になります。一部のみを設定することはできません。一部のみを設定したい場合は、ケータイアレンジの登録後に、個別に設定を元に戻してください。
- ケータイアレンジファイルによって、含まれる画面デザインや着信音の範囲が異なることがあります。
- アドレス帳で行った個別着信音設定（→P.73）やグループごとの着信音設定は、ケータイアレンジ設定よりも優先されます。
- 一度に登録できるケータイアレンジファイルは１つだけです。別のケータイアレンジファイルを登録すると、前に設定したケータイアレンジファイルの設定はすべて解除されます。
- 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合、ケータイアレンジに含まれる項目は、個別設定できません。
- プリインストールされているケータイアレンジに含まれる世界時計は、サマータイムには対応しておりませんので、ご注意ください。

お知らせ

- ケータイアレンジで設定される項目は、次のとおりです。

設定場所	詳細	
待受画面	待受画像（メインディスプレイ、サブディスプレイ）	
メニュー画面	メインメニュー、EZメニュー	
アイコン	電波状態、電池残量	
着信設定	通常着信	着信音、着信画像※
	Eメール受信	受信音、受信画像※
	Cメール受信	受信音、受信画像※
メール送信	Eメール送信画面、Cメール送信画面	
アラーム	アラーム音、アラーム画像（メインディスプレイ）	
パワーオン	パワーオン音、パワーオン画像	
パワーオフ	パワーオフ音、パワーオフ画像	
その他	ウィンドウ枠、カラー、ウィンドウアニメ、共通画面、タブ・文字入力など	

※メインディスプレイ、サブディスプレイ

簡易ライト機能を利用する（モバイルライト）

暗い場所などでW41SHをご使用になるときに、簡易ライト（モバイルライト）を点灯することができます。

1 ▭（長押し）

もう一度押すと、ライトを消灯します。

ご注意

- モバイルライトを連続して点灯すると、電池の消耗が激しくなります。

ケータイアップデートの利用

ケータイアップデートとは、W41SHのソフトウェアを更新する機能です。ネットワークに接続して、ソフトウェアの更新が必要かどうかを確認できます。

項目	概要
更新が必要な場合	ソフトウェア更新用データをダウンロードし、ソフトウェアを更新
更新が不要な場合	そのままご利用可能

ソフトウェアを更新する方法は次のとおりです。

項目	概要	
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新	
	自動更新型	お知らせを受信したときに自動更新（→P.326）（[OFF]にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止を選択可能）
	ユーザ承認型	お知らせを受信したときに確認画面を表示（更新の実行／中止を選択可能）
手動更新	ソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックして更新	

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラーム機能なども起動しません。
- ソフトウェア更新中は移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。

ご注意

- ソフトウェアの更新に失敗した場合、W41SHは使用できなくなる場合があります。W41SHが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（ただし、一部店舗は除きます。）にお持ちくださいますよう、お願い致します。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、E／Cメール、フォト、音楽、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れ等）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめ、ご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、ケータイアップデートに失敗します。また、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、[アップデート開始]（→P.325）によりケータイアップデートを実行し直してください。
- EZアプリが中断中／au Music PlayerがBGM再生中の時は、ケータイアップデートをご利用いただけません。EZアプリ／BGM再生を終了して[アップデート開始]よりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新されたあとで、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される（連続更新）場合があります。
- PIN1コードの入力要否設定が入力必要となっている場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェア更新が完了しません。ソフトウェア更新が完了するまでは音声着信など、すべての電話機能をご利用いただけません。また、ケータイアップデートの自動設定を［ON］にしておきますと、ソフトウェア更新が完了しないままの状態になりますのでご注意ください。

手動更新

W41SHのソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、更新が必要な場合はW41SHのソフトウェアを更新します。

1 待受画面で■ ▶［設定］を選択 ▶ ■（選択）▶［ユーザー補助］を選択 ▶ ■（選択）▶［ケータイアップデート］を選択 ▶ ■（選択）

ケータイアップデート画面が表示されます。

2 ［アップデート開始］を選択 ▶ ■（選択）

確認画面が表示されますので、■（確認）を押してW41SHのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。
更新が必要な場合は「アップデートが必要です」という画面が表示されます。

3 ■（実行）

ネットワーク経由でアップデートが行われます。

手順3の後は、次のようにソフトウェアの更新が開始されます。一順するまで、別の操作を行わないように気を付けてください。

4 更新が完了したら■（確認）

■お知らせ

- 更新の必要がなかった場合は、手順2のあとに「アップデートは必要ありません」という画面が表示されるので、■（確認）を押してケータイアップデートを終了します。

自動更新

W41SHがauからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、待受画面に戻ったあとにケータイアップデート画面が表示され、自動的にソフトウェア更新を行います。

自動設定確認の設定を切り替える

1 ケータイアップデート画面で［自動設定］を選択 ▶ ■（選択）

自動設定画面が開きます。

2 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ■

項目	概要
ON	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的に更新を開始
OFF	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行、または中止を選択

更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは

「自動設定」が［ON］のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的にW41SHのソフトウェア更新を開始します。

1 更新のお知らせを受信後に■（OK）

ソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信後、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、W41SHのソフトウェアが更新されます。（自動更新）

2 完了後に ■（OK）

更新完了後、auからのお知らせが表示されます。

「自動設定」が［OFF］のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行または中止を選択します。

1 **更新のお知らせを受信後に■（OK）**

更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、W41SHのソフトウェアが更新されます。
ソフトウェアをあとで更新する（手動更新）場合は㋐（中止）を押してください。手動更新の操作については、「手動更新」（→P.325）をご参照ください。

更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときは

auからのソフトウェア更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときの操作については、「「自動設定」が［OFF］のとき」（→P.326）をご参照ください。

予約更新

希望する日時に自動的にソフトウェア更新が始まるように設定できます。

1 **アップデート確認画面（→P.326）で㋱（予約）▶予約日時を入力▶■（予約）**

ご注意

- 日時予約中に㋐（中止）を押すと、予約を中止してケータイアップデート画面に戻ります。この場合は予約更新は設定されていませんので、もう一度やり直してください。
予約更新を設定した場合は、更新開始時刻を確認／変更／解除することができます。

予約更新を変更する

1 **ケータイアップデート画面で［予約時刻］を選択▶■（選択）**

設定されている日時が表示されます。

2 **■（変更）▶日付を変更▶■（予約）**

ｹｰﾀｲｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ

更新開始時刻
2006 年 10 月 01 日(日)
20 : 00

2006年10月01日
20時00分から
2006年10月08日
20時00分まで
設定可能

■お知らせ

- 予約更新で設定できる日時は、現在の時刻の10分後から更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後までです。時刻は24時間制で入力します。
- EZアプリ／au Music Playerの動作中、中断中、BGM再生中に更新時刻になると、アプリを終了する／しないを確認する画面が表示されます。アプリを終了すると自動的に更新が開始されます。
- 予約更新を設定したあとに［自動時刻補正］（→P.294）の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、［アップデート開始］（→P.325）よりケータイアップデートを行ってください。
- 手順1で㋱（解除）を押せば、予約を解除することができます。

ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートに失敗した場合は、時間や場所を変えて手動更新を試してください。それでもうまくいかない場合や、異常終了したり不具合が発生した場合は、auショップもしくはauお客さまセンターまでお問い合わせください。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは次のような便利なサービスを提供しております。

サービス		参照ページ
標準サービス	Cメール	P.108
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.328
	着信転送サービス	P.334
	割込通話サービス	P.337
	発信番号表示サービス	P.339
	番号通知リクエストサービス	P.340
	データ通信サービス	P.343
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.338
	EZ待ちうた	P.340
	迷惑電話撃退サービス	P.342
	通話明細分計サービス	P.343

■お知らせ

- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス

標準サービス

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは［ON］（サービス開始）になっています。お客様による開始の操作はご不要ですぐにご利用いただけます。

お留守番サービスの開始から停止までの流れ

お留守番サービスを開始する
（→P.329）

▼

伝言を再生する
（→P.331）

▼

お留守番サービスを停止する
（→P.330）

お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

項目	概要
お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言は、古いものから順に自動的に消去されます。

※2　21件目以降の場合は、電話をかけてきた方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（→P.333）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 待受画面で[1][4][1]▶[ペア]

お留守番サービス総合案内へ接続します。

2 ガイダンスに従って操作

総合案内（141）から利用できる機能は次のとおりです。

機能	番号
伝言再生	1417
応答メッセージ録音／確認／変更	1414
外国語ガイダンスの設定／解除	14191／14190
不在通知の設定／解除	1610／1611
着信お知らせの開始／停止	―
伝言お知らせの選択／変更	―

お留守番サービス開始

お留守番サービスには、通話中にかかってきた電話を転送する［留守番開始１］と、通話中にかかってきた電話は転送しない［留守番開始２］の、２種類の利用方法があります。

留守番開始１を利用する

1 待受画面で■[7][2]▶■（発信）▶■（発信）または[1][4][1][1]▶[ペア]

待受画面で■▶メインメニューで［設定］を選択▶■（選択）▶［ネットワーク］を選択▶■（選択）▶［留守番開始１］を選択▶■（選択）▶■（発信）▶■（発信）を押しても同じ操作ができます。

2 ガイダンスを確認▶[電源]

電話を切ります。

ご注意

- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話のオート着信（→P.277）、簡易留守メモ（→P.55）が同時に設定されていると、応答時間の短いものが優先されます。また、オート着信と簡易留守メモの応答時間が同じ時間に設定されている場合は、簡易留守メモが優先されます。お留守番サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- お留守番サービスと着信転送サービス（→P.334）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止します。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P.340）を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（→P.285）が設定されているときは、操作できません。ロックNo.を入力して設定を解除してから操作してください。

留守番開始２を利用する

1 待受画面で■[7][3]▶■（発信）▶■（発信）または[1][4][1][3]▶[ペア]

ネットワーク設定画面で［留守番開始２］を選択▶■（選択）▶■（発信）▶■（発信）を押しても同じ操作ができます。

2 ガイダンスを確認▶[電源]

電話がかかってきたときに、au電話の状態が次の場合にはお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

転送の種類	au電話の状態
無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合（留守番開始１を設定した場合のみ）
選択転送	着信中に[クリア]（転送）を押した場合

ご注意

- 着信転送サービスと異なり、接続される条件を設定することはできません。

ご注意

- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、電源がONの状態であれば、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。

お留守番サービスの停止

1 待受画面で■7 4 ▶■（発信）▶■（発信）または1 4 1 0 ▶ ［ペア］

ネットワーク設定画面で［留守番停止］を選択▶■（選択）▶■（発信）▶■（発信）を押しても同じ操作ができます。

2 ガイダンスを確認▶［電源］

お留守番サービスが停止します。

お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作をすることもできます。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

お留守番サービス中に電話をかけてきた方が伝言を録音する方法です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。

お知らせ

- 電話をかけてきた相手は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（→P.332）は、# を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は3分以内です。伝言を録音したあと、手順3へ進む前に電話を切っても伝言はお預かりします。

3 #

録音を終了します。録音終了後、ガイダンスに従って次のキーを押します。

キー	操作内容
1	録音した伝言を再生して、内容を確認
2	録音した伝言を「至急扱い」に設定 （「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生）
9	録音した伝言を消去して、取り消し
*	録音した伝言を消去して、録音し直し

4 ［電源］

電話を切ります。

お知らせ

- 伝言をお預かりすると、お客様宛に伝言お知らせ／着信お知らせが送信されます。（→P.331）
- お留守番サービスに転送することをお知らせするガイダンス中に電話を切った場合には、通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを、通知音と文字でお知らせします。伝言お知らせは着信履歴（→P.52）から確認することができます。

通知されるタイミング

伝言をお預かりしたあと

通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。

■お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の２種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
  発番情報なし：１件まで
  発番情報あり：20件まで
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（→P.329）で「発番情報なし」へ設定を変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1 待受画面で■ 7 1 ▶ ■（発信）▶ ■（発信）または 1 4 1 7 ▶ ペア

ネットワーク設定画面で［留守伝言再生］を選択▶ ■（選択）▶ ■（発信）▶ ■（発信）を押しても同じ操作ができます。

2 ガイダンスに従って操作

操作キー	操作内容
1	同じ伝言をもう一度聞く
2	伝言を保存する
4	５秒間巻き戻して聞き直す
5	伝言を一時停止（20秒間）する※1
6	５秒間早送りして聞く
9	伝言を消去する
0	伝言再生中の操作方法を聞く
#	次の伝言を聞く※2
*	前の伝言を聞く※2

※1 電源 以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

3 電源

伝言確認後、電話を切ります。

■お知らせ

- 伝言を聞く前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（→P.333）でお預かりした場合も、同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。着信お知らせは着信履歴（→P.52）から確認することができます。

通知されるタイミング

相手の方が伝言を残さず電話を切ったあと

通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。

■お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話にでなかった場合は、au電話に着信履歴が残ります。
- 電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約６時間、保持件数は最大で４件までです。
- ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（→P.329）で「着信お知らせ無し」へ変更することができます。

応答メッセージの録音／確認／変更

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更したり、スキップを禁止する設定を行います。

1 待受画面で■75 ▶ ■（発信）▶ ■（発信）または1414 ▶ [ペア]

ネットワーク設定画面で［応答内容変更］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（発信）▶ ■（発信）を押しても同じ操作ができます。

2 ガイダンスに従って操作

それぞれの操作は次のとおりです。

操作目的	操作内容
すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する場合	1 ▶ 3分以内で応答メッセージを録音 ▶ # ▶ # ▶ [電源]
名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する場合	2 ▶ 10秒以内で名前を録音 ▶ # ▶ # ▶ [電源]
設定されている応答メッセージに設定する場合	3 ▶ 応答メッセージを確認 ▶ [電源]

お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は標準メッセージに設定されています。
- 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って4を押すと、標準メッセージに戻すことができます。
- 通常は、電話をかけてきた方が#を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップできないようにすることもできます。

不在通知の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに、不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答だけするものです。

なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 待受画面で■75 ▶ ■（発信）▶ ■（発信）または1414 ▶ [ペア]

ネットワーク設定画面で［応答内容変更］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（発信）▶ ■（発信）を押しても同じ操作ができます。

2 7

ガイダンスに従います。

3 3分以内で応答メッセージを録音 ▶ # ▶ #

ガイダンスに従ってメッセージを録音します。

4 [電源]

メッセージ録音を終えます。

5 1610 ▶ [ペア]

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止したことをお知らせするガイダンスが流れることを確認します。

6 [電源]

電話を切ります。

不在通知を解除する

1 待受画面で1611 ▶ [ペア]

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

電話を切ります。

ご注意

- 不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再度不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 「090−4444−XXXX」へ電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次番号をダイヤルしてください。

項目	概要
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 お客様のW41SHの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については、「各種暗証番号について」（→P.15）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンを使用できない電話から遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

W41SHからボイスメールを送る

1 1 6 1 2 ▶ 送信先のau電話番号を入力 ▶ ペア

2 ガイダンスに従って伝言を録音

お知らせ

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。
- ボイスメールでは、次のように伝言をお預かりします。

項目	概要
お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、古いものから順に自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの「伝言お知らせ」と同様に、通知音と文字でお知らせします。（→P.330）

ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（→P.331）と同じ手順で行ってください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生します。

ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）」と同じ手順で行ってください。

外国語ガイダンスの利用

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えます。

ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 **待受画面で■7 6▶■（発信）▶■（発信）または1 4 1 9 1▶（ペア）**

ネットワーク設定画面で［英語ガイダンス］を選択▶■（選択）▶■（発信）▶■（発信）を押しても同じ操作ができます。外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 （電源）

電話を切ります。

日本語ガイダンスに切り替える

1 **待受画面で■7 7▶■（発信）▶■（発信）または1 4 1 9 0▶（ペア）**

ネットワーク設定画面で［日本語ガイダンス］を選択▶■（選択）▶■（発信）▶■（発信）を押しても同じ操作ができます。日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 （電源）

電話を切ります。

ご利用料金について

月額使用料：無料

操作の種類	サービス使用料
特番へのダイヤル操作	ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送することをお知らせするガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点で通話料金が発生します。）

着信転送サービス

標準サービス

着信転送サービスとは、電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない場所にいるときや通話中にかかってきた電話などの転送条件を選択します。

転送の種類とサービスの内容

転送の種類	サービスの内容
無応答転送	電波の届かない場所にいるとき、かかってきた電話にでられないとき、また電源を切っているときにかかってきた電話を転送
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送
フル転送	かかってきた電話をすべて転送
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送

転送の種類と特番

転送の種類	サービス特番	
	通常	再設定時
無応答転送	「1422」＋転送先電話番号▶（ペア）▶（電源）	「14212」
話中転送	「1423」＋転送先電話番号▶（ペア）▶（電源）	「14213」
フル転送	「1424」＋転送先電話番号▶（ペア）▶（電源）	「14214」
選択転送	「1425」＋転送先電話番号▶（ペア）▶（電源）	「14215」
転送停止	「1420」▶（ペア）▶（電源）	－

※前回と同じ転送先へ設定するときは、「再設定時」の特番を入力して転送を開始します。この場合、転送先電話番号を入力する必要はありません。
※特番＋転送先電話番号を入力して（ペア）で発信すると、設定完了のガイダンスが流れます。ただし、転送先電話番号が入力されておらず、かつ登録されていない場合は、転送先電話番号の登録が必要です。

■お知らせ

- 海外へ転送することもできます。（→P.336）
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など、一般に転送先として望ましくないと思われる電話番号には、転送できないように設定されています。

■お知らせ

- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このときオート着信（→P.277）、簡易留守メモ（→P.55）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス（→P.328）を同時に開始することはできません。着信転送サービスが起動中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止します。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（→P.340）を同時に開始すると、非通知電話から着信した場合番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.285）が設定されているときは、ロックNo.の入力が必要です。もしくは設定を解除してから操作してください。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
- 複数の転送を同時に開始している場合の優先順位は、次のとおりです。
  フル転送→話中転送→選択転送→無応答転送

応答できない電話の転送（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源を切っているときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 **待受画面で 1 4 2 2 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ ペア**

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 **電源**

電話を切ります。

■お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で 1 4 2 1 2 ▶ ペア で再設定することができます。

通話中にかかってきた電話の転送（話中転送）

他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。

1 **待受画面で 1 4 2 3 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ ペア**

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 **電源**

電話を切ります。

■お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で 1 4 2 1 3 ▶ ペア で再設定することができます。
- 話中転送と割込通話サービス（→P.337）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきた電話をすべて転送（フル転送）

かかってきたすべての電話を転送します。

1 **待受画面で 1 4 2 4 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ ペア**

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 **電源**

電話を切ります。

■お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で 1 4 2 1 4 ▶ ペア で再設定することができます。
- お客様のW41SHは呼び出されず、電話はすぐに転送されます。

手動転送（選択転送）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 待受画面で 1 4 2 5 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ ペア

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

電話を切ります。

■お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で 1 4 2 1 5 ▶ ペア で再設定することができます。

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作を行うと登録先に転送します。

1 待受画面で着信中 アプリ（転送）

着信転送停止（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で 1 4 2 0 ▶ ペア

設定を解除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

電話を切ります。

海外の電話への転送（注）

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212−123−XXXX」に転送する場合

1 XXXX ▶ ペア

上記XXXXは、転送の種類によって次の番号をダイヤルしてください。

種類	番号
無応答転送	1422
話中転送	1423
フル転送	1424
選択転送	1425

2 転送先番号を入力

KDDI国際電話アクセスコードから入力します。

3 電源

電話を切ります。

KDDI国際電話サービスについてのお申込み・お問い合わせは下記へ
一般加入電話・au電話から 0120−786−001（通話料金無料） 受付時間　毎日9:00 ～ 20:00

（注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

■お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、手順１で次の番号をダイヤルしてください。
  - ・無応答転送　14212
  - ・話中転送　14213
  - ・フル転送　14214
  - ・選択転送　14215

着信転送サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW41SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止を行います。

1「090−4444−XXXX」へ電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次の番号をダイヤルしてください。

種類	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご自分のW41SHの電話番号を入力

3 暗証番号を入力

暗証番号については、P.15をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンを使用できない電話から遠隔操作を行うことはできません。

ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（「1422」～「1425」）	無料
	サービス停止（「1420」）	無料
	電話が転送されたとき相手からW41SHまでの通話料金（電話をかけた方のご負担となります）	有料
	電話が転送されたときW41SHから転送先までの通話料金（お客様のご負担となります）※	有料

※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス

標準サービス

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてきた方と通話ができるサービスです。開始／停止を切り替えることができます。
新規ご加入の場合は、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時、またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

通話中に割り込み電話がかかってきたとき

例：Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる ▶ [ペア]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと話すことができます。
[ペア]を押すたびにAさん／Bさんとの通話を切り替えます。

お知らせ

- [電源]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。
- 割込通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないとき

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止することができます。

1 待受画面で[1][4][5][2] ▶ ［相手先電話番号入力］を選択 ▶ [ペア]

割り込みが禁止されます。

お知らせ

- 電話番号は発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。
- 割込禁止は、通話前の電話番号入力画面で[MENU]（メニュー）▶［割込禁止1452］▶ [■]（選択）でも設定することができます。

ご注意

- 発信するときに、発信者番号を通知する／しないを設定できます。その場合は「186／184」を先にダイヤルしてください。

番号	設定
186＋1452＋相手先電話番号	「発信者番号を通知する」
184＋1452＋相手先電話番号	「発信者番号を通知しない」

※1452＋186＋相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

ご注意

- 割り込み禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、話し中になります。

割込通話サービスの開始／停止

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えます。

割込通話サービスを開始する

1 **待受画面で■ 7 8 ▶ ■（発信）▶ ■（発信）または 1 4 5 1 ▶ ペア**

ネットワーク設定画面で［割込通話開始］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（発信）▶ ■（発信）を押しても同じ操作ができます。設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 **電源**

電話を切ります。

割込通話サービスを停止する

1 **待受画面で■ 7 9 ▶ ■（発信）▶ ■（発信）または 1 4 5 0 ▶ ペア**

ネットワーク設定画面で［割込通話停止］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■（発信）▶ ■（発信）を押しても同じ操作ができます。設定を解除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 **電源**

電話を切ります。

お知らせ

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P.340）を同時に開始していると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P.342）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを［停止］に設定したあとにご利用ください。

お知らせ

- 割込通話サービスを［停止］に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信しているときに、割込通話サービスが［停止］に設定されていると、一部のサービスが設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが［開始］に設定されているときは、設定どおりに動作します。

ご利用料金について

種類	料金
月額使用料	無料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中も通話料金はかかります）

三者通話サービス（オプションサービス）

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中に他のもう１人に電話をかけて、３人で通話します。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて３人で話す場合

1 **通話中にBさんの電話番号をダイヤル ▶ ペア**

Bさんが電話に出ると、通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんと話すことができます。

2 **ペア**

３人で話すことができます。
もう一度 ペア を押すとBさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

ご注意

- 三者通話中に 電源 を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話中はAさんとの通話／Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話中はCメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込み通話はできません。

ご注意

- 三者通話の２人目の相手として、割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したときに、相手の方が割込通話中であれば、割り込み通話はできません。
- 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。

お知らせ

- Bさんが電話に出ないときは、[ペア]を２回押すとAさんとの通話に戻ります。
- 三者通話中に相手が電話を切ったときは、もう１人の相手との通話になります。
- 三者通話開始後の操作は次のとおりです。

操作	結果
自分で[ペア]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で[電源]を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

ご利用料金について

項目	概要
月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金はかかります）

発信番号表示サービス

標準サービス

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示します。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定します。

項目	概要
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋[ペア]※
	186＋相手先電話番号＋[ペア]
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号＋[ペア]

※ 発信者番号通知が［ON］に設定されている場合。［OFF］に設定されている場合は通知しません。

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手の方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。

お知らせ

- 三者通話サービス（→P.338）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「発信者番号通知」（→P.53）により、「184／186」を自動付加することもできます。
- 発信者番号通知を［OFF］に設定しても、Cメールの送信時には発信者番号が通知されます。
- 発信者番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を［ON］にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号を通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示	非通知理由
非通知設定	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

■お知らせ

- 電話をかけた方の名前と電話番号がアドレス帳に登録されていると、電話がかかってきたときに電話番号と登録名が表示されます。
- 割込通話サービスに対しても、発信者番号を表示できます。

番号通知リクエストサービス

標準サービス

電話をかけた方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
お買い上げ時は「サービス停止」に設定されています。

■お知らせ

- お留守番サービス（→P.328）／着信転送サービス（→P.334）／割込通話サービス（→P.337）／三者通話サービス（→P.338）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P.342）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスの開始

1 待受画面で[1][4][8][1]▶[ペア]
設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]
電話を切ります。

番号通知リクエストサービスの停止

1 待受画面で[1][4][8][0]▶[ペア]
設定を解除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]
電話を切ります。

■お知らせ

- サービスの開始／停止には通話料金はかかりません。
- 電話をかけた方が意図的に電話番号を通知していない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- 次の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

EZ待ちうた（オプションサービス）

EZweb契約要
※別途お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時、時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

楽曲を設定登録する

1 待受画面でⒺ▶EZメニューで［トップメニュー］を選択▶■（選択）▶［EZサービスで探す］を選択▶■（OK）
EZサービスで探す画面が表示され、サービス一覧が表示されます。

2 ［EZ待ちうた］を選択▶■（OK）
EZ待ちうた画面が表示されます。楽曲設定登録画面が表示されます。コンテンツから待ちうたに設定する曲を選択します。

3 待ちうたに設定する楽曲名を選択▶■（OK）
楽曲設定登録画面が表示されます。

4 楽曲設定登録画面で、［待ちうたに設定］を選択▶■（OK）
登録を行います。

■お知らせ

- 設定登録した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大で20曲まで保存、また、設定する曲の入れ替えができます。
- 最大で5グループ(1グループあたり10人)まで設定することができます。
- 相手の方(発信者)には音楽やボイスが呼び出し音であることをお知らせするアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる

例:全員に聴かせる場合(次の操作は、楽曲設定済みの場合の操作です)

1 EZ待ちうた画面で[EZ待ちうた設定メニュー]を選択 ▶ ▣(OK)

EZ待ちうた設定メニューへアクセスします。

2 [待ちうたMy設定]を選択 ▶ ▣(OK) ▶ [1. みんなに聴かせる]を選択 ▶ ▣(OK)

3 画面の指示に従って操作、完了

■お知らせ

- 番号非通知での着信に対しては、[みんなに聴かせる]に設定されている楽曲が流れます。
- 楽曲を設定登録するときに、「2. 特定の人達に聴かせる」、「3. 決まった日時・曜日に聴かせる」の設定を行うこともできます。

待ちうた情報お知らせサービス

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうたの情報を、Cメール通知で受け取るサービスです。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話をかける(通話料有料)

最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで配信されます。

■お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。

■お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合は待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません。(090−4444−1460への通話料は発生します。)
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスをご利用になれません。

■ご注意

- au電話において EZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの利用上のまとめてau支払い「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI(株)および沖縄セルラー電話(株)の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供(待ちうたMyリストに設定済みの楽曲を含む)を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

ご利用料金について

種類	料金
月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに、「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録

1 迷惑電話などの着信後、待受画面で 1 4 4 2 ▶

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2

電話を切ります。

■お知らせ

- お留守番サービス（→P.328）／着信転送サービス（→P.334）／番号通知リクエストサービス（→P.340）／割込通話サービス（→P.337）／三者通話サービス（→P.338）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 通話していない、不在着信となった電話番号は登録できません。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察、消防、海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
  電話をかけた方には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません」という受信拒否ガイダンスが流れます。受信拒否ガイダンスが流れると電話をかけた方に通話料金がかかります。

■お知らせ

- 受信拒否リストに登録した相手でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作しません。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

1 待受画面で 1 4 4 8 ▶

最後に登録した電話番号を削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2

電話を切ります。

■お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除

1 待受画面で 1 4 4 9 ▶

登録した電話番号をすべて削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2

電話を切ります。

ご利用料金について

項目		概要
月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

※ 別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。）

1 待受画面で[1][3][1] ▶ 相手の方の電話番号を入力 ▶ [通話]

入力した番号が分計されるよう設定されます。

ご注意

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。（簡単な発信方法についてはP.51をご参照ください。）

お知らせ

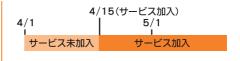
- 次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定します。

分計方法	操作
電話番号を通知して分計する場合	「131」＋相手先電話番号 ▶ [通話]※
	「186」＋「131」＋相手先電話番号 ▶ [通話]
電話番号を通知しないで分計する場合	「184」＋「131」＋相手先電話番号 ▶ [通話]

※ 発信者番号通知が［ON］に設定されている場合。［OFF］にされている場合は通知しません

- フリーダイヤル／「110」／「118」／「119」／Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信することができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できないことをお知らせするガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

「131」付加した通話は分計対象となる

「131」付加した通話は分計対象とならない

データ通信サービス

標準サービス

データ通信サービスとは、W41SHとパソコンを接続してPacket通信をご利用になるためのサービスです。Packet通信によるインターネット接続や LAN 接続を行うには、Packet 通信方式を採用した CDMA 1X WINのデータ通信サービスである「Packet WIN」をご利用いただけます。

ご注意

- W41SHは、ASYNC／FAX通信は非対応です。

Packet WIN

Packet WINとは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

W41SHは「au.NET（エーユードットネット）などのPacket WIN対応プロバイダー※」のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。

※ 別途、プロバイダーとの契約が必要となります。

パケット通信ご利用上の注意

- パソコンなどとUSBケーブル（試供品）またはUSBケーブルWIN（別売）を使用しての通信料は、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりません。
- 画像を含むホームページの閲覧や動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピュータウイルスなどの影響により、携帯電話とパソコンを常時接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたって、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましても十分にご配慮ください。
- 電波OFFモードを［通話・メール停止］に設定していると、通信環境確認は行えません。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから
http://my.kddi.com/ （MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。

au電話から
待受画面でⓔ▶［トップメニュー］を選択▶▣（選択）▶［auお客さまサポート］を選択▶▣（OK）

W41SHではパソコンと接続機器を使用して、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。
ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps／送信64kbpsとなります。

お知らせ

- 通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字は使用できません。小文字で設定のうえ接続してください。
- ご利用にはUSBケーブルが必要です。

ご注意

- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダーによる接続もできます。対応プロバイダーについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダーの設定手順書をご参照ください。
- パソコンなどからの接続方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- W41SHは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状況やネットワークの混雑状況）により、通信環境確認（→P.344）で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使用して充電してください。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。

通信環境の確認

現在地でご利用可能な通信速度などをチェックします。電波状態のよい場所で行ってください。

1 待受画面で▣▶メインメニューで［設定］を選択▶▣（選択）▶［通信］を選択▶▣（選択）▶［通信環境確認］を選択▶▣（選択）

通信環境確認画面が表示されます。待受画面で▣[6][1]を押しても同じ操作ができます。
しばらくすると利用可能な最大通信速度が表示されます。
最大2.4Mbps：CDMA 1X WIN対応地域
最大144kbps：CDMA 1X WIN非対応地域
圏外の場合は「電波状態の良いところでリトライしてください」と表示されます。

Packet WINをご利用になる前に

Packet WINをご利用になるには、USBケーブルのドライバの設定と、パソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBケーブルのドライバソフトウェアは、ドライバ設定を行う前にあらかじめauのホームページからダウンロードしてください。詳しくは付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のインストールマニュアルにつきましては、次のホームページをご参照ください。

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/usbwin/
シャープ株式会社のホームページ
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

1 **接続機器USBケーブルをパソコンなどに接続**

2 **接続機器のモデムを設定**

3 **パソコンのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定**

au.NETご利用の場合の設定

項目	設定
ユーザー名	「au@au-win.ne.jp」（全ユーザー共通）
パスワード	「au」（全ユーザー共通）
電話番号	＊99＊＊24#
DNSアドレス	プライマリDNS: 210.196.3.183
	セカンダリDNS: 210.141.112.163

※ユーザー名、パスワードは半角小文字で入力してください。

Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。

例：Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1 **Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］▶ネットワークタスク中の［新しい接続を作成する］をダブルクリック**

パソコンの機能設定により、シングルクリックの場合があります。

2 **［次へ］をクリック**

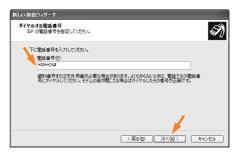
3 **［インターネットに接続する］をチェック▶［次へ］をクリック**

4 ［接続を手動でセットアップする］をチェック▶［次へ］をクリック

5 ［ダイヤルアップモデムを使用して接続する］をチェック▶［次へ］をクリック

6 使用するモデムを選択▶［次へ］をクリック

7 ［ISP名］に任意の名前（例：au.NET）を入力▶［次へ］をクリック

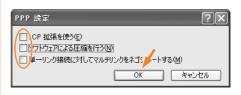
8 ［電話番号］に「*99**24#」を入力▶［次へ］をクリック

9 ［ユーザー名］に「au@au-win.ne.jp」、［パスワード］と［パスワードの確認入力］に「au」と入力▶［次へ］をクリック

［パスワードの確認入力］の下にあるチェックボックスは、お客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。

10 ［完了］をクリック

11 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］を開く▶任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択▶右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の［ネットワーク］タブを選択▶［設定］をクリック

13 ［PPP設定］ですべてのチェックを外す▶［OK］をクリック

14 プロパティ画面で［インターネットプロトコル（TCP/IP）］にチェック▶［プロパティ］をクリック

15 ［次のDNSサーバーのアドレスを使う］をチェック▶［優先DNSサーバー］／［代替DNSサーバー］に次の値を入力▶［OK］をクリック

優先DNSサーバ：210.196.3.183
代替DNSサーバ：210.141.112.163

auのネットワークサービス

16 プロパティ画面で［OK］をクリック

17 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］を開く▶任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリック

18［ダイヤル］をクリック

■お知らせ

- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。

ご利用料金について

Packet WINご利用の場合

種類	料金
月額使用料	無料
通信料	有料

au.NETご利用の場合

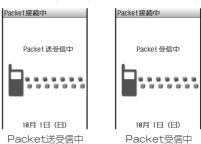
種類	料金
月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

■お知らせ

- 通信料については、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

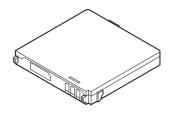
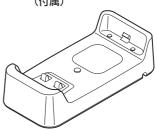
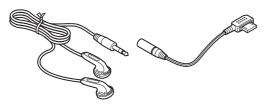
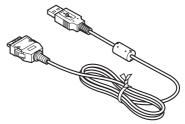
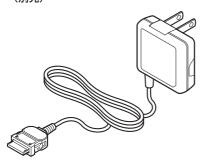
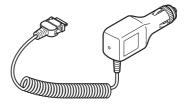
Packet通信中の表示

Packet通信中の表示は次のとおりです。

Packet送受信中　　Packet受信中

Packet送信中

周辺機器のご紹介

W41SHに付属、または別売されている周辺機器は次のとおりです。

●電池パック（41SHUAA）（付属）

●卓上ホルダ（41SHPUA）（付属）

●シャープ平型ステレオイヤホン01（01SHQPA）（付属）

●USBケーブル（試供品）

●共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）

●共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

●平型ステレオイヤホンマイク（別売）
●平型スイッチ付イヤホン（別売）
●USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）

電池パックの充電方法

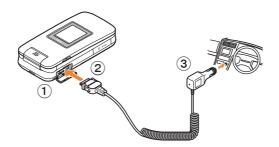
卓上ホルダを使った充電方法や共通ACアダプタ01を使用した充電方法については、P.32をご参照ください。

共通DCアダプタ01を使った充電

共通DCアダプタ01（0201PEA）を使用し、自動車のDC電源（シガーライタソケット）から充電を行うことができます。

1 **W41SH本体下部の外部接続端子カバーを開く（図①）**

2 **共通DCアダプタ01のコネクタをW41SH本体の外部接続端子へ接続（図②）**
コネクタ形状と向きをご確認のうえ、「カチッ」と音がするまで、コネクタを差し込みます。

3 **共通DCアダプタのコネクタ部をシガーライタソケットへ差し込む（図③）**
充電が開始されます。

充電時間：約150分

4 **充電完了後、共通DCアダプタ01のコネクタを、W41SH本体から取り外す**
W41SH本体から共通DCアダプタのコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

ご注意

- 共通DCアダプタ01のコネクタは、W41SHの外部接続端子と平行になるように抜き差ししてください。

電池パックについて

電池パックが本体に正しく取り付けられていないと、電源が入らなかったり、充電が正しく行われない場合があります。次の手順で電池パックの取り外し／取り付けを行います。電池パックを交換する場合、また、電池レベルが表示される電池パックを取り付け直す場合も同じ手順で行ってください。

電池パックの取り外しかた

1 **[電源]を長押しして電源を切る**
電池パックを取り外す前に、本体電源はお切りください。

2 電池パックカバーを取り外す

本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り外します。

3 電池パックを取り外す

電池パックを上方へ持ち上げて、取り外します。

電池パックの取り付けかた

1 電池パックを取り付ける

電池パック上方を斜め下へ向けて、コネクタを合わせて差し込み、続いて電池パック下方を差し込みます。

2 電池パックカバーを取り付ける

本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り付けます。

ご注意

- 高温・低温環境では、電池パックの性能が十分に発揮できません。自動車の中や炎天下、また低温環境へ放置せず、なるべく常温でご使用ください。また、高温・低温環境へ放置すると、電池パックの使用時間や寿命が短くなります。
- 電池パックには寿命があります。充電・放電を繰り返すことで使用できる時間が徐々に短くなっていきます。電池パックの寿命は、使用状態により差があります。使用時間が極端に短くなったら電池パックの交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 寿命となった電池パックは、auショップなどに回収箱を設置し、回収を行っています。環境保護と資源の有効活用のため、回収にご協力ください。

シャープ平型ステレオイヤホン01の取り付けかた

本体スピーカーからシャープ平型ステレオイヤホン01へ切り替えて音声をお聞きになるためには、シャープ平型ステレオイヤホン01を接続します。

1 **■2 6 1 ▶［マイクなし］を選択▶■（決定）**

本体のイヤホンの種類を設定します。詳しくは、P.277をご参照ください。

2 **丸型ジャック部にシャープ平型ステレオイヤホン01のプラグを接続（図①）**

3 **本体の平型イヤホン端子カバーを外す（図②）▶端子に平型ジャックを接続（図③）**

向きを確認し、しっかりと固定されるまで平型ジャックを差し込みます。

■お知らせ

- 市販品のステレオヘッドフォンやステレオイヤホンを変換アダプタに接続して聞くこともできます。

■ご注意

- ステレオイヤホンを本体に接続するときは、平型ジャックが平型ステレオイヤホン端子部分に平行になるように接続してください。
- ステレオヘッドフォンやステレオイヤホンを取り外すときは、変換アダプタに手を添えて引き抜くようにしてください。無理に引き抜くと、変換アダプタなどが破損する恐れがあります。
- W41SHとイヤホンを接続する場合は、付属の変換アダプタをお使いください。指定品以外をご使用されると、正しく認識されなかったり、ヘッドフォンやイヤホンが破損する恐れがあります。
- ステレオイヤホンマイクをお使いになるときは、■2 6 1 ▶［マイクつき］を選択します。
- シャープ平型ステレオイヤホン01はEZ・FMのアンテナとして最適の機能を兼ねています。変換アダプタから先のステレオイヤホン部分に市販のイヤホンなどを接続してご利用になると、EZ・FMの受信性能が若干落ちる場合があります。

故障とお考えになる前に

症状	ご確認内容	参照ページ
[電源]を押しても電源が入らない	[電源]は、1秒以上長く押していますか?	P.34
	電池パックは充電されていますか?	P.32、P.350
	電池パックが正しく取り付けられていますか?	P.351
	電池パックの端子が汚れていませんか?	—
電話がかけられない	電源は入っていますか?	P.34
	au ICカードが本体から取り外されていませんか?	P.46
	電波状況が悪い場所にいませんか?	P.44
	圏外アイコンが表示されていませんか?	P.44
	市外局番から電話番号を入力していますか?	P.50
	電話番号入力後、[ペア]を押していますか?	P.50
	オートロックが［ON］に設定されていませんか?	P.283
	ダイヤル発信制限がかかっていませんか?	P.285
	そのほかのアクセス制限がかかっていませんか?	P.284
	電波OFFモードが設定されていませんか?	P.294
	おかけになる電話番号は正しく入力されていますか?利用されていない番号でないかどうかを再確認し、おかけ直しください。	—
電話をかけても「プーッ、プーッ、プーッ…」という音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	P.44
	無線回線が非常に混雑している可能性があります。電話を切って、再度おかけ直しください。	—
	相手が通話中です。電話を切って、再度おかけ直しください。	—
	市外局番から電話番号を入力していますか?	P.50
電話がかかってこない	電源は入っていますか?	P.34
	電波の届く場所にいますか?圏外アイコンが表示されていたら、圏外です。	P.44
	着信拒否設定を行っていませんか?	P.286
	電波OFFモードが設定されていませんか?	P.294
	着信転送サービスが設定されていませんか?	P.334
圏外アイコンが消えない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか?	P.44
	内蔵アンテナ部（→P.30）を手で覆ったりしていませんか?	P.30
着信音が鳴らない	マナーモードが設定されていませんか?	P.57
	着信音量の設定が［サイレント］に設定されていませんか?	P.272
	アドレス帳の個別設定で、着信音量の設定が［サイレント］に設定されていませんか?	P.73
電話が勝手に受信される	簡易留守メモが設定されていませんか?	P.55
	オート着信が設定されていませんか?	P.277
電話に出る前に転送されてしまう	着信転送サービスが設定されていませんか?	P.334
電源が勝手に切れてしまう	電池残量が十分にありますか?	P.44
「充電してください」という警告が出る	電池残量が少なくなっています。充電を行ってください。	P.32、P.350

症状	ご確認内容	参照ページ
キーが操作できない	オートロックが設定されていませんか？	P.283
	サイドキーロックが設定されていませんか？	P.303
充電ができない	電源端子や充電端子（→P.29）が汚れていませんか？	—
	共通ACアダプタ01をコンセントに接続していますか？	P.32
	卓上ホルダとW41SHの接続は正しく行われていますか？	P.32
	卓上ホルダまたはW41SHと共通ACアダプタ01は正しく接続されていますか？	P.32
au ICカード（UIM）エラーと表示される	au ICカードは正しく接続されていますか？	P.46
	お客様のau ICカードとは別のau ICカードを接続していませんか？	P.46
電池パックの利用できる時間が短い	EメールやCメールの作成、カメラや音楽再生、EZwebの通信や閲覧などを多くご利用していませんか？この場合、ご利用時間が短くなる傾向があります。	—
	圏外アイコンが表示されている場所で待受けしていることが多くありませんか？この場合、ご利用時間が短くなる傾向があります。	—
	通常の使用方法で、ご利用時間が極端に短い場合は、電池パックの寿命です。電池パックを交換してください。	P.351
ディスプレイの照明がすぐに消えてしまう	画面表示時間で節電までの時間が短く設定されていませんか？	P.280
相手の声が聞こえない	レシーバーへ耳の中央を近づけて聞いていますか？レシーバーは、本体メインディスプレイ上部にあります。	P.29
	受話音量が小さく設定されていませんか？受話音量を上げることで、聞こえるようになる場合があります。	P.56、P.274
イヤホンマイクが使えない	イヤホン種類が［マイクなし］に設定されていませんか？その場合は［マイクつき］に設定を変更します。	P.277

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、次のシャープ株式会社のホームページでご案内しております。

W41SHからは ▶ 待受画面でⒺ ▶ ⓜ（SH@ez）

パソコンからは ▶ http://www.sharp.co.jp/k-tai/

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

W41SHの修理については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間	修理の受注方法
保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定にもとづき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが、変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際は、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのW41SH本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
一般電話からは… フリーコール 0077−7−113（通話料無料）
au電話からは… 局番なしの113番（通話料無料）
EZwebからは… 55756または
Ⓔ ▶［トップメニュー］▶［auお客さまサポート］▶［お問い合わせ］

メニュー構成については、予告なく変更することがあります。

auあんしんサービスについて

盗難・紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりもお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります）
補償内容	同一機種／同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック）

※ 在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

auあんしんサービスお問い合わせ先
一般電話からは… フリーコール 0077−7−111（通話料無料）
au電話からは… 局番なしの157番（通話料無料）

ご注意

- 盗難・紛失された au電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
- 以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は「auあんしんサービス」が受けられません。
- 補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象とはなりません。
- 充電器類は補償対象に含まれません。
- 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
- 「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は、0からとなります。（au電話ご加入年数は継続されます。）
- auショップ、PiPitでのサービスとなります。
- 販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

声de入力を上手にお使いいただくために、次のパターンでお話しください。

EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索します。
時間とアクションは省略可能です。（時間のみ省略はできません。）
時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名［駅］から 到着駅名［駅］［まで］	［今］ ［今から］ ［すぐ］ ［すぐに］ ［今すぐ］ ［今すぐに］ ［これから］ ［今日これから］	［出発］ ［発］ ［到着］ ［着］

※［　］は省略可能です。

例：飯田橋を今から出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索

「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

日時を指定して検索する場合

日時を指定して乗換検索します。
日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。
日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th colspan="2">日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名［駅］から
到着駅名［駅］［まで］</td><td rowspan="3">［今日］
［明日］
［あさって］
［～月［の］～日］
［今月［の］～日］
［来月［の］～日］
［再来月［の］～日］</td><td rowspan="3">［の］</td><td>［午前］
［午後］
［朝［の］］
［昼［の］］
［夕方［の］］
［夜［の］］</td><td>～時※1</td><td>［～分］
［ちょうど］
［半］</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td><td rowspan="3">［出発］
［発］
［到着］
［着］</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td></tr>
<tr><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間～分後
～時間半後</td><td>［に］
［の］</td></tr>
</table>

※［　］は省略可能です。
※1　時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

例：飯田橋を出発して、午前９時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索

「飯田橋から舞浜まで午前９時に到着」「飯田橋から舞浜、朝９時着」など

始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

出発駅・到着駅	日にち		アクション
出発駅名［駅］から 到着駅名［駅］［まで］	［今日］ ［明日］ ［あさって］ ［～月［の］～日］ ［今月［の］～日］ ［来月［の］～日］ ［再来月［の］～日］	［の］	始発 終電 最終

※［　］は省略可能です。

例：舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索

「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

EZナビウォーク「声で目的地検索」話しかたパターン

住所で探す

住所を発声してください。（全国の住所に対応しています。）

お知らせ

- 都道府県名から番地まで通して発声できます。（例：東京都千代田区飯田橋3−10−10）
- 市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます。（例：千代田区飯田橋）

ご注意

- 本内容は2006年１月時点のもので、将来的に予告なく変更される場合があります。

電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

お知らせ

- 正式名称でなくても認識可能な場合があります。
  例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド）
- 所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。
  次のいずれかの方法で発声してください。
  例：飯田橋にあるコンビニを検索する場合
  ①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋 コンビニ

駅／空港で探す

駅名や空港名を発声してください。（全国の駅名／空港名に対応しています。）

ご注意

- 路線名は付けないで発声してください。（JR新宿駅は認識されません。）
- 末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です。（新宿、新宿駅、いずれも可）
- 空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

※本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

主な仕様

au電話本体のスペック、比吸収率（SAR）について

サイズ（幅×高さ×厚さ）	約48mm×102mm×23mm（最厚部25mm）
質量	約120g（電池パック装着時）
連続通話時間	約220分
連続待受時間	約280時間

※ 高さ、厚さは閉じているときの寸法です。また、突起部を除きます。
※ 連続通話時間、連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境や、使用場所の電波状態、設定の状況によっては半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W41SHの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W41SHのSARは0.530W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/

シャープのホームページ
http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

Eメール

項目		制限値
新規作成	宛先	5件（To、Cc、Bccを含む）、合計半角320文字以内※2
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5000文字、半角10000文字
	添付データ※1	ファイル名（半角40文字以内）
		添付件数5件
		最大添付容量500KB（合計）、符号化後685KBまで

項目		制限値
受信	差出人	日時、差出人、宛先（To、Ccを含め半角640文字以内）※3
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5000文字、半角10000文字（10KB）
	添付データ※1	ファイル名（半角128文字以内）※4
		受信可能件数５件
		最大添付容量685KB
受信ボックス	保存容量	約500KB、または最大1000件まで
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの全容量の50%または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約200KB、または最大400件まで
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの全容量の50%または最大200件まで
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※　Eメール送信数は１日最大1000通（宛先数含む）までです。
※1　添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。
・データフォルダでおよそ500KBと表示されているものまでは、添付することができます。
・約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
・送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。
※2　Eメール設定の宛先件数制限が[OFF]の場合、「To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内」となります。
※3　認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。
※4　添付データのファイル名は、データフォルダに保存すると半角40文字に変換されます。

Cメール

項目		制限値
新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信フィルタ	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	200件
	保存期間	無期限
	保護数	100件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護数	25件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

カメラ

項目		仕様
画素数	有効画素数	約200万画素

項目		仕様		
フォト	撮影サイズ 横×縦 ピクセル	ケータイサイズ		120×160
		壁紙サイズ		240×320
		ワイド壁紙サイズ		240×400
		VGAサイズ		640×480
		SXGAサイズ		1280×960
		ワイドサイズ		1600×960
		UXGAサイズ		1600×1200
	ズーム	ケータイサイズ	最大10倍	20段階
		壁紙サイズ	最大５倍	20段階
		ワイド壁紙サイズ	最大４倍	16段階
		VGAサイズ	最大2.5倍	８段階
	撮影可能枚数	最大1000枚（ケータイサイズ、本体保存時）※1		
ムービー	録画サイズ 横×縦 ピクセル	標準Sサイズ		96×80
		標準Mサイズ		128×96
		高品質Mサイズ		128×96
		高品質Lサイズ		176×144
		エコノミー QVGA		320×240
		標準QVGA		320×240
		高品質QVGA		320×240
	録画時間	標準Sサイズ		15秒
		標準Mサイズ		
		高品質Mサイズ		
		高品質Lサイズ		
		エコノミー QVGA、標準QVGA、高品質QVGA	本体30秒／miniSDカード30分	
	ズーム	標準Sサイズ	最大10倍	20段階
		標準Mサイズ	最大10倍	20段階
		高品質Mサイズ	最大10倍	20段階
		高品質Lサイズ	最大８倍	20段階
		エコノミー QVGA、標準QVGA、高品質QVGA	最大５倍	20段階
	録画可能件数	最大1000件※2		

※1　撮影（保存）可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などにより変わります。
※2　録画（保存）可能件数は、撮影条件やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

EZweb

項目		制限値
お気に入りリスト	最大フォルダ数	９個
	フォルダ名	全角14文字、半角28文字
	URLの最大入力数	1024文字
	お気に入りタイトル	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	100件

項目		制限値
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	全角／半角共に1000文字
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角256文字
データフォルダへ保存	ファイル名	全角20文字、半角40文字
	最大登録数	最大1000件
画面メモリスト	タイトル	全角／半角ともに50文字
	最大登録件数	20件
	最大データ量	150KB

au Music Player

項目	制限値
プレイリスト名	全角半角ともに20文字
1プレイリストのトラック登録件数	30件
スピーカーでの連続再生時間（目安）	約5時間
イヤホンでの連続再生時間（目安）	約6.5時間
フォトアルバム総件数	約30件
フォトアルバム画像登録件数	約90件

EZチャンネル

項目	制限値
番組タイトル	全角20文字、半角40文字
全登録可能数	3件
最大番組サイズ	5MB（1番組あたり）
番組ガイドサーバURL	半角256文字
コントロールサーバURL	半角256文字

EZナビウォーク

項目		制限値
Myスポット	登録可能件数	最大30件
	確認レベル	3段階表示（確認レベルA～Cと、画像表示）
	タイトル	全角40文字、半角80文字
GPSメールURL	登録可能件数	1件
	URLの最大入力数	半角256文字
安心ナビ位置確認メール	メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	受信履歴登録可能件数	最大30件
	送信履歴登録可能件数	最大30件
	受信履歴保護可能件数	最大10件
	送信履歴保護可能件数	最大10件

項目		制限値
安心ナビいつでも位置確認	パートナーリスト登録可能件数	最大３件
	パートナーリスト名前の文字数	全角／半角共に12文字
	許可ユーザーリスト登録可能件数（未許可のユーザーリスト含む）	最大５件
	許可ユーザーリスト名前の文字数	最大30件
	確認された履歴の保存可能件数	最大30件
	確認した履歴の保護可能件数	最大10件
	確認された履歴の保護可能件数	最大10件
安心ナビエリア通知	登録可能件数	最大10件
	エリア名称文字数	全角／半角共に12文字
	通知先メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	タイトル文字数	全角／半角共に12文字
	受信履歴	最大30件

EZアプリ（BREW®）

項目	制限値
保存容量	最大255件、最大約48MB

※EZアプリ（BREW®）とデータフォルダで領域を共有しているため、EZアプリ（BREW®）の保存容量はデータフォルダの使用容量により減少します。

データフォルダ

項目		仕様
全データ※1	保存可能件数	最大1000件、最大約48MB※2
	ファイル名	タイトル40byte＋拡張子５byte
フォトフォルダ	保存可能枚数（目安）	ケータイサイズ：1000枚
		壁紙サイズ：1000枚
		ワイド壁紙サイズ：1000枚
		VGAサイズ：約490枚
		SXGAサイズ：約100枚
		ワイドサイズ：約70枚
		UXGAサイズ：約50枚
ムービーフォルダ	保存可能件数（目安）	標準Sサイズ：約780件
		標準Mサイズ：約630件
		高品質Mサイズ：約340件
		高品質Lサイズ：約340件
		エコノミーQVGA、標準QVGA、高品質QVGA：約70件
ユーザーフォルダ	登録フォルダ数	10件
	フォルダ名	14byte

※　データフォルダに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
※　容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
※　画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。
※1　お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。
※2　データフォルダとEZアプリ（BREW®）で保存領域を共有しているため、データフォルダの保存可能容量はEZアプリ（BREW®）の使用容量により減少します。

miniSDカード

項目		仕様
PCフォルダ	1データ最大サイズ	制限なし
	データ名	35byte（拡張子含む）
データフォルダ	登録可能データ件数（1フォルダ）	1000件
	ユーザーサブフォルダ件数	100件
	1データ最大サイズ	制限なし
	ファイル名	タイトル部：40byte+拡張子部：5byte
デジカメフォルダ	登録可能データ件数（1フォルダ）	9999件
	登録可能フォルダ件数	900件
バックアップ	登録可能ファイル数	1000件

miniSDカードのフォト保存可能枚数（目安）

サイズ	2GB※1	1GB	512MB	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB	1枚あたりの保存サイズ
ケータイサイズ（120×160）	60527枚	61927枚	30183枚	15503枚	7793枚	3836枚	1852枚	866枚	約9KB
壁紙サイズ（240×320）	30263枚	20642枚	10061枚	5167枚	2597枚	1278枚	617枚	288枚	約35KB
ワイド壁紙サイズ（240×400）	30263枚	20642枚	10061枚	5167枚	2597枚	1278枚	617枚	288枚	約42KB
VGAサイズ（640×480）	15131枚	8846枚	4311枚	2214枚	1113枚	548枚	264枚	123枚	約100KB
SXGAサイズ（1280×960）	3782枚	1935枚	943枚	484枚	243枚	119枚	57枚	27枚	約500KB
ワイドサイズ（1600×960）	2751枚	1407枚	685枚	352枚	177枚	87枚	42枚	19枚	約700KB
UXGAサイズ（1600×1200）	1891枚	982枚	479枚	246枚	123枚	60枚	29枚	13枚	約1000KB

- miniSDカードに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
- 保存先フォルダの制限値による制約もありますので、ご注意ください。

※1　2GBのminiSDカードはデータの管理方法が1GB以下のカードと異なるため、小さい容量のデータを保存すると保存件数が少なくなることがあります。

miniSDカードのムービー保存可能件数（目安）

サイズ	2GB※1	1GB	512MB	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB	1件あたりの保存サイズ
標準Sサイズ	30990件	15482件	7546件	3876件	1948件	959件	458件	216件	約60KB（15秒）
標準Mサイズ	20660件	12385件	6036件	3100件	1558件	767件	366件	173件	約75KB（15秒）
高品質Mサイズ	12396件	6880件	3353件	1722件	866件	426件	203件	96件	約140KB（15秒）
高品質Lサイズ	12396件	6880件	3353件	1722件	866件	426件	203件	96件	約140KB（15秒）
エコノミーQVGA	3443件	1769件	862件	442件	222件	109件	52件	24件	約550KB（30秒）
標準QVGA	2817件	1407件	686件	352件	177件	87件	41件	19件	約750KB（30秒）
高品質QVGA	2295件	1146件	558件	287件	144件	71件	33件	16件	約850KB（30秒）

- miniSDカードに他に保存されているデータがあると、保存できるムービーの件数は少なくなります。
- 保存先フォルダの制限値による制約もありますので、ご注意ください。

※1　2GBのminiSDカードはデータの管理方法が1GB以下のカードと異なるため、小さい容量のデータを保存すると保存件数が少なくなることがあります。

リセット一覧

リセット操作を行ったときに変更される設定項目は次のとおりです。

設定

リセット対象				機能リセット後の状態	参照ページ
M12　時間／料金目安				ー	P.270
M13　通話料金表示				OFF	P.270
M14　通話料金レート				1.0倍	P.270
M21　着信設定	M211 通常着信	着信音		パターン1	P.272
		着信音量		音量4	P.272
		着信画像		Leaves	P.272
		バイブレータ		OFF	P.272
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.272
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.272
	M212 公衆電話着信	着信音		パターン1	P.273
		着信音量		音量4	P.273
		着信画像		Leaves	P.273
		バイブレータ		OFF	P.273
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.273
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.273
	M213 非通知設定着信	着信音		パターン1	P.273
		着信音量		音量4	P.273
		着信画像		Leaves	P.273
		バイブレータ		OFF	P.273
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.273
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.273
	M214 通知不可能着信	着信音		パターン1	P.273
		着信音量		音量4	P.273
		着信画像		Leaves	P.273
		バイブレータ		OFF	P.273
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.273
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.273
	M215 呼出開始時間	ON/OFF設定		OFF	P.274
		時間設定		3秒	P.274
	M216　受話音量			音量3	P.274
M22 Eメール受信	M221　受信音			パターン1	P.274
	M222　受信音量			音量3	P.274
	M223　受信画像			Leaves	P.274
	M224　バイブレータ			OFF	P.274
	M225 着信ランプ	ランプ色		オーシャン	P.274
		ランプ点滅間隔		パターン1	P.274
	M226　通知時間			5秒	P.274

リセット対象			機能リセット後の状態	参照ページ
M23 お知らせ受信	M231　受信音		パターン1	P.275
	M232　受信音量		音量3	P.275
	M233　バイブレータ		OFF	P.275
	M234 着信ランプ	ランプ色	オーシャン	P.275
		ランプ点滅間隔	パターン1	P.275
	M235　通知時間		5秒	P.275
M24 Cメール受信	M241　受信音		パターン1	P.275
	M242　受信音量		音量3	P.275
	M243　受信画像		Leaves	P.275
	M244　バイブレータ		OFF	P.276
	M245 着信ランプ	ランプ色	オーシャン	P.276
		ランプ点滅間隔	パターン1	P.276
	M246　通知時間		5秒	P.276
M25　効果音	M251 キー操作音	音色	プッシュトーン	P.276
		音量	サイレント	P.276
	M252　OK音	音量	音量2	P.276
	M253　NG音	音量	音量2	P.276
	M254 オープントーン	音量	音量1	P.276
	M255 クローズトーン	音量	音量1	P.276
	M256 充電開始音	音量	音量2	P.276
	M257 充電完了音	音量	音量2	P.276
M26　イヤホン	M261　イヤホン種類		マイクなし	P.277
	M262　音出力先		イヤホン+スピーカー	P.277
	M263 オート着信	時間設定	OFF	P.277
M27 パワーオン	パワーオン音		プリセット (パワーオン音)	P.277
	パワーオン画像		Leaves	P.277
	バイブレータ		OFF	P.277
	ランプ	ランプ色	サファイア	P.277
		ランプ点滅間隔	パターン1	P.277
M28 パワーオフ	パワーオフ音		プリセット (パワーオフ音)	P.278
	パワーオフ画像		Leaves	P.278
	バイブレータ		OFF	P.278
	ランプ	ランプ色	サファイア	P.278
		ランプ点滅間隔	パターン1	P.278
M29 お知らせランプ	不在着信		OFF	P.278
	簡易留守メモ		OFF	P.278
	未読メール		OFF	P.278
	アラーム		OFF	P.278
	EZチャンネル		OFF	P.278

リセット対象			機能リセット後の状態	参照ページ
M31 メインディスプレイ	M311 待受画面	壁紙設定	Leaves（カレンダー）	P.278
		時計／カレンダー設定	表示しない	P.279
		ショートカットアイコン表示	ON	P.279
	M312 視野切替	自動連動設定	マナーモード連動	P.280
		視野ブロック画像	Leaves	P.280
	M313　メール送信画像		Leaves	P.280
	M314　画面表示時間		30秒	P.280
	M315　EZ接続画像		プリセット	P.280
	M316　時報	ON/OFF設定	OFF	P.280
		時刻設定	全時刻OFF	P.280
		時報音	時報音	P.280
		音量	音量３	P.280
		鳴動時間	５秒	P.280
	M317　明るさ設定		9	P.281
M32 サブディスプレイ	M321 待受画面	壁紙設定	Leaves	P.281
		時計表示	アナログ時計	P.281
	M322　通知表示		ON	P.281
	M323　画面表示時間		10秒	P.281
	M324　明るさ設定		9	P.282
M33　照明	M331　通常画面		10秒	P.282
	M332　メール画面		10秒	P.282
	M333　EZweb画面		10秒	P.282
	M334　サブディスプレイ		５秒	P.282
M34 文字表示設定	M341 文字サイズ	入力文字	中	P.282
		メール表示	中	P.282
		EZweb表示	中	P.282
		アドレス帳	中	P.282
	M342　文字書体		通常	P.282
	M343　文字太さ		普通	P.283
M41 セキュリティロック	M411　オートロック		OFF	P.283
	M412 遠隔オートロック	ON/OFF設定	OFF	P.283
		指定時間	３分	P.283
		着信回数	５回	P.283
M42 アクセス制限	M421　ダイヤル発信制限		OFF	P.285
	M422　アドレス帳制限		OFF	P.285
	M423　メール制限		OFF	P.285
	M424　EZweb制限		OFF	P.285
	M425　EZアプリ制限		OFF	P.285
	M426　ハロー制限		OFF	P.285
	M427　シークレット		表示しない	P.285
	M428　PCサイトビューアー制限		OFF	P.286

リセット対象				機能リセット後の状態	参照ページ
M43　着信拒否	M431　指定番号			拒否解除	P.286
	M432　非通知			拒否解除	P.286
	M433　公衆電話			拒否解除	P.287
	M434　通知不可能			拒否解除	P.287
	M435　アドレス帳登録外			拒否解除	P.287
M44　ハロー着信制限				OFF	P.287
M46　発信者番号通知				ON	P.288
M47 PINコード設定	M471 PINコード変更	PIN1コード		—	P.288
		セキュリティ PINコード		—	P.289
		署名PINコード		—	P.289
	M472 入力要否設定	PIN1コード		—	P.290
		セキュリティ PINコード		—	P.290
M48 証明書設定	M481　au証明書取得			—	P.291
	M482　証明書表示			—	P.292
	M483　送出確認設定			ON	P.292
	M484　ルート認証局			すべて有効	P.292
M52 文字入力設定	M521 入力設定	入力方式		かな入力	P.293
		入力予測	近似予測変換	ON	P.293
			連携予測変換	ON	P.293
	M522　定型文編集			—	P.293
M53　電波OFFモード				通話・メール可能	P.294
M54　自動時刻補正				自動補正	P.294
M55 番号付加設定	M551　プレフィックス設定			登録なし	P.294
	M552　市外局番メモリ			OFF	P.294
M56　エニーキーアンサー				ON	P.294
M57　通話中クローズ				終話	P.295
M58 ケータイアップデート	自動設定			ON	P.326
	予約時刻			未設定	P.327
M64　USBケーブル自動起動				接続のたびに選択	P.297

その他の機能

リセット対象		機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
アドレス帳	検索	名前よみ順リスト	—	P.76
	文字サイズ	中	—	P.74
	アドレス	—	登録なし	P.72
	グループ名	—	お買い上げ時の内容	P.74
ペア機能		—	登録なし	P.77
メインメニュー		お買い上げ時の内容	—	P.41
ショートカットメニュー		お買い上げ時の内容	—	P.299
メモ帳		—	登録なし	P.320
貼り付けデータ		—	登録なし	P.68
漢字変換の確定履歴		—	消去される	P.63

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
絵文字／記号の利用履歴			―	消去される	P.65
予測変換の確定履歴			―	消去される	P.63
タイマー	時間設定		3分	―	P.321
	タイマー音		タイマー音	―	P.322
	タイマー音量		音量3	―	P.322
	鳴動時間		15秒	―	P.322
	バイブレータ		OFF	―	P.322
	アラーム優先		OFF	―	P.322
カレンダー／スケジュール／タスクリスト	祝日／記念日設定		お買い上げ時の内容	―	P.306
	休日設定		お買い上げ時の内容	―	P.307
	誕生日表示		OFF	―	P.307
	スケジュール		―	登録なし	P.308
	曜日色変更		日曜日［レッド］、土曜日［ブルー］	―	P.307
	表示切替		1ヶ月表示	―	P.305
	タスクリスト		―	登録なし	P.311
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	設定	OFF	―	P.55
		応答メッセージ	標準	標準	―
				オリジナル：登録なし	―
	応答時間設定		16秒	―	P.56
	簡易留守メモリスト		―	登録なし	―
マナー	マナーモード設定		マナー解除	―	P.57
	オリジナル	着信音量	サイレント	―	P.58
		バイブレータ	ON	―	P.58
		簡易留守メモ	OFF	―	P.58
		応答メッセージ	標準	※	P.58
		応答時間	16秒	―	P.58
アラーム	アラーム設定		登録なし	―	P.304
	時刻		00:00	―	P.304
	繰り返し		なし	―	P.304
	アラーム名		登録なし	―	P.304
	アラーム音		アラーム音	―	P.304
	音量		音量3	―	P.304
	スヌーズ	設定	OFF	―	P.304
		間隔	5分	―	P.304
		繰り返し回数	5回	―	P.304
	鳴動時間		15秒	―	P.304
	通知画像		オリジナル	―	P.304
	バイブレータ		OFF	―	P.304
	アラーム優先		OFF	―	P.304

※オリジナル1、オリジナル2を選択時は、標準に変更されます。

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
フォト	ズーム		±0	—	P.139
	露出補正		±0	—	P.139
	撮影サイズ		壁紙サイズ（240×320）	—	P.139
	画質		ノーマル	—	P.140
	ホワイトバランス		オート	—	P.141
	シーンセレクト		オート	—	P.141
	日付スタンプ		OFF	—	P.142
	特殊効果		OFF	—	P.142
	セルフタイマー		OFF	—	P.138
	連写モード		OFF	—	P.137
	保存先		自動	—	P.143
	ライト		OFF	—	P.138
	シャッター音		シャッター音１	—	P.143
	フレーム		OFF	—	P.142
	補助線表示		補助線を消す	—	P.144
	自動保存		OFF	—	P.144
ムービー	ズーム		±0	—	—
	露出補正		±0	—	—
	撮影サイズ		高品質Lサイズ	—	P.146
	ホワイトバランス		オート	—	P.146
	日付スタンプ		OFF	—	P.146
	特殊効果		OFF	—	P.147
	セルフタイマー		OFF	—	P.146
	音声録音		ON	—	P.147
	保存先		自動	—	P.146
	ライト		OFF	—	P.146
	シャッター音		シャッター音１	—	—
	フレーム		OFF	—	P.146
	補助線表示		補助線を消す	—	—
	自動保存		OFF	—	—
データフォルダ	保存データ		—	登録なし	P.157
	フォルダ		—	全データ、ユーザーフォルダ	P.157
	ソート		保存日時（降順）	—	P.166
au Music Player	プレイリスト		登録なし	お買い上げ時の状態	P.181
	フォトアルバム		—	お買い上げ時の状態	P.187
	オートOFF設定		OFF	OFF	P.192
	サービス利用確認設定		表示する	—	P.192
	スライドショー設定	パターン設定	ワイプイン	—	P.192
		切替時間設定	３秒	—	P.192
		リピート設定	OFF	—	P.192
		ランダム設定	OFF	—	P.192
	プレイリスト作者名設定		登録なし	—	P.192

リセット対象		機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
EZweb	ブラウザ履歴	—	履歴なし	P.203
	画像サイズ設定	標準	—	P.204
	文字サイズ設定	中	—	P.204
	添付データ再生設定	再生する	—	P.204
	ページスクロール設定	1行	—	P.204
	タイトル表示設定	表示しない	—	P.204
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない	—	P.205
	タイムアウト設定	30秒	—	P.205
	一発ジャンプ設定	SH@ez	SH@ez	P.205
	お気に入りリスト	—	登録なし	P.206
	画面メモリスト	—	登録なし	P.207
	カンタンアクセス設定	—	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=	P.205
EZチャンネル	自動更新チェック設定	設定する	—	P.221

リセット対象					機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
EZナビ	EZナビウォーク	Myスポット			—	登録なし ※タイトルの「自宅」は変更されません	P.233
	GPS情報	GPS情報通知設定			ON（確認画面あり）	—	P.246
	ナビパスワード変更				「0000」	—	P.246
	プライバシーフィルタ	アドレス帳登録外			ON	—	P.247
		指定番号拒否			OFF	—	P.247
		指定番号一覧			登録なし	—	P.247
	GPSメールURL				http://walk.eznavi.jp/map/	—	P.247
	安心ナビ位置確認	いつでも位置確認	パートナーリスト		—	登録なし	P.239
			許可ユーザーリスト		登録なし	登録なし	P.240
			確認した履歴		—	登録なし	P.242
			確認された履歴		—	登録なし	P.242
			設定	応答設定	自動（確認なし）	—	P.242
				登録情報受信	受信する	—	P.242
				音／バイブ設定	—	音＋バイブ	P.242
		位置確認メール	起動設定		毎回確認する	—	P.236
			音／バイブ設定		—	音＋バイブ	—
			受信履歴		—	登録なし	P.237
			送信履歴		—	登録なし	P.237
	安心ナビエリア通知	設定	起動設定		毎回確認する	—	P.246
			音／バイブ設定		—	音＋バイブ	P.246
		エリア通知リスト			—	登録なし	P.243
		受信履歴			—	登録なし	P.245
EZアプリ（BREW®）	待受EZアプリ設定				設定OFF	—	P.252
	待受EZアプリ起動時間				２秒	—	P.252
	一発起動設定				設定OFF	—	P.252
	メニュー表示切替				アイコン表示大	—	P.251

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
Eメール	メール自動受信			ON	送信履歴／受信	P.101
	メール受信方法			全受信	履歴：履歴なし	P.101
	バックグラウンド受信			ON	振り分け設定：登録なし	P.101
	添付自動受信			ON	フォルダ名：メインフォルダ	P.101
	フォルダ表示			ON	フォルダ登録：メインフォルダ	P.101
	受信メール自動削除			既読メールのみ	フォルダロック：解除	—
	返信先アドレス			OFF	—	P.102
	差出人名称			OFF	—	P.102
	冒頭文			OFF	—	P.102
	署名			OFF	—	P.102
	返信メール引用			ON	—	P.102
	アドレス自動変更	送信時変更表示		ON	—	P.102
		変更内容編集		お買い上げ時の内容	—	P.102
	宛先件数制限			ON	—	P.103
	クイック返信文			お買い上げ時の内容	—	P.103
	文字サイズ			中	—	P.282
	送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス			—	お買い上げ時の内容	P.88、P.89、P.90
Cメール	署名	設定		OFF	—	P.116
		内容		登録なし	—	P.116
	蓄積機能			選択蓄積	—	P.117
	受信フィルタ	指定番号	設定	OFF	—	P.117
			指定番号一覧	登録なし	—	P.117
		アドレス帳登録外		OFF	—	P.117
		非通知		OFF	—	P.117
		Eメールお知らせ		OFF	—	P.117
	文字サイズ設定			中	—	P.282
	受信ボックス表示切替			本文一覧＋本文５行	—	P.114
	送信ボックス表示切替			本文一覧＋本文５行	—	P.114
	送信ボックス／受信ボックス			—	お買い上げ時の状態	P.112
	送信履歴／受信履歴			—	履歴なし	P.110
Hello Messenger	着信モード			手動応答モード	手動応答モード	P.126
	ハロー着信音	着信音量		音量３	音量３	P.126
		バイブレータ		OFF	OFF	P.126
	フォト受信			ON	ON	P.126
	出力スピーカー			スピーカー	スピーカー	—
	受話音量			音量３	音量３	—

ご注意

- miniSDカードの内容は、メモリリセットを実行してもリセットされません。

お買い上げ時に登録されているデータ

お買い上げ時にW41SHへ登録されている各種データは次のとおりです。

ご注意

- お買い上げ時に登録されている音声データ、画像データ、フォトミキサーテンプレートは、ご自身で削除することはできません。
- サポートブックのデータは削除できます。シャープホームページから再ダウンロードが可能です。
- EZwebなどからダウンロードできるデータは、一覧に含まれません。また、次に記載のデータ以外に、データフォルダから各項目へデータを選択・登録できる機能もあります。詳しくは、「データの登録」(→P.161)をご参照ください。

絵文字

顔文字

<table>
<tr><td>笑い</td><td>(^^)</td><td>(^—^)</td><td>(^^)v</td><td>o(^−^)o</td><td>(*^o^*)</td><td>(^0^)</td><td>(・∀・)</td><td>(￣▽￣)</td><td>o(≧∀≦)o</td><td>(笑)</td></tr>
<tr><td>泣き</td><td>(;_;)</td><td>(・_・、)</td><td>(ノ_・。)</td><td>orz</td><td>(´Д`)</td><td>(ToT)</td><td>(>_<)</td><td>(ノ><)ノ</td><td>o(><)o</td><td>(≧□≦)</td></tr>
<tr><td>焦り</td><td>(^^;</td><td>(^−^;</td><td>f^_^;</td><td>(−.−;)</td><td>(・_・;)</td><td>(´Д`;)</td><td>(°o°;;</td><td>(*_*;</td><td>(￣▽￣;)</td><td>(汗)</td></tr>
<tr><td>驚き</td><td>(−。−;)</td><td>(+_+)</td><td>(?_?)</td><td>(*_*)</td><td>(@_@)</td><td>(°д°;)</td><td>(@▽@;)</td><td>Σ(￣□￣;</td><td>(☆_☆)</td><td>(◎o◎)!!</td></tr>
<tr><td>怒り</td><td>(−.−)</td><td>(^_^メ)</td><td>(−_−メ)</td><td>(−″−;)</td><td>(≧へ≦)</td><td>(`□´)┘</td><td>(≧ε≦)</td><td>(`Δ´)</td><td>(;`皿´)</td><td>(怒)</td></tr>
<tr><td>挨拶</td><td>(^−^)/</td><td>(^∀^)ノ</td><td>(^0^)/</td><td>(*^▽^*)/</td><td>(・o・)ノ</td><td>└|∵|┐</td><td>(^^ゞ</td><td>(;_;)ノ</td><td>m(_ _)m</td><td>m(._.)m</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>p(^^)q</td><td>(−_−)zzz</td><td>(v_v)</td><td>(^_−)−☆</td><td>(*^−')b</td><td>(p_−)</td><td>φ(..)</td><td>(・◇・)</td><td>(^з^)Chu!</td><td>σ(・_・)</td></tr>
</table>

記号

全角記号

空白(スペース) 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐ ／
＼ ～ ‖ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋ － ±
× ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ¢ £ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★ ○ ● ◎
◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ￢ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ∠
⊥ ⌒ ∂ ∇ ≡ ≒ ≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰ ♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯ ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヴ ヵ
ヶ Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ
η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л
М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я а б в г д е ё ж з и й
к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я ─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤
┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑
㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼
∮ ∟ ⊿

半角記号

空白(スペース) ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } ~

定型文

インターネット	1	TEL（お客様のW41SHの電話番号）	返信	1	OKです
	2	（お客様のW41SHのEメールアドレス）		2	NGです
	3	@ezweb.ne.jp		3	ありがとう
	4	.ne.jp		4	ごめんなさい
	5	.ac.jp		5	待ってて
	6	.co.jp		6	今忙しい
	7	.com		7	後で連絡入れます
	8	.jp		8	保留です
	9	.or.jp		9	キャンセルです
	0	http://www.		0	時間がありません
挨拶	1	おはようございます	自作文※	1	——
	2	おやすみなさい		2	——
	3	昨日は、どうもありがとうございました		3	——
	4	行ってきます		4	——
	5	いってらっしゃい		5	——
	6	お疲れ様でした		6	——
	7	お世話になっております		7	——
	8	こんにちは		8	——
	9	こんばんは		9	——
	0	よろしくお願い致します		0	——

※お買い上げ時は、自作文は登録されていません。

索引

G

H

M

N

へ

ほ

ま

む

め

も

ゆ

よ

り

る

れ

ろ

わ

利用許諾契約

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZ・FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以上―

EZテレビ 番組ガイド利用規約

ご利用前に必ず利用規約をお読み下さい。(必須)

■使用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『EZテレビ 番組ガイド』(以下「本サービス」といいます)を利用するためのアプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本使用許諾契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロード及び本サービスのご利用には、通信料がかかります。
(2) 本アプリケーションは、本サービスをご利用いただくためにEZアプリ(BREW®)対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(3) 本アプリケーションを用いて、本サービスのサンプルページの閲覧等、本サービスの一部をご試用いただけますが、本サービスのご利用のためには、別途有料会員登録が必要になります。
(4) 本アプリケーションに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(5) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・リバースエンジニアリング・リバースコンパイル・蓄積又は転送等してはいけません。
(6) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(7) 当社は、お客さまが本使用許諾契約に違反した場合、何らの催告等を要せず直ちに本使用許諾契約を解除することができるものとし、当該解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(8) 当社は、本アプリケーション及び本使用許諾契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(9) お客さまは、本使用許諾契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(10) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本使用許諾契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以上ー

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先:au電話から157〉(以下「当社」といいます)が提供する『EZナビウォーク』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

聴かせて検索 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI 株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『聴かせて検索』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションは、音楽認識結果をお客様へ送付するために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、電話番号、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、沖縄セルラー電話（株）は一切賠償の責任を負いません。
（9）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（10）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（11）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

バーコードリーダー＆メーカー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー＆メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
（14）第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

―以上―

安心ナビ 利用規約

【サービス内容】

KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。
   （1） 安心ナビ位置確認:次の２つの機能を利用することができます。
      ① いつでも位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能
      ① 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能
   （2） 安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。
3. 検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、いつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として１ヶ月分の額を弊社にお支払いいただきます。
4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。
   （1） 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合
   （2） 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合
   （3） 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合
   （4） 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。
3. お客様が本利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。
4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
   （1） au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
   （2）【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
   （3） 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
   （4） 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
   （5） 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を継続することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権/個人情報】

1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
   （1） 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
   （2） 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと
2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】

1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
   （1） 検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
   （2） 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
   （3） 検索者及び披検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
   （4） 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
   （5） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）

（6） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
（7） 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
（8） 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
（9） 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
（10）その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
（11）安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
（12）法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
（13）安心ナビを営利目的で利用しないこと。
（14）利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。

3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
（1） 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
（2） 被検索端末の電源が入っていない場合。（バッテリー切れを含みます。）
（3） 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
（4） 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

【サービスの中止及び中断】

1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

【免責事項】

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

【通信料】

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】

弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更または廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

ー以上

＜「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意＞

●以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取るとができません。

①お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
・電源が入っていない
・圏外または電波の届かない場所にある
・通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態

●お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。

●お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

<「安心ナビ位置確認」(いつでも位置確認)をお使いいただく際のご注意>

●以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。

①他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません。(パートナーリストへの登録情報を受けとれません。)

②許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。

●お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。

●お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動(確認画面なし)」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます。(お買い上げ時には「自動(確認画面なし)」に設定されています。)

●以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。

①お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。

②お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。

③お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動(確認あり)」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合

●「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。

①お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合
(削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります)

②お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります

●お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料/パケット通信料が課金されます。

<「安心ナビ位置確認」(位置確認メール)をお使いいただく際のご注意>

●以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。

①他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合

●以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。

①お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合

●お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料/パケット通信料が課金されます。

<「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意>

●以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。

①お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。

②お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。

●「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。

●「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。

①お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合
（削除前の条件での位置確認および通知は行われません）

●お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

■お知らせ

• 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

助手席ナビ 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。
なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

うたとも 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社（以下「当社」といいます。）がソニー株式会社との協業により提供する『うたとも』（以下「本サービス」といいます。）を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。

1. 本サービスは、当社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー」といいます。）が提供する携帯電話向けインターネット接続サービスEZweb（以下「EZweb」といいます。）の利用者に対して、当社が別に定めるWebページ、マニュアル等の定めに従い、楽曲に関する各種情報提供や他の利用者とのコミュニティ形成の支援などを行うサービスです。なお、本サービスには「有料メニュー」と「無料メニュー」とがあり、「有料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの全てをご利用いただけますが、「無料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの一部のみのご利用とさせていただきます。
2. 本サービスの「有料メニュー」のご利用には、EZweb に係るパケット通信料の他に、本サービスの利用料（以下「本サービス利用料」といいます。）が必要になります。
なお、「無料メニュー」をご利用の場合には、本サービス利用料は無料ですが、EZwebに係るパケット通信料はかかります。
   ① 本サービスの「有料メニュー」をご利用のお客さまは、所定のページにアクセスして必要事項及びお客さまの有するプレミアムEZパスワードを入力して下さい。
   ②「無料メニュー」をご利用のお客さまは、当社所定の別に指定する手続きを行ってください。
   当社がかかる入力、又は手続きを認証した時点で、お客さまと当社との間の本サービスの利用に係る契約（以下「本利用契約」といいます。）が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。また、「有料メニュー」をご利用のお客さまについては、かかる本利用契約の締結の時点をもって本サービス利用料が課金されます。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約が解除されたことがある場合又はその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。
3. お客さまは、前項に従い入力した事項を変更する場合、自己の責任において、速やかに当社の定める変更手続きを行うものとします。
4. お客さまが当社が別に指定するWebページ（以下「会員ページ」といいます。）において公開した自己のプロフィール、楽曲の視聴情報等（以下「会員情報等」といいます。）や本サービス所定のWebページや他のお客さまの会員ページに発信するコメント等（以下「コメント等」といいます。）の内容は、お客さまの意思と責任の下に公開、発信されるものであり、お客さまは、公開、発信した情報等及びコメント等（以下併せて「情報等」といいます。）について一切の責任を有するものとします。当社は、情報等について何らの保証もするものではなく、また、これを監視する義務を負うものではありません。
5. お客さまは、当社が当社所定のWebページにてお客さまの情報等を公開し、会員ページへのリンクを設定することを承諾するものとします。
6. お客さまは、本サービスに係るアプリケーションを起動した時に、お客さまが利用するau携帯端末において再生された楽曲の再生履歴及びEZ番号がEZwebを通じて当社のシステムに送信され（かかる送信のためのEZwebに係るパケット通信料はお客さまの負担となります。）、当社が当該再生履歴及びEZ番号を、本サービスにおいてお客さまに提供する各種情報の作成やお客さまに他のお客さまを紹介する目的で利用することを承諾するものとします。
7. お客さまは、お客さまが他のお客さまの会員ページにアクセスした場合、当該会員ページに会員情報等が表示され、自己の会員ページへのリンクが設定されることを承諾するものとします。

8. 情報等の著作権（但し、公開、発信の時点で第三者に帰属するものを除きます。）はそれを公開、発信されたお客さまに帰属するものとします。但し、お客さまは、当社による本サービス又はこれに関連するサービスの宣伝、利用促進、出版等を目的とした情報等の使用について、当該情報等を無償かつ無期限で利用することができる非独占的な権利を許諾し、かつ当社及び当社の指定する者に対し著作者人格権を行使しないものとします。
9. 本サービス利用料は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます。（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）
10. 本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。但し、本利用契約を締結された日の属する月に当該契約が解約等により終了した場合は、1ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。
11. お客さまが沖縄セルラーと携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、

    ①本サービス利用料に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、当該譲渡について、お客さまへの個別の通知又は譲渡承諾の請求は行いません。

    ②本サービス利用料は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。
12. お客さまは、本サービスのご利用にあたり、以下の行為及びその虞のある行為を行わないものとします。

    ①当社が事前に書面で許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為

    ②他人の身体、生命、自由、名誉、財産等に対して害悪を加える行為

    ③不倫・援助交際・売春・買春等の勧誘行為

    ④氏名、住所、電話番号、メールアドレスその他の個人情報を掲載する行為

    ⑤青少年の性的感情を著しく刺激する等、その健全な育成を阻害すると判断される行為

    ⑥第三者の特許権、商標権等、著作権、企業秘密等の知的財産権を侵害する行為

    ⑦第三者の信用若しくは名誉を侵害し、又は第三者のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為

    ⑧虚偽の又は誤解を招くような情報等を掲載する行為

    ⑨犯罪行為をすること又はこれを助長する行為

    ⑩選挙の事前運動、選挙活動又はこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為

    ⑪本サービスの運営又は他のお客さまによる本サービスの利用を妨害し、若しくはそれらに支障をきたす行為

    ⑫公序良俗又は法令に反する行為

    ⑬他人に不当に不利益を与える行為

    ⑭特定の個人又は団体を誹謗中傷する行為

    ⑮自己又は第三者の営業に関する宣伝を主たる目的とする行為

    ⑯物品の売買又は譲渡を目的とする行為

    ⑰金銭の貸借等を目的とする行為

    ⑱その他当社が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為
13. 当社は、情報等が前項各号のいずれかに該当すると判断する場合は、お客さまの承諾なく当該情報等を削除することができるものとします。
14. お客さまは、自己の会員ページにおいて、第13項各号のいずれかに該当する情報等が公開、発信されていないかどうかを適宜確認するものとし、万一、当該情報等を発見したときは、当該情報等を削除するなど適切な対応を行うものとします。
15. お客さまが本利用契約を解約される場合は、お客さまの利用するau携帯端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。

16. お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。
17. お客さまと当社との間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。
18. 当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報については、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。
19. 当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料を支払わない場合、その他本利用契約に違反した場合は、何ら通知又は催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、又は本利用契約を解除することができます。
20. 本利用契約が解除された場合、当社は、お客さまの情報等を全て消去できるものとします。
21. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。

①本サービスで使用する設備の保守点検又は修理を行う場合。

②火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。

③その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。
22. 本サービスの利用にあたり当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
23. 当社は、本サービス及び本利用規約を予告なく改定、追加、変更又は廃止することができるものとします。
24. お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡し、又は自己若しくは第三者のために担保に供することはできません。
25. 本サービス又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

電子ブックビューア 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社、シャープ株式会社<連絡先:sstbooks-e@sst.ne.jp>(以下「当社」といいます)が提供する『電子ブックビューア』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、当社による電子書籍コンテンツサービスのために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、データフォルダのファイルを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、シャープ株式会社に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社ら及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーションまたはEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以上ー

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2006年7月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries–Cuba, Iran, Libya, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

Openwave, Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc. の商標です。
その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。
Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners. Copyright©2001–2005 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

miniSDは、SDアソシエーションの商標です。

The "RSA Secure"AND"Genuine RSA"logos are trademarks of RSA Data Security,Inc.

本製品はデータ放送BML ブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
Copyright© 1996–2006 ACCESS CO., LTD.

本製品はデータ放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。NetFront、Media:/メディアコロンは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
Copyright© 2005–2006 ACCESS CO., LTD.

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003–2006 ACCESS CO., LTD.

本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003–2006 ACCESS CO., LTD.

本製品はデータ同期機能として、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。
Copyright© 2004–2006 ACCESS CO., LTD.

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

BREW® 及びBREW® に関連する商標は、QUALCOMM 社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by QUALCOMM Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. QUALCOMM Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. QUALCOMM Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
4,901,307 5,056,109 5,101,501 5,109,390 5,228,054 5,267,261 5,267,262
5,337,338 5,414,796 5,416,797 5,490,165 5,504,773 5,506,865 5,511,073
5,535,239 5,544,196 5,568,483 5,600,754 5,657,420 5,659,569 5,710,784
5,778,338

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://www.opera.comをご覧ください。

Microsoft®、Windows® は米国Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
Microsoft®, Microsoft® PowerPoint® は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International,Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

うたとも™ はソニー株式会社の商標です。

IrDA Protocol Stack 「DeepCore®3.0」© ITX E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

本製品はYamashita Kohei/mountain mauntainの所有するキャラクターや画像を搭載しています。
Copyright © Yamashita Kohei/mountain mauntain

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、Flash LiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

CP8 PATENT

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright ©1998-2003 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright ©1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR APARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

au by KDDI

W41SH
by SHARP

クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
フリーコール **0077-7-111**
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の『取扱説明書』をご覧ください。

■アドレス帳から電話をかける

1 待受画面で㊞
アドレス帳が表示されます。
2 相手のアドレスを選択▶■（選択）
アドレス帳一覧から、相手のアドレスを選択します。
3 かけたい電話番号を選択▶ペア
アドレス内容表示画面で、かけたい電話番号を選択しておきます。

■アドレス帳に登録する

1 待受画面で㊞を長押し
アドレス帳登録画面が表示されます。
2 項目選択▶■（選択）
3 必要な登録項目を入力▶■（決定）
4 アプリ（登録）

■Eメールを送信する

1 待受画面で✉
2 ［新規作成］を選択▶■（選択）
3 ［宛先］を選択▶■（選択）▶［直接入力］を選択▶■（選択）▶宛先を入力▶■（決定）
4 ［件名］を選択▶■（選択）▶件名を入力▶■（決定）
5 ［本文］を選択▶■（選択）▶本文を入力▶■（決定）
6 アプリ（送信）

■データを添付する

1 送信メール作成画面で［添付］を選択▶■（選択）
2 データの種類を選択▶■（選択）▶データを選択または作成

■受信メールを見るには

1 待受画面で✉▶［受信ボックス］を選択▶■（選択）
未読メールのあるフォルダには、未読件数が表示されます。
2 フォルダを選択▶■（選択）
メール一覧が表示されます。
3 読みたいメールを選択▶■（選択）

■受信メールへ返信する

1 メール内容詳細画面で㊞（メニュー）
メニューが表示されます。
2 ［返信］を選択▶■（選択）
差出人のメールアドレスが入力済みの送信Eメール作成画面が表示されます。

■Cメールを送信する

1 待受画面で✉を長押し
2 ［新規作成］を選択▶■（選択）
3 ［宛先］を選択▶■（選択）▶［電話番号入力］を選択▶■（選択）▶電話番号を入力▶■（決定）
4 ［本文］を選択▶■（選択）▶本文を入力▶■（決定）
5 アプリ（送信）

■受信メールを見るには

1 待受画面で✉を長押し
2 ［受信ボックス］を選択▶■（選択）
3 未読メールのあるフォルダを選択▶■（選択）
フォルダ表示を［ON］にしていると、未読メールの件数が、フォルダの横に表示されます。
4 読みたいメールを選択▶■（選択）

■文字を入力する

1 文字入力画面でよみを入力
ダイヤルキーを使い、ひらがなでよみを入力します。画面下に予測変換候補が表示されます。
2 変換したいときに▢
予測変換候補ウィンドウへカーソルが移動します。
3 ✣で変換候補を選択▶■（確定）

■絵文字／記号／顔文字を入力する

1 文字入力画面でアプリ（😀・記・顔）
絵文字一覧が表示されます。✣で記号を選択し、■（選択）で入力できます。
2 アプリ（😀・記・顔）で記号・顔文字一覧画面へ切り替え

■スケジュールを登録する

1 待受画面で■▶［カレンダー］を選択▶■（選択）
2 ㊞（メニュー）▶［新規登録］を選択▶■（選択）▶［スケジュール］を選択▶■（選択）
3 必要な項目を入力
4 アプリ（登録）

■カレンダーを表示する

1 待受画面で■▶［カレンダー］を選択▶■（選択）

■マナーモードを設定する

1 待受画面で◁
2 マナーモードの種類を選択▶■（決定）

■マナーモードをすばやくONにする

待受画面で#を長押し
◁を長押ししてもONにできます。

■マナーモードを解除するには

待受画面で#を長押し
◁を長押ししても解除できます。

キリトリ線

フォトを撮影する

1 待受画面で■
2 ［フォト］を選択▶■（選択）
3 ⓜ（メニュー）▶［撮影サイズ］を選択▶■（選択）▶使用する撮影サイズを選択▶■（選択）
4 ■（撮影）▶■（保存）

本体を閉じたまま撮影する

撮影：■
保存：■

ムービーを録画する

1 待受画面で■
2 ［ムービー］を選択▶■（選択）
フォトモード起動中は、ⓐ（ムービー）でムービーモードへ切り替えできます。
3 ■（録画）で録画開始
4 ■（停止）で録画終了▶■（保存）

本体を閉じたまま撮影する

録画：■
録画終了：■
保存：■

EZナビを利用する

1 待受画面で■
2 ■で［EZナビ］を選択

現在地の地図を表示する

3 ［EZナビウォーク］を選択▶■（選択）
4 ［現在地マップ］を選択▶■

安心ナビ位置確認を利用する

3 ［安心ナビ位置確認］を選択▶■（選択）

安心ナビエリア通知を利用する

3 ［安心ナビエリア通知］を選択▶■（選択）

EZ「着うたフル®」を利用する

「着うたフル®」をダウンロードする

1 待受画面で■▶［EZ Music!へ接続］を選択▶■（選択）
2 画面の指示に従って操作する

「着うたフル®」を再生する

1 待受画面で■▶［ミュージックフォルダ］を選択▶■（選択）
2 ［着うたフル］を選択▶■（選択）
3 再生したい楽曲を選択▶■（選択）

EZ・FMを聴く

1 待受画面で■▶［EZ・FM］を選択▶■（選択）
2 ■でラジオ局を選択
■で周波数エリアを選択し、■で手動でチューニングできます。

au Music Playerで音楽を聴く

1 待受画面で■▶［au Music Player］を選択▶■（選択）
2 ［ライブラリ］を選択▶■（選択）▶［全曲一覧］を選択▶■（選択）▶楽曲を選択▶■（▶）

基本的なキー操作

■ 一時停止／再生
■ 音量調節
■ 曲戻し（長押しで巻き戻し）
■ 曲送り（長押しで早送り）
ⓐ 再生画面を、プレイリスト再生画面→プレイリスト情報画面→プレイヤー再生画面の順に切り替え

聴かせて検索で楽曲情報を取得する

1 待受画面で■▶［au Music Player］を選択▶■（選択）
2 ［聴かせて検索］を選択▶■（選択）
3 ［音楽検索開始］を選択▶■（選択）
4 画面に表示された電話番号で■
アナウンスのあとでW41SHをスピーカーなどの音源に向けて聴かせます。
5 検索結果が表示される

詳細機能およびその他の機能について知りたい方は、EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。

〈アクセス方法〉
ⓔ▶［トップメニュー］を選択▶■（選択）▶［auお客さまサポート］を選択▶■（OK）▶［調べる］を選択▶■（OK）▶［オンラインマニュアル］を選択▶■（OK）

キリトリ線

区点コード一覧

● 区点コード一覧の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
					あ					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
					い					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
					う					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
					え					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
					お					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
					か					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
207	贋	雁	頑	顔	願					
					き					
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
					く					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
					け					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
					こ					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
					さ					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
― し ―										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
― す ―										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
― せ ―										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
332	全	禅	繕	膳	糎					
― そ ―										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
― た ―										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
― ち ―										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
― つ ―										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
― て ―										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
― と ―										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
― な ―										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
― に ―										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
― ぬ～の ―										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
― は ―										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
― ひ ―										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
― ふ ―										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
― へ ―										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
― ほ ―										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
― ま ―										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
― み ―										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	熙	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

「W41SH」をお買い上げのお客様へ

このたびは、「W41SH」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご利用前に以下の内容をお読みください。

■お知らせ■

●フォト／ムービーの保存先について（取扱説明書：143 ページ、146 ページ）

撮影したデータの保存先に「自動」を選択すると、フォトモードの場合、ワイド壁紙サイズ以下は本体に、VGA サイズ以上は miniSD™ メモリカードに保存されます。ムービーモードの場合は、高品質 L サイズ以下は本体に、エコノミー QVGA 以上は miniSD™ メモリカードに保存されます。

●ムービー撮影時のモバイルライトについて（取扱説明書：146 ページ）

ムービーモードでは、「ライト」の設定を「OFF」にしていても、撮影中はいたずら防止のため、モバイルライトが弱く点灯するようにしています。電池の消耗にご注意ください。

●ムービー撮影時の日付スタンプについて（取扱説明書：146 ページ）

・日付スタンプが入力される設定になっているとき、撮影時は設定内容がモニター画像の右下に表示されます。
・実際に記録される日付スタンプは、テロップとして付加され、画像には表示されません。
・ムービー編集でテロップ編集を行うと、日付スタンプは削除され、新しいテロップが有効になります。

●ムービー再生時の全画面表示について（取扱説明書：152 ページ、209 ページ）

ムービー（EZ ムービー含む）の再生時に全画面表示に切り替えると、高品質 M サイズ以下は拡大表示に、高品質 L サイズ以上は 90 度回転した実寸表示になります。

●パワーオン音設定について（取扱説明書：277 ページ）

パワーオン音設定（M271）は、電源を入れたときに音でお知らせする機能ですが、著作権付きのサウンドデータを設定することはできません。ダウンロードした着信メロディなどはご注意ください。

●文字太さ設定について（取扱説明書：283 ページ）

文字太さ設定（M343）で太さを設定しても、EZweb、EZ アプリ、PC サイトビューアー、Hello Messenger、au Music Player 等は、文字が細く表示されます。

（裏面もご覧ください。）

■お詫びと訂正■

取扱説明書の記載内容に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに以下訂正させていただきます。

訂正箇所	誤	正
55 ページ 「不在着信の確認」 手順１の補足	サブディスプレイに着信履歴が表示されている場合は‥‥‥	サブディスプレイに不在着信が表示されている場合は‥‥‥
162 ページの表 「EZ ムービー」	画像のみ： 通常／指定着信画面、メール接続アニメ	画像のみ： 通常／指定着信画面
162 ページの表 「グラフィック」	アニメ： 通常／指定着信画面、メール接続アニメ	（削除）
162 ページの表 「フォトミキサー」	コレクション（アニメ）： 通常／指定着信画面、メール接続アニメ	（削除）
162 ページの表下	※2 音声が含まれているムービーおよびアニメ＆メロディデータを［音］に設定すると、‥‥‥	※2 音声が含まれているムービーを［音］に設定すると、‥‥‥
163 ページ 「PIM 情報を選択して登録」 vCard をアドレス帳に登録する場合（手順２）	ⓜ（メニュー）▶［登録］を選択▶▣（選択）▶▣（決定）	ⓜ（メニュー）▶［登録］を選択▶▣（選択）▶［はい］を選択▶▣（決定）▶グループを選択▶▣（選択）▶アドレス帳 No. を選択▶▣（登録）
250 ページ 「お知らせ」（右側）	・Ｃメールを受信した場合は、着信音やバイブレータは動作しません。アイコンを表示してお知らせします。EZ アプリは継続します。	・Ｃメールを受信した場合は、着信音やバイブレータが動作しないことがありますが、アイコンを表示してお知らせします。EZ アプリは継続します。
286 ページ 「指定番号〈M431〉」の表 「拒否メッセージ２」	「発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に 186 を付けておかけ直しください」とメッセージを再生後、通話を切断	グレーで表示され、選択できません。
287 ページ 「公衆電話〈M433〉」 手順３の補足	以降の操作は、「非通知〈M432〉」（→ P.286）の手順４からをご参照ください。	以降の操作は、「指定番号〈M431〉」（→ P.286）の手順５からをご参照ください。「拒否メッセージ２」の項目は、グレーで表示され、選択できません。
287 ページ 「通知不可能〈M434〉」 手順３の補足		
289 ページ 「セキュリティ PIN コードを変更する」 手順２の補足	４〜８桁の現在の PIN1 コードを入力します。画面には‥‥‥	４〜８桁の現在のセキュリティ PIN コードを入力します。画面には‥‥‥
296 ページ 「ファイル受信」 手順４の補足	選択されたタスクリストにチェックマークが付きます。再度‥‥‥	選択されたリストにチェックマークが付きます。再度‥‥‥

TCAUZA050AFZZ　06J 167.0 YM TK②

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

EZwebからは

アクセス方法 ∞ 5 5 7 5 6 または

EZ ▶トップメニュー ▶ au お客さまサポート ▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

一般電話からは

フリーコール **0077-7-111**

（通話料無料）

au 電話からは

局番なしの157番

（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

発売元：KDDI（株）
　　　　沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社

2006年8月　第1版

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

TINSJA185AFZZ
06H 144.0 YM TK404①